原田地区遺跡群

1993

筑紫野市教育委員会

原 田 地 区 遺 跡 群

―原田土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概報―

筑紫野市文化財調査報告書
第　37　集

1 9 9 3
筑紫野市教育委員会

序

原田は、江戸時代には長崎街道・筑前六宿の一つとして栄え、また福岡藩の最南端にあたり筑後国久留米藩と肥前国対洲領に国境を接しており、関番所を置くなど国境の町として重要な役割を担っていました。

このたび当地において原田土地区画整理事業を実施するにあたり、昭和58年から平成３年にかけて埋蔵文化財の調査を実施した「原田地区遺跡群」の発掘調査概報を発刊することになりました。

調査では、おもに弥生時代から古墳時代にかけての貴重な遺跡を、数多く発見することができました。

しかしながら、すでに国指定史跡として保存されている五郎山古墳をのぞいて、これらの遺跡を皆様に直接ご活用いただけるような形で保存できなかったことは大変残念でありますが、この貴重な経験を今後に生かしていきたいと考えております。

なお、調査概報の発刊にあたりまして地元の方々をはじめ、調査にご理解とご協力をいただいた多くの方々に心からお礼を申し上げますとともに、本書が文化財の普及活用に広く利用されることを切に希望するものであります。

筑紫野市教育委員会
教育長　永 渕 正 敏

例　　　言

1．本書は、福岡県筑紫野市美しヶ丘北１丁目～４丁目、南１丁目～７丁目に所在する原田地区遺跡群の文化財調査概報である。

2．調査は原田土地区画整理組合の委託を受け、昭和58年から平成３年にかけて筑紫野市教育委員会が実施した。

3．本書使用の遺構実測図は、各調査員ならびに調査補助員があたった。

4．本書使用の遺物実測図は、渡辺和子、森山栄一、梶原俊之、渋谷格、石黒茂都美、入江比呂子、加治屋真由美、斉田悦子、新開智子、鶴味加代子、長野智恵子、平山美代子、福嶋美子、山本由紀子があたった。

5．本書使用の写真撮影のうち遺構は各調査員が担当し、遺物は向田雅彦があたった。

6．本書使用の製図は石黒茂都美、鶴味加代子があたった。

7．本書に使用した方位は磁北である。

8．本書に使用した事業地内の現況測量図は、昭和55年に原田土地区画整理組合が作成したものを加筆、修正して使用した。

9．鉄器の保存処理は、九州歴史資料館の横田義章氏にお願いした。

10．出土した人骨の鑑定は九州大学医学部解剖学教室の中橋孝博氏、田中良之氏（九州大学文学部）にお願いした。

11．本書の編集、執筆は草場啓一があたった。

12．本書で使用した遺構の名称並びに分類は、原則として各調査担当者のをそのまま使用した。

13．調査によって得られた資料は、市教育委員会が保管している。

本　文　目　次

表　目　次

付　図　目　次

図　版　目　次

写真図版目次

Ⅰ　調査に至る経過

昭和47年、福岡県は第一期県中期計画を発表した。これは近年著しい福岡・久留米両都市圏の人口急増に対処するため、福岡市を中心とする福岡都市圏の南端に位置する筑紫野市と、久留米市を中心とする久留米都市圏の北端に位置する小郡市とにまたがる本地域に、良好な生活環境を有するニュータウン（総開発面積701ha・計画人口42,000人）を建設するという西日本屈指の規模を持つ構想であった。これを受けて筑紫野市並びに小郡市の両市でニュータウン総合開発協議会を設け、基本構想・基本計画の策定を行い、土地区画整理法に基づく組合施行・公共団体施行の区画整理事業（筑紫野市は３組合・１公共団体）とし、昭和56年８月市街化区域並びに都市計画施設等の計画決定をみた。

これに併せて、地元原田地区では原田土地区画整理事業計画（施行面積144.3ha）の具体化へ向けて準備に入り、昭和54年には原田土地区画整理組合設立準備委員会が発足、昭和58年２月には土地区画整理組合の設立が認可された。

昭和57年８月筑紫野市教育委員会に対し、原田土地区画整理組合設立準備委員会から「土地区画整理事業地内に所在する埋蔵文化財発掘調査の早期実施」についての要望がなされた。これを受けて市教育委員会は、県教育委員会の指導を受けながら事業地予定地内に所在する埋蔵文化財の保存について具体的協議に入るとともに、その所在を確認するための確認調査を実施した。調査は、一部重機による試掘調査を実施するも、設立認可以前という状況から分布調査が中心となり埋蔵遺跡の把握は困難を極めたが、事業予定地全域に弥生時代から歴史時代にかけての集落跡や墓地、古墳等が点在することを確認したが、その詳細は不明な点が多かった。

このような状況の中で市教育委員会と県教育委員会並びに原田土地区画整理組合と筑紫野市区画整理課を中心とする関係機関で協議を進めた結果、既に国指定史跡として保存されていた『五郎山古墳』をあらためて史跡公園として整備するほかは、記録保存の為の発掘調査を実施し、遺跡の重要性が明らかになれば現状保存を検討するということで合意した。

これに基づき、既に認可されていた原田土地区画整理組合と昭和58年４月１日『筑紫野市原田土地区画整理事業予定地内埋蔵文化財発掘調査委託契約書』並びに『昭和58年度筑紫野市原田土地区画整理事業地内埋蔵文化財発掘調査協定書』を締結し、同年８月から発掘調査を開始した。

年度別事業内容

昭和57年度　分布調査・試掘調査
昭和58年度　合ノ原遺跡の一部・平遺跡
昭和59年度　合ノ原遺跡・大浦遺跡
昭和60年度　巡り尾Ⅱ遺跡・真竹遺跡の一部・須川遺跡
昭和61年度　巡り尾Ⅰ遺跡
昭和62年度　巡り尾Ⅰ遺跡・不別当遺跡・合ノ原遺跡の一部・真竹遺跡
昭和63年度　前小原遺跡
平成元年度　調査なし
平成２年度　町口遺跡
平成３年度　前小原遺跡の一部

調査の体制

（敬称略）

原田土地区画整理組合

総　括	原田土地区画整理組合	理　事　長	田中範隆
事務局	原田土地区画整理組合	事務局長	松本正己（前任）
			児玉光東（前任）
			谷田部 賢次
		工事課長	米田耕治（前任）
			寺本泰男
		工事担当	木村和真（前任）
			宿利正裕（前任）
			古川克彦

筑紫野市教育委員会

総　括	筑紫野市教育委員会	教　育　長	松田康男（前任）
			永渕正敏
庶　務	筑紫野市教育委員会	教育部長	岡部 隆太郎
		社会教育課長	松浦利春（前任）
			山村　茂　（前任）
			川原孝之（前任）
			竹田征治
		社会教育係長	豊福茂美（前任）
		文化財係長	高原　健　（前任）
		文化財担当係長	山野洋一
		文化財担当技師	草場啓一
調　査	筑紫野市教育委員会	文化財担当係長	山野洋一
		文化財係主査	長野卓二
		文化財担当技師	草場啓一
			渡辺和子
			森山栄一
			小林康弘（現春日中学校教諭）
			新開哲士（現学業院中学校教諭）
			永野 美智雄（現玄海中学校教諭）
		文化財係嘱託	末永弥義（現豊津町教育委員会）
			梶原俊之
			向田雅彦（現鳥栖市教育委員会）

調査関係者（順不同　敬称略）

調査補助員

安部　登喜義　藤村　卓　村田　文秀　白木　守　濱田　学　（以上別府大学）

久野　孝一（山口大学）　杉本　和子（京都女子大学）中園　成生　日野　孝司

現場作業員

秋山さち子	天野　弥平	天本　貞子	有田季公子	粟津　充	安納ミサ子
池田　公重	石原　武夫	石原みよし	市川　大助	市川チズ子	伊藤　恵子
伊藤　雅和	伊藤ユリ子	井口　勝子	岩本　正子	内山　啓子	梅林　正成
大石　和則	大石　鈴江	大石　昌弘	大原　開	岡部　敏	岡部　供喜
岡部　幸則	鬼木岩五郎	鬼木　公平	鬼木太美男	鬼木　久枝	鬼木　正俊
鬼木マサノ	尾花　暢一	鏡山　澄子	柿原　智子	角田　秋信	片田　清子
岸　みちえ	岸本美也子	木下博悠紀	木下　睦子	木村　文子	行徳三佐保
草場　拓子	楠田　正喜	久保キン子	久保　誠	古賀寿美子	児玉カヨ子
児玉　憲子	坂口　一郎	坂本　康浩	佐藤　利夫	沢田チズ子	沢田つち江
沢田　安則	舌間　憲治	島田　正浩	新徳　信代	高石　光幸	高石ヤヨイ
高田　光子	田尻千鶴子	田中キヨ子	田中　源治	田中しげ子	田中スマ子
田中　靖子	田中　隆之	田中　照子	田中　初子	田中ひろ子	田中マス子
田中美智子	田中　泰彦	田中ユキエ	田中　喜子	田中　律子	寺崎キヨ子
寺崎　隆行	砥上　嘉蔵	砥上　好美	砥板　輝男	飛松　和明	飛松　広美
仲　タツ子	中尾　淑子	中島　茂実	中島　昌隆	楢木ウメ子	楢木キリ子
楢木　敬子	楢木スガノ	楢木　強	楢木　友助	楢木　久枝	楢木美智子
楢木　涼子	馬場　明浩	日永田正彦	平島　久恵	福島　澄子	福住九州男
藤井　昭信	藤井　澄子	藤井るりえ	藤田　勇	古川　重徳	政田　健
松尾千代子	松田　民子	松田　輝代	松田　運	真名子正義	村上　智裕
森山　公	矢田　功一	柳　マチ子	八尋　昭子	八尋　絹子	八尋　慎悟
八尋　剛	八尋フジ子	八尋フミエ	山内カズエ	山内　勝栄	山内　寛正
山内さのえ	山内　百香	山崎　毅	山長　恒夫	行武スナオ	横尾フジ子
吉田アサヨ	吉富　澄子	吉野マサ子	和田　静子		

室内整理補助員

天本　早佳	石黒茂都美	黒岩　由美	新開　智子	鶴味加代子	長野智恵子
日永田能成	福嶋　美子	藤野　良子	森田くみ子	森部　順子	山内　妙子
山崎　順子	山田　年美	山本由起子			

室内整理作業員

荒木　薫	荒木香代子	井手　文代	井上　惇子	今石　惇子	今西　弘子
入江比呂子	上田トシ子	大平　繁子	加治屋真由美	加藤富美子	菊地　礼子
古賀　和子	古賀　妙子	許斐とみ子	小柳　光子	近藤　暢子	斎田　悦子
酒井シズエ	坂口ハツエ	佐藤　千春	島田　徳子	宗　和代	高石　九美
竹田スミ子	竹田まち子	田中　妙子	鳥越　順子	中島　清美	中島　勇子
中山　純子	永尾　美子	林田　由美	原口　邦子	平島　知子	平山美代子
藤井　恵子	松石かをる	松尾　敦子	松岡加津子	村上　喜代	村上　博子
本村　和子	森木　秀美	吉留　優子	渡辺　美幸	和田　春代	

Ⅱ　位置と環境

筑紫野市は、福岡県の南西部に位置し福岡都市圏の南端にあたる。市域は東西87.6㎞、南北14.1㎞、総面積87.6㎢で、蝶が羽を広げた形をしている。この蝶の胴部にあたる南北にのびる狭隘な平野部＝二日市地峡帯に市街地が形成されている。

東は宝満山系、西は背振山隗により狭められた二日市地峡帯（幅約２㎞）は、福岡平野と筑後平野を繋ぐ回廊の役割を持ち、現在は国道３号線、鳥栖・筑紫野有料道路、九州縦貫自動車道、ＪＲ鹿児島本線、西鉄大牟田線など九州を南北に縦断する主要な幹線交通路が集中しておりまた北九州、筑豊に直結する国道200号線、ＪＲ筑豊本線や甘木・日田に通ずる国道386号線などはこの地を分岐点とするなど九州に於ける交通網の重要な要となっている。

このような地勢は古代においても重要視され、665(天智天皇四)年には大宰府政庁防衛の南側の拠点として基肄城[註1)]が築かれている。また、駅家制に伴い大宰府から筑後・肥前国府に通ずる官道として整備され、万葉集にも歌われた「城之山道」もこの地を経由していたと言われている。近世にはいると五街道に準ずる主要路であった長崎街道が整備され、寛永十四年頃には原田宿[註2)]が成立し、国境の町として重要な役割を担っていた。

原田地区遺跡群は、二日市地峡帯の南端で筑後平野への開口部に位置し小郡市・佐賀県三養基郡基山町と境を接している。遺跡群は小郡市から延びる三国丘陵北端の低丘陵群に立地している。

この三国丘陵並びにその周辺の地域は、旧石器時代から中世にかけての遺跡が所在しており、特に弥生時代から古墳時代にかけての遺跡が数多く分布している。

弥生時代は隈・西小田地区遺跡群や津古内畑遺跡、三国の鼻遺跡など前期後半頃には集落・墓地を形成している。その後中期初頭から後期にかけて急激に増加する。これらの弥生時代遺跡は主に三国丘陵の東側、朝倉平野に面する丘陵群に立地している。

古墳時代にはいると墓地が先行して立地し津古１号墳・津古生掛古墳・三国の鼻１号墳などの前方後円墳を初めとする前期古墳が集中して営まれ、その後後期に入ると隈・西小田地区遺跡群・津古土取遺跡・津古生掛遺跡・三国の鼻遺跡などの集落跡や国指定史跡五郎山古墳[註3)]を初めとする後期古墳が三国丘陵全域に広範囲に展開している。

註１　昭和12年特別史跡に指定。基山山頂に築かれた朝鮮式山城で城門跡４ヶ所・水門・土塁・建物跡などが残っている。

註２　長崎街道は、豊前国小倉から肥前国長崎まで延五十七里一丁二十間半（約228㎞）を測り、その間に二十五宿を配していた。この内筑前領内には黒崎、小屋瀬、飯塚、内野、山家、原田の六宿があり「筑前六宿」と呼ばれていた。

註３　昭和22年発見された装飾古墳で径約25ｍの円墳。石室は複式横穴石室で、後室を中心とする壁面に黒、赤、緑の３色で様々なポーズの人物、動物や船、家などの壁画が描かれている。昭和24年に国指定史跡となる。

挿図１　周辺主要遺跡分布図（1/50000）

１．大宰府条坊　２．塔原廃寺跡　３．原口古墳　４．針摺遺跡　５．野黒坂遺跡　６．御笠地区遺跡群
７．立明寺古墳群　８．永岡遺跡　９．常松遺跡　10．萩原遺跡　11．筑紫・倉吉遺跡　12．筑紫神社
13．五郎山古墳　14．原田地区遺跡群　15．隈・西小田地区遺跡群　16．津古・東宮原遺跡　17．津古古墳群
18．東小田・峰遺跡　19．七板遺跡　20．津古生掛古墳　21．三沢蓬ヶ浦遺跡　22．横隈山古墳・横隈山遺跡
23．松尾口遺跡　24．北牟田遺跡　25．三沢栗原遺跡　26．宮裏遺跡　27．花聳古墳　28．伊勢山遺跡
29．千塔山遺跡　30．基肄城

Ⅲ　調査の概要

遺跡群の立地

原田地区遺跡群が立地する三国丘陵は、背振山塊の基山（標高404.5ｍ）の東裾野に派生した低丘陵群で南北約5.8㎞、東西約3.5㎞を測り、中央を南北に背稜が通っている。丘陵群は、狭い谷により複雑に開析された、急勾配の斜面をもつ舌状丘陵で、標高25～95ｍを測る。

事業地は、三国丘陵北部に位置し、事業地のほぼ中央を宝満川水系宝珠川により東西に開析され、地勢的には大きく南北に分断されている。北部は事業地東端（背稜）から西に舌状に延びる丘陵上に遺跡が立地しており、南部は複雑に開析された丘陵群の稜線、斜面、裾部に遺跡が立地している。

調査の概要

調査の発端となった原田土地区画整理事業は総事業面積144.3ha、南北1.9㎞東西1.3㎞に及ぶ広大な開発で、西側は原田駅前土地区画整理事業、東側は隈・西小田土地区画整理事業、南側は苅又土地区画整理事業（小郡市）が隣接して計画又は着手されている。また事業地の中央を南北に縦断する形で国道３号線バイパス新設工事（建設省）が実施されている。

事業予定地内には国指定史跡の装飾古墳「五郎山古墳」を初めとする周知の遺跡が数ヶ所あり、開発に先だって埋蔵文化財の所在確認が急がれた。

市教委では昭和57年に事業予定地内の踏査を約４ヶ月に渡り実施し、併せて県教育委員会の助言（国道３号線バイパス建設に伴う埋蔵文化財の所在確認調査の成果による）に基づき、文化財の所在が予想される地区をピックアップした。

これに基づき、重機による確認調査を区画整理組合（当時は設立準備委員会）と協議したが、当時事業認可前であったことから立木伐採の保障等ができなかったことや、区画整理事業への未同意地がかなり点在していたことなどから、確認調査が実施できたのは対象地区の30％程度にとどまった。

このような状況から調査計画の協議にあたって発掘調査の実施と併行して確認調査を実施すること、並びに重要遺跡が確認された場合は現状保存を前提とした協議をすることを確認し、調査計画を立案した。計画立案にあったては、遺跡所在地区の把握が不充分な為、便宜的に地形的な纏まりを中心に第１地点から第38地点までの調査地点に分け、逐次確認調査を実施して、その内遺跡と確認ができたものについてのみ遺跡名を冠することとした（表－１参照）。

原田地区遺跡群の調査は、事業計画に呼応して昭和58年８月に合ノ原遺跡から着手し、弥生時代から中世にかけての集落跡・墓地・古墳等を調査し、鉄器・石器・土器等の遺物多数を検出し平成３年度の前小原遺跡の調査を最後に全域の調査を終えた。

註　各遺構の番号はそれぞれの遺跡ごとに付すこととしたが、古墳については個々の遺跡に係わらず、遺跡群全体で通し番号を付した。

表－1　遺跡別遺構数量一覧表

遺跡名（旧地点）	時　　代	遺構の数量		重要な遺物
合ノ原遺跡 （第３地点）	古墳時代	古墳 住居跡 堅穴 貯蔵穴 土壙 溝 横穴墓	３基 13軒 ３基 ３基 12基 ２本 １基	
平遺跡 （第４地点）	弥生時代中期	住居跡 貯蔵穴 土壙	１軒 １基 ２基	
不別当遺跡 （第17地点）	弥生～奈良時代	古墳 住居跡 土壙 掘立柱建物跡 井戸跡	５基 ７軒 ４基 ３棟 １基	
巡り尾Ⅰ遺跡 （第８地点）	古墳時代	古墳 横穴墓 土壙	７基 １基 ２基	堅穴系横口式石室墳
巡り尾Ⅱ遺跡 （第９地点）	古墳時代	古墳	３基	圭頭太刀出土
真竹遺跡 （第25地点）	古墳時代 中世	古墳 土壙墓	１基 13基	
須川遺跡 （第18地点）	古墳時代	古墳	１基	
大浦遺跡 （第27.34地点）	古墳時代	古墳 土壙	２基 ３基	
前小原遺跡 （第38地点）	古墳時代	古墳 土壙	１基 ５基	
町口遺跡 （第37地点）	古墳時代	住居跡 土壙	４軒 11基	

Ⅳ　合ノ原遺跡

１、調査の概要

合ノ原遺跡は、事業地内で最も北側に所在する遺跡で、西南には五郎山古墳の立地する丘陵が隣接する。

丘陵は、事業地東側の標高72ｍを測る背稜部から西側に向かって延びる舌状の丘陵で、遺跡は丘陵西側のやや広い平坦部面と緩い傾斜を持つ南斜面に展開している。遺構は、標高62ｍの尾根部から標高52ｍの斜面裾部まで、比高差は約10ｍある。

丘陵尾根上には、この地に入植された方の住宅と墓地が残っており、攪乱・削平が著しいことが予想されることもあり、調査の対象から除外した。

遺跡は、中央部を国道３号線筑紫野バイパスが縦断する計画があるため、調査対象地区は、東西に２分割されており、工事計画に対応して、３次に分けて調査を実施した。

第１次調査は東側の斜面裾部分に所在する古墳２基を調査した。

第２次調査は、県教育委員会による国道３号線筑紫野バイパスに伴う調査と併行して、その西側に隣接する丘陵尾根上の平坦面を中心に実施した。遺構は、円形住居跡１軒・方形住居跡５軒・貯蔵穴１基・土壙６基を検出した。

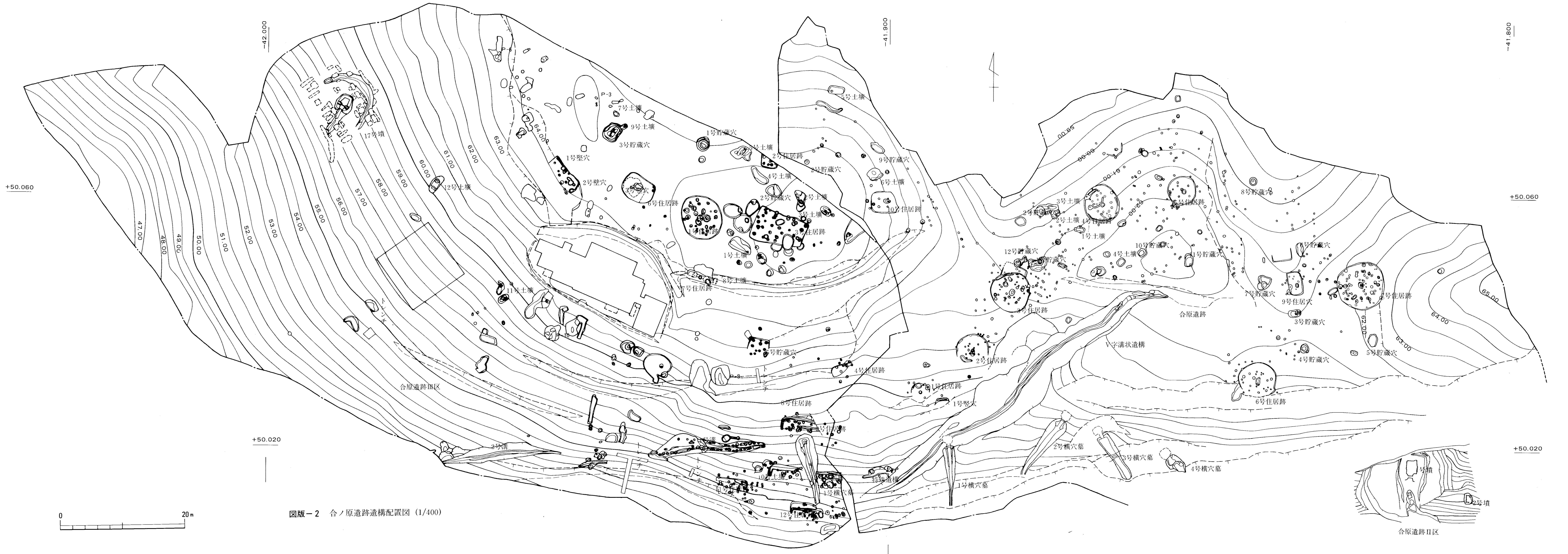
第３次調査は、南～西南斜面を中心に調査した。遺構は、南側斜面に円形住居跡１軒・方形住居跡６軒・貯蔵穴２基・土壙６基・横穴墓１基を検出している。また、西南斜面に古墳１基を調査した。

国道３号線筑紫野バイパス建設に伴う合ノ原遺跡の調査は、昭和61年に県教育委員会において実施されているが、当事業に伴い調査した遺跡と一連のものであり円形住居跡７軒・方形住居跡４軒・貯蔵穴12基・土壙６基・竪穴遺構２基・Ｖ字溝状遺構１基・横穴墓４基等が調査されている。[註1)]

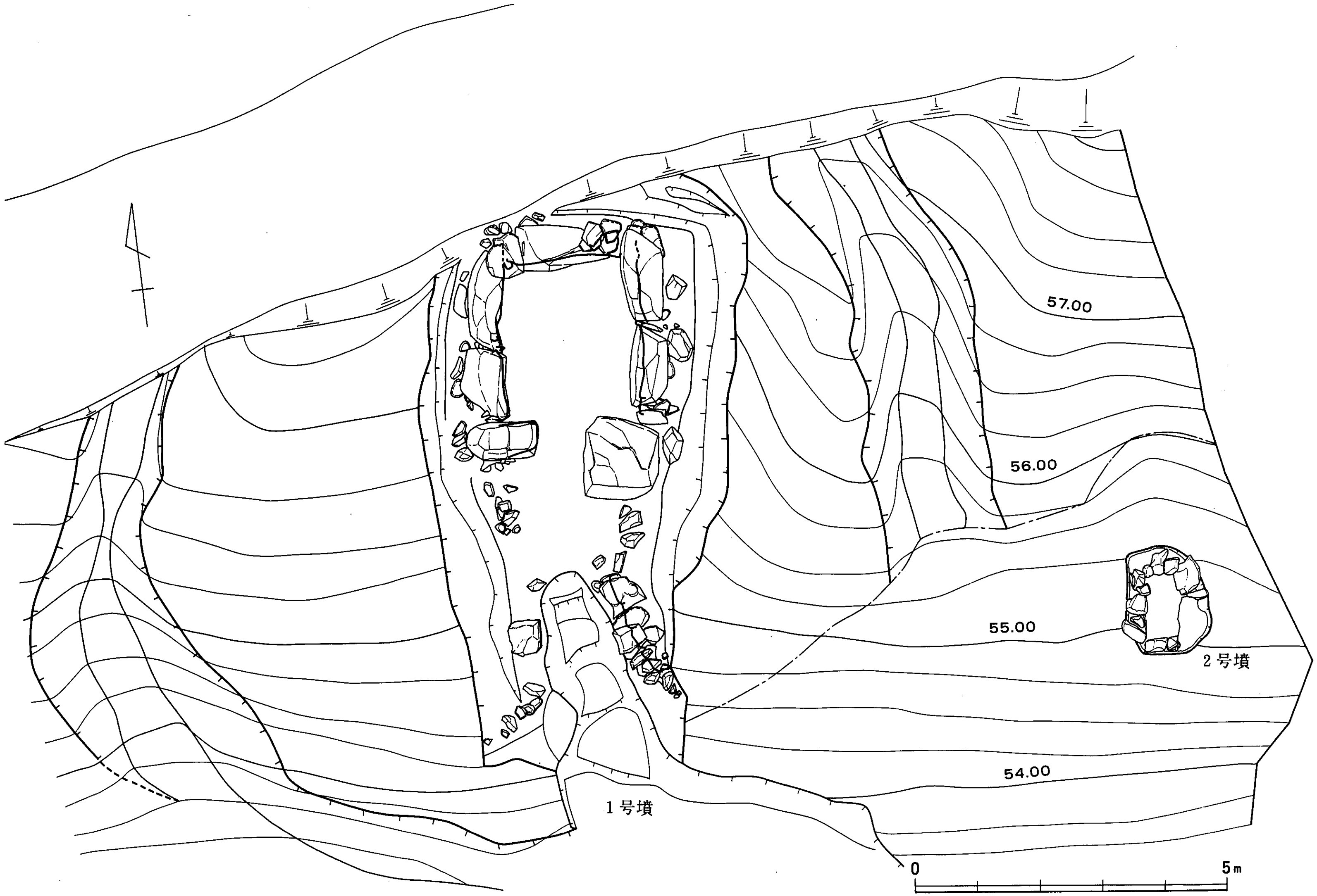
区画整理事業に伴う調査と筑紫野バイパスに伴い調査された合ノ原遺跡全体の遺構数は以下の通りである。

円形住居跡	９軒
方形住居跡	15軒
貯蔵穴	15基
竪穴遺構	５基
土壙	17基
Ｖ字溝状遺構	１基
古墳	３基
横穴墓	５基

註１　『合ノ原遺跡』一般国道３号線筑紫野バイパス関係埋蔵文化財調査報告第１集　福岡県教育委員会　1986



図版－2　合ノ原遺跡遺構配置図（1/400）



図版－3　合ノ原遺跡１・２号墳地山整形図（1/100）

2、古墳

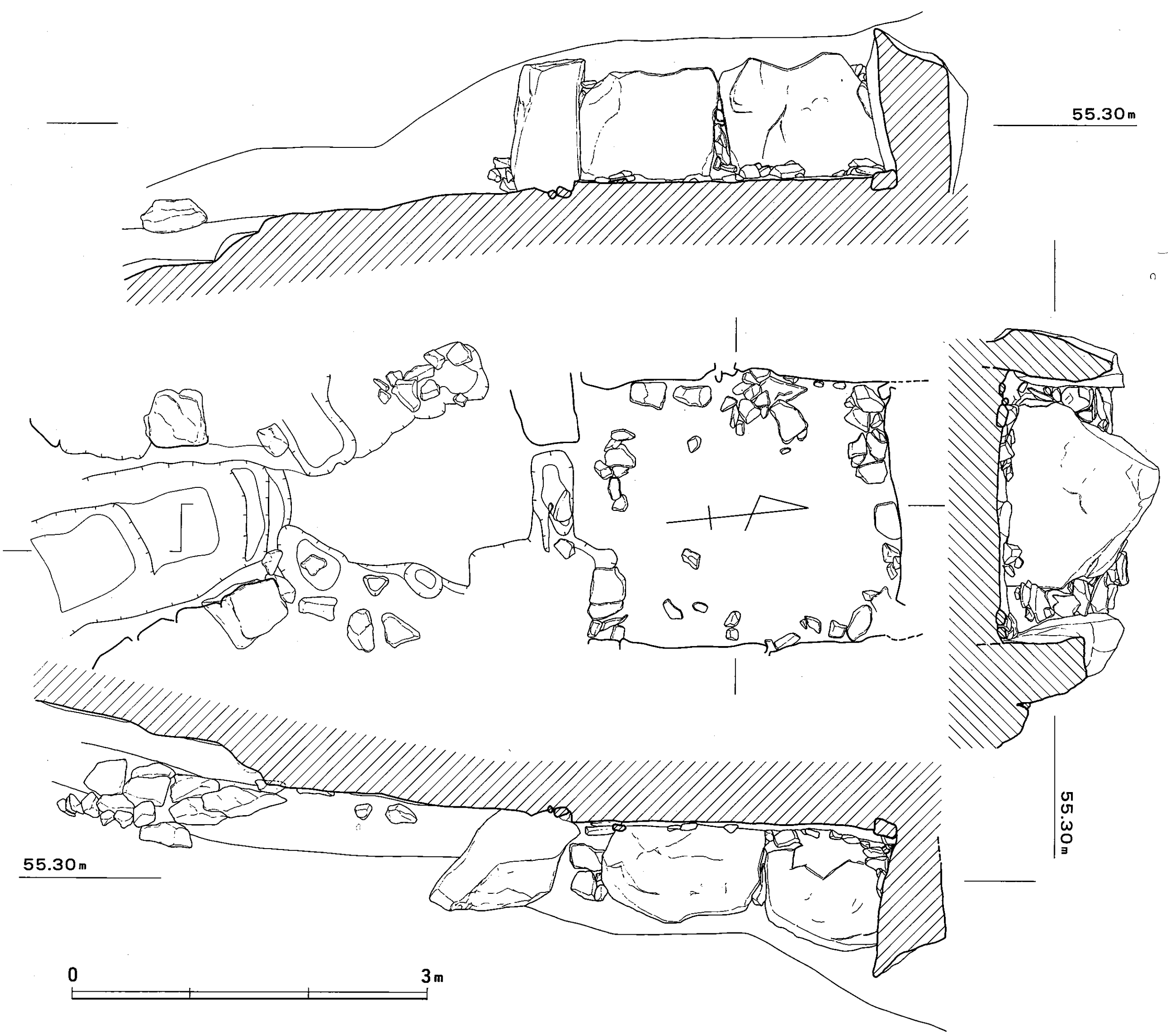
1号墳（図版－3・4）

本墳は、丘陵の南側斜面の裾部に近い位置に立地する円墳で、1条の周溝を伴う。墳丘の大半は流失しており、調査前に於いてもわずかにマウンドの形状が認められた程度であった。また墳丘後半部を通称「くま道」と呼ばれている山道の開削により大きく削られており、墳丘の径は東西に残る周溝から約11ｍを測ると推測される。

周溝は後半部を欠いているが馬蹄形を呈していたと思われ、断面は蒲鉾形を呈し幅は約2.00ｍを測る。

主体部は、南に開口する複室の横穴式石室で、既に石材の抜き取りが行われており、玄室では腰石から上部を欠き、前室は根石を含めて全て持ち去られていた。また羨道部では、西側を欠いている。

玄室は、長軸2.70ｍ×横幅2.20ｍを測り、床面は径20㎝程度の扁平な石を敷いていたと思われるが、大半を喪失している。袖石は両袖で、東側袖石は傾いており、原状を保っていない。框石



図版－4　合ノ原遺跡1号墳石室実測図（1/60）

は喪失している。

前室は、石材が全て抜かれているので原形が判然としないが、腰石の抜き跡等から長軸約1.80m×横幅約1.40mの規模と推測される。

羨道部は全長2.20mを測り、主軸線よりやや東側に振りながら末広がりに開口する。床面は墓道側に傾斜し、緩いステップ状の段差が3ヶ所に見られる。

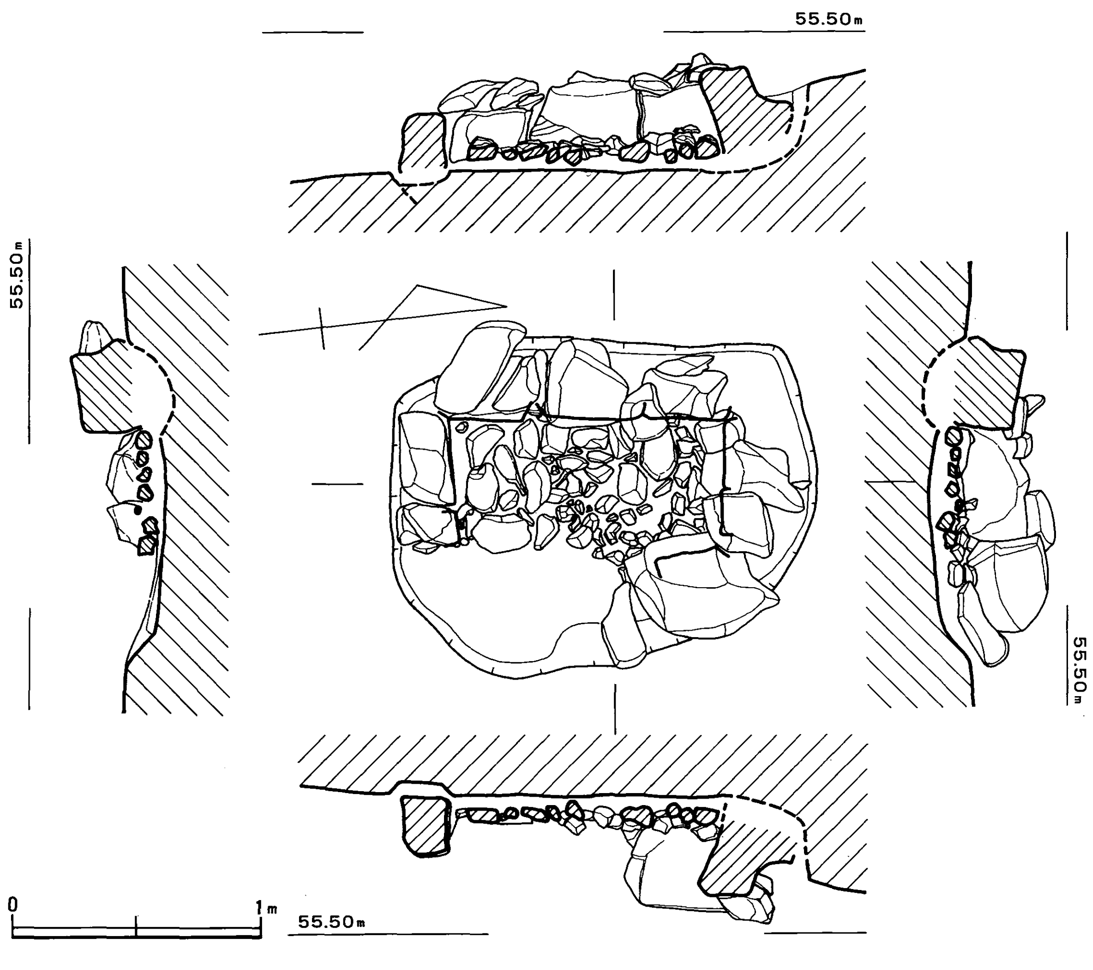
玄室床面に近い埋土中からは坏身・坏蓋・直口壷・高坏が出土し、刀装具の一部と見られる鉄製品と鉄鏃が各1点づつとガラス製小玉3点が出土した。

2号墳（図版－3・5）

本墳は、1号墳東側に隣接して築造され、南南西に開口する小石室墳で、墳丘は削平されて既に無く、石室も腰石以上の大半を喪失している。また床面の東南側が一部破壊されている。

腰石は、板状の石材を立ててくみ、2段目以降は、扁平な石材を平積みしている。

床面は長軸1.08m、短軸0.68mを測り、10cm前後の礫を敷いている。副葬品等の出土遺物は無い。



図版－5　合ノ原遺跡2号墳石室実測図(1/30)

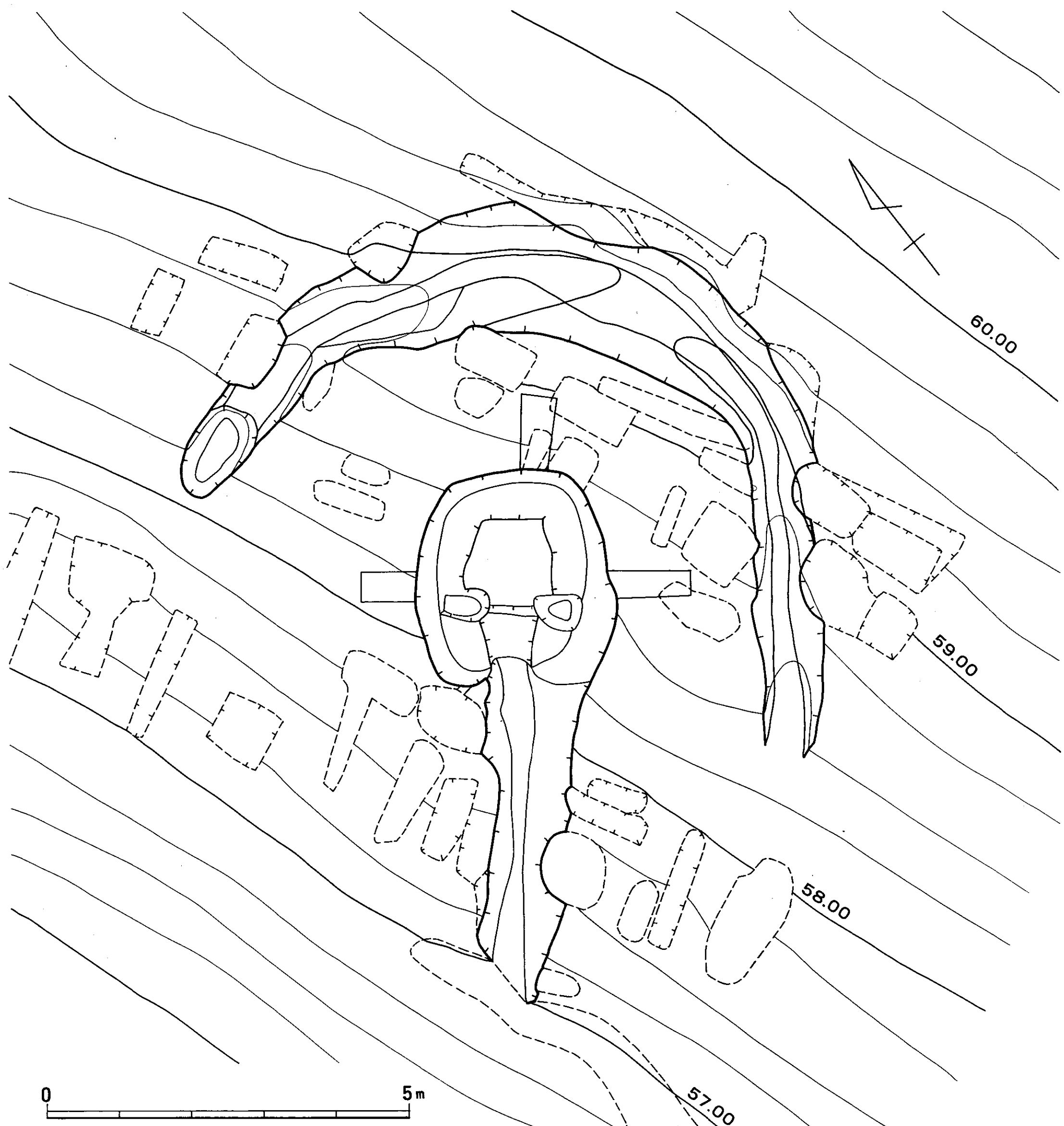
17号墳（図版－６・７）

本墳は合ノ原遺跡中最も西に位置する古墳で、丘陵の南西に面する緩斜面に立地する。全体に開墾による削平が著しく、現況での確認ができなかった。周溝は北側に半周ほど残存しており、これから長径約9.00ｍ、短径約7.50ｍの馬蹄形を呈する円墳であると考えられる。

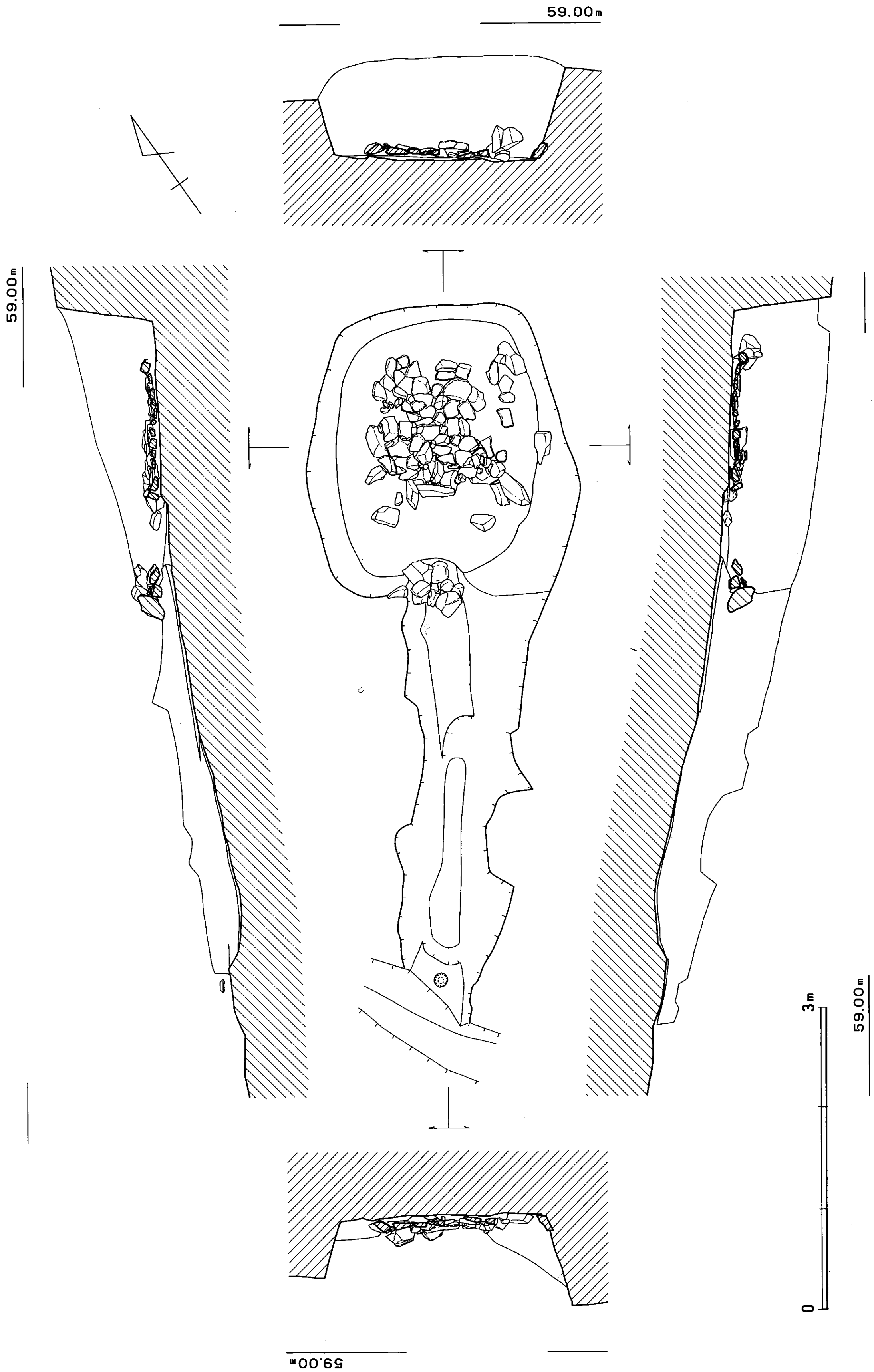
主体部は、石材の抜き取りにより玄室床面の敷石と閉塞石の一部を残して完全に破壊されているが、南南東に開口する単室の横穴式石室であったと思われる。玄室は奥壁側がやや狭くなる方形に近い台形で、長軸約1.20ｍ、横幅約1.20ｍ～約0.92ｍを測る。

羨道部は玄室より約６㎝低く、長さ0.68ｍを測る。墓道は全長約4.30ｍを測り、玄室より真っ直ぐのび、床面は緩く傾斜している。

遺物は墓道入り口の床面中央より、坏蓋が一点出土している。また主体部からは刀子と鉄鏃が各２点出土している。



図版－６　合ノ原遺跡17号墳地山整形図（1/100）



図版－7　合ノ原遺跡17号墳石室実測図（1/60）

3、横穴墓

1号横穴墓（図版－８・９）

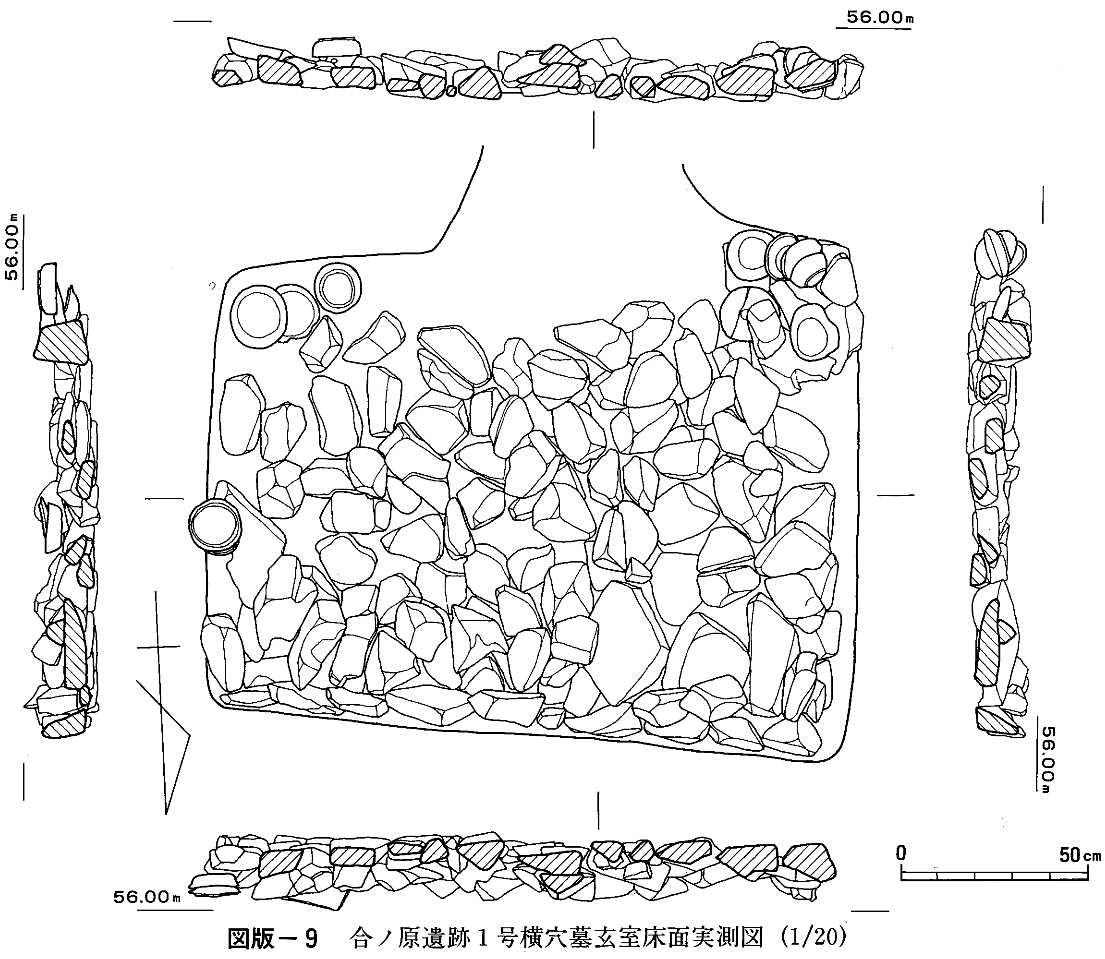
本横穴墓は、丘陵の南斜面に主軸をほぼ真南にとって穿がたれており、長い墓道の正面に１基の横穴墓が構築されている。墓道は、ほぼ直線状で全長10.10ｍ、床面幅約0.40ｍを測り、床面はほぼフラットだが墓道中央付近で段を有する。

墓道と羨道は、約20㎝の段差を設け区分している。羨道は墓道側が0.40ｍ、玄室側が0.60ｍで天井までの高さは1.10ｍを測る。羨道床面は墓道に向かって緩く傾斜しており、天井も床面に平行して傾斜している。羨道の入り口には初葬時の閉塞石が積まれ、其の手前に追葬時の閉塞石が積まれており、追葬の際初葬時の閉塞石を完全に除去せず、再度閉塞する際位置を手前にずらしていることが、看取される。

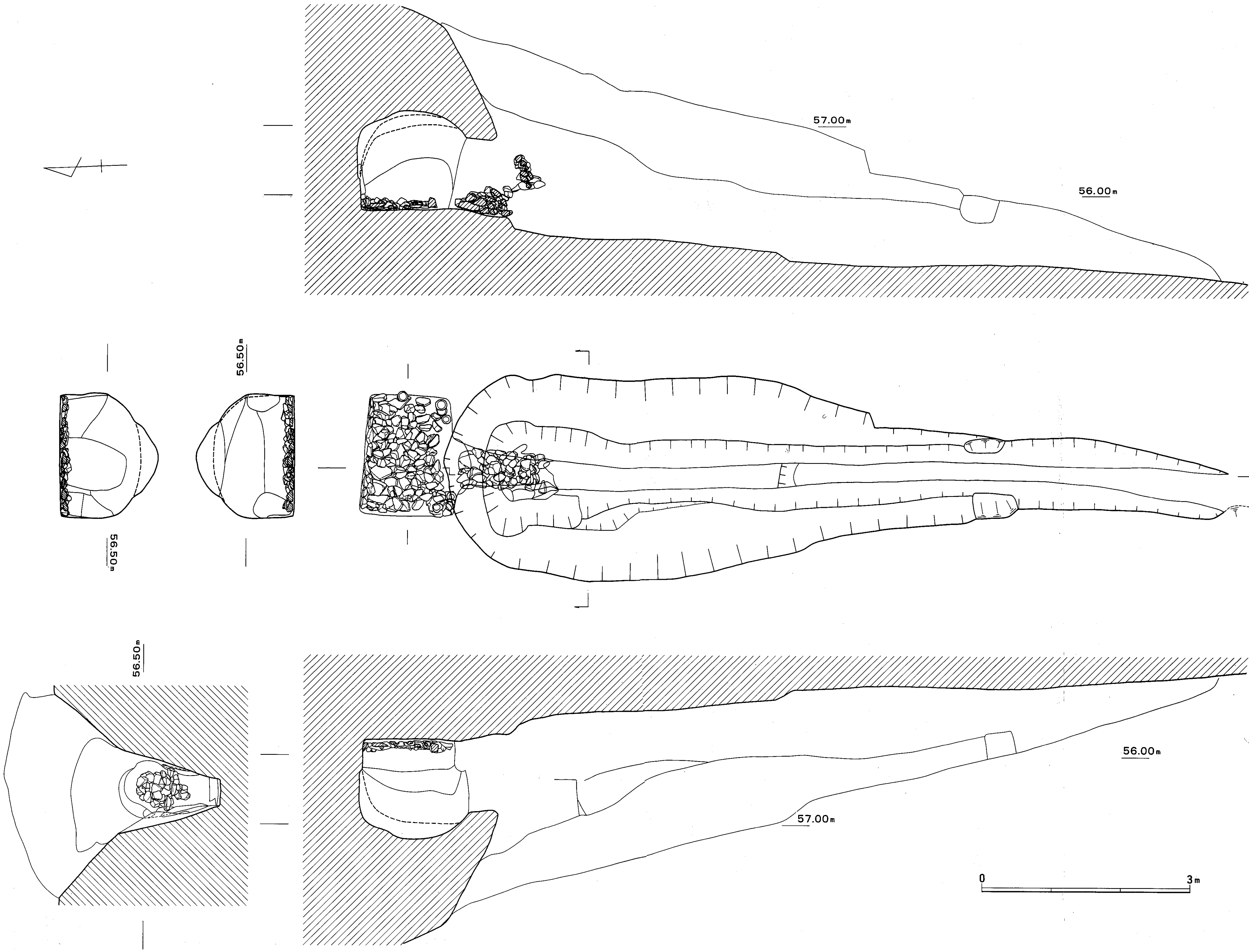
玄室床面は、東側がやや狭くなった台形状をなし奥行き1.24ｍ、横幅1.76ｍを測る。床石には、20㎝前後の扁平な礫を丁寧に敷き詰めている。

天井部は頂部が一部崩落しているがドーム型の天井で、敷石上面からの高さは、約1.40ｍを測る。

玄室床面からは５体の人骨が原位置を保って検出された。また入口側の左右のコーナーには、副葬された須恵器の坏が10点が出土した。当初は重ねられていたものと思われる。



図版－９　合ノ原遺跡１号横穴墓玄室床面実測図（1/20）



図版－8　合ノ原遺跡１号横穴墓実測図（1/60）

4、住居跡

1号住居跡（図版－10）

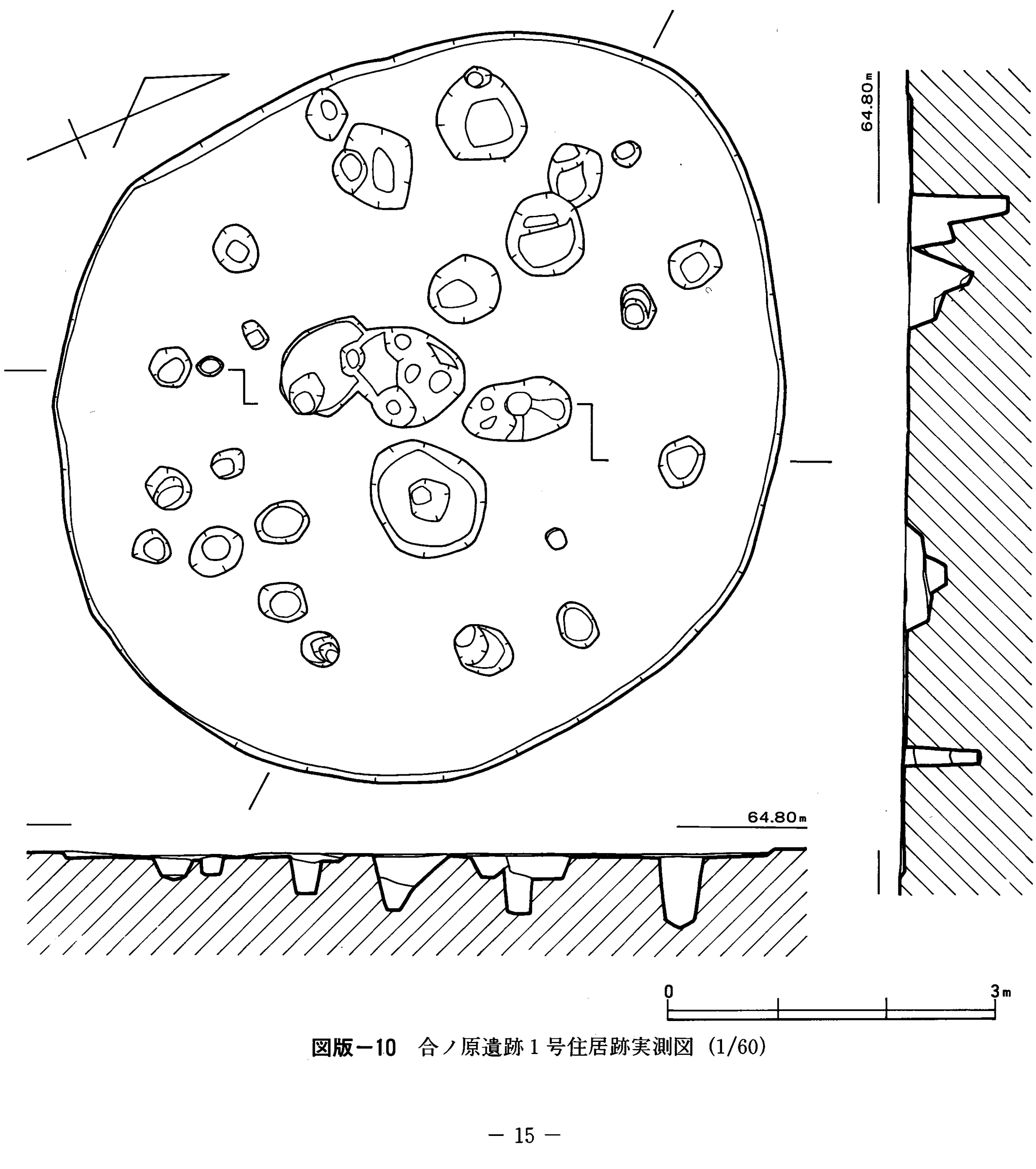
丘陵頂部の平坦面に位置する円形住居跡で、規模は7.00m×6.30m、深さ0.04mを測る。中央に土壙を持ち、その左右に主柱穴2本、壁面に平行して柱穴が8本巡る。

2号住居跡（図版－11）

丘陵平坦面の北寄りに位置する。削平を受け半分以上を失っているが、隅丸方形の住居跡で短軸2.48m、深さ0.64mを測る。

3号住居跡（図版－12）

丘陵平坦面の中央に位置する大型の方形住居跡で、削平が著しく壁面がわずかにしか残っていない。平面規模は8.20m×5.60mを測る。柱穴は確定できなかったが、長軸に平行に5本3列立っていた可能性がある。



図版－10　合ノ原遺跡1号住居跡実測図（1/60）

4号住居跡（図版－13）

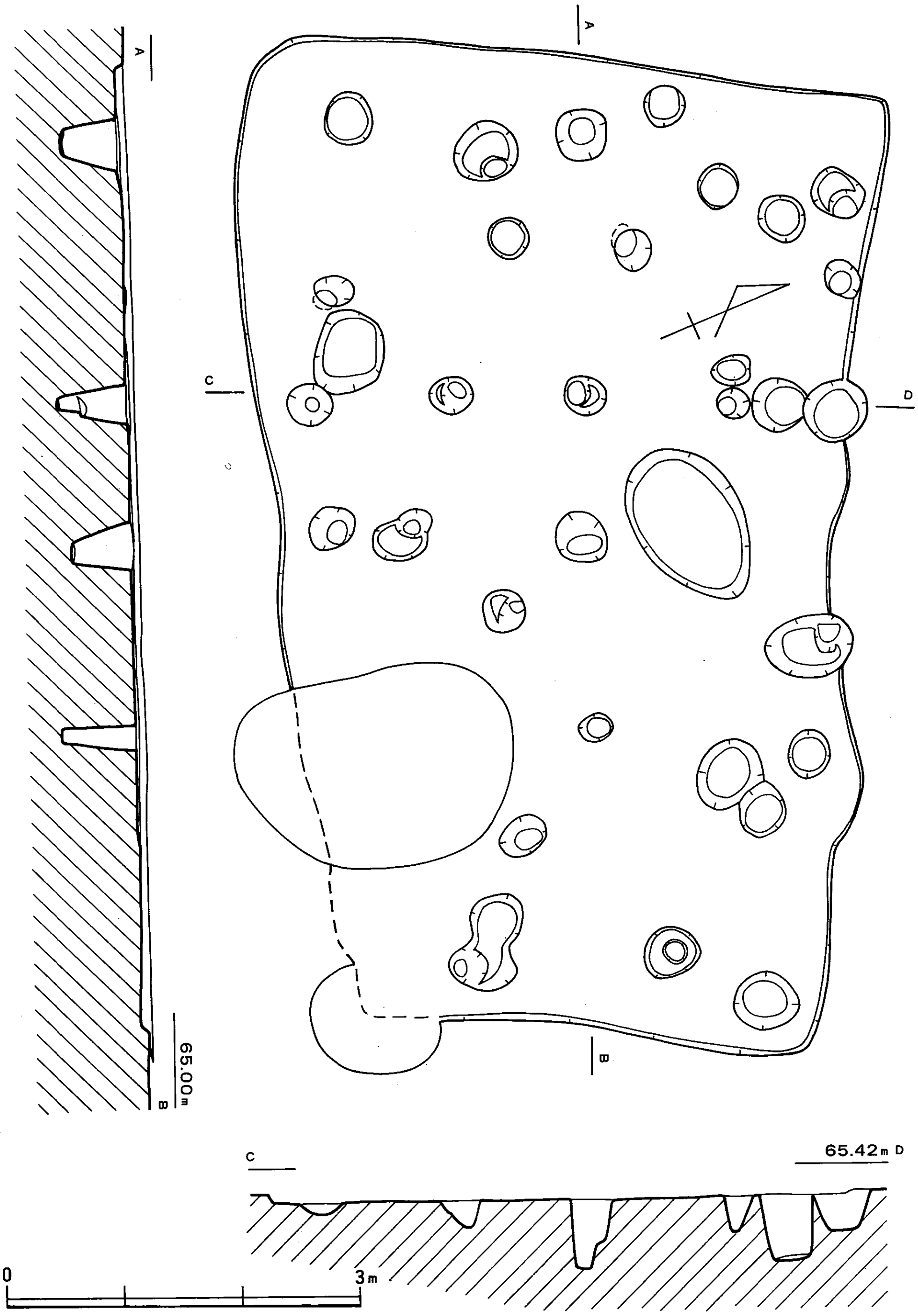
南斜面に位置する隅丸方形住居跡で、大半を削平され全容は不明。

5号住居跡（図版－14）

南斜面に位置する隅丸方形住居跡で、1/2以上を削平されているが、短軸3.20ｍ深さ0.32ｍを測る。東側の壁よりに屋内土壙を持ち、床面中央に炉址を設けている。

6号住居跡（図版－14）

丘陵平坦面に位置する不整円形住居跡で、規模は5.20ｍ×3.84ｍ深さ0.20ｍを測る。中央に屋内土壙を伴う。



図版－11　合ノ原遺跡3号住居跡実測図（1/60）

７号住居跡（図版－14）

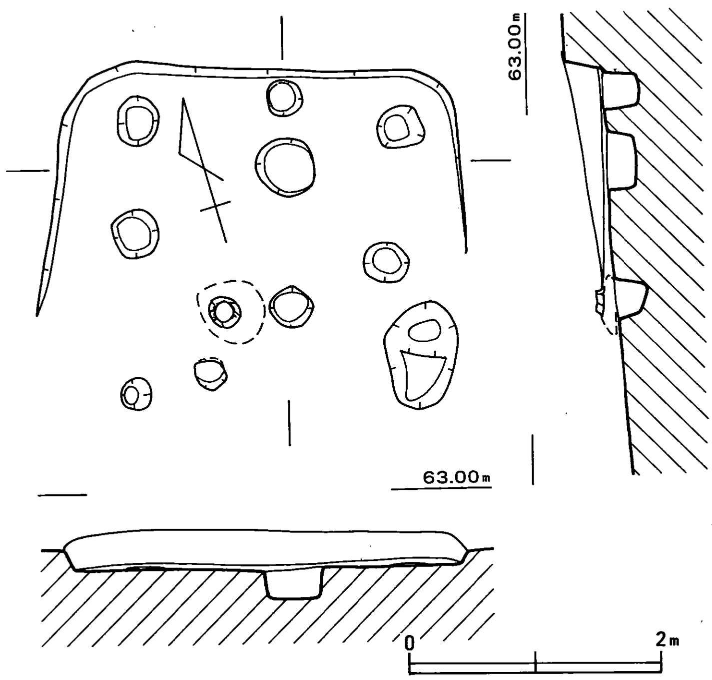
平坦面と南側斜面の境に位置する方形住居跡で、北壁を除き大半を削平されている。また後世の「芋穴」が掘られ原形を留めていない。

８号住居跡（図版－14）

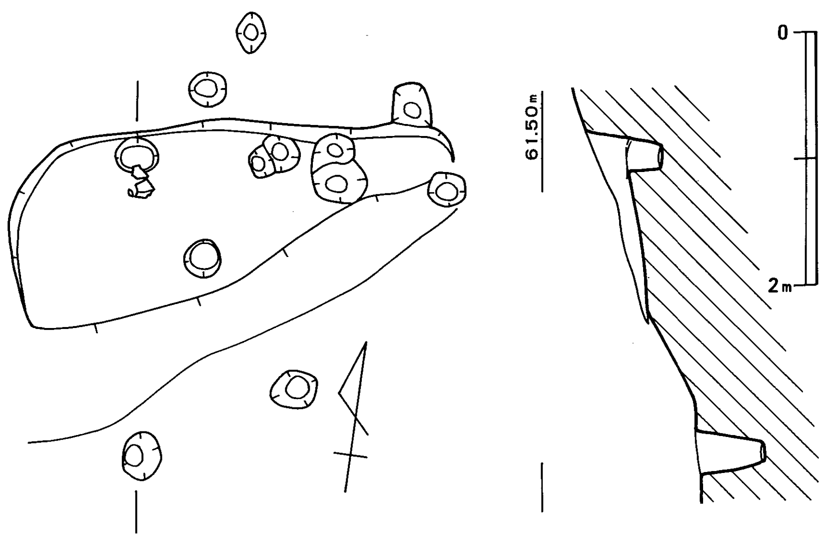
南斜面に位置する隅丸方形住居跡で、北壁を除き大半を削平されており全容は不明であるが、壁面に沿って溝を巡らしている。９号住居跡との切り合いは不明。

９号住居跡（図版－14）

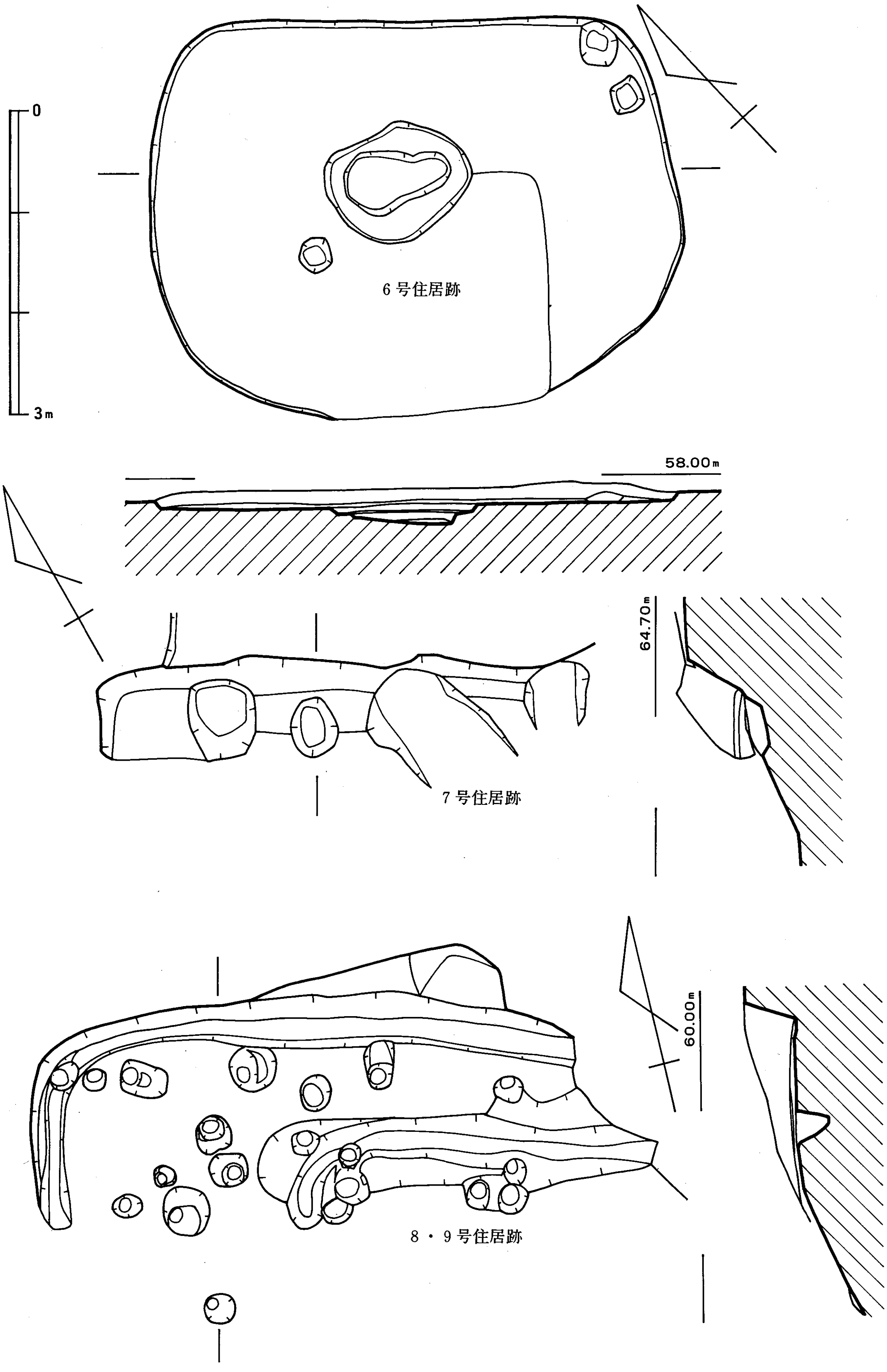
隅丸方形住居跡で、北壁を除き大半を削平されており全容は不明であるが、８号住居跡と同じ構造を持つ。



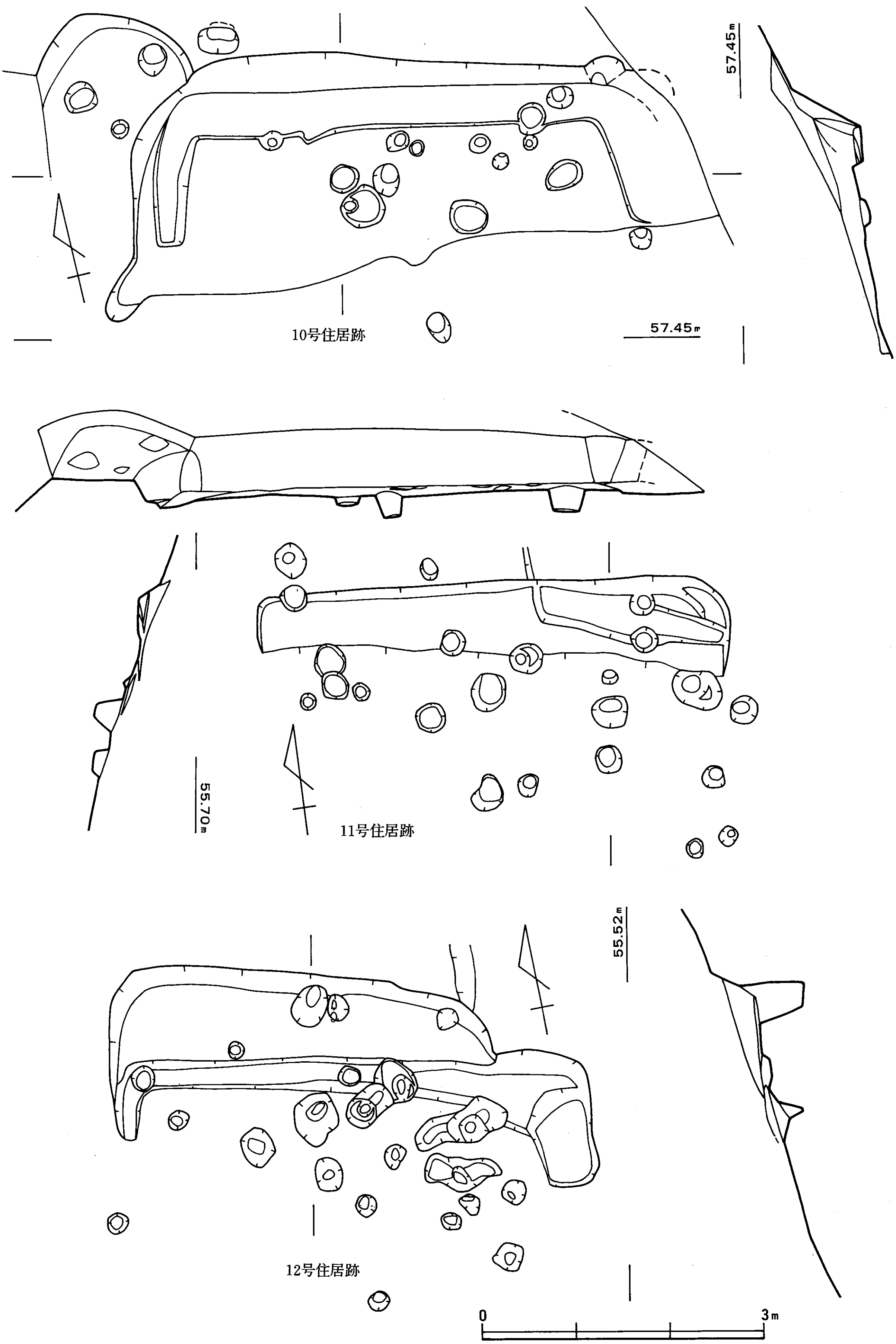
図版－12　合ノ原遺跡４号住居跡実測図（1/60）



図版－13　合ノ原遺跡５号住居跡実測図（1/60）



図版−14　合ノ原遺跡６〜９号住居跡実測図（1/60）



図版－15　合ノ原遺跡10～12号住居跡実測図(1/60)

10号住居跡（図版－15）

８・９号住居跡の南に位置する隅丸方形住居跡で、北壁を除く大半が流失している。壁面沿いの床面には、幅0.44ｍ～0.76ｍ深さ0.15ｍを測る幅広の溝を巡らしている。

11号住居跡（図版－15）

10号住居跡の西南に隣接する隅丸方形住居跡で、北壁を除き大半を削平されている。

12号住居跡（図版－15）

南斜面の裾部に位置する隅丸方形住居跡で、北壁を除き大半を流失しているが長軸は約５ｍを測る。壁面沿いの床面には幅0.20ｍ～0.50ｍの溝を巡らしている。

５、貯蔵穴

１号貯蔵穴

平面形は円形、断面形は円筒形で径1.70ｍ深さ1.46ｍを測る。

２号貯蔵穴

平面形は不整円形を呈し、二段掘りである。

３号貯蔵穴

平面形は不整円形を呈し、床面は不定形。西側壁に出入り口と思われる付属施設が伴う。

６、溝

１、２号とも丘陵南斜面に位置し、２号の延長上に１号があり、丘陵裾部から斜面を上る道のように丘陵頂部平坦面にむかって続いている。１、２号の間隔は約７ｍあいており、東端は８号住居跡の直前で終わっている。

１号溝

斜面の上位に位置する溝で全長18.80ｍ、溝下面の幅約0.40ｍ前後を測る。溝は標高54.9ｍから標高57.8ｍの間に位置し、高低差2.9ｍを持つ。溝の断面は、逆台形を呈し、斜面上位の側には段を有する。溝下面には、径約20㎝～30㎝の浅い柱穴状の Pit が一列に25個連なっている。また斜面上位側の段上にも一列に並んだ Pit が17個確認された。

２号溝

斜面の下位に位置する溝で全長18.70ｍ、溝下面の幅約0.30ｍ前後を測る。溝は標高58.8ｍから標高56.0ｍの間に位置し、高低差2.8ｍを持つ。溝の断面は、逆台形を呈し呈している。

表－２　合ノ原遺跡出土玉類一覧表

No	番号	出土遺構	種別	材質	色調	長	幅	厚	備考
1	T-001	１号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	1.00	0.80	－	
2	T-002	１号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	1.20	0.70	－	
3	T-003	１号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	1.00	1.00	－	質悪し

表－3　合ノ原遺跡出土鉄器一覧表

NO	出土遺構	遺物番号	器　種	長さ	幅	厚さ	備　　考
1	1号墳玄室	A-007	刀装具(責金具)	4.30	0.50	0.20	
2	1号墳玄室	A-008	鉄鏃	2.00	1.20	0.30	
3	1号墳玄室	A-005	鉄鏃	2.00	0.20	0.30	茎のみ(末端なし)
4	1号墳玄室	A-004	鉄鏃	3.00	－	0.30	茎のみ
5	1号墳玄室	A-001	刀子	6.50	1.30	0.30	切先部分欠損、基部も一部欠損
6	1号墳玄室	A-003	刀子	3.80	1.20	0.30	茎のみ
7	1号墳玄室	A-296	刀装具(鞘元)	2.40	3.00	－	
8	1号墳撹乱	A-297	不明	－	－	－	
9	17号墳玄室	T-073	耳環	2.30	－	0.70	金箔。円
10	1号横穴墓	A-006	鉄材	－	－	－	錆のかたまりか
11	1号横穴墓	A-002	鉄鏃	5.80	0.30	0.20	茎部分のみ
12	1号横穴墓	A-011	鉄鏃	3.80	0.60	0.20	両端欠損
13	1号横穴墓	A-009	鉄鏃	6.80	0.40	0.30	両端欠損
14	1号横穴墓	A-013	鉄鏃	12.00	1.10	0.60	先端欠、片刃
15	1号横穴墓	A-010	鉄鏃	3.90	0.40	－	両端欠損
16	1号横穴墓	A-012	鉄鏃	3.90	0.40	0.30	両端欠損

表－4　合ノ原遺跡出土石器一覧表

No	遺物番号	遺構	層位	器種	石質	長cm	幅cm	厚cm	重量g	残存率	時期	備考
1	S-278	1号墳墓道		フレイク	黒曜石	3.1	3.6	0.4	5.8			
2	S-279	1号墳墓道		フレイク	黒曜石	1.6	1.4	0.2	0.6			
3	S-280	1号墳		フレイク	黒曜石	2.7	1.7	0.3	2.9			
4	S-281	1号墳	墳丘内	石包丁片	凝灰質砂岩	－	－	－	16.5	10		
5	S-282	1号墳	墳丘内	A.head	サヌカイト	2.5	1.0	0.3	0.9	100		完形品。やや風化
6	S-283	1号墳	墳丘内	砥石	粘板岩	4.7	3.1	2.4	51.8	10		
7	S-284	1号墳	墳丘内	フレイク	サヌカイト	3.3	4.2	0.6	10.0		旧石器	やや風化。
8	S-285	1号墳	墳丘内	フレイク	黒曜石	3.4	3.4	0.5	5.5			自然面。
9	S-286	1号墳	墳丘内	フレイク	黒曜石	3.2	3.0	0.8	5.3			気泡多い。自然面。
10	S-287	1号墳	墳丘内	フレイク	黒曜石	2.8	1.9	0.7	2.6			
11	S-288	1号墳	墳丘内	フレイク	黒曜石	2.2	3.0	0.6	2.8			気泡多い。自然面。
12	S-289	1号墳	墳丘内	フレイク	黒曜石	2.2	2.0	1.0	4.5			産地不明。光沢ニブイ。気泡有
13	S-290	1号墳	墳丘内	刃器	黒曜石	2.7	3.5	1.0	8.1			自然面。気泡。
14	S-291	1号墳	墳丘内	コア	サヌカイト	9.2	4.6	2.1	119.6			
15	S-292	1号墳	西側周溝	フレイク	黒曜石	2.8	2.3	0.9	6.3			稜の一部磨き。気泡。
16	S-293	1号墳	周溝	フレイク	黒曜石	1.4	2.7	0.6	3.2			
17	S-294	1号墳	周溝	抉入片刃石斧	粘板岩	6.8	3.6	1.7	74.8	40		
18	S-037	1号墳	玄室内	小型柱状片刃石斧	粘板岩	4.0	1.6	0.6	6.7	10		
19	S-145	17号墳	玄門部	フレイク	黒曜石	3.9	0.9	0.6	1.6			自然面ややパティナ進んでいる。
20	S-014	1号横穴墓	墓道玄門前覆包土	フレイク	黒曜石	2.1	2.4	0.3	1.4	100		完形品。
21	S-015	1号横穴墓	新しい閉墓石積下位	フレイク	黒曜石	2.2	1.0	0.4	1.2	100		完形品。小片。表面風化。
22	S-152	1号横穴墓	墓道黒色土	フレイク	黒曜石	2.3	1.4	0.9	2.3			自然面。
23	S-006	1号住居跡	埋土中	石包丁	中粒砂岩	－	－	－	2.6	10		完形品。小片。
24	S-013	5号住居跡		フレイク	黒曜石	2.9	1.3	0.6	1.3	100		完形品。小片。自然面。
25	S-016	5号住居跡		フレイク	黒曜石	4.2	2.0	1.5	13.4	100		完形品。小片。自然面。板状。
26	S-017	5号住居跡		フレイク	黒曜石	2.0	1.7	0.8	2.0	100		完形品。小片。自然面。擦痕。
27	S-018	5号住居跡		チップ	黒曜石	1.7	1.2	0.3	0.6	100		完形品。小片。
28	S-142	6号住居跡		石包丁	細砂岩	－	－	－	－			
29	S-143	6号住居跡		フレイク	黒曜石	2.4	4.9	0.6	9.2			自然面。
30	S-144	6号住居跡		チップ	黒曜石	－	－	－	－	10		
31	S-159	7号住居跡		フレイク	黒曜石	－	－	－	－			
32	S-160	7号住居跡		柱状片刃石斧	粘板岩	－	－	－	－	70		
33	S-140	8号住居跡		フレイク	サヌカイト	2.9	3.7	0.8	9.6			パティナやや進む。
34	S-141	8号住居跡		蛤刃石斧片	玄武岩	－	－	－	－	10以下		
35	S-157	9号住居跡		磨石	凝灰岩	－	－	－	－	50		
36	S-158	9号住居跡		フレイク	黒曜石	2.2	1.1	0.8	2.0			
37	S-147	13号住居跡	壁溝	チップ	黒曜石	－	－	－	－			
38	S-148	13号住居跡	壁溝内	フレイク	黒曜石	1.7	2.7	0.5	3.2			
39	S-149	13号住居跡	壁溝内	フレイク	サヌカイト	5.0	6.0	0.6	22.6			
40	S-150	13号住居跡	トレンチ	残核	黒曜石	2.6	2.7	1.5	12.9			気泡多い。自然面。
41	S-021	1号貯蔵穴		フレイク	サヌカイト	4.5	3.3	0.4	10.6	100		完形品。小型。自然面。擦痕。
42	S-022	1号貯蔵穴		フレイク	サヌカイト	4.7	3.5	1.0	15.0	100		完形品。小型。擦痕。
43	S-023	1号貯蔵穴		フレイク	サヌカイト	2.6	3.8	0.8	8.7	100		完形品。小片。
44	S-024	1号貯蔵穴		不明石器	細粒砂岩	－	－	－	10.4			完成品。蛤刃石斧の小片か？
45	S-025	1号貯蔵穴		石包丁	凝灰質粘板岩	－	－	－	8.1	10		完成品。大型石包丁。
46	S-026	1号貯蔵穴		大型石包丁	粘板岩	－	－	－	120.0			完成品。
47	S-161	3号貯蔵穴		フレイク	黒曜石	2.2	1.8	0.3	1.5	100		完形品。
48	S-162	3号貯蔵穴		フレイク	安山岩	－	－	－	37.7			
49	S-163	3号貯蔵穴		蛤刃石斧片	玄武岩	－	－	－	－	30		基部のみ。
50	S-040	1号土壙		三稜ポイント	サヌカイト	－	－	－	－		旧石器	
51	S-044	12号土壙		フレイク	サヌカイト	1.5	2.3	1.0	4.1		旧石器	
52	S-146	1号溝	上層	蛤刃石斧片	玄武岩	－	－	－	－			
53	S-151	1号溝		フレイク	黒曜石	2.3	3.5	0.6	4.2			自然面。
54	S-156	6号柱穴		スクレイパー	黒曜石	2.1	1.8	0.4	－		旧石器	パティナ進んでいる。
55	S-041	グリットNo25	撹乱	ポイント	黒曜石	－	－	－	－		旧石器	
56	S-153	不明1		柱状石斧	砂質片岩	4.0	3.3	0.4	13.2	70		
57	S-277	?		石剣	頁岩	－	－	－	－	97		
58	S-019	表採		フレイク	黒曜石	2.5	1.9	0.4	2.0	100		完形品。小片。擦痕。
59	S-020	表採		不明石器	凝灰質粘板岩	－	－	－	0.4	5以下		完成品。石包丁の小片か？
60	S-038	表採	西側斜面	縦型石ヒ	サヌカイト	－	－	－	－			
61	S-039	表採	東南側斜面	フレイク	サヌカイト	－	－	－	－			
62	S-042	表採		フレイク	サヌカイト	8.1	4.0	1.7	56.3			パティナやや進む。
63	S-043	表採		フレイク	サヌカイト	7.5	3.7	1.3	28.5		旧石器	自然面。パティナやや進んでいる。
64	S-154	表採	南側斜面	石包丁片	砂質片岩	7.5	4.8	0.3	17.8	30		
65	S-155	表採	南側斜面	片刃石斧	粘板岩	－	－	－	－			

V　平遺跡

１、遺跡の概要

本遺跡は、合ノ原遺跡の南東に隣接し、事業地東端の背稜部（標高78ｍ）から派生する舌状丘陵の先端部に立地する。

遺構は、弥生時代中期初頭の円形住居跡１軒と貯蔵穴１基を検出した。

本遺跡は、住居跡１軒と貯蔵穴１基だけと言う、集落跡として最小の単位である点で特異な様相を呈している。同時期の集落跡としては、隣接する合ノ原遺跡だけであり、谷を挟んで向かい合う位置に占地していること等を考え合わせれば、この住居跡が合ノ原遺跡集落跡と密接な関係があることは、間違いないであろう。

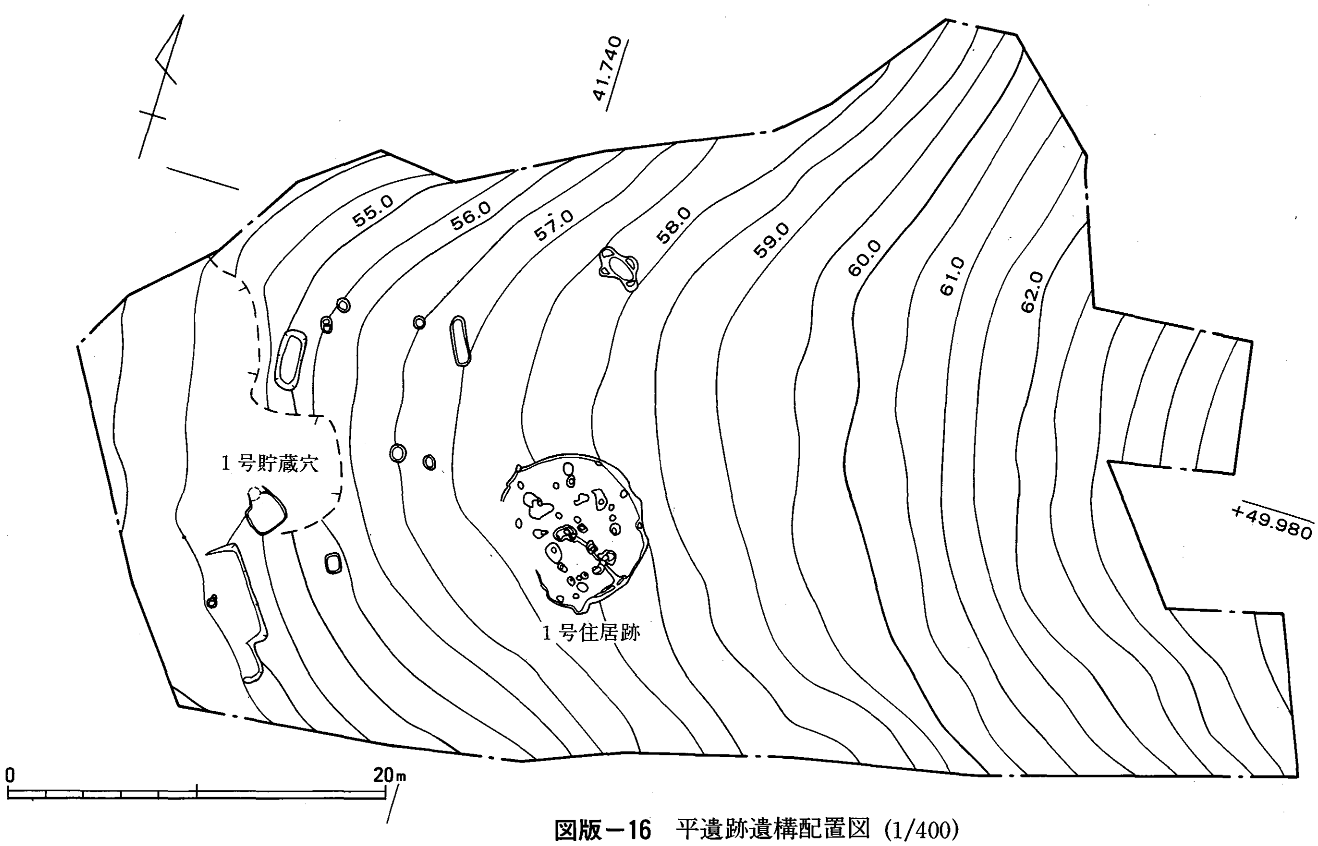
２、住居跡

１号住居跡（図版－17）

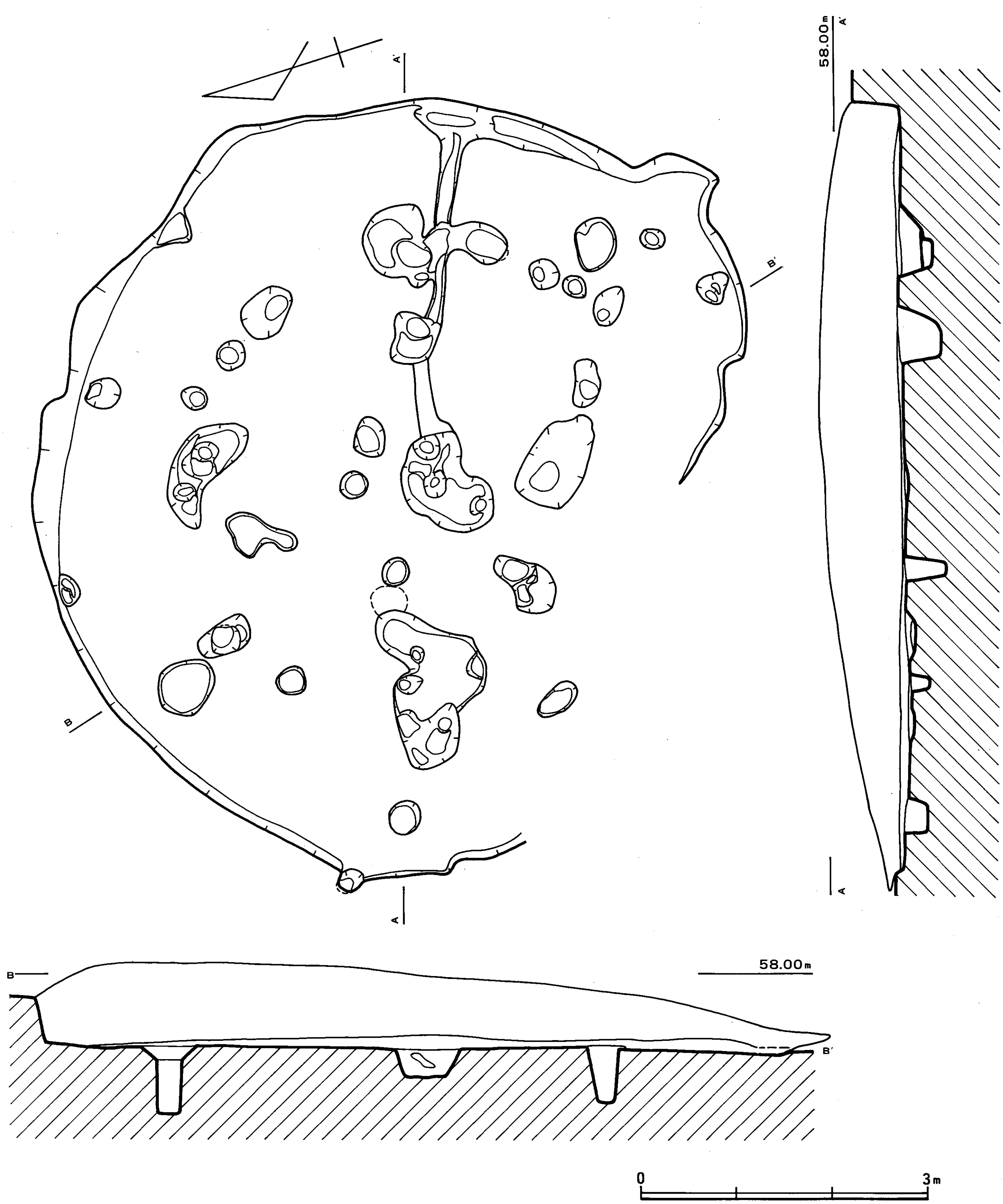
本住居跡は、西南側の一部の床面が流失、削平されているが、ほぼ全容を把握することができる。直径は約7.92ｍ、深さ0.82ｍでやや楕円形を呈した円形住居跡である。

主柱穴は、壁に沿って７本～８本の柱穴を巡らせていると思われるが、特定する事はできなかった。

床面中央には不整円形をした屋内土壙を持ち、この土壙から東側の壁面まで幅約20㎝の浅い溝



図版－16　平遺跡遺構配置図（1/400）



図版－17 平遺跡１号住居跡実測図 (1/60)

を掘っている。さらにこの溝がぶつかる壁際には約２ｍほどの間、溝が掘られている。

また、中央の屋内土壙と西側壁との間にも不整形の土壙がある。この土壙の肩部には、焦土と炭化物が集中して検出されており、炉址として使用されていたものと思われる。

本住居跡の北側床面からは、中期初頭の壷形土器と共に石英片岩製の紡錘車が出土した。

３、貯蔵穴

１号貯蔵穴

本貯蔵穴は、１号住居跡から12ｍほど尾根を下った斜面に位置する。床面形は隅丸方形で、長軸1.80ｍ短軸1.78ｍとほぼ正方形に近い形である。断面形状は、上部がややすぼまった袋状を呈しており、深さは0.96ｍを測る。

表－５　平遺跡出土石器一覧表

No	遺物番号	遺構	層位	器種	石質	長cm	幅cm	厚cm	重量g	残存率	時期	備考
1	S-030	１号住居跡		紡錘車	石英片岩？	－	－	－	42.3	ほぼ100		完成品。一部スス付着。
2	S-164	１号住居跡	下層	鋸歯鏃	黒曜石	－	－	－	－	95	縄文？	鋸歯鏃。
3	S-165	１号住居跡	下層	鋸歯鏃	黒曜石	－	－	－	－	95	縄文？	鋸歯鏃。
4	S-166	１号住居跡	下層	鋸歯鏃	黒曜石	－	－	－	－	100	縄文？	完形品。鍬形鏃。
5	S-167	１号住居跡	Pit-009	フレイク	黒曜石	1.8	1.8	0.4	1.4	100		完形品。自然面。
6	S-169	１号住居跡		フレイク	黒曜石	3.2	1.7	0.4	2.0	100		完形品。自然面。打面。
7	S-170	１号住居跡		フレイク	黒曜石	2.5	1.6	0.45	2.9	100		完形品。気泡。
8	S-171	１号住居跡		フレイク	黒曜石	1.9	2.0	0.4	1.2	100		完形品。自然面。
9	S-172	１号住居跡		フレイク	黒曜石	2.7	1.5	0.8	3.2	100		完形品。自然面。
10	S-173	１号住居跡		チップ	黒曜石	－	－	－	0.5			
11	S-174	１号住居跡		フレイク	サヌカイト	2.2	2.0	0.4	1.6		旧石器	自然面。
12	S-175	１号住居跡	下層	つまみ型石器	黒曜石	－	－	－	－	100	縄文	完形品。
13	S-176	１号住居跡	下層	フレイク	黒曜石	1.5	1.6	0.2	0.7			自然面。
14	S-179	１号住居跡	埋土	砥石	細砂岩	－	－	－	－			
15	S-180	１号住居跡	埋土	石包丁片	粘板岩	－	－	－	－	5		
16	S-181	１号住居跡	埋土	柱状石斧	粘板岩	－	－	－	－	5以下		
17	S-182	１号住居跡	埋土	フレイク	黒曜石	2.0	1.7	0.2	0.8	100		完形品。
18	S-183	１号住居跡	埋土	フレイク	黒曜石	1.5	1.6	0.4	1.0	100		完形品。
19	S-184	１号住居跡	埋土	チップ	黒曜石	－	－	－	－			
20	S-185	１号住居跡	覆土	残核	黒曜石	3.5	2.6	1.1	10.6			自然面。
21	S-186	１号住居跡	覆土	残核	黒曜石	4.1	1.9	1.1	9.6			自然面。
22	S-187	１号住居跡	覆土	フレイク	黒曜石	2.4	4.5	0.9	6.4			気泡多し。
23	S-188	１号住居跡	覆土	フレイク	黒曜石	3.5	2.2	0.6	5.1			自然面。
24	S-189	１号住居跡	覆土	フレイク	黒曜石	2.0	2.5	0.5	2.5			自然面。
25	S-190	１号住居跡	覆土	フレイク	黒曜石	1.6	2.0	0.2	0.9			自然面。
26	S-191	１号住居跡	覆土	フレイク	黒曜石	3.0	1.8	0.8	3.3			自然面。
27	S-192	１号住居跡	覆土	フレイク	黒曜石	2.7	1.4	0.8	2.3			自然面。
28	S-193	１号住居跡	覆土	フレイク	黒曜石	1.8	1.6	0.3	0.9			自然面。

No	遺物番号	遺　構	層　位	器　種	石　質	長cm	幅cm	厚cm	重量g	残存率	時　期	備　考
29	S-194	1号住居跡	覆土	石斧片	玄武岩	−	−	−	−	5以下		
30	S-195	1号住居跡	覆土	砥石片	細砂岩	−	−	−	−	5以下		
31	S-196	1号住居跡	覆土	石包丁	細砂岩	−	−	−	−	30		
32	S-197	1号住居跡		石包丁	細砂岩	−	−	−	−			
33	S-198	1号住居跡		石包丁	細砂岩	−	−	−	−	10		
34	S-199	1号住居跡		石包丁	粘板岩	−	−	−	−			
35	S-200	1号住居跡		残核	サヌカイト	4.4	2.8	1.3	16.3			自然面。
36	S-201	1号住居跡		残核	黒曜石	2.7	2.8	1.9	15.5			自然面。方向不定。
37	S-202	1号住居跡		残核	黒曜石	2.8	4.1	1.1	13.6			気泡。
38	S-203	1号住居跡		フレイク	黒曜石	2.6	2.6	0.7	4.4			気泡混。自然面。
39	S-204	1号住居跡		フレイク	黒曜石	2.9	1.1	0.4	2.2			自然面。
40	S-205	1号住居跡		フレイク	黒曜石	2.9	2.9	0.6	3.3			気泡。自然面。
41	S-206	1号住居跡		フレイク	サヌカイト	2.8	2.6	0.8	5.9			
42	S-207	1号住居跡		チップ	黒曜石	−	−	−	−			
43	S-208	1号住居跡		石包丁片	細砂岩	−	−	−	−	5弱		
44	S-209	1号住居跡		砥石	細砂岩	−	−	−	−			S-179と接合。
45	S-210	1号住居跡	床面	砥石	−	3.7	−	1.1	16.4	95		
46	S-211	1号住居跡	Pit-002	残核	黒曜石	3.9	2.5	1.7	14.0			自然面。
47	S-212	1号住居跡	Pit-008	フレイク	黒曜石	4.0	1.8	0.9	5.4			気泡。
48	S-213	1号住居跡	Pit-008	フレイク	黒曜石	1.5	1.5	0.4	0.8			自然面。
49	S-214	1号住居跡	Pit-008	残核	黒曜石	2.0	2.9	1.2	5.4			自然面。
50	S-215	1号住居跡	Pit-008	フレイク	サヌカイト	1.0	2.6	0.5	1.4			
51	S-216	1号住居跡	Pit-008	石包丁片	細砂岩	−	−	−	−	5以下		
52	S-217	1号住居跡	Pit-008	片刃石斧片	粘板岩	−	−	−	−	5以下		
53	S-177	3号Pit		フレイク	玄武岩	−	−	−	−			
54	S-178	3号Pit		石包丁片	砂岩	−	−	−	−	15		
55	S-218	3号Pit		蛤刃石斧片	玄武岩	−	−	−	−	5		
56	S-219	3号Pit		蛤刃石斧片	玄武岩	−	−	−	−			
57	S-220	3号Pit		柱状石斧片	粘板岩	−	−	−	−	10以下		
58	S-221	3号Pit		石包丁片	粘板岩	−	−	−	−	5以下		
59	S-222	3号Pit		石包丁片	砂岩	−	−	−	−	10		
60	S-223	3号Pit		石包丁片	細砂岩	−	−	−	−	5		S-275と接合。
61	S-224	3号Pit		残核	黒曜石	3.5	2.4	2.3	14.0			自然面。方向不定。
62	S-225	3号Pit		残核	黒曜石	2.6	3.1	1.1	8.4			S-224と同一個体の可能性。
63	S-226	3号Pit		フレイク	黒曜石	2.9	3.5	1.0	9.6			自然面。S-224と同一個体の可能性。
64	S-227	3号Pit		フレイク	黒曜石	2.4	3.4	0.8	6.2			気泡多し。自然面。
65	S-228	3号Pit		フレイク	黒曜石	3.6	1.7	0.2	2.1			気泡多し。自然面。
66	S-229	3号Pit		フレイク	黒曜石	4.8	2.7	0.7	11.6			気泡多し。自然面。
67	S-230	3号Pit		フレイク	黒曜石	2.1	2.2	0.4	1.9			自然面。
68	S-231	3号Pit		チップ	黒曜石	−	−	−	−			2点有。
69	S-232	4号Pit		残核	黒曜石	7.3	4.6	3.8	41.1			自然面。角礫。S-237と同一か。
70	S-233	4号Pit		残核	黒曜石	3.3	2.2	1.6	11.3			自然面。角礫。S-237と同一か。
71	S-234	4号Pit		残核	黒曜石	3.0	4.2	1.2	11.6			自然面。角礫。S-237と同一か。
72	S-235	4号Pit		残核	黒曜石	2.1	3.2	1.5	6.0			自然面。角礫。S-237と同一か。
73	S-236	4号Pit		フレイク	黒曜石	2.9	2.0	0.3	2.0	100		完形品。気泡。自然面(打面)。
74	S-237	4号Pit		フレイク	黒曜石	2.1	1.7	0.7	2.2			
75	S-238	4号Pit		チップ	黒曜石	−	−	−	1.1			自然面。
76	S-239	4号Pit		蛤刃石斧片	玄武岩	−	−	−	−	10		
77	S-240	4号Pit		柱状片刃石斧片	粘板岩	−	−	−	−	5以下		刃部のみ。
78	S-241	4号Pit		石包丁片	粘板岩	−	−	−	−	5以下		
79	S-242	4号Pit		砥石片	細砂岩	−	−	−	−	5以下		2ケ体有。同一個体接合せず。
80	S-168	表採		フレイク	サヌカイト	2.0	2.4	0.8	3.9			ややパティナ進む。自然面。
81	S-243	表採		残核	黒曜石	3.8	5.1	3.0	41.2			自然面。
82	S-244	表採		フレイク	黒曜石	4.1	3.1	0.5	7.8			自然面。気泡有。
83	S-245	表採		フレイク	黒曜石	2.1	2.4	0.6	2.8			自然面。気泡有。
84	S-246	表採		フレイク	黒曜石	2.3	2.3	0.3	1.8			自然面。気泡有。
85	S-247	表採		フレイク	黒曜石	1.7	2.4	0.5	2.3			自然面。
86	S-248	表採		残核	黒曜石	2.4	2.5	1.2	8.2			自然面。
87	S-249	表採		残核	黒曜石	2.5	2.9	1.6	7.5			自然面。気泡有。
88	S-250	表採		A.head	黒曜石	−	−	−	−	95		大形。
89	S-251	表採		残核	黒曜石	2.3	2.1	1.1	3.2			自然面。S-243同一か?
90	S-252	表採		残核	黒曜石	4.3	3.6	1.2	18.4			気泡多し。表皮。
91	S-253	表採		柱状片刃石斧片	粘板岩	4.0	2.6	1.6	−	25		刃部のみ。
92	S-254	表採		原石	安山岩	7.0	2.9	2.7	80.6			未製品(一部研磨)。
93	S-255	表採		蛤刃石斧片	玄武岩	−	−	−	−	10以下		
94	S-256	表採		蛤刃石斧片	玄武岩	−	−	−	−	5以下		2ケ有。
95	S-257	表採		石包丁片	砂質粘板岩	−	−	−	−	5以下		
96	S-258	表採		フレイク	黒曜石	2.0	1.4	0.6	2.9			
97	S-259	表採		フレイク	黒曜石	3.3	1.3	1.1	4.5			
98	S-260	表採		フレイク	サヌカイト	2.8	2.8	1.2	6.4			
99	S-261	表採		フレイク	サヌカイト	4.8	2.3	1.2	16.9			自然面。
100	S-262	表採		フレイク	黒曜石	2.9	2.1	1.4	4.5			
101	S-263	表採		フレイク	黒曜石	3.6	1.0	1.0	4.8			気泡。自然面。
102	S-264	表採		フレイク	黒曜石	1.7	3.3	1.0	6.4			
103	S-265	表採		フレイク	黒曜石	2.2	2.4	1.2	5.2			自然面。
104	S-266	表採		フレイク	黒曜石	2.6	2.2	0.8	3.9			自然面。
105	S-267	表採		チップ	黒曜石	−	−	−	−			
106	S-268	表採		砥石	細砂岩	5.6	1.5	1.2	−			
107	S-269	表採		蛤刃石斧片	玄武岩	−	−	−	−	15		
108	S-270	表採		磨石 or 蔵石	安山岩	−	−	−	−	10		
109	S-271	表採		蛤刃石斧片	玄武岩	−	−	−	−	10		
110	S-272	表採		フレイク	黒曜石	1.7	2.3	1.1	4.7			
111	S-273	表採		フレイク	黒曜石	2.5	1.8	1.1	4.6			
112	S-274	表採		石包丁片	砂岩	−	−	−	−	5		
113	S-275	表採		石包丁片	細砂岩	−	−	−	−	35		未製品。S-223と接合。
114	S-276	表採		縦型石匙	サヌカイト	−	−	−	−			

Ⅵ　巡り尾Ⅰ遺跡

１、遺跡の概要

本遺跡が所在する丘陵は、地元では通称「大振山（おおふりやま）」と呼ばれており、標高95ｍを測る当事業地内では最も高い丘陵である。本丘陵頂部に立てば北西側には、小さな谷を挟んで五郎山古墳を眼下に望み、北は二日市周辺、西は甘木・朝倉方面が眺望できる。

調査は、丘陵の最高所に位置する通称『大振山古墳』または『甲塚古墳』と地元では呼ばれている大型の円墳と、西に延びる尾根線上に群集する古墳６基、横穴墓１基並びに土壙２基を調査した。尾根に立地する古墳群は、さらに標高80ｍラインに位置する16号墳と、標高75ｍラインに並ぶ15、14、13号墳、標高60ｍラインに並ぶ12,11号墳及び１号横穴墓の３グループに分かれる。

２、古墳

23号墳（図版－19・20・21）

本墳は、通称「大振山」と呼ばれている丘陵の頂部に位置する古墳で、昭和30年代には既に開口していたことが知られており、原田地区遺跡群中最大の規模を誇っている。現況は、前室天井部を除去し玄室内に入れる盗掘孔が開いていた。

（墳丘）

墳丘は長径35.00ｍ、短径24.00ｍの楕円形を呈する二段築成の円墳で、墳丘の高さは約６.00ｍを測る。周溝は、南東に延びる尾根上に確認されたが、周溝と言うよりも墳形を整えるため稜線を切り込み、区画を明瞭にする意図の方が強かったと思われる。

本墳の築造にあたっては、大振山山頂の地形を有効に利用しており、少ない土工事量で見かけ上の規模を大きく見せている。山頂部の地形は、瘤状の頂部を中心に南北に馬の背状の稜線が走り、東西は急斜面をなしている。一段目築成にあたっては、南東稜線を切断し、東側斜面に一部列石が残っているが、斜面に列石を巡らしほとんど盛土することなく墳丘に見せかけていたと思われる。本格的な築造は二段目からで、山頂部を地山整形し径約15ｍの平坦面を造りだし、この面で掘り方を掘り、石室を組み、封土を盛っている。封土は暗黄褐色土と黒褐色土を互層に版築している。地山整形面には、其の外周に一条の列石を巡らし、また掘り方の東側肩部にも列石が一条見られる。掘り方の東側には主体部主軸に直交する形で溝状の施設が伴う。

墳丘一段目の北側斜面に長さ12.60ｍ、幅5.70ｍの大きな土壙があり、土層から本墳築造直後に埋め戻されている。

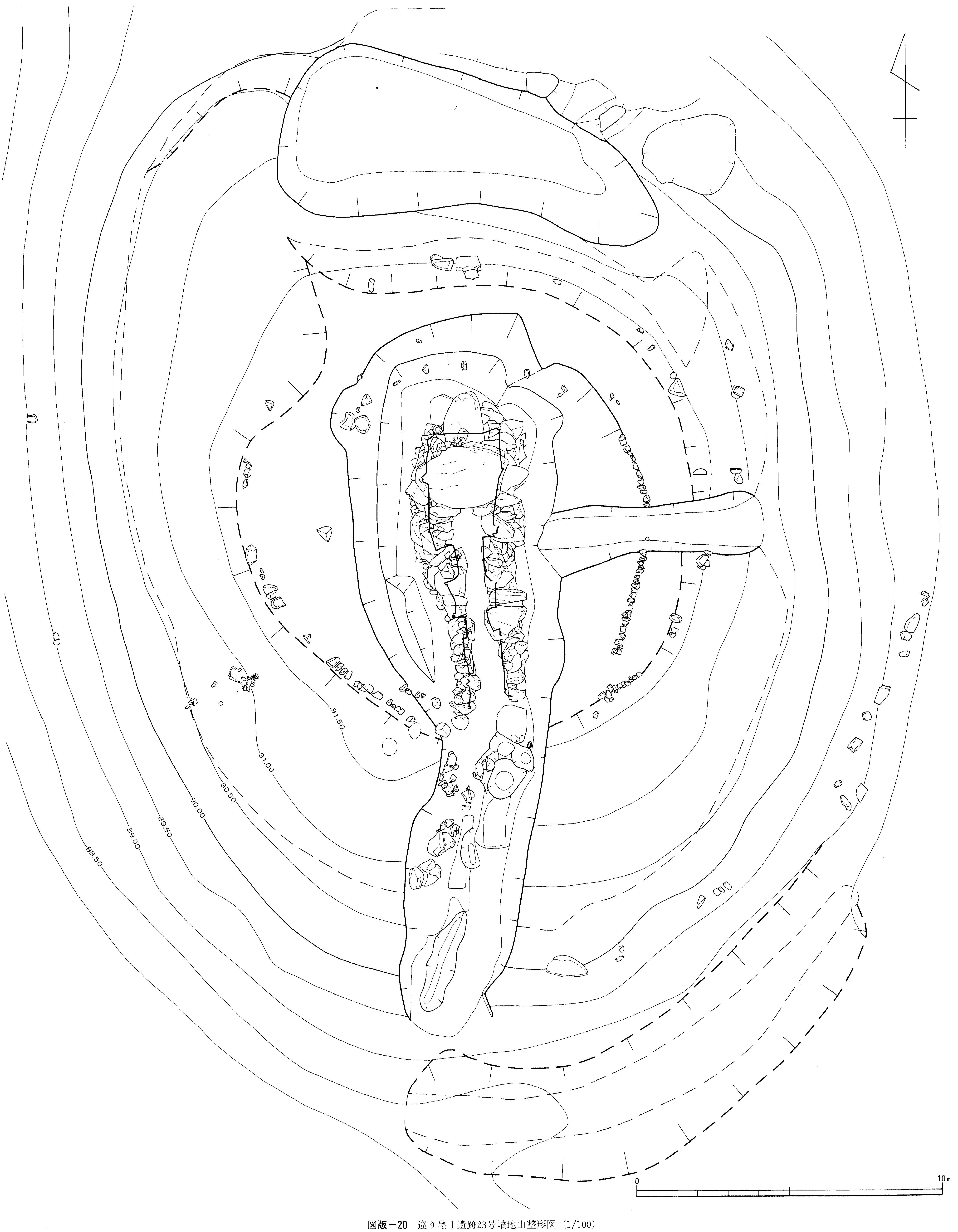
（主体部）

主体部は、ほぼ真南に開口する複室の横穴式石室で、全長約９ｍを測る。玄室の規模は長さ3.60ｍ、奥壁側幅2.40ｍ、玄門側幅1.86ｍ、天井までの高さ2.88ｍを測る長方形で、やや菱形に歪む。

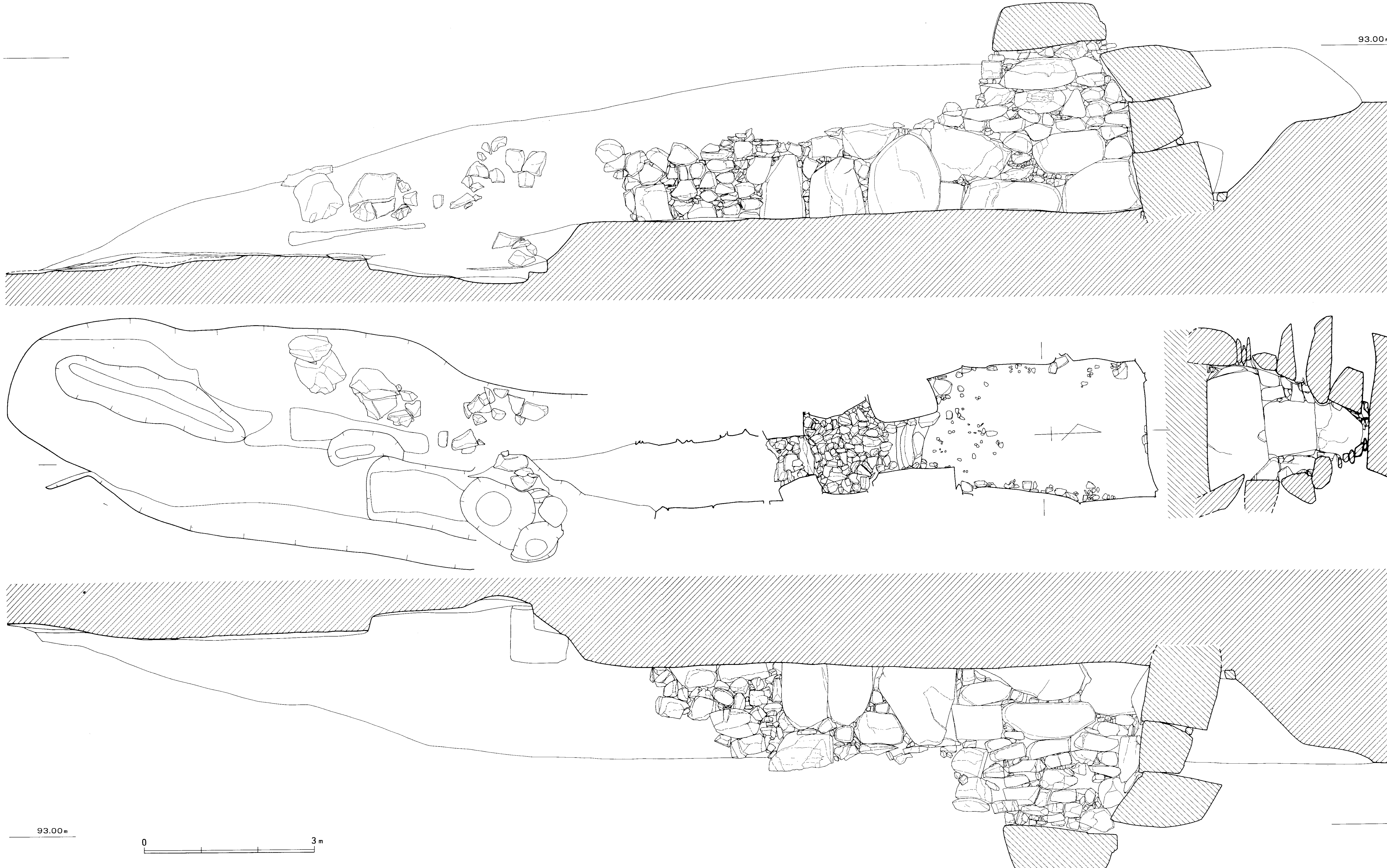
壁面は持送りにより内傾し、天井部での両壁の間隔は0.48ｍになる。奥壁は大型の花崗岩を三段に積み、最上段の石は巨大な天井石を支えるため、後方に大きく張り出している。

玄門部の幅は0.84ｍで、中央に框石を設ける。前室は長さ1.32ｍ、幅1.44ｍを測り、主軸をや

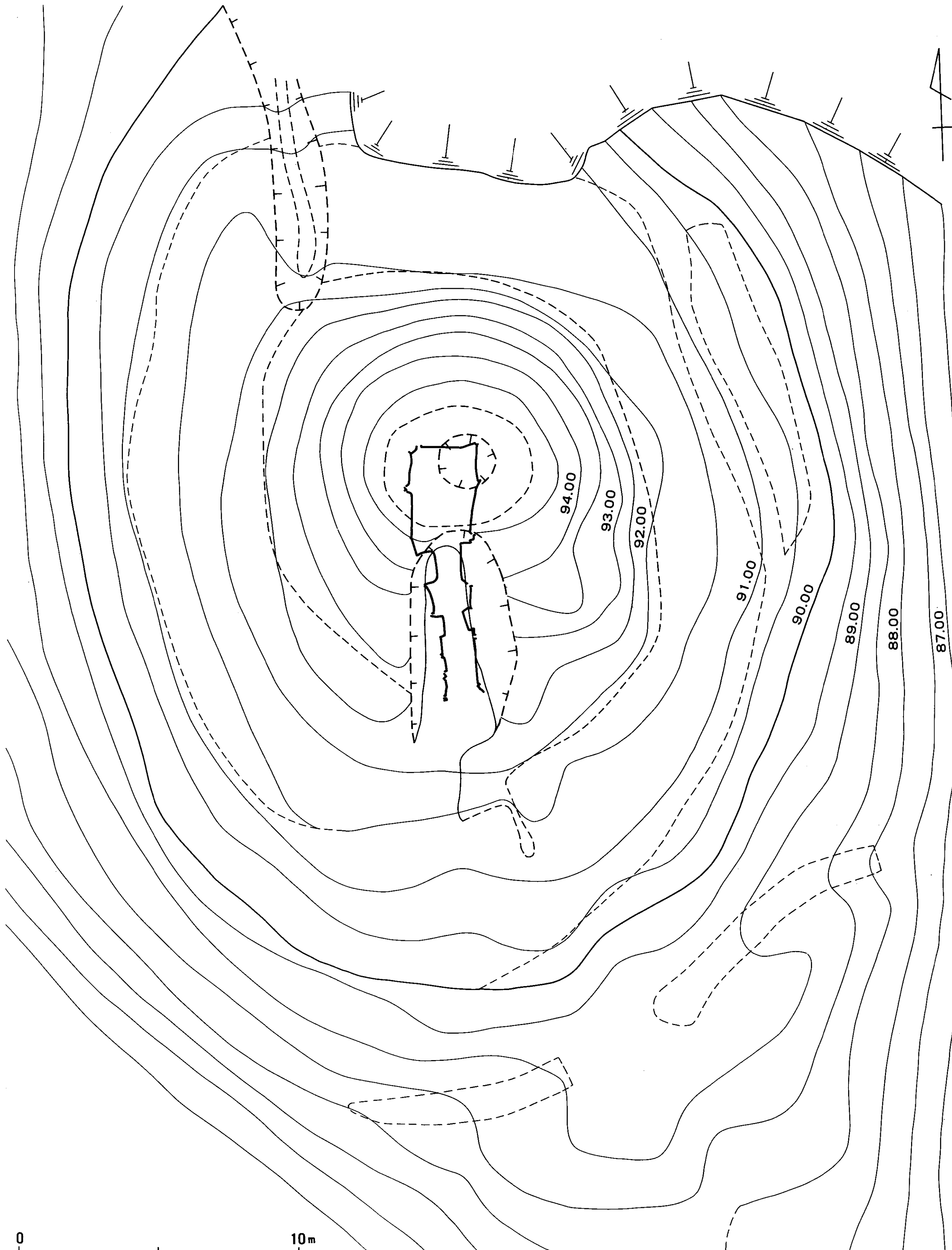
図版－18　巡り尾I遺跡遺構配置図（1/400）



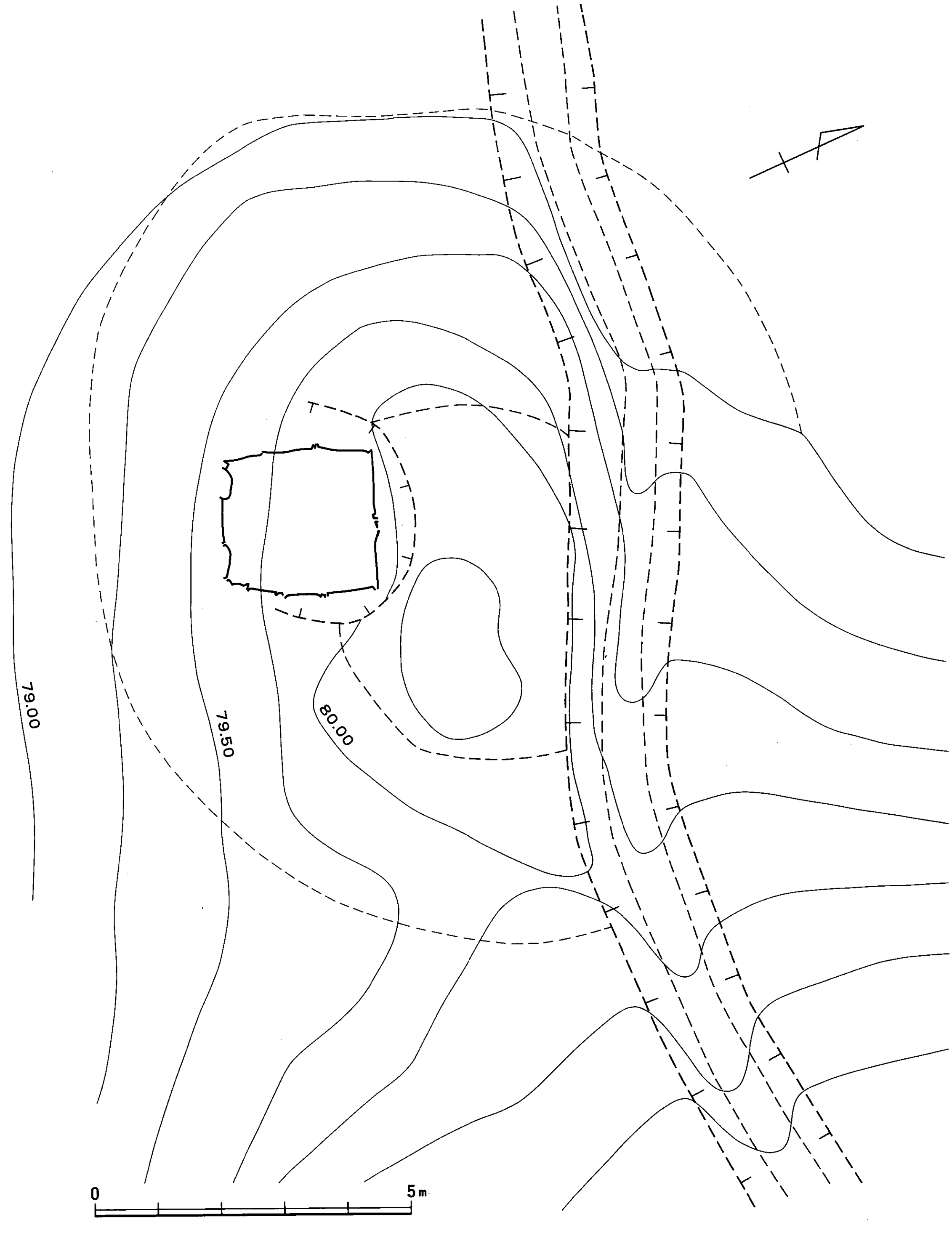
図版－20　巡り尾Ⅰ遺跡23号墳地山整形図（1/100）



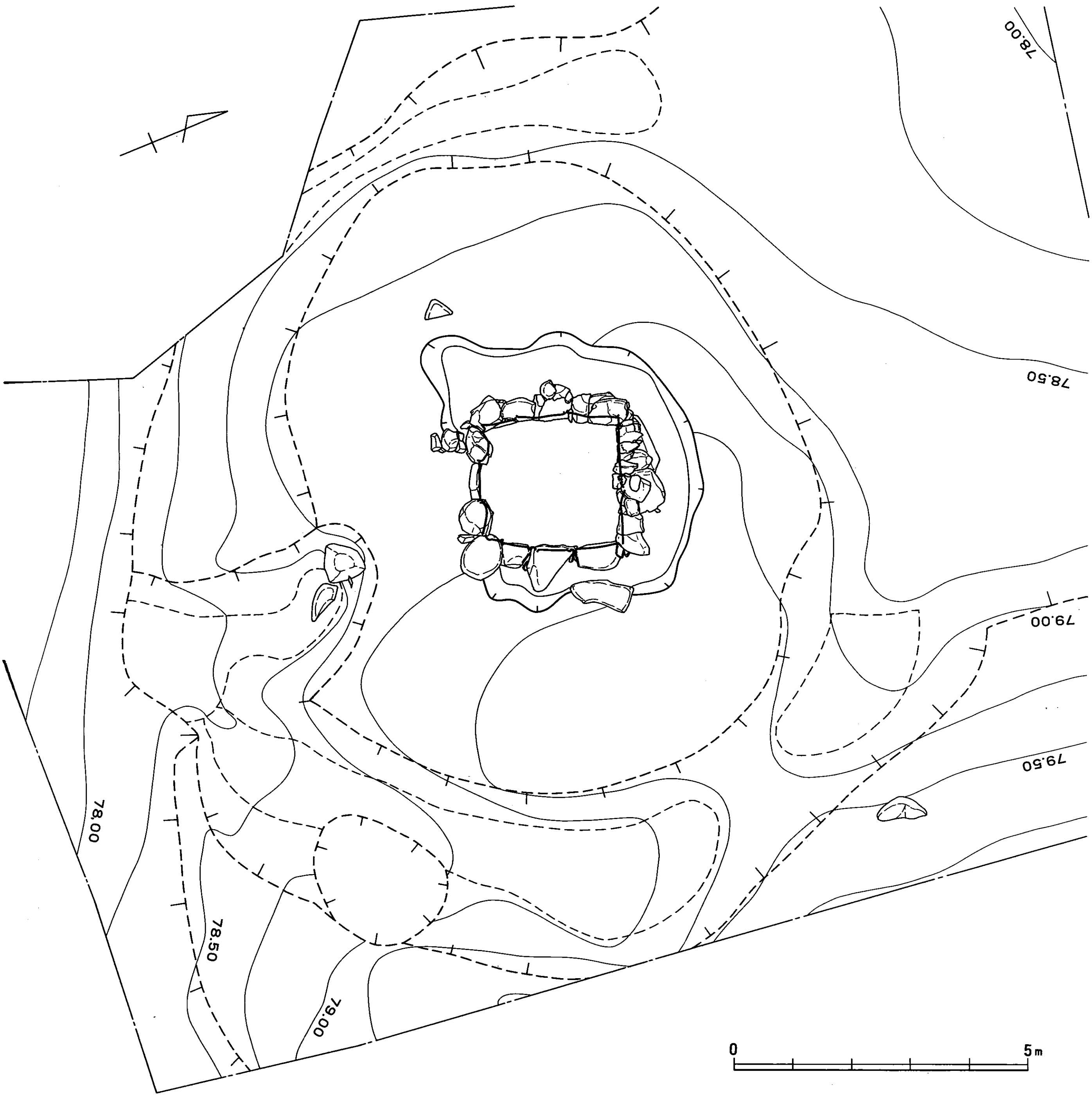
図版－21　巡り尾Ⅰ遺跡23号墳石室実測図（1/60）



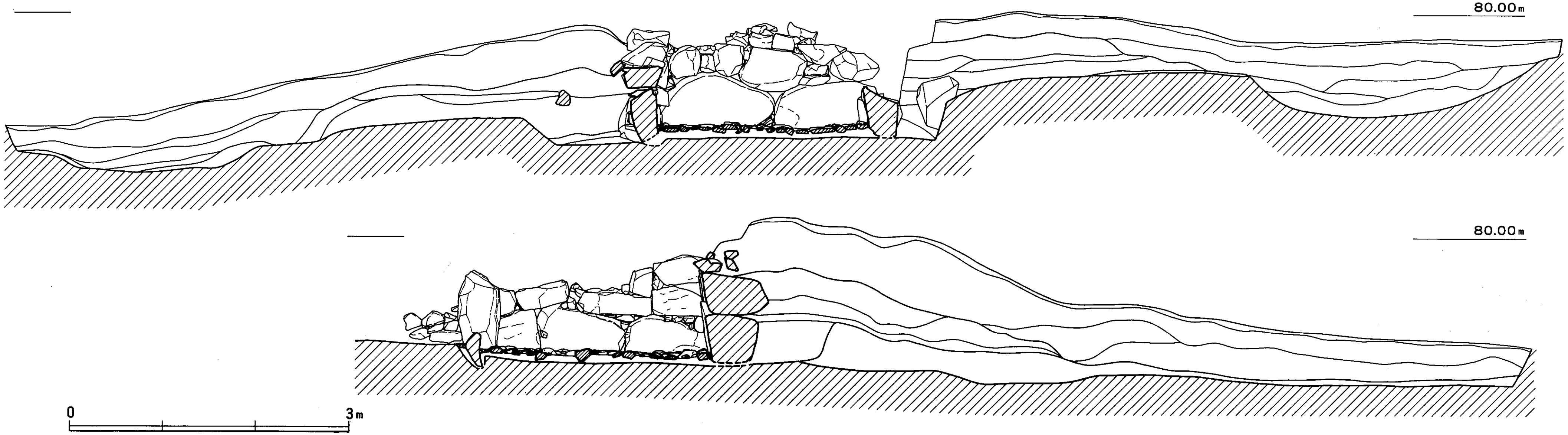
図版−19 巡り尾Ⅰ遺跡23号墳現況図（1/200）



図版－22　巡り尾Ⅰ遺跡16号墳現況図（1/100）



図版－23　巡り尾Ⅰ遺跡16号墳地山整形図（1/100）



図版－24　巡り尾Ⅰ遺跡16号墳墳丘断面図（1/60）

や東に振る。両壁とも一枚石を使かっており、玄室と同じように内傾させている。

閉塞石は、前室框石の上に板状の石を立て、羨道側に礫を積み上げて閉塞している。

羨道部は幅1.14ｍ、長さ約4.80ｍで前室から2.40ｍまで石積みがあり、両壁は平行して真直ぐ延びている。

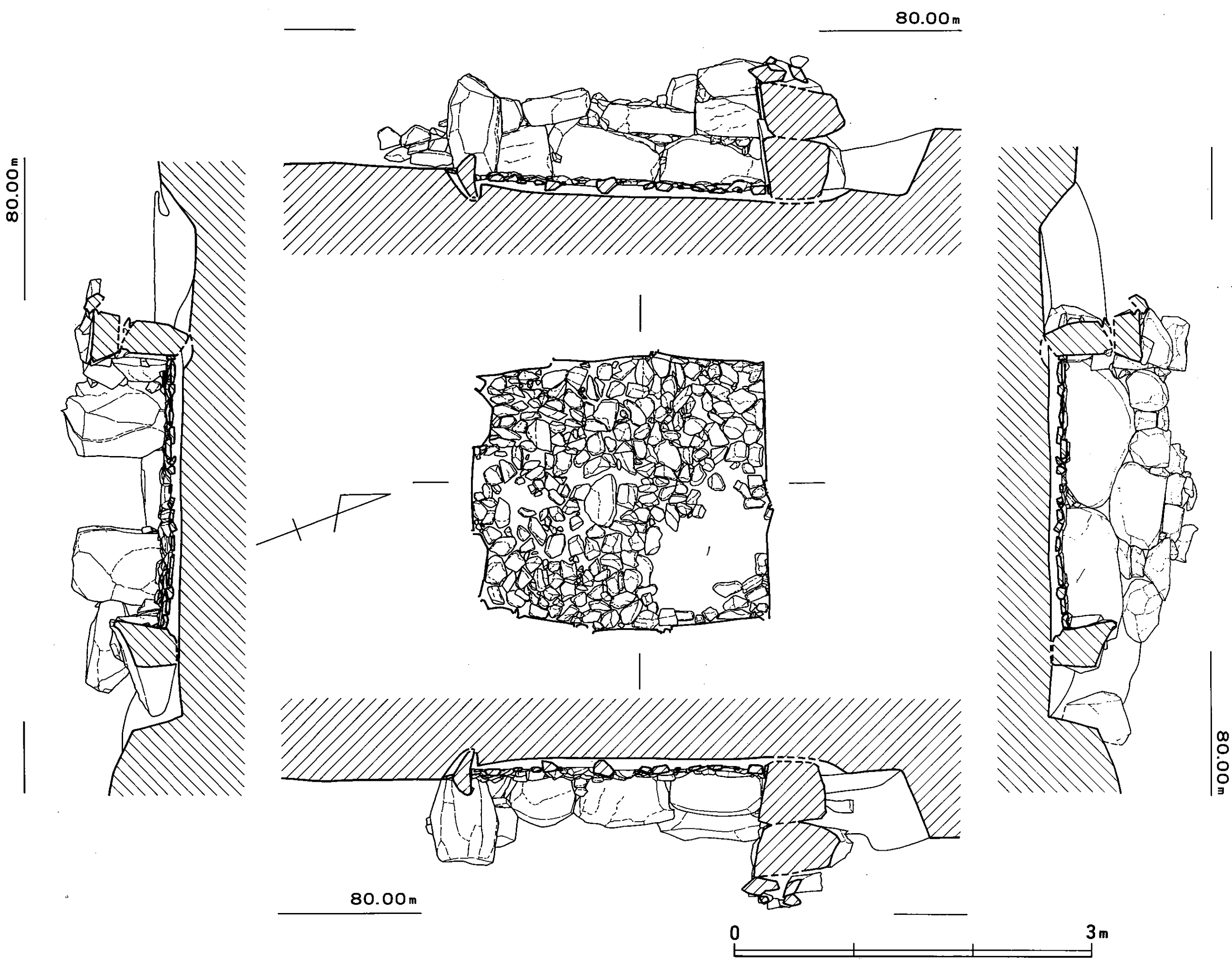
墓道は全長約10ｍで、やや主軸を西に振り、傾斜しながら周溝手前まで延びている。調査の際地山まで掘り下げてしまったが、本来床面を整地していたと思われ羨道部とは約30cm程度の段差があったと思われる。

（遺物の出土状態）

玄室は、盗掘を受け荒らされており、めぼしいものは残っていなかったが、碧玉製管玉１点、ガラス小玉15点をはじめ鉄器片十数点が床面に散乱していた。

前室は盗掘を受けておらず、大半の遺物がほぼ原位置を保った状態で出土した。前室東側壁面に立てかけるようにして脚付長頸壺２点、平瓶４点、堤瓶、樽形𤭯、椀、有蓋高坏、壺各１点がかたまって出土した。西壁の玄門側角からは、鉄鏃19本がまとまって出土している。

このほか前室の床面中央付近から金環、鏡板、雲珠、留金具、バックル、辻金具、銜、引手壷、鉄鉾、鉄鏃、刀子、鉸具などが出土しているが、各々にまとまりが無く散乱した状態であった。

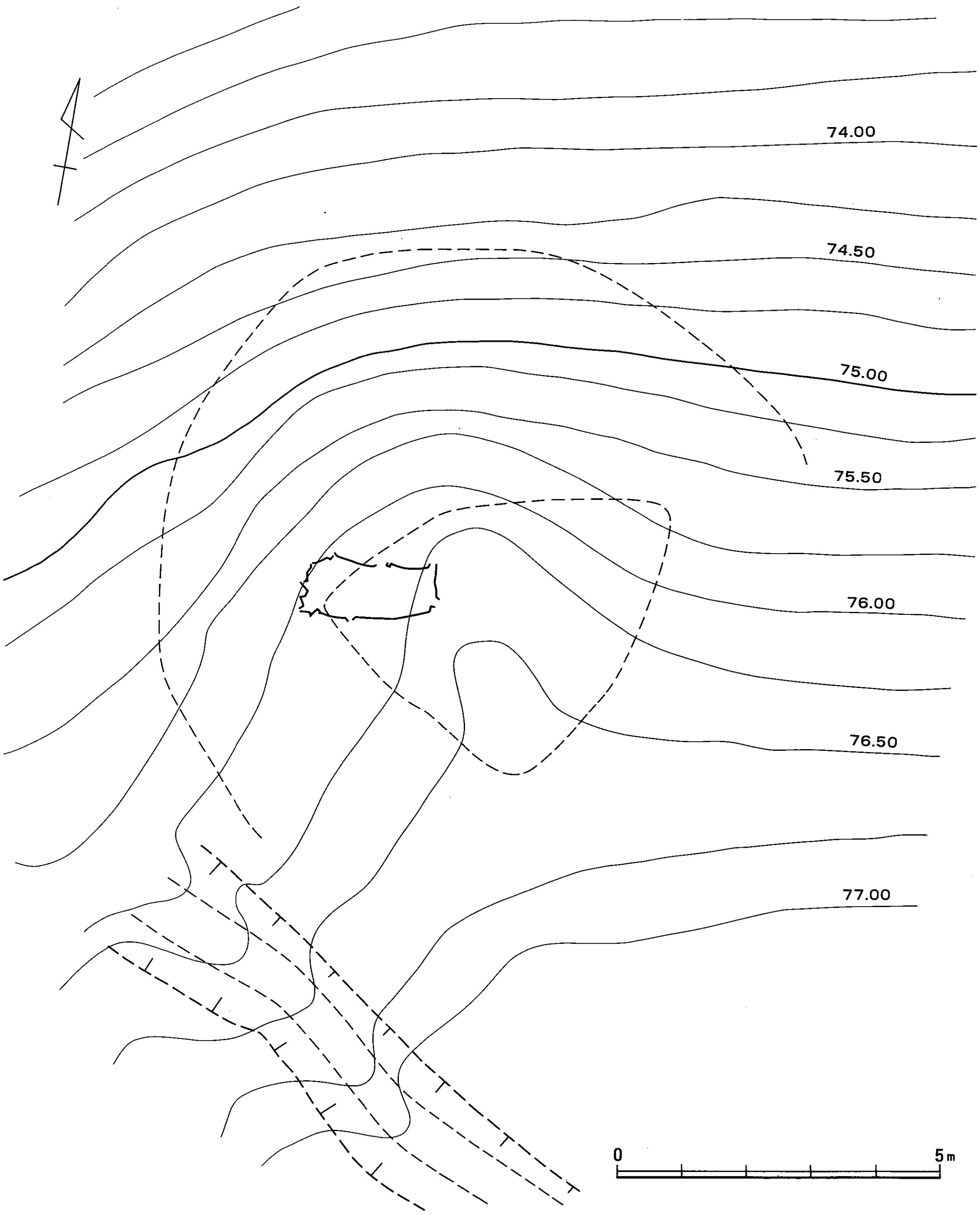


図版－25　巡り尾Ⅰ遺跡16号墳石室実測図（1/60）

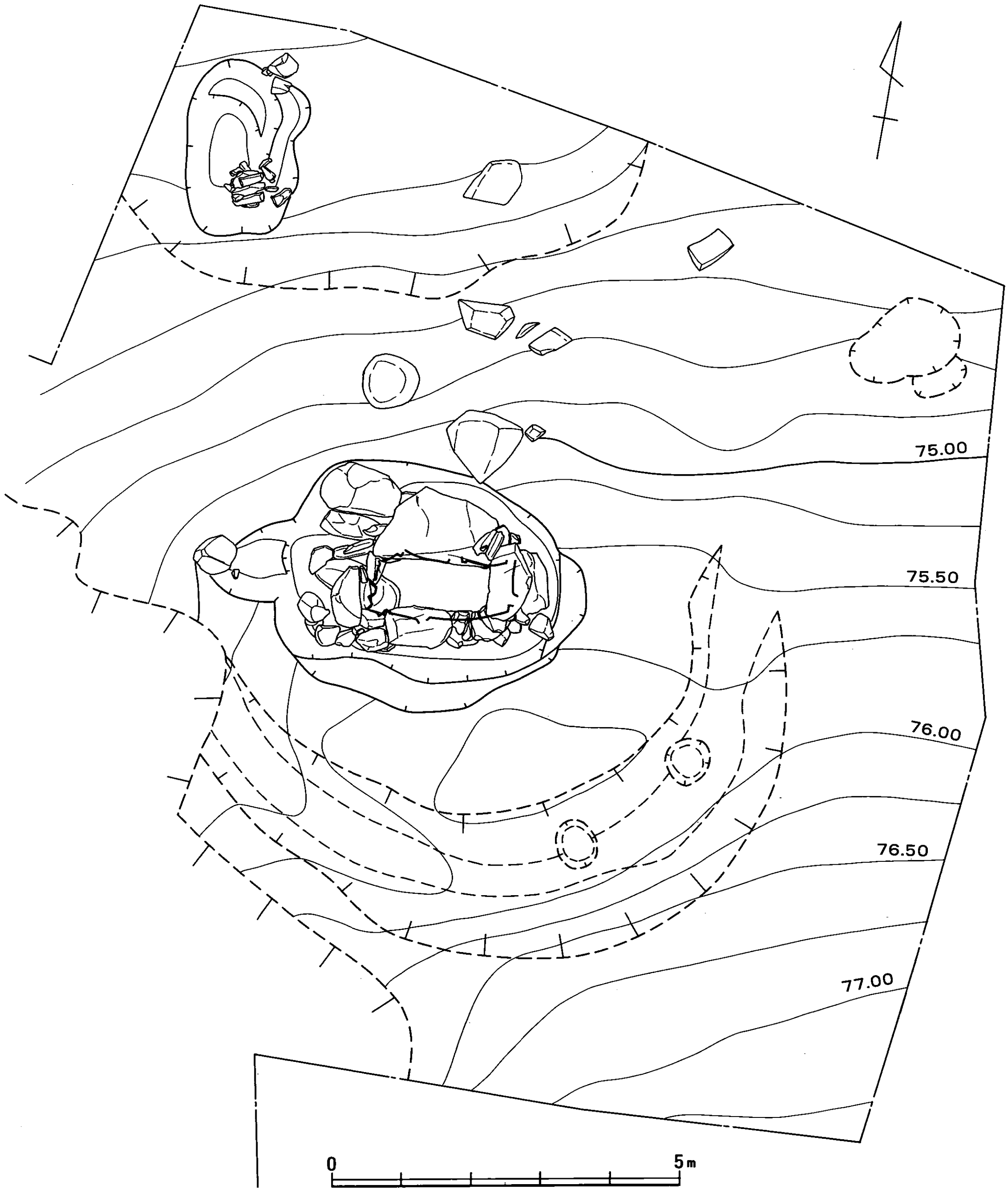
墳丘西側斜面からは甕、高坏、坏が２ｍ×１ｍの範囲にまとまって出土した。関連する遺構等は確認できなかったが、祭祀に伴うものではないかと思われる。

16号墳（図版－22・23・24・25）

本墳は、尾根の稜線上標高80ｍラインに築造されている。現況は、墳丘北側を里道に切られて



図版－26　巡り尾Ⅰ遺跡15号墳現況図（1/100）



図版－27 巡り尾Ⅰ遺跡15号墳地山整形図（1/100）

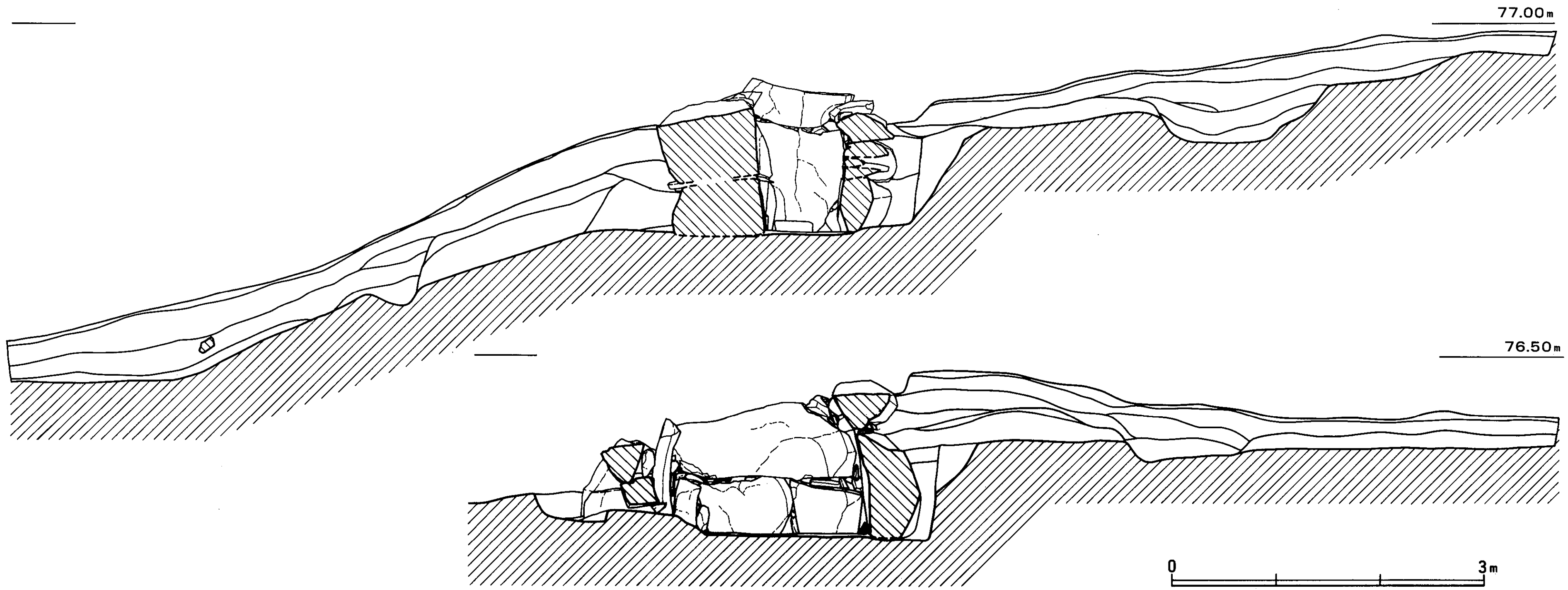
おり、また墳頂部が盗掘により陥没していた。

墳丘は約10.0ｍの円墳で、幅約２ｍ～３ｍ前後の周溝を１条巡らせている。

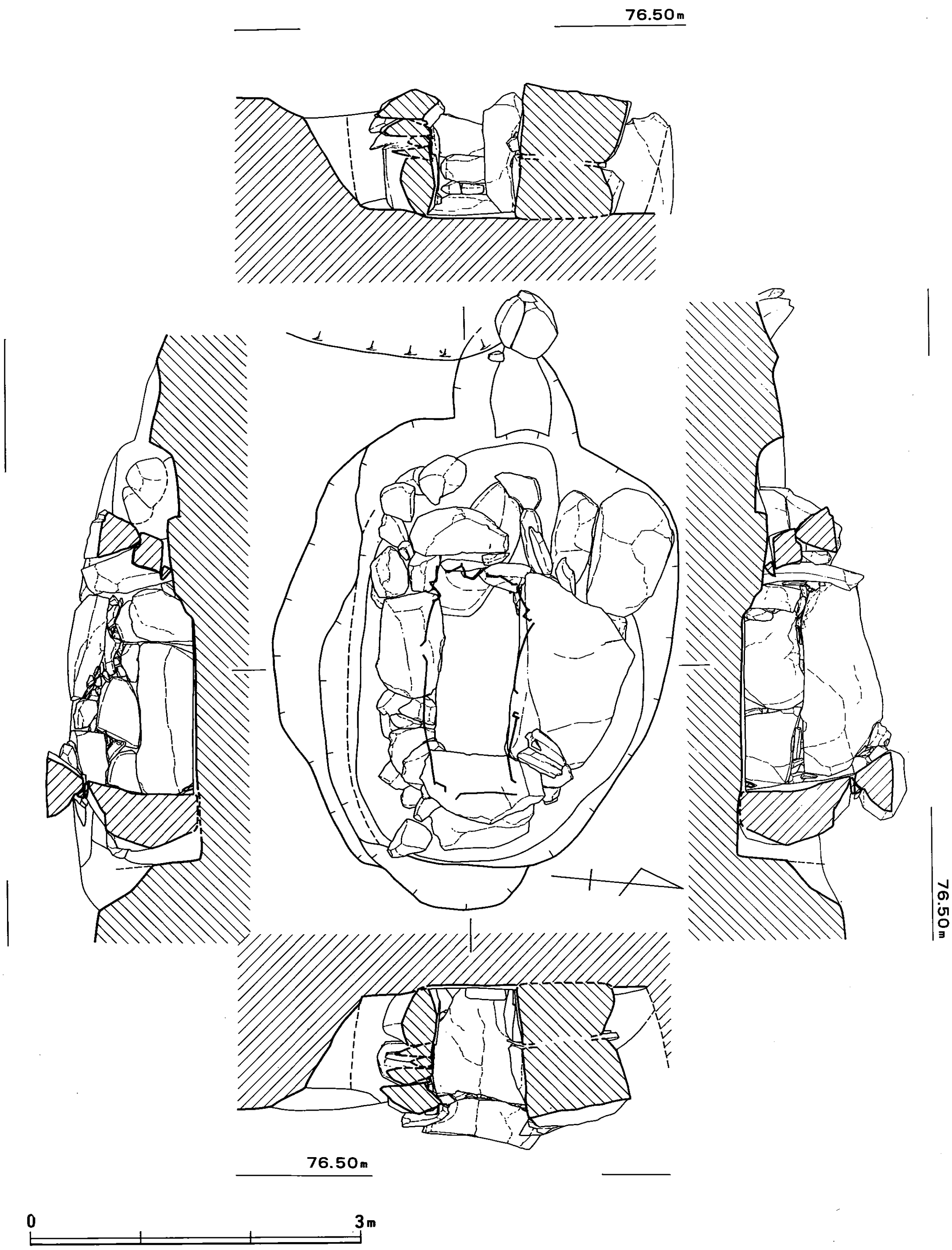
主体部は、南南東に開口する単室の横穴式石室である。玄室は長さ2.30ｍ、幅2.24ｍの方形プランで、側壁がやや膨らみを持っている。玄室床面は、羨道床面より20㎝程度低く掘り下げ、10㎝～40㎝前後の角礫を敷いている。

袖石は両袖で、玄門幅は60㎝を測る。羨道部は、盗掘の際破壊されており、西側に石積みがわずかに残している。墓道は、周溝を切って横断しており、周溝底よりやや深い。

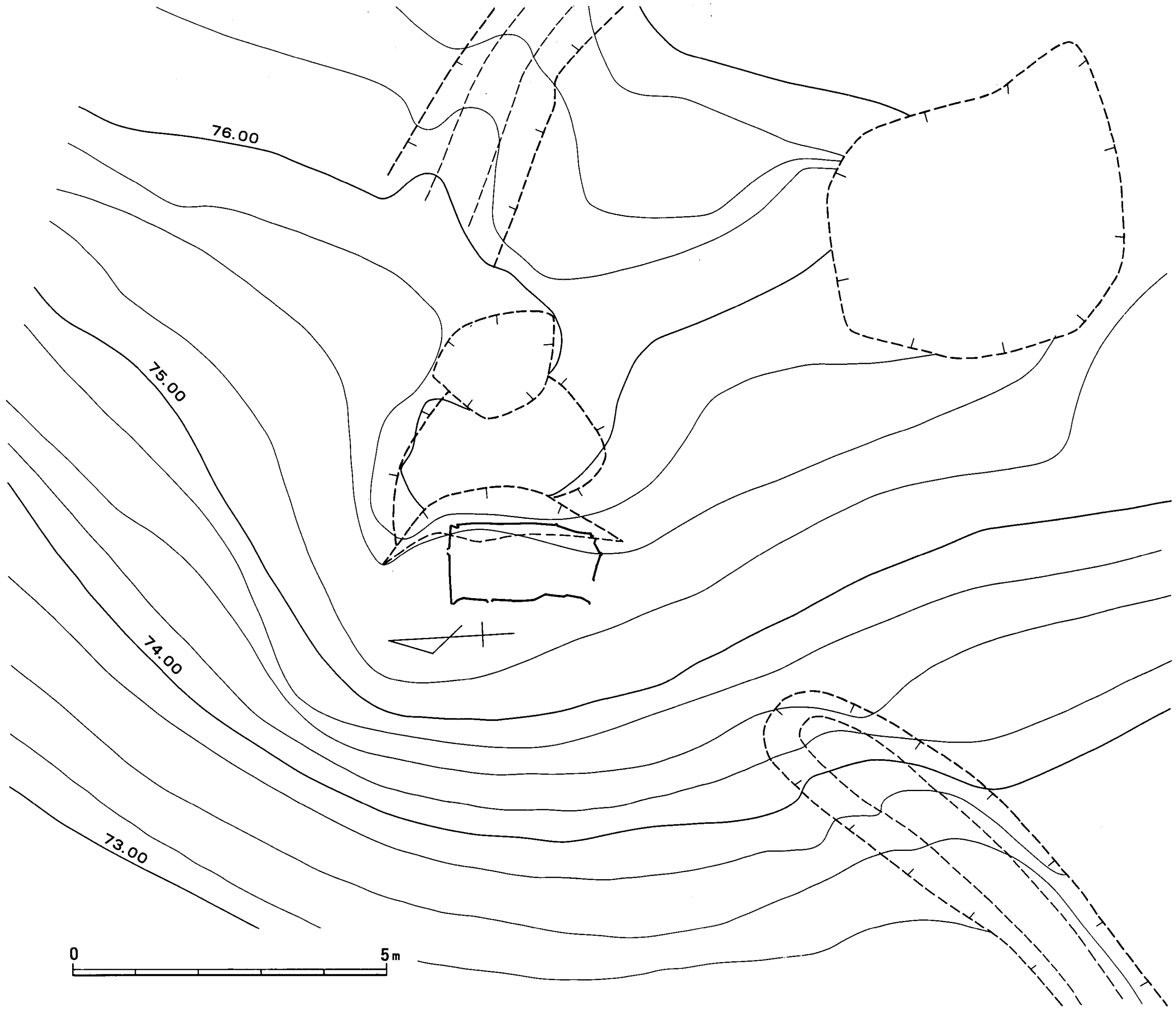
玄室床面からは耳環３個、碧玉製管玉１個、栗玉１個、ガラス製小玉167個の他鉸具、帯金具、鉄鏃、刀子等が出土した。玉類は主に玄室西南コーナーに集中していた。



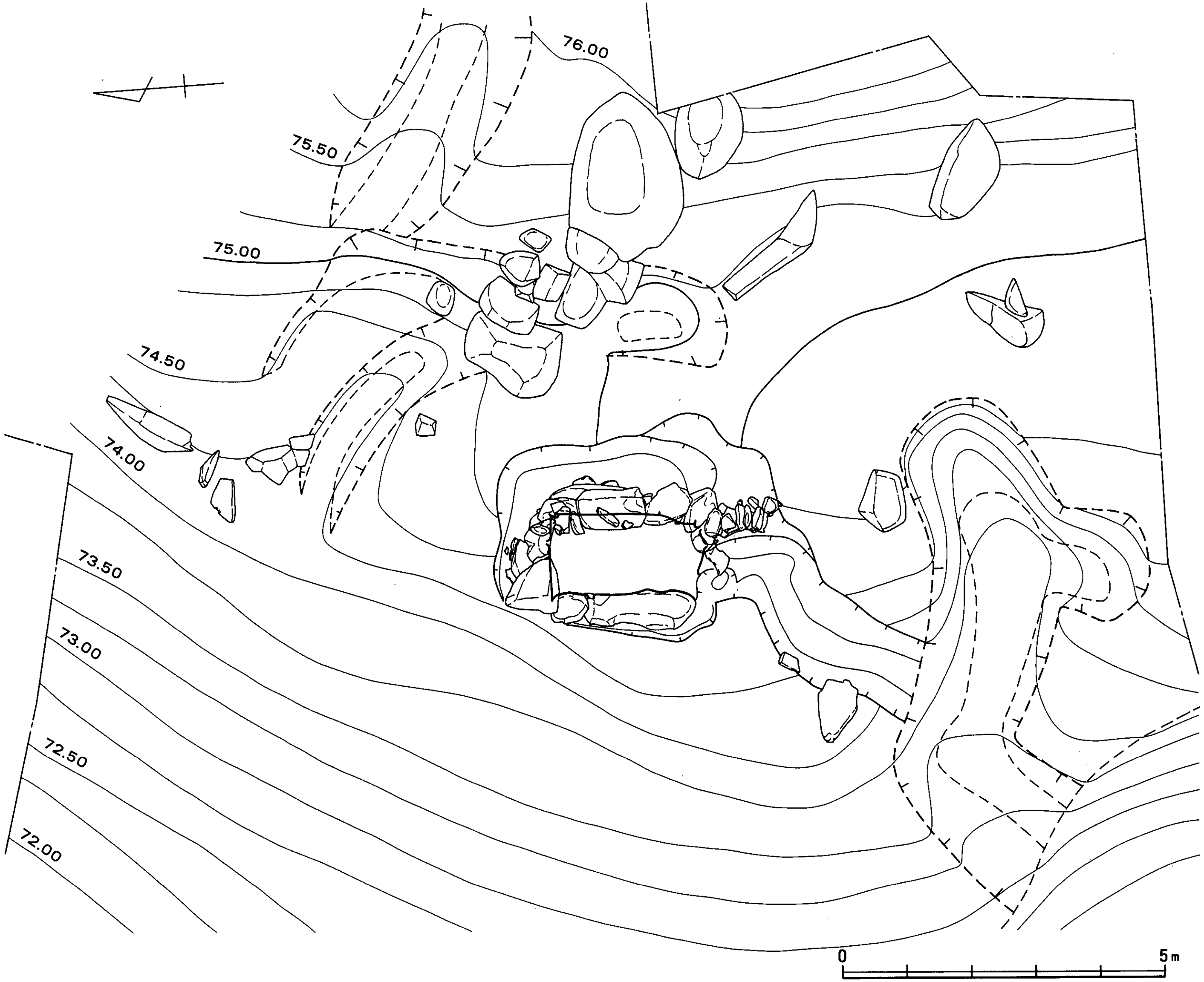
図版−28　巡り尾Ⅰ遺跡15号墳墳丘断面図（1/60）



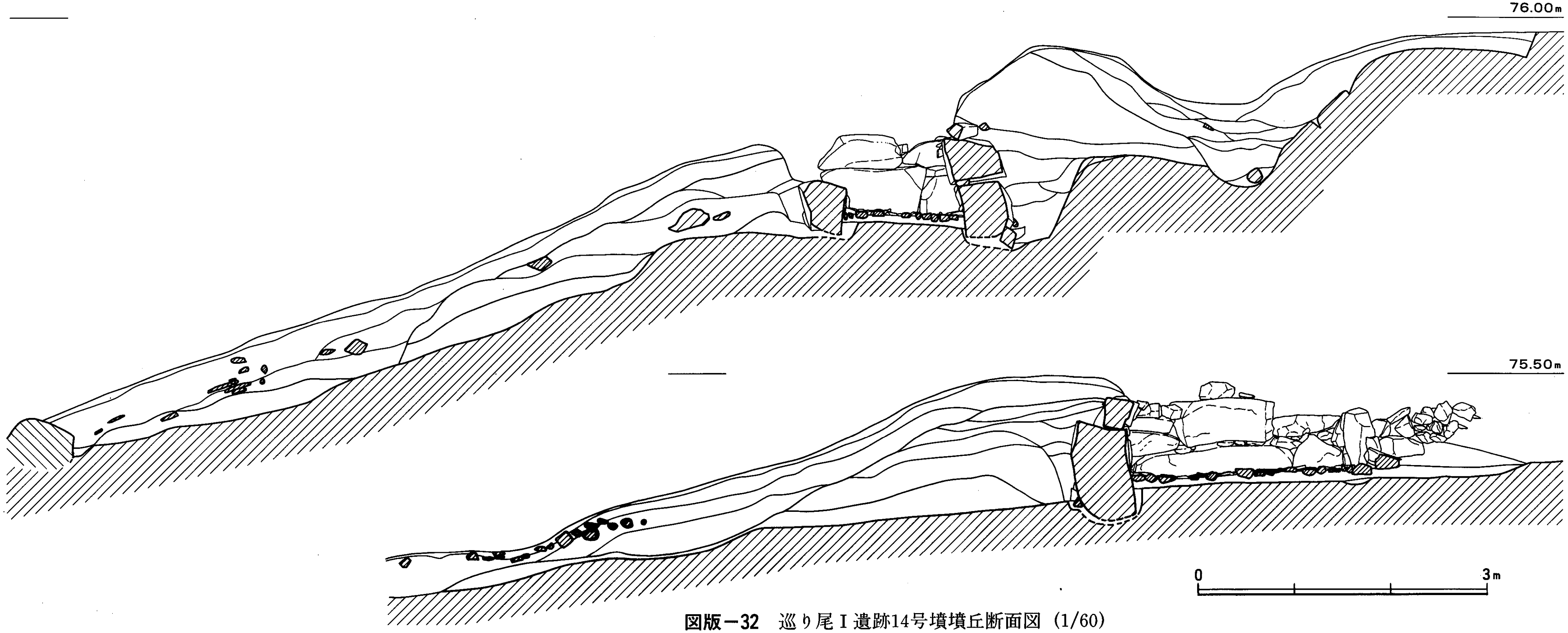
図版－29 巡り尾Ｉ遺跡15号墳石室実測図（1/60）



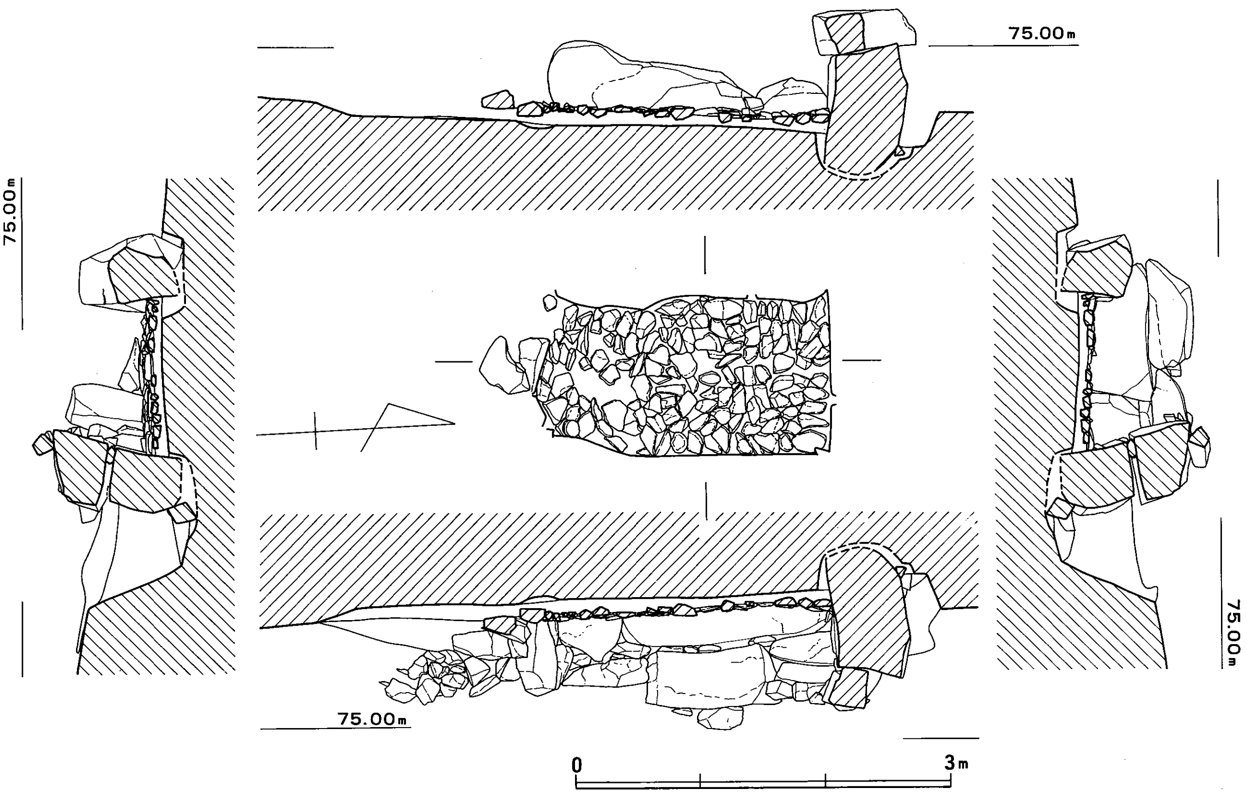
図版－30　巡り尾Ⅰ遺跡14号墳現況図（1/100）



図版－31　巡り尾Ⅰ遺跡14号墳地山整形図（1/100）



図版−32 巡り尾Ｉ遺跡14号墳墳丘断面図（1/60）



図版−33 巡り尾Ⅰ遺跡14号墳石室実測図（1/60）

15号墳（図版−26・27・28・29）

本墳は、尾根の稜線上標高75mラインに位置する第2グループの中で、最も北側に築造されている。現況は、わずかに墳頂部が盛り上がるが、封土の大半が流失していた。

墳丘は約7.50m×7.00mの楕円形の円墳で、幅約2.50m前後の周溝が南側に半周ほど残っている。

主体部は、西に開口する竪穴系横口式石室である。本墳築造にあたっては、斜面をL字形に地山整形し主体部を構築していること、斜面の低い方（西側）の側壁に奥壁以上の大型の石材を使用して、流失崩壊に対し強度を持たせる配慮がなされていること、地山整形の際露出した岩脈の花崗岩を入口の框石代わりに利用していること等があげられる。

石室は長さ2.00m、幅0.80mの長方形プランで、やや扇形に歪んでいる。玄室床面は、4cm前後の厚さに朱を敷いており、壁面にも朱が塗布されている。奥壁のすぐ手前には、奥壁に並行して幅30cm、厚さ4.8cm、床面からの高さ約10cmを測る長方形の板状の花崗岩が立てられていた。

袖石は北側に板状の石材を立てて袖石としており、玄門幅は40cmを測る。羨道部の長さは0.6mで、左右に石積みがある。墓道は、羨道部より24cm高く0.90mを測る。

玄室床面の奥壁際から鉄鐸4個がかたまって出土した。また北側壁面際から鉄鏃17本、刀子4本がまとまって出土した。

14号墳（図版－30・31・32・33）

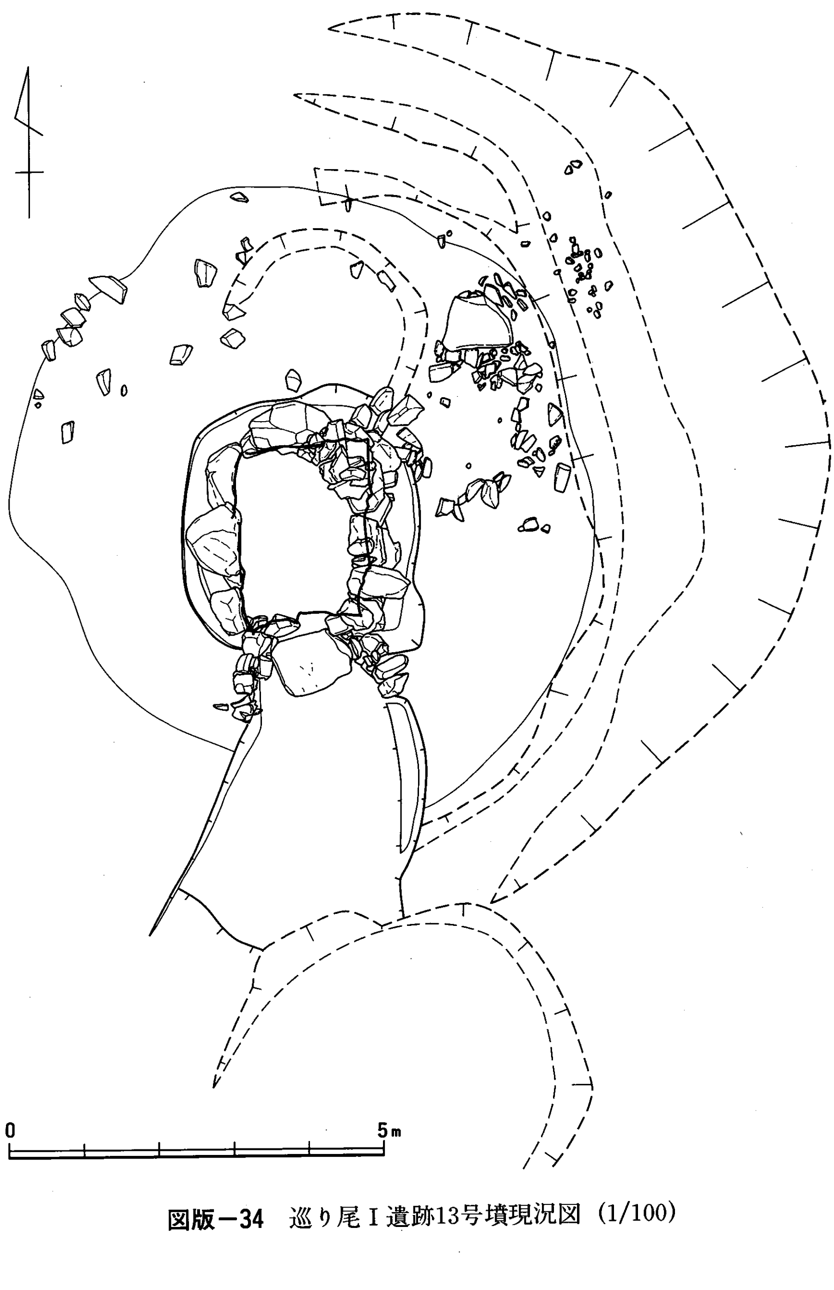
本墳は、第２グループに属し、13号墳と15号墳の間に位置する。現況は、墳頂部の東側の大きな盗掘孔があり、西側は封土が流失していた。

墳丘は約9.30ｍ×8.00ｍを測る楕円形の円墳で、幅1.00ｍから1.80ｍ前後の周溝が東側に半周ほど残っているが、幅3.20ｍの陸橋によりとぎれている。本墳築造過程は、斜面をＬ字形に地山整形する面を上下二段に造り、上位の段に周溝を下位の段に主体部を構築している。

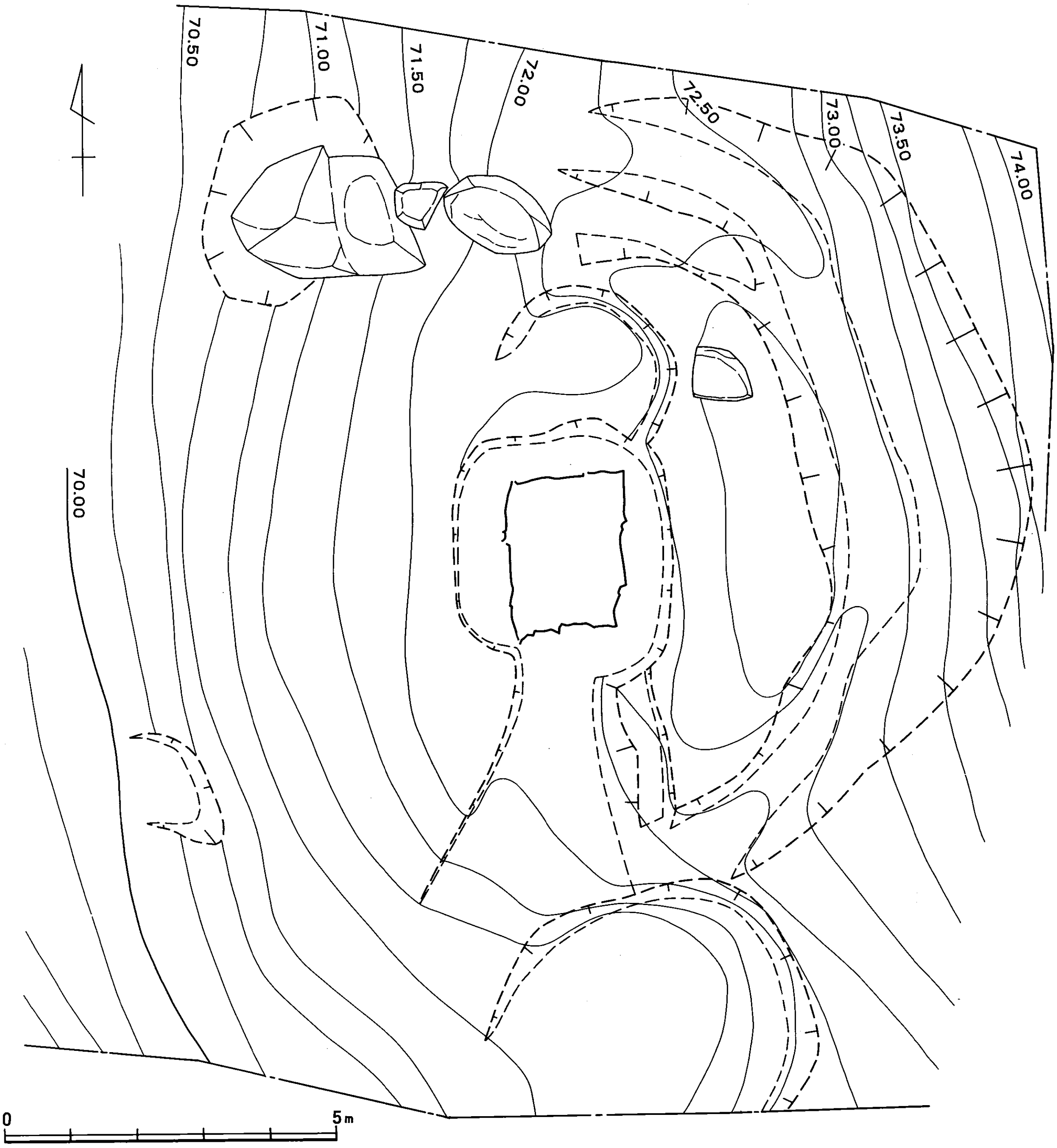
主体部は、ほぼ真南に開口する竪穴系横口式石室である。石室は長さ2.20ｍ、幅1.16ｍの長方形プランで、やや入口側が狭くなっている。床面は、20㎝前後の角礫を丁寧に敷き詰めている。

玄門は、西側が破壊されて確認できないが、抜き跡から両袖であったと思われる。羨道部は1.30ｍで、羨道に対して直角に墓道が続く。墓道は、くの字に屈曲しながら周溝にぶつかる。

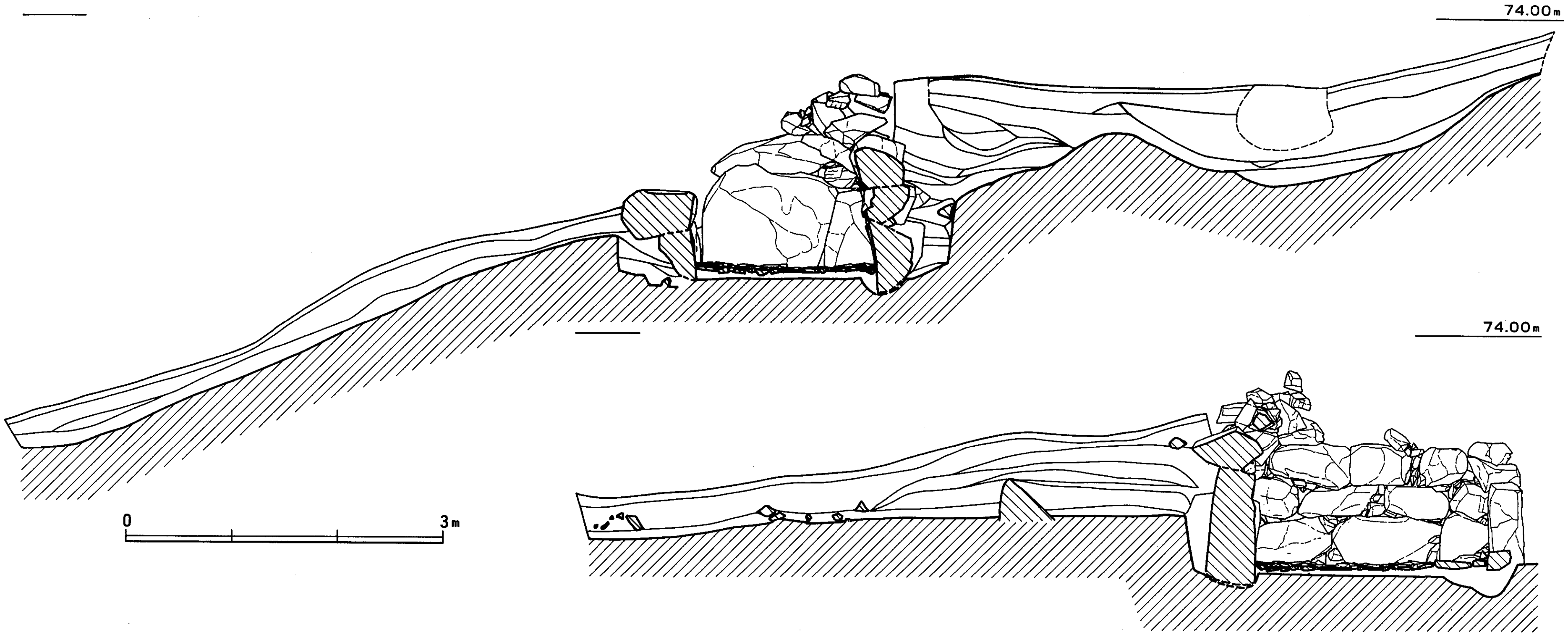
石室からはガラス小玉９点と耳環、鉄鏃、刀子各１点が出土した。



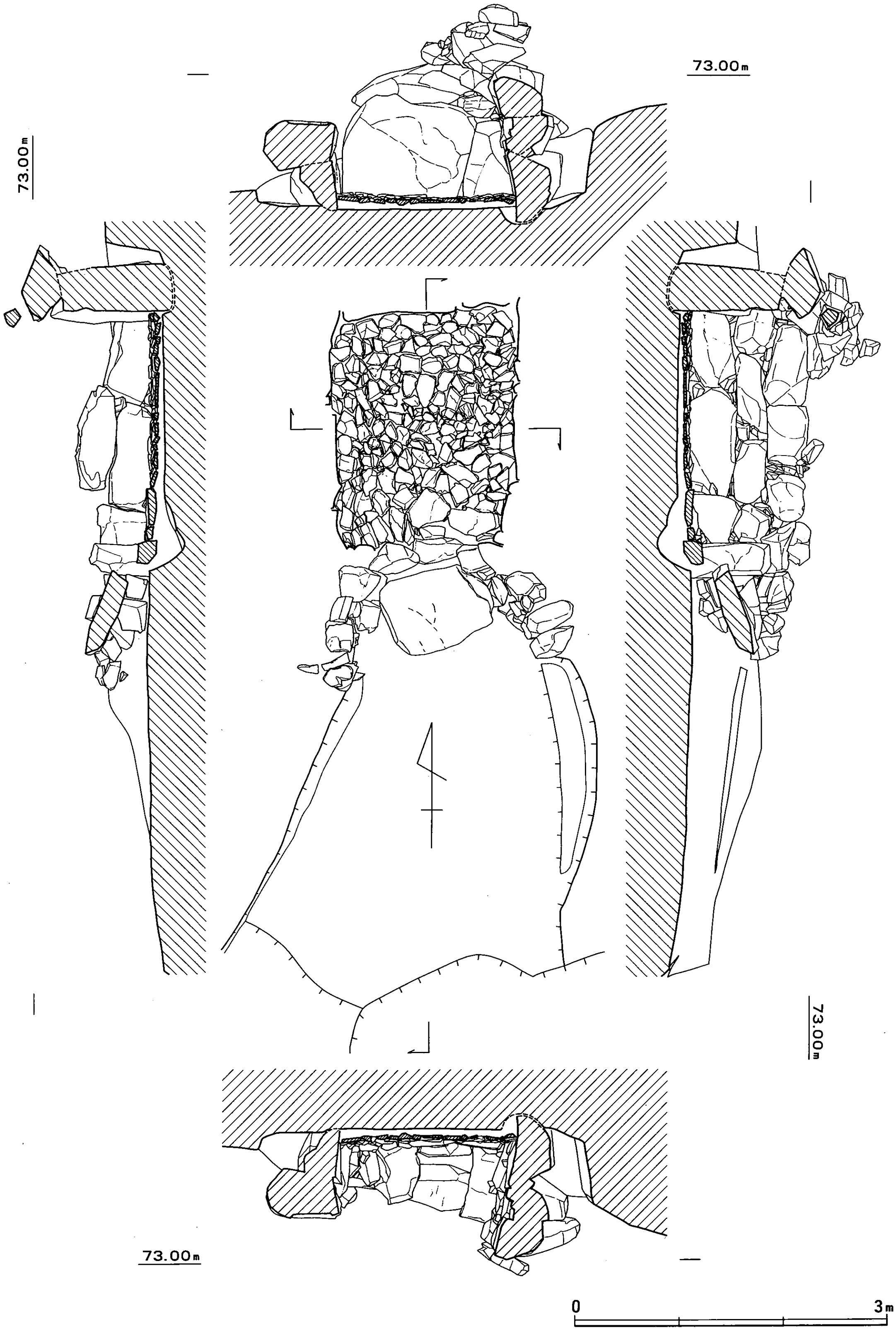
図版－34　巡り尾Ⅰ遺跡13号墳現況図（1/100）



図版－35　巡り尾Ｉ遺跡13号墳地山整形図（1/100）



図版−36 巡り尾Ⅰ遺跡13号墳墳丘断面図（1/60）



図版－37　巡り尾Ⅰ遺跡13号墳石室実測図（1/60）

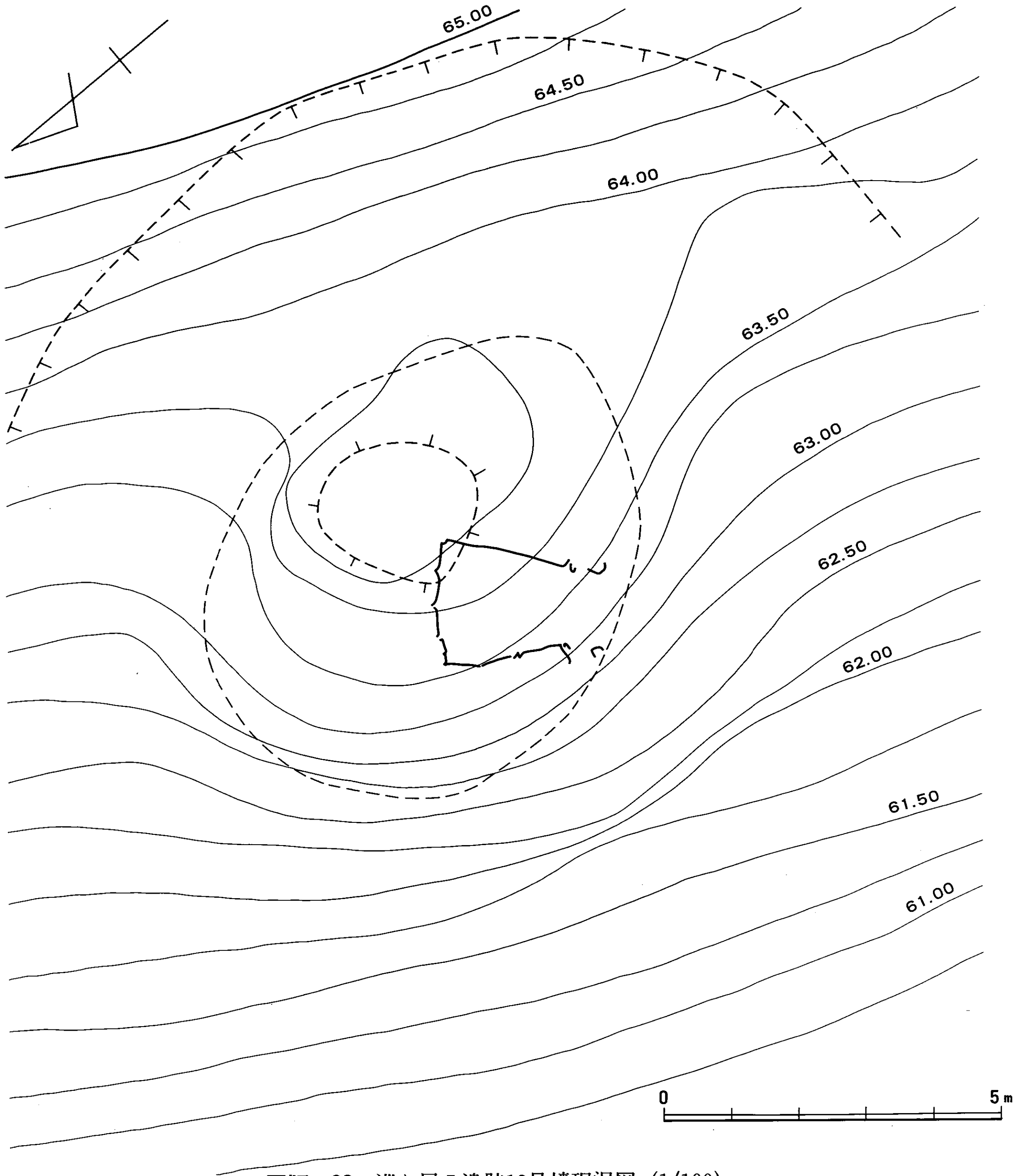
13号墳（図版－34・35・36・37）

本墳は、第２グループの中で最も南側に位置している。現況は、わずかに墳頂部が盛り上がるが、封土の大半が流失していた。墳丘には盗掘孔があり、北側を里道により切られていた。

墳丘は径約8.50ｍを測る楕円形の円墳で、幅約1.50ｍ～3.50ｍ前後の周溝が東側に半周ほど残っている。

主体部は、ほぼ真南に開口する単室の横穴式石室である。玄室は長さ2.25ｍ、幅1.70ｍの長方形プランで、床面は、20㎝～40㎝前後の角礫を丁寧に敷き詰めている。

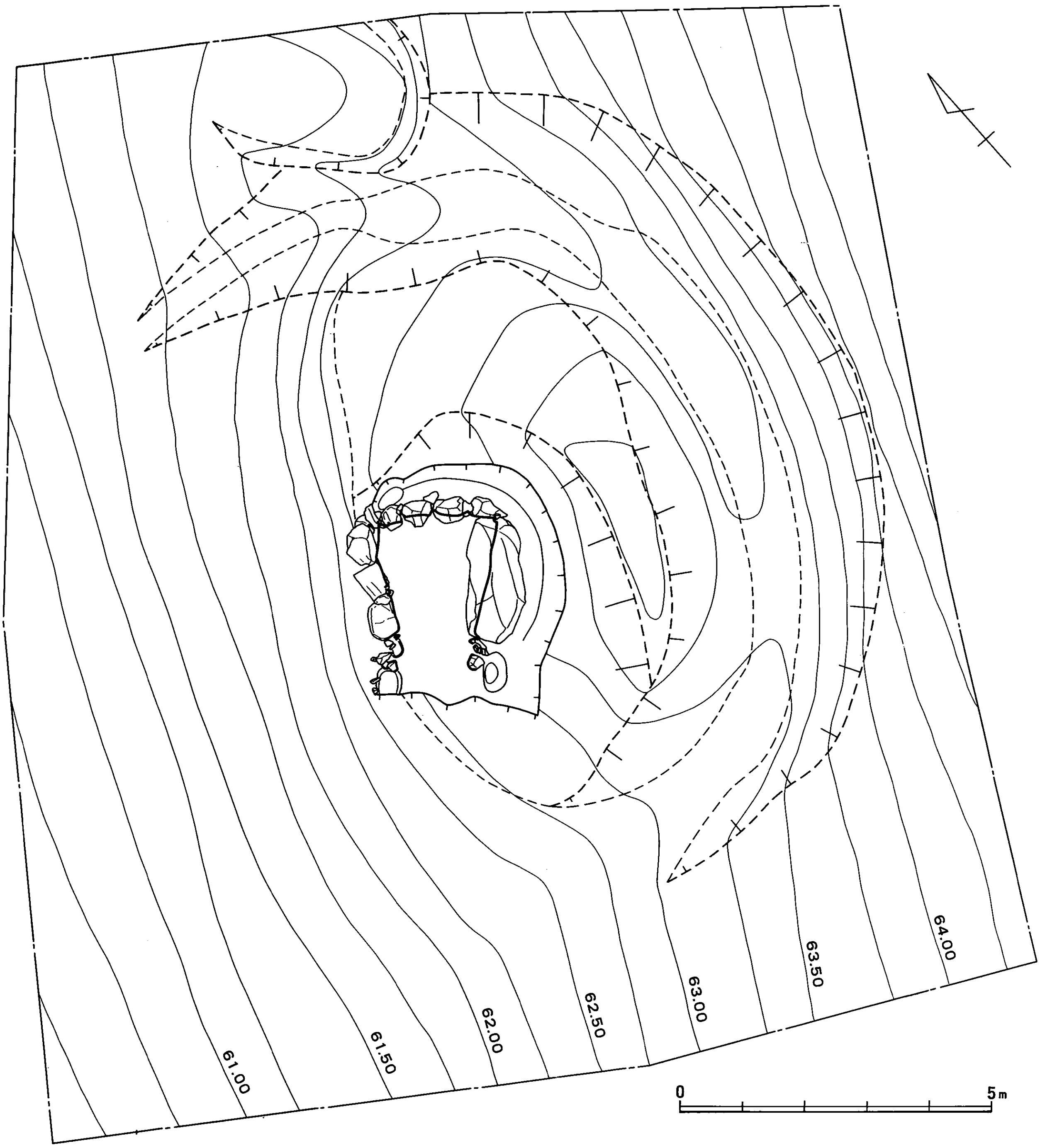
袖石は方柱状の石材を使った両袖で、玄門幅は52㎝を測る。閉塞石は高さ88㎝、横幅104㎝、



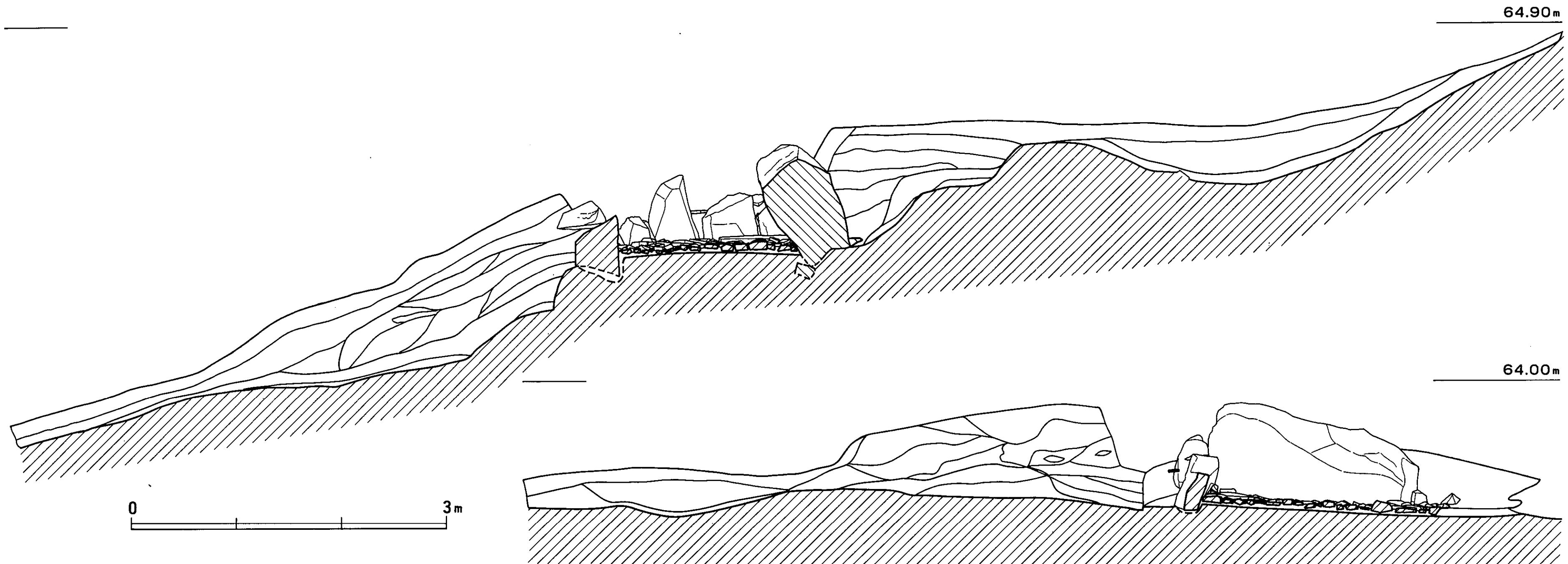
図版－38　巡り尾Ⅰ遺跡12号墳現況図（1/100）

厚さ20㎝の一枚石を袖石に立てかけるようにしていたと思われる。羨道部は、左右１ｍづつ石積みがあり、大きくハの字に開いている。墓道は、羨道部の開きをそのまま踏襲して広がっており、最大幅3.00ｍを測る。

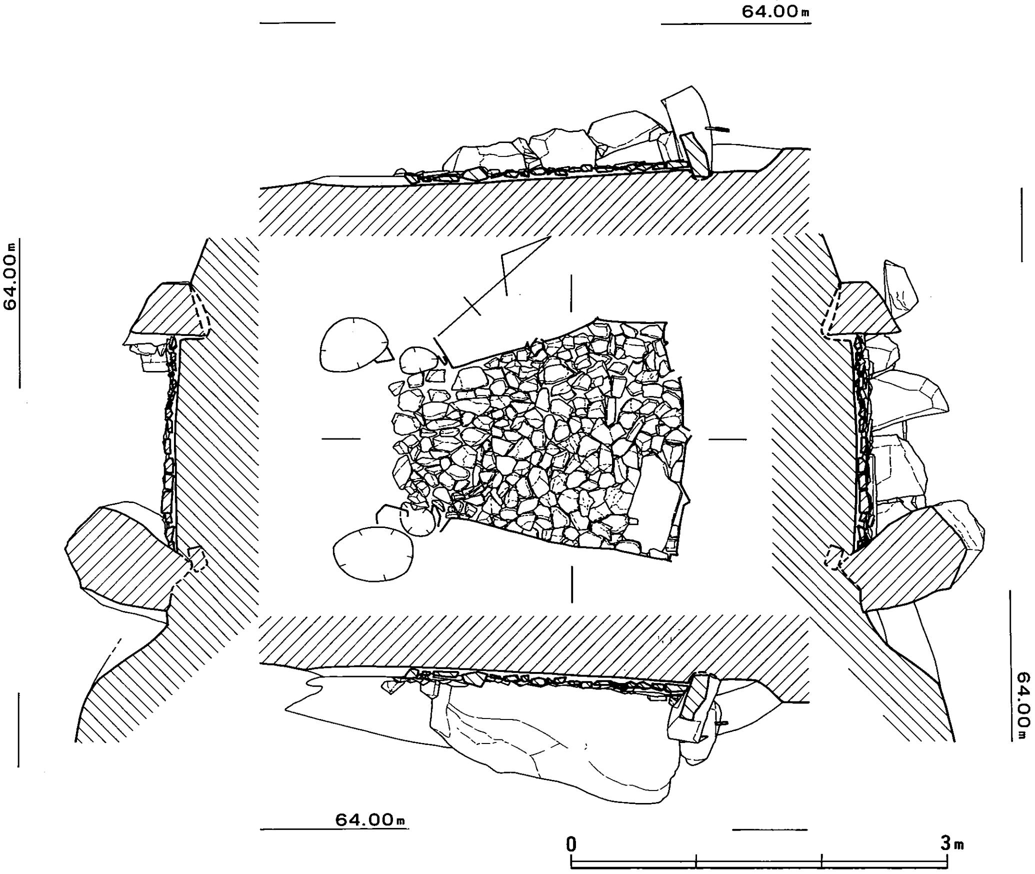
遺物は、奥壁際から金環１点と、東側壁際から鉄鏃９本が出土した。



図版－39　巡り尾Ⅰ遺跡12号墳地山整形図（1/100）



図版－40　巡り尾Ⅰ遺跡12号墳墳丘断面図（1/60）



図版－41　巡り尾Ⅰ遺跡12号墳石室実測図（1/60）

12号墳（図版－38・39・40・41）

本墳は、標高65ｍラインに位置する第３グループに属し、11号墳の北側に築造されている。現況は、わずかに墳頂部が盛り上がるが、石室と封土の大半が流失しいる。

墳丘は径約8.50ｍの円墳で、幅最大3.80ｍを測る周溝が東側に半周ほど残っている。

主体部は、ほぼ南西に開口する単室の横穴式石室である。玄室は長さは推定2.40ｍ、奥壁幅1.70ｍ、玄門側幅推定約1.00ｍのバチ形のプランで、床面は20㎝～40㎝前後の角礫を丁寧に敷き詰めている。

袖石は左右とも残っていないが、痕跡から両袖であったと思われる。玄門部から羨道部にかけては、盛土した部分に築造されており、床面ともども流失している。

遺物は、土師器の高坏と鉄鏃３点が出土している。

11号墳（図版－42・43・44・45）

本墳は、12号墳の西南に隣接し、本古墳群中最も尾根の先端に位置する。現況は、わずかに墳丘が認められるが、墳頂部に大きな盗掘孔が開いていた。

墳丘は、径約６ｍのやや楕円形の円墳で、幅２ｍ前後の周溝を巡らせる。

主体部は、南西に開口する竪穴系横口式石室である。本墳築造にあたっては、主体部に比して大きな径3.90ｍの不整円形の掘り方を掘り主体部を構築していること、斜面の低い方（西側）の側壁が東壁より大型の石材を使用して、流失崩壊に対し強度を持たせる配慮がなされていることなどが特徴としてあげられる。

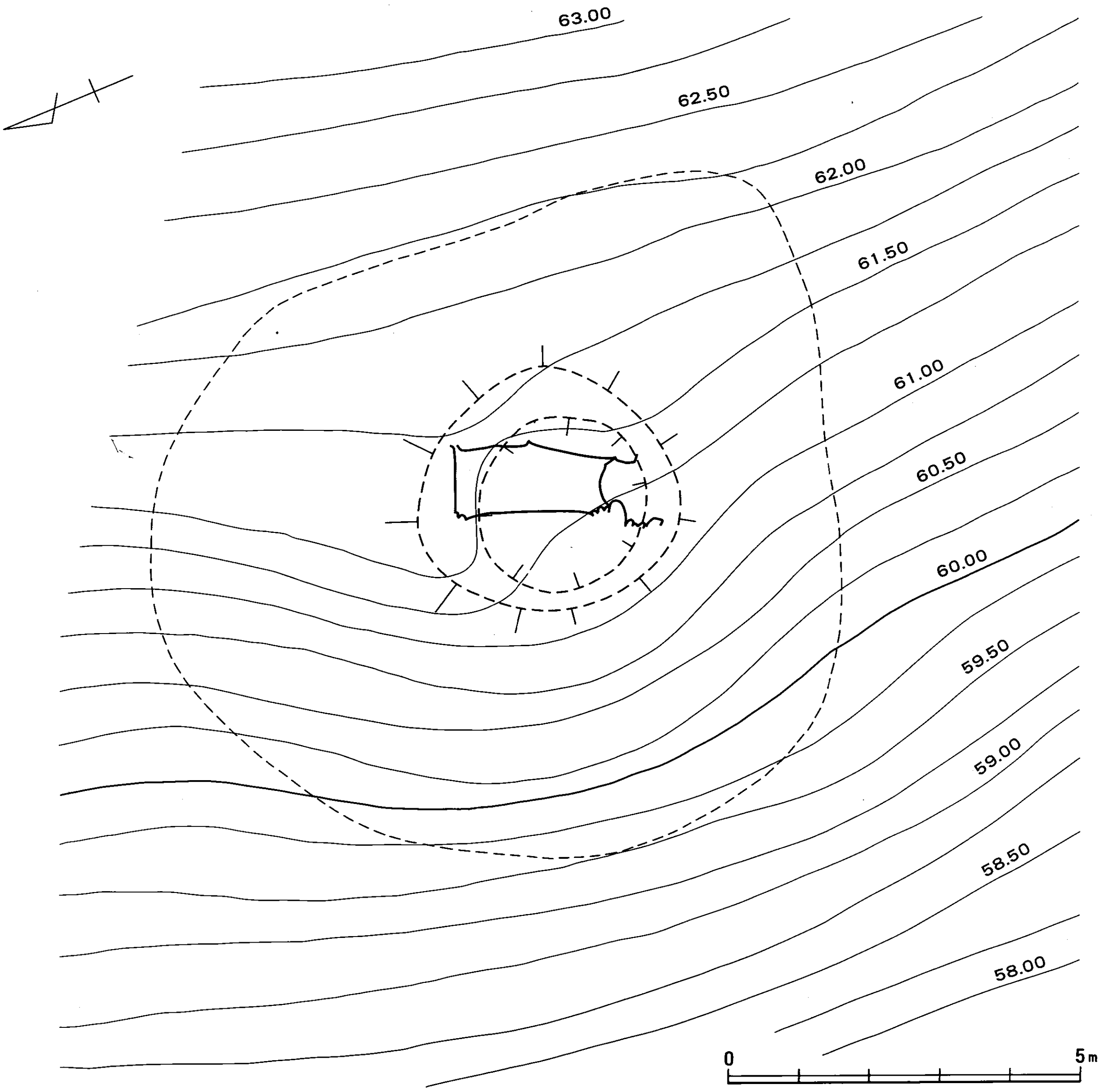
石室は長さ2.08ｍ、奥壁幅0.96ｍ、玄門側幅0.72ｍの長方形プランで、やや扇形に歪んでいる。

玄室床面は、4cm前後の厚さに丹を含む層があり、壁面にも丹が塗布されている。側壁は、持ち送りぎみに積み上げ内傾させている。

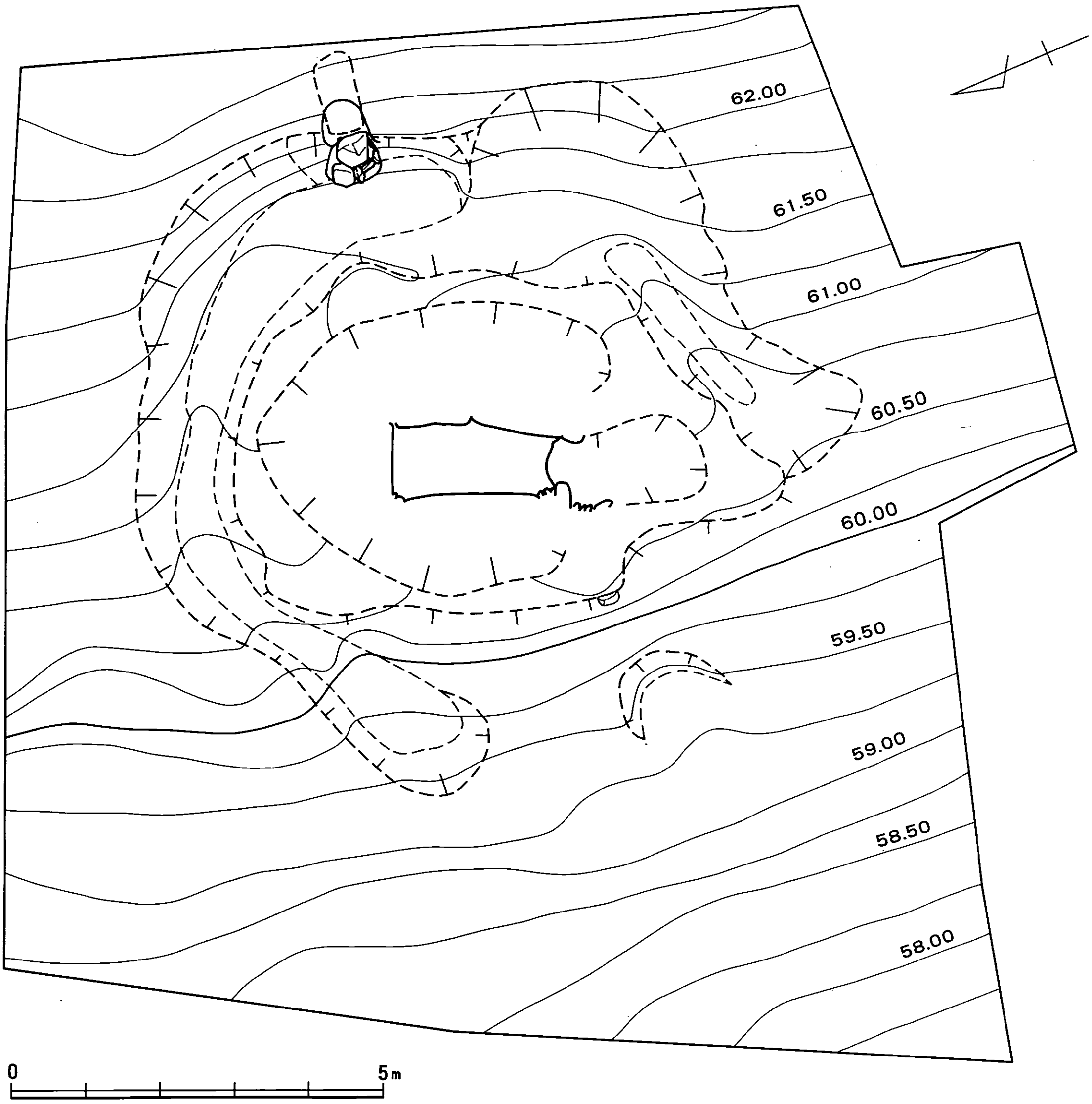
袖石は、薄手の板状の石材を使用した両袖で、玄門幅は44cmを測る。框石は、石室床面と羨道床面に１個づつあり、階段状に並んでいる。閉塞石は高さ64cm、幅60cm、厚さ8cmの一枚石を使用し、羨道框石の上に乗せている。

羨道部は約0.60ｍで、左右に石積みがある。墓道は長さ1.40ｍ、幅1.12ｍの楕円形で、石室床面と墓道床面の高低差は0.32ｍある。

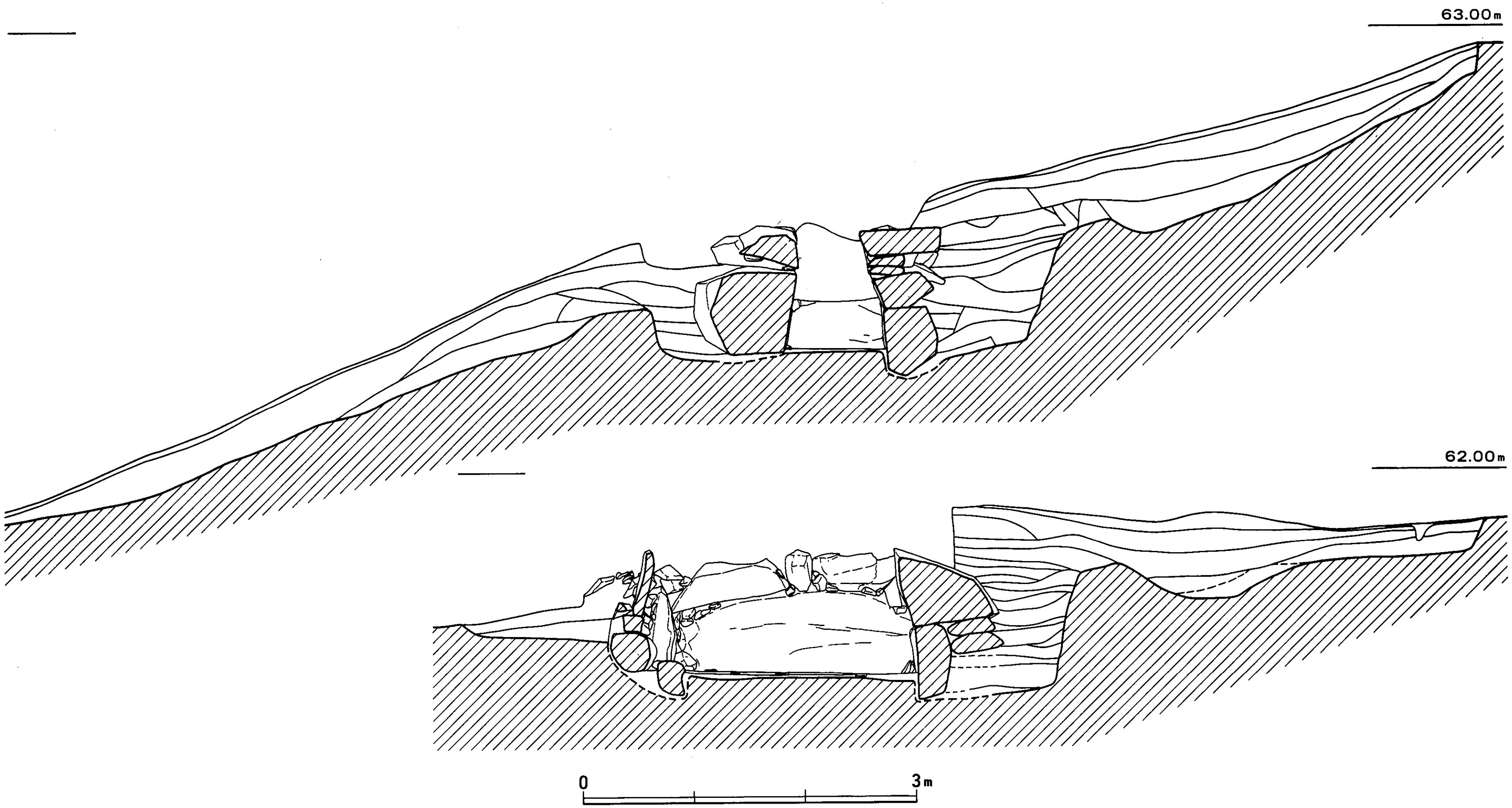
遺物は、閉塞部前面から須恵器の有蓋高坏、土師器の椀・小壷、鉄鐸２個、また有蓋高坏の中から刀子１本が出土した。



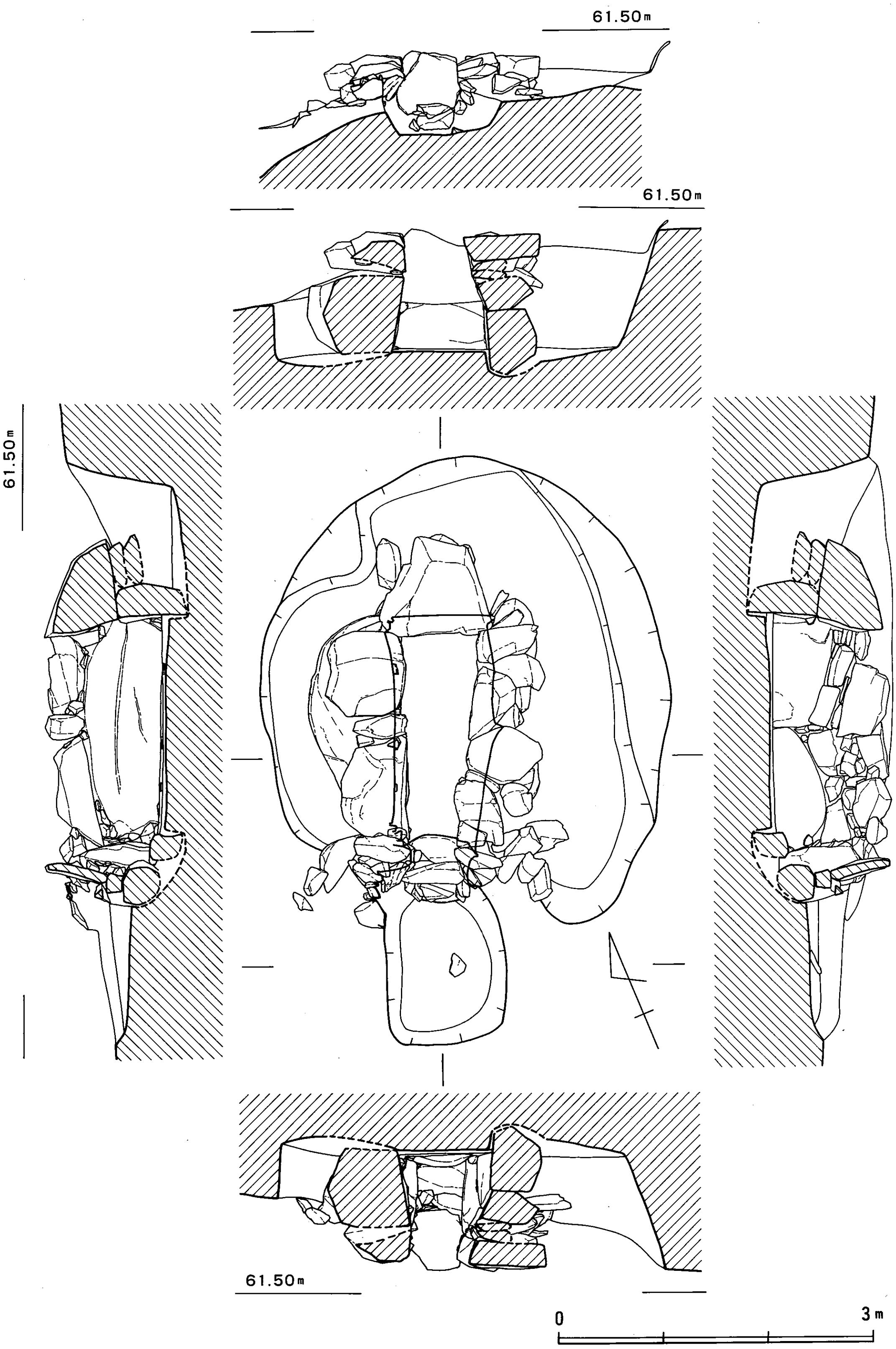
図版－42　巡り尾Ⅰ遺跡11号墳現況図（1/100）



図版－43　巡り尾Ⅰ遺跡11号墳・１号横穴墓地山整形図（1/100）



図版—44 巡り尾Ⅰ遺跡11号墳墳丘断面図（1/60）



図版－45　巡り尾Ⅰ遺跡11号墳石室実測図（1/60）

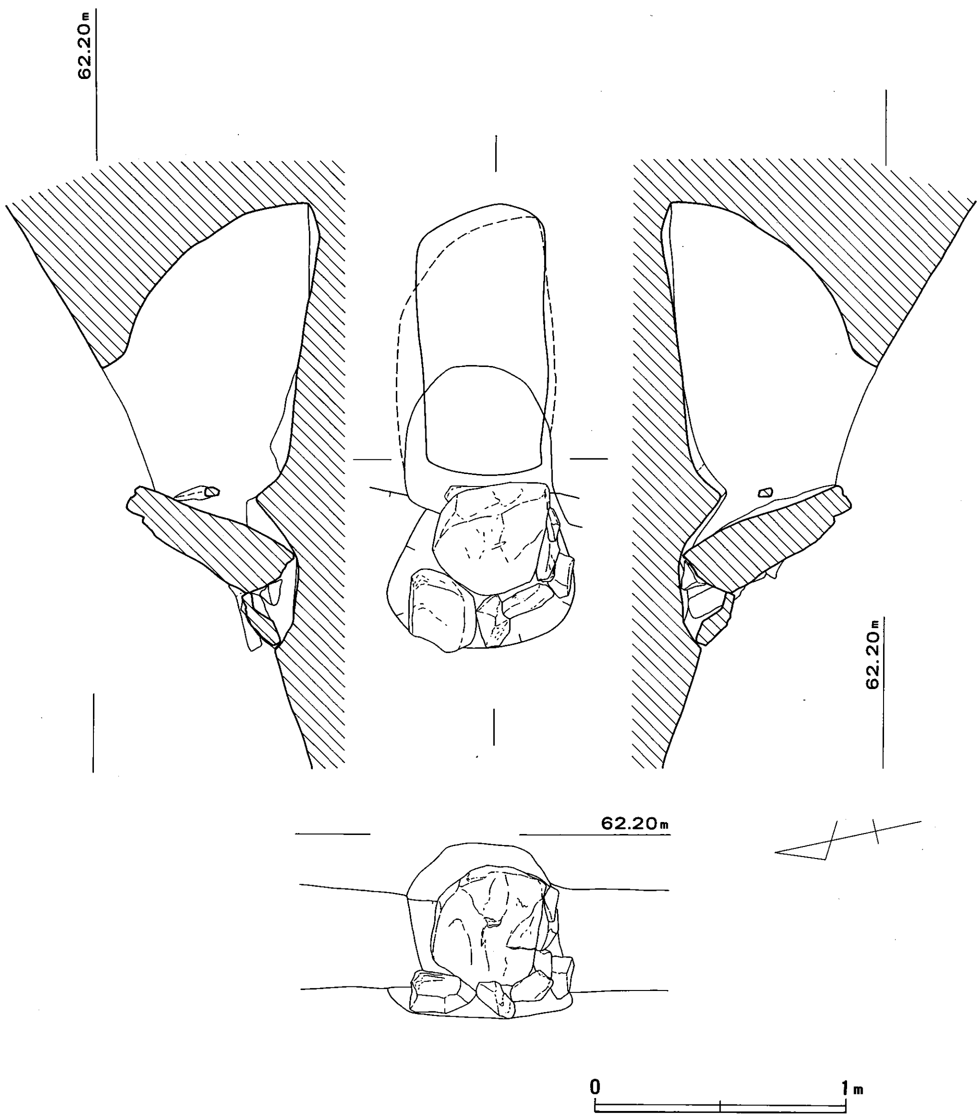
3、横穴墓

1号横穴墓（図版－46）

本横穴墓は、12号墳の東に位置し、12号墳周溝の東側壁面の傾斜を利用して築造している。主軸は、尾根稜線と同軸である。

玄室の平面形態は隅丸長方形で奥行き1.08m、床面幅0.48m、天井の高さ0.69mを測る。玄室断面はドーム状で、床面は奥に低く傾斜している。玄室入口部の天井が崩落しているので、上部が分からないが、床面には断面三角形の削りだした土手があり、玄室と外部の区切りとしている。

閉塞石は高さ70cm、幅42cm、厚さ24cmの一枚石を使用しており、基部は石が滑り落ちないよう浅い掘り込みを持つ。供伴遺物が無く、時期は特定できなかったが12号墳とほぼ同時期のものと思われる。



図版－46　巡り尾Ⅰ遺跡1号横穴墓実測図（1/30）

4、土壙

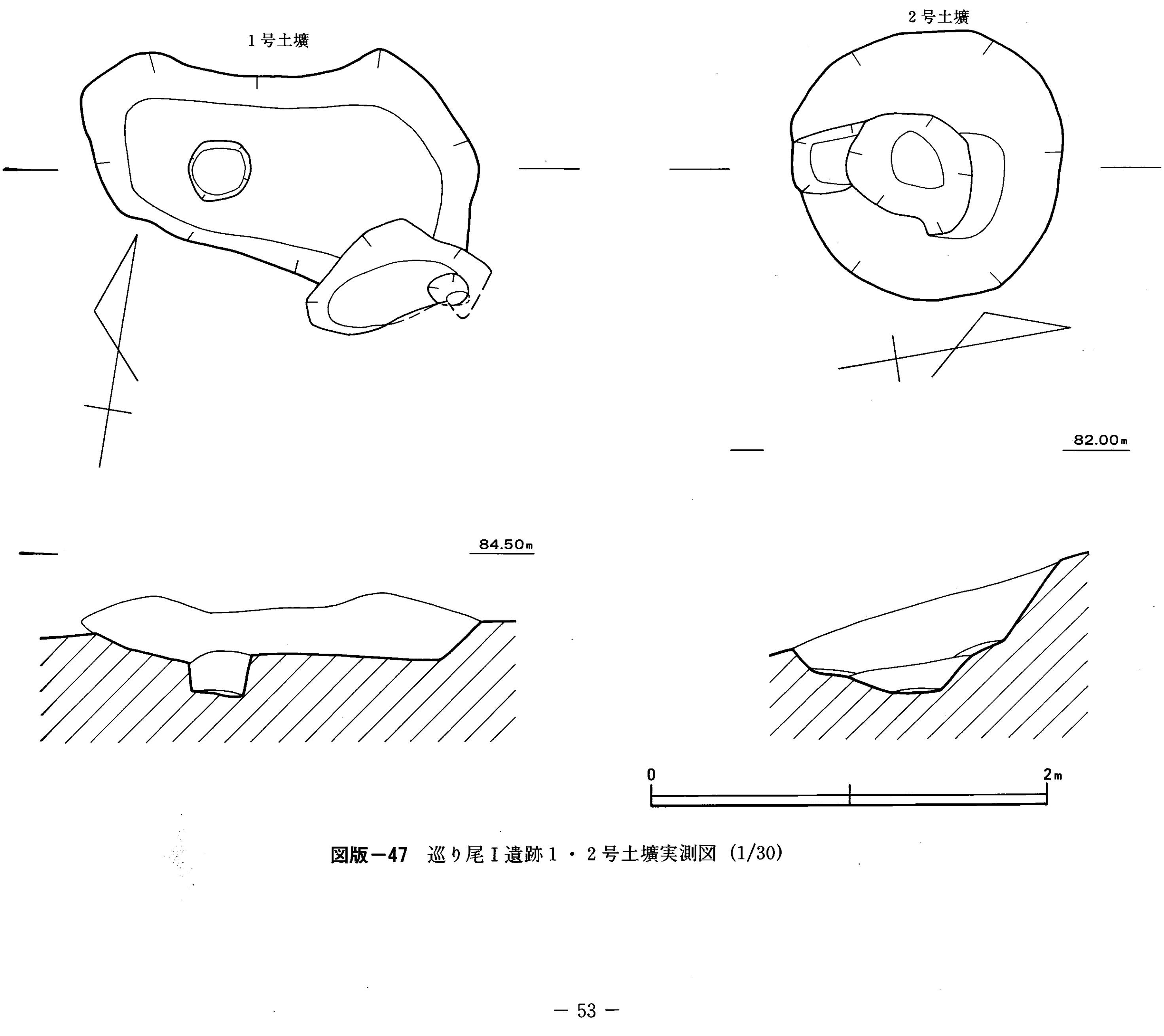
本土壙は、丘陵頂部から古墳群へと延びる尾根の、南側斜面に位置する。1、2号とも古墳時代の遺構と思われ、本古墳群と何らかの関連が予想される。

1号土壙（図版－47）

東西に長い不整形土壙で2.04ｍ×1.20ｍ、深さ0.21ｍを測る。床面に径0.30ｍのピット、南東肩に不整形のピットを伴う。不整形ピットの内面は、火を受け赤変している。土壙内からは、須恵器の擂り鉢が出土している。

2号土壙（図版－47）

1号土壙より南に下がった位置に所在する。径1.40ｍの円形土壙で、床面に段を有する。埋土中に、須恵器の小片を出土する。



図版－47 巡り尾Ⅰ遺跡1・2号土壙実測図（1/30）

表－7　巡り尾Ⅰ遺跡出土石器一覧表

No	遺物番号	遺　構	層　位	器　種	石　質	長cm	幅cm	厚cm	重量g	残存率	時　期	備　考
1	S-009	12号墳	墳丘(撹乱)	打製石鎌	サヌカイト	3.0	1.7	0.4	2.2			完成品。
2	S-036	14号墳	墳丘	蛤刃石斧	玄武岩	－	－	－	48.7	5以下		完成品。胴部小片。
3	S-010	16号墳	墳丘	砥石	砂質粘板岩	13.6	2.7	2.1	144.6			完成品。
4	S-032	16号墳	玄室埋土	フレイク	黒曜石	3.3	1.7	0.5	3.5	100		完形品擦痕。一辺に整形剝離あり。気泡。
5	S-033	23号墳	玄室下層	チップ	黒曜石	－	－	－	0.4	100		完成品。小片。擦痕。
6	S-034	23号墳	玄室下層	自然石	中粒砂岩	－	－	－	4.8			完成品。
7	S-035	23号墳	玄室下層	自然石	中粒砂岩	－	－	－	3.4			完成品。
8	S-082	23号墳	墓道上層	砥石	中粒砂岩	－	－	－	－			
9	S-073	23号墳	盛土(周溝付近)	砥石	粘板岩	－	－	－	15.2			ひもを通す穿孔有。
10	S-133	23号墳	玄室下層	スクレイパー	サヌカイト	－	－	－	29.1			裏面はローリング。
11	S-007	1層	試掘	フレイク	黒曜石	4.3	2.4	0.8	7.8	100		完形品。小片。自然面。擦痕。気泡有。
12	S-008	1層	試掘	打製石鎌	黒曜石	2.9	1.8	0.4	1.8	90		完成品。やや大形。
13	S-011	表採		蛤刃石斧	玄武岩	7.5	7.0	4.6	407.5	15		完成品。刃部のみ。
14	S-012	(?)		磨製石斧	蛇紋岩	17.2	4.6	3.1	370.0			完成品。

表－6　巡り尾Ⅰ遺跡出土玉一覧表

No	番　号	出土遺構	種別	材　質	色　調	長	幅	厚	備　考
1	T-065	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
2	T-071	10号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.30	0.30	0.10	
3	T-064	14号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.10	
4	T-025	14号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.30	0.30	0.20	
5	T-062	14号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.30	
6	T-063	14号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.10	
7	T-067	14号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
8	T-066	14号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
9	T-069	14号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
10	T-070	14号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.30	0.30	0.20	
11	T-068	14号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.40	
12	T-086	15号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
13	T-402	16号墳玄室	管玉	碧玉	淡緑色	0.70	－	0.40	
14	T-021	16号墳玄室	栗玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.10	
15	T-060	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
16	T-434	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.50	
17	T-110	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.20	
18	T-133	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
19	T-456	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.15	
20	T-404	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.45	0.45	0.40	
21	T-457	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
22	T-082	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.20	0.20	1/2欠損
23	T-454	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
24	T-448	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	－	0.25	1/2欠損
25	T-458	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	－	－	－	接合できず
26	T-453	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.50	0.40	
27	T-452	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.40	0.15	
28	T-445	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
29	T-076	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
30	T-403	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.40	0.20	
31	T-096	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.30	0.20	
32	T-446	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	0.20	0.10	
33	T-427	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
34	T-078	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
35	T-038	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
36	T-074	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.40	
37	T-055	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
38	T-081	16号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.30	0.30	0.10	
39	T-054	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.10	
40	T-037	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
41	T-080	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.10	
42	T-044	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
43	T-405	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
44	T-056	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.10	
45	T-079	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
46	T-059	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.40	
47	T-033	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
48	T-061	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	－	－	－	残片のみ
49	T-058	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.40	
50	T-036	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
51	T-104	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
52	T-075	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.10	
53	T-077	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
54	T-035	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
55	T-450	16号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.50	0.50	0.25	
56	T-095	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
57	T-101	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
58	T-129	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
59	T-451	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.10	
60	T-131	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
61	T-124	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
62	T-130	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
63	T-128	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
64	T-127	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	

No	番号	出土遺構	種別	材質	色調	長	幅	厚	備考
65	T-126	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
66	T-103	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
67	T-106	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
68	T-447	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	0.25	0.15	
69	T-115	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
70	T-111	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
71	T-420	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.45	0.40	0.30	
72	T-109	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
73	T-108	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
74	T-107	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
75	T-105	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
76	T-421	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
77	T-132	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
78	T-114	16号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.60	0.60	0.40	
79	T-113	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.60	0.60	0.30	
80	T-122	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
81	T-099	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
82	T-455	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.35	0.35	0.20	
83	T-097	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
84	T-449	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.20	1/2欠損
85	T-007	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
86	T-098	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
87	T-112	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
88	T-102	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
89	T-120	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
90	T-100	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.50	0.30	
91	T-119	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
92	T-117	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
93	T-116	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.30	0.40	
94	T-123	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
95	T-121	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
96	T-118	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
97	T-125	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
98	T-057	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	0.20	0.30	
99	T-089	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
100	T-440	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.35	0.15	
101	T-088	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.50	0.20	
102	T-408	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
103	T-409	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
104	T-432	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.25	
105	T-442	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
106	T-441	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
107	T-410	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
108	T-439	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.15	
109	T-436	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.40	
110	T-438	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.25	
111	T-047	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.30	0.30	
112	T-437	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
113	T-431	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
114	T-433	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.40	
115	T-430	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.35	
116	T-435	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
117	T-407	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
118	T-406	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
119	T-411	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
120	T-412	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.50	0.30	
121	T-416	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
122	T-050	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
123	T-415	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.35	0.10	
124	T-414	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.35	0.30	
125	T-444	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
126	T-093	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
127	T-417	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.40	0.30	
128	T-418	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.40	
129	T-053	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
130	T-051	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.10	
131	T-425	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.20	
132	T-413	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
133	T-043	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
134	T-046	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
135	T-045	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.40	
136	T-052	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
137	T-419	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
138	T-048	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
139	T-049	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
140	T-429	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
141	T-428	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.30	
142	T-423	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	−	0.10	2/3欠損
143	T-091	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.50	0.30	
144	T-443	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.30	0.20	
145	T-019	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.10	
146	T-422	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	−	0.10	1/2欠損
147	T-094	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.50	0.30	
148	T-092	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
149	T-426	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	−	0.20	
150	T-023	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	1/2欠損
151	T-013	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
152	T-016	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
153	T-015	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
154	T-022	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	1/3欠損
155	T-017	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
156	T-018	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
157	T-005	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.40	0.30	
158	T-014	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
159	T-006	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
160	T-008	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
161	T-087	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
162	T-011	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.30	0.30	
163	T-020	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.10	
164	T-029	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.30	一部欠損
165	T-024	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	−	−	−	残片のみ
166	T-041	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
167	T-042	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.50	0.40	
168	T-012	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
169	T-090	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
170	T-039	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
171	T-027	16号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.50	0.50	0.40	
172	T-028	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.30	
173	T-424	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.25	2/3欠損
174	T-009	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
175	T-040	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.50	0.30	
176	T-030	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.40	
177	T-004	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.40	0.20	
178	T-034	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.30	
179	T-032	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
180	T-010	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
181	T-031	16号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.40	
182	T-494	23号墳玄室	管玉	碧玉	淡緑色	0.70	−	0.20	
183	T-489	23号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.80	−	0.80	
184	T-486	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡青緑色	0.75	−	0.35	
185	T-482	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.80	−	0.50	
186	T-492	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.65	−	0.40	
187	T-490	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡青緑色	0.70	−	0.50	
188	T-484	23号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.45	−	0.30	
189	T-479	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.70	−	0.40	
190	T-485	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡青緑色	0.80	−	0.40	1/2弱の残
191	T-483	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡青緑色	0.70	−	0.40	
192	T-495	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.60	−	0.30	
193	T-493	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.50	−	0.40	
194	T-480	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.80	−	0.50	
195	T-491	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.80	−	0.60	
196	T-488	23号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.80	−	0.75	
197	T-487	23号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.70	−	0.55	
198	T-481	23号墳前室	小玉	ガラス	淡藍色	0.75	−	0.70	

表－8　巡り尾Ⅰ遺跡出土鉄器一覧表

No	遺構	遺物番号	器種	長さ	幅	厚さ	備考
1	11号墳前庭部	A-015	鉄鐸	4.30	2.50	0.10	有舌
2	11号墳前庭部	A-014	鉄鐸	4.20	2.50	0.20	舌が本体に癒着
3	11号墳前庭部	A-016	刀子	8.00	1.40	0.30	
4	12号墳玄室	A-018	鉄鏃	4.80	0.60	0.30	両端欠損(茎部のみ遺存)
5	12号墳玄室	A-020	鉄鏃	7.30	0.80	0.30	茎部欠損
6	12号墳玄室	A-019	鉄鏃	3.00	0.50	0.30	両端欠損(茎部のみ遺存)
7	13号墳	A-022	鉄鏃	4.60	0.80	−	茎のみ(桜の皮まき)
8	13号墳玄室	A-025	鉄鏃	1.50	1.50	0.50	茎の先端欠損
9	13号墳玄室	A-028	鉄鏃	3.60	1.70	0.30	茎末端僅かに欠損
10	13号墳玄室	A-029	鉄鏃	2.30	0.10	1.50	２本癒着
11	13号墳玄室	A-027	鉄鏃	7.20	1.00	0.80	癒着　１本は末端欠損
12	13号墳玄室	A-026	鉄鏃	9.20	1.60	0.50	茎末端欠損
13	13号墳玄室	A-023	鉄鏃	8.10	1.80	−	茎の先端欠損
14	13号墳玄室	A-024	鉄鏃	7.40	1.30	0.60	茎の先端欠損

No	遺　　構	遺物番号	器　　種	長さ	幅	厚さ	備　　考
15	13号墳玄室	T-072	耳環	0.30	−	0.70	金箔。楕円
16	14号墳周溝	A-021	刀子	8.30	1.50	0.50	切先折
17	14号墳玄室	T-026	耳環	−	−	0.30	銅。1／4残
18	15号墳	A-030	鉄鏃	3.90	1.20	0.70	
19	15号墳	A-031	刀子	0.80	1.40	0.20	
20	15号墳玄室	A-039	鉄鐸	2.20	2.00	0.10	舌なし
21	15号墳玄室	A-043	鉄鐸	2.50	1.10	0.20	舌なし(つぶれている)
22	15号墳玄室	A-033	鉄鐸	3.00	1.00	0.10	舌癒着
23	15号墳玄室	A-041	鉄鐸	2.60	1.80	0.10	舌癒着
24	15号墳玄室	A-053	鉄鏃	5.70	1.50	0.40	
25	15号墳玄室	A-034	鉄鏃	3.80	0.40	−	茎の末端のみ
26	15号墳玄室	A-037	鉄鏃	3.90	0.50	0.30	茎の末端のみ
27	15号墳玄室	A-036	鉄鏃	7.70	1.00	0.30	
28	15号墳玄室	A-042	鉄鏃	9.40	0.50	0.40	茎のみ
29	15号墳玄室	A-051	鉄鏃	0.00	1.00	0.20	
30	15号墳玄室	A-049	鉄鏃	9.60	1.50	0.30	末端欠損
31	15号墳玄室	A-050	鉄鏃	4.70	2.00	0.30	先端のみ
32	15号墳玄室	A-035	鉄鏃	9.40	1.10	0.50	茎の末端欠損
33	15号墳玄室	A-032	鉄鏃	3.50	−	0.30	茎の末端のみ
34	15号墳玄室	A-045	鉄鏃	7.80	1.30	0.60	
35	15号墳玄室	A-052	鉄鏃	2.60	0.70	0.50	茎の末端のみ
36	15号墳玄室	A-048	鉄鏃	4.40	0.80	0.30	末端欠損
37	15号墳玄室	A-040	鉄鏃	9.40	1.90	0.60	
38	15号墳玄室	A-046	鉄鏃	1.30	3.80	2.50	3本癒着
39	15号墳玄室	A-038	刀子	6.90	1.70	0.50	
40	15号墳玄室	A-044	刀子	4.40	1.00	0.20	切先のみ
41	15号墳玄室	A-054	刀子	3.00	1.80	0.50	
42	15号墳玄室	A-047	刀子	9.30	1.10	0.40	切先刃部欠損
43	16号墳玄室	A-061	帯金具	7.60	2.00	0.20	
44	16号墳玄室	A-060	帯金具	8.00	2.00	0.20	
45	16号墳玄室	A-058	辻金具	6.80	1.70	0.20	
46	16号墳玄室	A-067	辻金具	7.00	1.60	0.20	
47	16号墳玄室	A-062	辻金具	−	−	−	
48	16号墳玄室	A-056	鉄鏃	1.00	3.20	0.20	
49	16号墳玄室	A-070	鉄鏃	3.00	0.50	0.40	茎のみ
50	16号墳玄室	A-066	鉄鏃	4.40	2.20	0.70	茎のみ、2本有、接合しない
51	16号墳玄室	A-071	鉄鏃	4.10	0.80	0.30	茎のみ
52	16号墳玄室	A-064	刀子	9.00	1.10	0.30	
53	16号墳玄室	A-057	刀子	0.70	1.30	0.50	切先、茎の一部欠損
54	16号墳玄室	A-059	刀子	4.40	1.50	0.50	完形
55	16号墳玄室	A-069	不明	2.80	−	0.50	
56	16号墳玄室	A-068	不明	3.00	0.70	0.40	鉄鏃の茎か?
57	16号墳玄室	A-063	留金具	4.00	2.50	0.20	
58	16号墳玄室	A-065	留金具	2.50	2.10	0.10	
59	16号墳玄室	A-017	鉸具	5.00	2.70	0.40	
60	16号墳玄室	A-055	鉸具	4.90	−	0.40	
61	16号墳玄室	T-083	耳環	−	−	0.40	銅芯のみ
62	16号墳玄室	T-084	耳環	2.90	−	0.30	銅芯のみ
63	16号墳玄室	T-085	耳環	2.80	−	0.30	銅芯のみ
64	23号墳玄室	A-273	雲珠	−	−	−	
65	23号墳玄室	A-263	鏃か?	−	−	−	茎
66	23号墳玄室	A-237	辻金具	−	−	−	中央部
67	23号墳玄室	A-270	鉄材(鉄片)	−	−	−	
68	23号墳玄室	A-269	鉄材(鉄片)	−	−	−	
69	23号墳玄室	A-267	鉄材(鉄片)	−	−	−	
70	23号墳玄室	A-242	鉄鏃	5.50	2.50	0.20	刃部のみ
71	23号墳玄室	A-177	鉄鏃	8.80	2.30	0.30	
72	23号墳玄室	A-278	鉄鏃	−	−	−	茎の一部
73	23号墳玄室	A-277	鉄鏃	−	−	−	茎の一部
74	23号墳玄室	A-276	鉄鏃	−	−	−	茎の一部
75	23号墳玄室	A-243	刀子	−	−	−	
76	23号墳玄室	A-282	不明	−	−	−	
77	23号墳玄埋下層	A-262	茎他	−	−	−	
78	23号墳玄室下層	A-265	茎他	−	−	−	
79	23号墳玄室下層	A-274	鉄材(鉄片)	−	−	−	雲珠のつまみ及鉄片癒着
80	23号墳玄室床面	A-285	鉄鏃	3.20	0.80	0.20	刃部のみ(奥壁付近)
81	23号墳玄室床面	A-272	鉄材(鉄片)	−	−	−	
82	23号墳埋土下層	A-241	鉄鏃片及び鉄	−	−	−	
83	23号墳前室	A-264	茎他	−	−	−	
84	23号墳前室	A-233	飾金具	2.20	2.30	0.40	
85	23号墳前室	A-232	飾金具	2.70	2.20	0.30	
86	23号墳前室	A-291	飾金具	2.70	−	0.30	金箔　六弁
87	23号墳前室	A-226	飾金具	2.50	0.50	0.20	
88	23号墳前室	A-235	飾金具	−	−	−	
89	23号墳前室	A-234	飾金具	1.50	1.50	0.20	
90	23号墳前室	A-292	飾金具(?)	1.50	1.80	0.20	
91	23号墳前室	A-280	辻金具	2.50	2.05	0.30	閉塞石下
92	23号墳前室	A-286	辻金具	3.00	2.50	0.40	一部。金箔
93	23号墳前室	A-288	辻金具	2.30	2.60	0.40	金箔
94	23号墳前室	A-257	鉄鏃	5.10	0.70	0.30	茎のみ
95	23号墳前室	A-194	鉄鏃	3.50	1.00	0.30	
96	23号墳前室	A-184	鉄鏃	1.50	1.20	0.50	茎の一部は217に付着
97	23号墳前室	A-196	鉄鏃	1.00	0.90	0.30	
98	23号墳前室	A-178	鉄鏃	5.50	2.60	0.70	
99	23号墳前室	A-199	鉄鏃	2.50	1.10	0.50	
100	23号墳前室	A-195	鉄鏃	4.70	1.30	0.40	
101	23号墳前室	A-254	鉄鏃	4.20	0.80	0.40	刃部のみ

No	遺　　構	遺物番号	器　　　種	長さ	幅	厚さ	備　　　考
102	23号墳前室	A-181	鉄鏃	5.10	0.70	0.50	
103	23号墳前室	A-205	鉄鏃	9.50	0.50	−	茎のみ
104	23号墳前室	A-206	鉄鏃	4.50	0.90	0.50	茎のみ
105	23号墳前室	A-180	鉄鏃	0.50	3.20	0.20	
106	23号墳前室	A-209	鉄鏃	8.60	0.60	0.30	
107	23号墳前室	A-198	鉄鏃	5.80	0.40	−	茎のみ
108	23号墳前室	A-207	鉄鏃	5.20	1.30	0.50	
109	23号墳前室	A-189	鉄鏃	3.00	3.00	0.30	両関
110	23号墳前室	A-187	鉄鏃	9.70	2.00	0.30	
111	23号墳前室	A-188	鉄鏃	0.90	2.40	0.20	
112	23号墳前室	A-227	鉄鏃	3.90	0.80	0.50	
113	23号墳前室	A-204	鉄鏃	7.60	1.00	0.80	
114	23号墳前室	A-186	鉄鏃	2.40	1.00	0.30	
115	23号墳前室	A-231	鉄鏃＆鉄片	7.50	0.70	0.60	
116	23号墳前室	A-293	刀子	5.80	1.50	0.30	
117	23号墳前室	A-230	刀子	8.00	1.20	0.30	
118	23号墳前室	A-208	刀子	0.20	0.5	−	
119	23号墳前室	A-290	不明(雲珠の一部か)	−	−	−	金箔
120	23号墳前室	A-217	鉸具	7.30	4.80	0.50	腐食がかなり強
121	23号墳前室	A-200	鉸具	6.20	5.00	0.60	
122	23号墳前室	A-287	鉸具	−	−	−	
123	23号墳前室	A-179	鉸具	8.00	−	0.60	
124	23号墳前室	A-183	鉸具	5.30	1.50	0.70	
125	23号墳前室下層	A-215	引手つぼ＆鏡板	−	−	−	
126	23号墳前室下層	A-251	茎？	−	−	−	
127	23号墳前室下層	A-244	茎他	−	−	−	
128	23号墳前室下層	A-266	茎他	−	−	−	
129	23号墳前室下層	A-281	飾金具	−	−	−	
130	23号墳前室下層	A-248	飾金具	1.80	2.50	0.40	留金具の一部の可能性有
131	23号墳前室下層	A-245	飾金具	2.50	2.20	0.40	留金具の一部の可能性有
132	23号墳前室下層	A-247	飾金具	2.20	1.80	0.20	留金具の一部の可能性有
133	23号墳前室下層	A-283	飾金具	2.30	1.80	0.20	
134	23号墳前室下層	A-284	飾金具	2.40	1.80	0.30	
135	23号墳前室下層	A-246	飾金具	2.80	2.40	0.40	留金具の一部の可能性有
136	23号墳前室下層	A-236	辻金具	−	−	−	一部
137	23号墳前室下層	A-279	鉄材	3.00	−	0.80	
138	23号墳前室下層	A-268	鉄材(鉄片)	−	−	−	
139	23号墳前室下層	A-289	鉄材(鉄片)	−	−	−	
140	23号墳前室下層	A-216	鉄矛	0.20	2.60	0.30	
141	23号墳前室下層	A-229	鉄鏃	2.50	0.80	0.60	
142	23号墳前室下層	A-197	鉄鏃	2.00	3.30	0.50	
143	23号墳前室下層	A-252	鉄鏃	2.60	3.50	0.20	
144	23号墳前室下層	A-190	鉄鏃	3.80	1.20	0.30	完形
145	23号墳前室下層	A-193	鉄鏃	2.50	2.80	1.00	
146	23号墳前室下層	A-185	鉄鏃	1.90	1.00	0.30	
147	23号墳前室下層	A-253	鉄鏃	3.60	−	0.50	茎のみ
148	23号墳前室下層	A-271	鉄鏃	−	−	−	茎のみ
149	23号墳前室下層	A-228	鉄鏃	2.20	0.90	0.60	
150	23号墳前室下層	A-256	鉄鏃	4.70	0.60	0.50	茎のみ
151	23号墳前室下層	A-182	鉸具	8.20	5.00	0.60	
152	23号墳前室床面	A-295	引手つぼ	−	−	−	
153	23号墳前室床面	A-222	鏡板の留金具	6.80	3.50	0.50	218に癒着
154	23号墳前室床面	A-225	銜	−	−	−	
155	23号墳前室床面	A-261	辻金具	2.40	2.00	0.30	一部。金箔
156	23号墳前室床面	A-260	辻金具	2.60	2.40	0.30	一部。金箔
157	23号墳前室床面	A-259	辻金具	−	−	−	一部
158	23号墳前室床面	A-218	鉄矛	7.20	2.80	0.30	218に癒着
159	23号墳前室床面	A-210	鉄鏃	7.50	0.80	0.50	
160	23号墳前室床面	A-202	鉄鏃	3.50	3.60	0.50	
161	23号墳前室床面	A-191	鉄鏃	3.80	3.30	0.40	
162	23号墳前室床面	A-192	鉄鏃	5.70	1.10	0.40	
163	23号墳前室床面	A-220	鉄鏃	2.50	1.20	0.50	218に癒着
164	23号墳前室床面	A-258	鉄鏃	−	−	−	
165	23号墳前室床面	A-214	鉄鏃	8.20	8.00	1.40	２本交互に癒着
166	23号墳前室床面	A-203	鉄鏃	7.40	1.10	0.50	切先、末端(茎)欠損
167	23号墳前室床面	A-221	鉄鏃	0.30	2.00	0.80	
168	23号墳前室床面	A-211	鉄鏃	4.80	0.60	0.50	
169	23号墳前室床面	A-212	鉄鏃	6.00	4.50	0.80	２本(切先のみ)癒着
170	23号墳前室床面	A-223	鉄鏃	5.00	3.30	0.50	
171	23号墳前室床面	A-219	鉄鏃	3.80	3.00	0.50	218に癒着
172	23号墳前室床面	A-213	不明	6.50	6.80	0.50	T字
173	23号墳前室床面	A-201	留金具	2.00	2.00	0.20	
174	23号墳前室床面	A-255	鉸具	−	−	−	
175	23号墳前室床面	A-294	鉸具	−	−	−	
176	23号墳前室床面	A-249	飾金具	5.50	0.80	0.40	茎のみ
177	23号墳前室閉塞	A-275	鉄材(鉄片)	−	−	−	
178	23号墳墳丘	A-355	釘	1.70	0.80	0.50	墳丘祭祀　木質遺存
179	23号墳墳丘	A-358	釘	5.50 −	1.50 1.30	1.30 0.80	木質遺存
180	23号墳墳丘	A-356	鉄鏃	3.00 −	1.00 0.60	0.30 0.50	
181	23号墳墳丘	A-357	鉄鏃	−	−	−	茎。２本癒着
182	23号墳墓道中層	A-240	釘？	5.50	−	0.20	
183	23号墳墓道中層	A-250	釘他	−	−	−	
184	23号墳墓道中層	A-239	鉄鏃	−	−	−	茎の一部のみ
185	23号墳墓道中層	A-238	鉄鏃	0.60	0.90	0.30	

Ⅶ　巡り尾Ⅱ遺跡

１、遺跡の概要

本遺跡は、「大振山」頂部から南西に派生する標高79ｍを測る尾根の稜線に立地し、宝珠川を挟んで不別当遺跡、須川遺跡と対面する。西側は事業地区外で、昭和40年代に造成工事が行われ切り土されている。
本遺跡の古墳群は、「大振山」山頂を中心とする巡り尾Ⅰ遺跡古墳群の支群と位置づけられる。

古墳群は、北から７号墳、８号墳、６号墳の順に並んでおり、７号墳は東半分が地区外に出ている。

２、古墳

６号墳（図版－49・50・51・52・53）

本墳は、尾根の先端頂部に位置する古墳で、墳丘北西部は送電用鉄塔設置の際に削平を受けており、これは奥壁側にまで及んでいる。また墳頂部南側には大きな陥没孔が開いている。

墳丘は径約10ｍの、やや楕円形を呈する円墳である。周溝は、尾根の北側に見られ一部を鉄塔により破壊されているが、丘陵の地形からみて本来北側だけの部分的な周溝と考えられる。

封土は約１ｍ程残っており、石室の裏込めを行いながら全体的に盛っていったと考えられ、かなり入念に叩きしめられている。

主体部は、南に開口する単室の横穴式石室である。玄室は後世の石抜きが著しく一部腰石、右袖石面にまで及び、上部の構造を伺い知ることは困難であるが、床面はかろうじて破壊を免れている。

玄室規模は長さ2.70ｍ、奥壁幅2.25ｍで、やや玄門側が狭い方形プランを呈している。玄室床面は、全面に約10㎝～30㎝大の礫を丁寧に敷き詰めている。

内部施設として、奥壁に並行して屍床が設けられていた。屍床は、奥壁に並行して礫を立て、玄室内を間仕切る簡単なもので、屍床内の床面を若干高くして玄室床面と区別している。

屍床の規模は横幅2.22ｍ、奥行き0.80ｍ、間仕切りの高さ５㎝～14㎝を測る。

袖石は東側が抜かれているが、両袖タイプで玄門幅はおおよそ50㎝前後と考えられる。

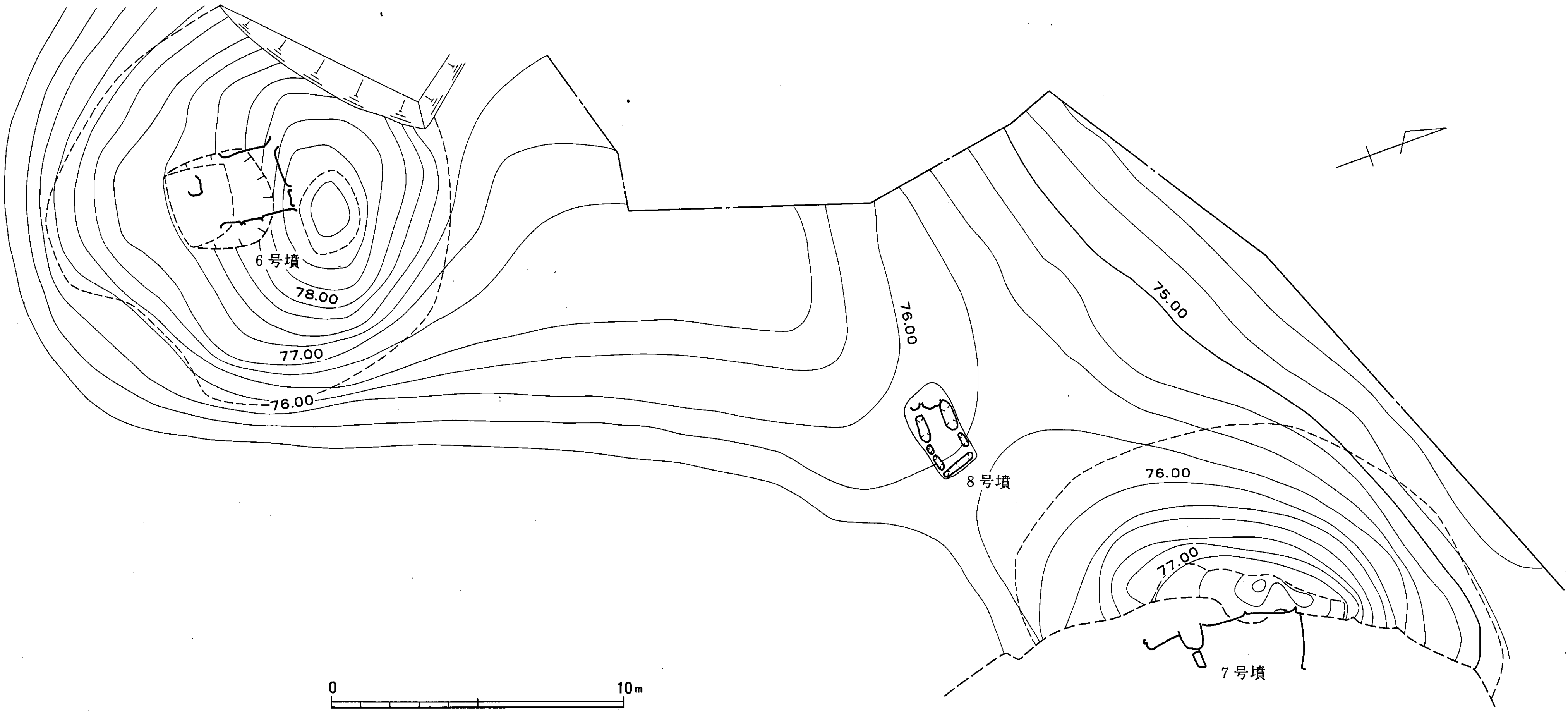
本墳は羨道部が無く、玄室から墓道に直結しており、玄門の内まで墓道が入り込んでいる。全長は5.76ｍで、西に緩くカーブしており、床面は玄門部並びに中間に約30㎝の段差を有し、丘陵斜面に沿って緩く傾斜している。

（遺物の出土状況）

副葬品は、主に玄室内と玄室屍床内、並びに墓道から出土した。

屍床内は、主に東側から集中して出土した。東側の奥壁寄りに水晶製勾玉11個、碧玉製管玉11個、ガラス小玉多数、金環３個と鉄鏃、刀子がまとまって出土した。勾玉と管玉は、交互に円形に並んで出土しており、勾玉と管玉を交互に繋げた径20㎝程度の首飾りだったと思われる。　また、これより20㎝程玄門側によったところにも管玉とガラス小玉多数が集中して出土している。

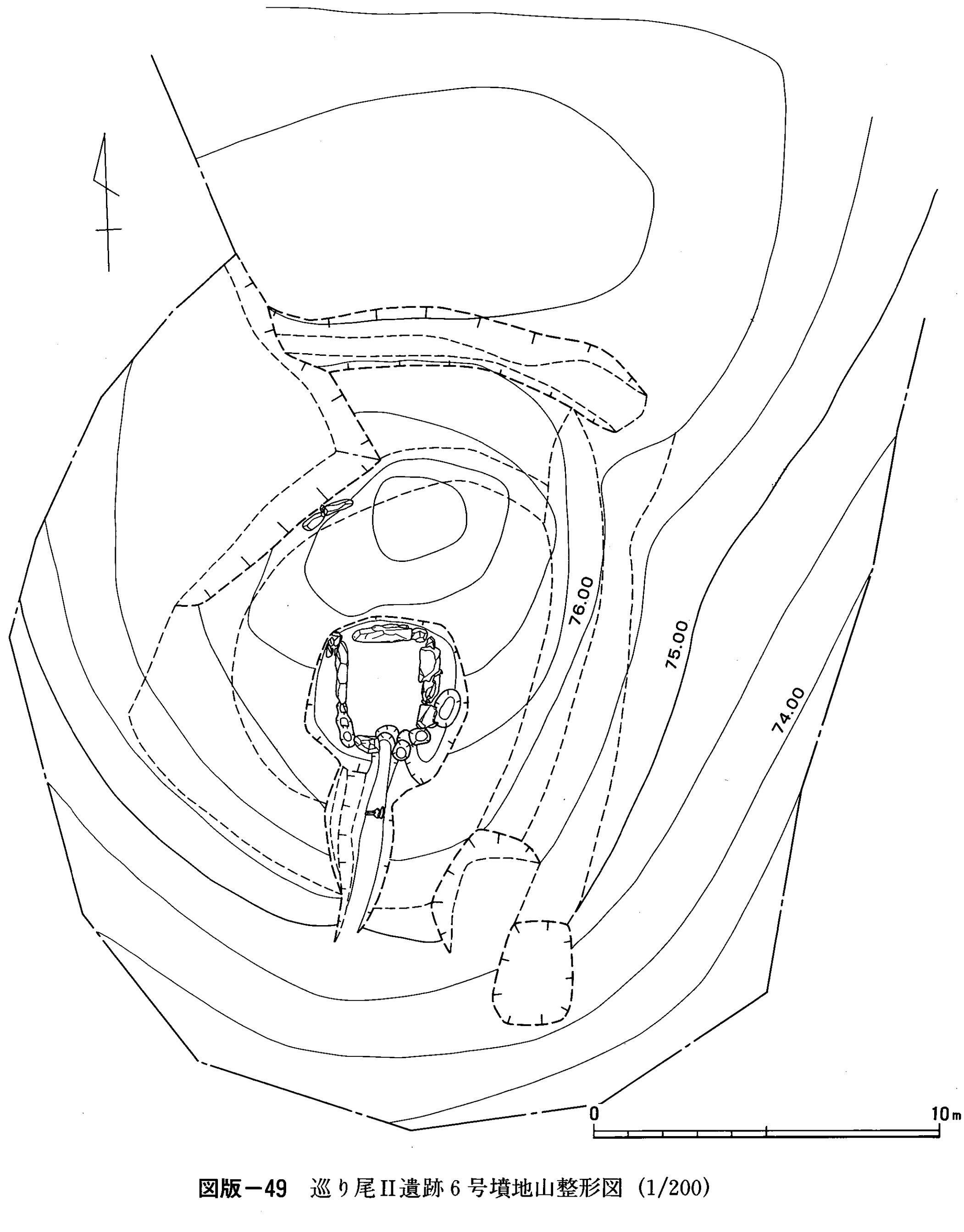
玄室内の床面では、大刀１振りが屍床と並行に置かれ、その傍らから銅釧が出土した。また、大刀と屍床の間の東側から、練玉多数がかたまって出土している。



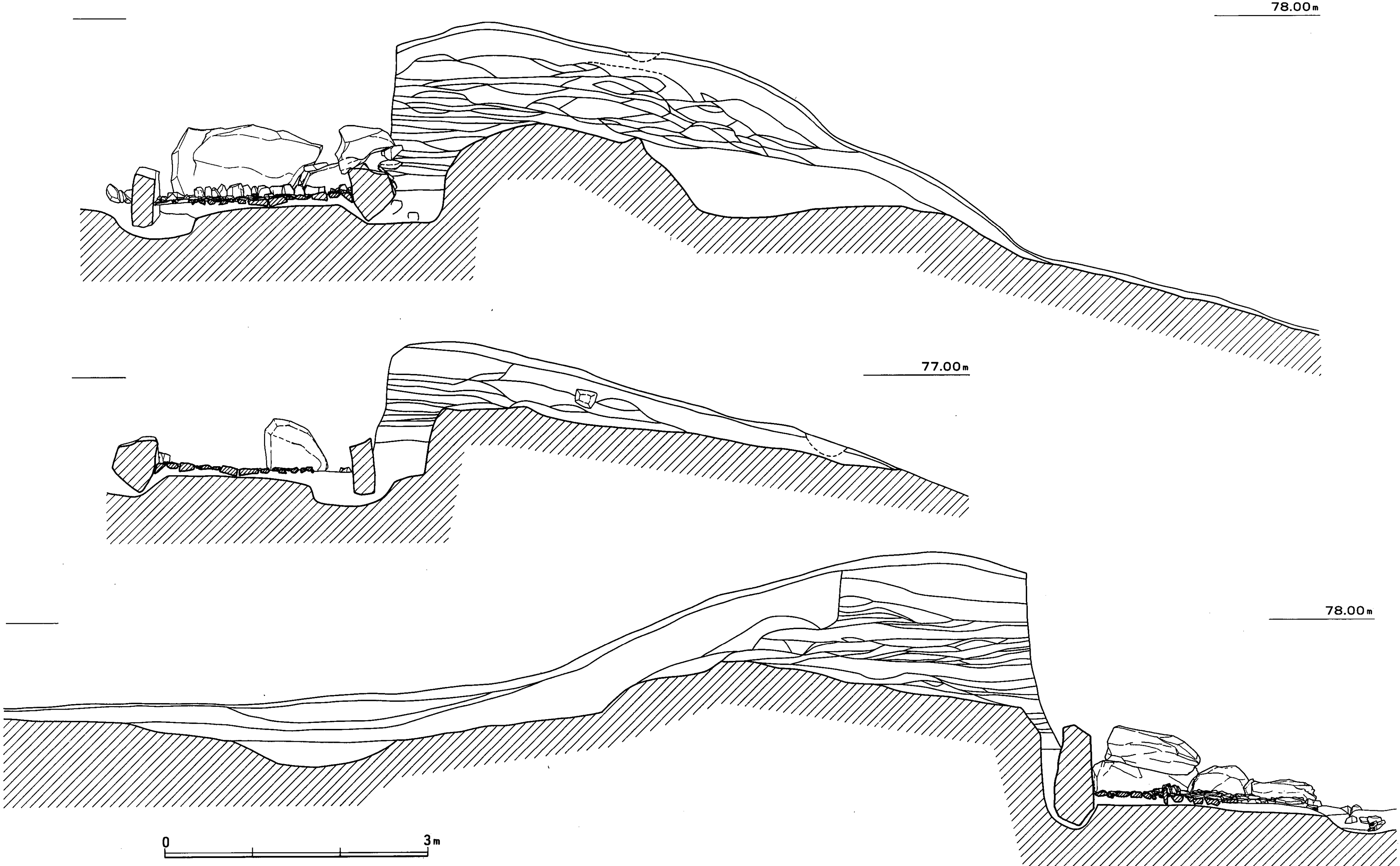
図版−48 巡り尾II遺跡6・7・8号墳現況図（1/200）

東側壁面際からは、須恵器の提瓶と直口壷並びに鉄鏃4本が等間隔で並んで出土した。このほか玄室床面からは金環5個をはじめ鉄鏃、刀子、玉類等がが出土している。

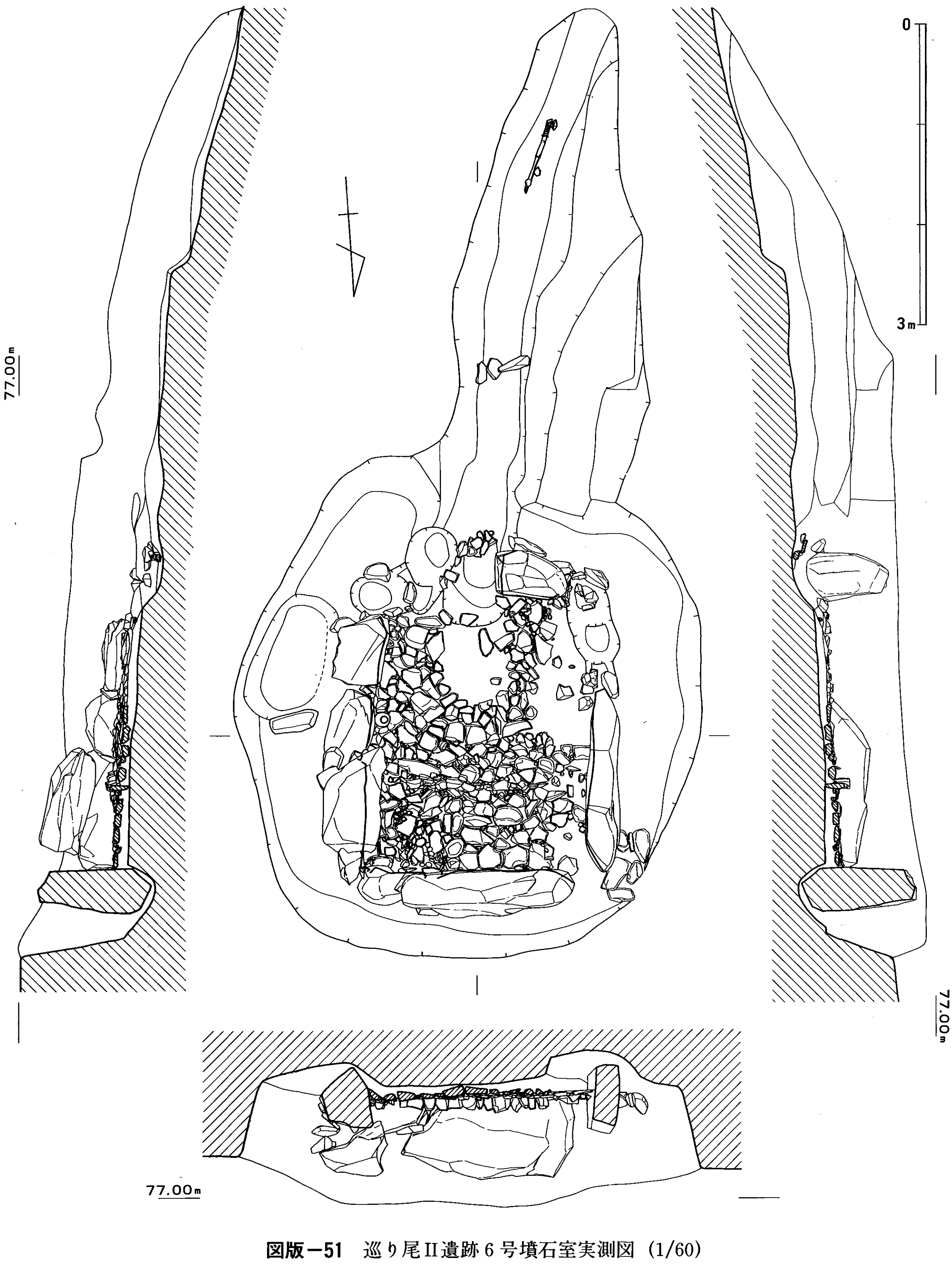
墓道の床面からは、圭頭大刀1振りが出土した。圭頭大刀は、墓道先端の床面中央に切先を主体部に向けて置かれていた。圭頭大刀はほぼ完形で全長78.9㎝、刀身長61.8㎝、背幅0.6㎝で、把頭は圭頭で、懸通孔はほぼ中央にある。鍔は倒卵型で、刀身は鎬を持たない平造りで鞘の木質が一部残る。把頭、鍔、鞘元は金銅製で、保存状態は良好である。



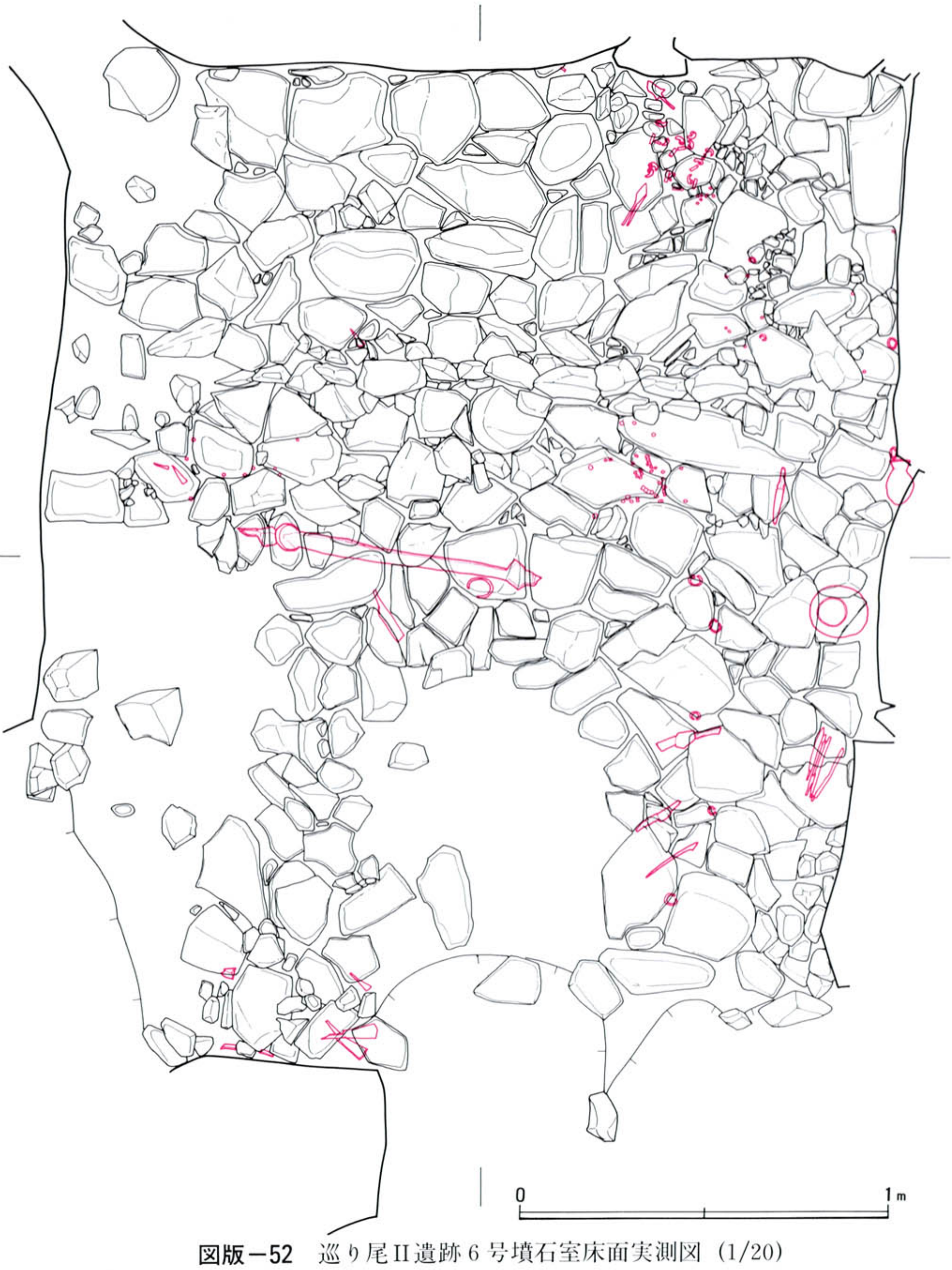
図版－49　巡り尾II遺跡6号墳地山整形図（1/200）



図版－50 巡り尾II遺跡６号墳墳丘断面図（1/60）



図版－51　巡り尾II遺跡６号墳石室実測図（1/60）



図版－52　巡り尾II遺跡６号墳石室床面実測図（1/20）

7号墳（図版−54・55）

本墳は、丘陵頂部の北側に位置している。現況は、墳丘の西半分を造成工事により破壊され、法面に主体部が露出していた。

墳丘は、径約10ｍ前後の楕円形を呈する円墳で、本墳東側に２条の周溝を確認した。周溝の幅は約1.5ｍ〜3.5ｍで、周溝の間隔は約２ｍ前後である。丘陵西側が削平されているため全容は確認できないが、地形の状態から西側のみに巡らしていたものと思われる。

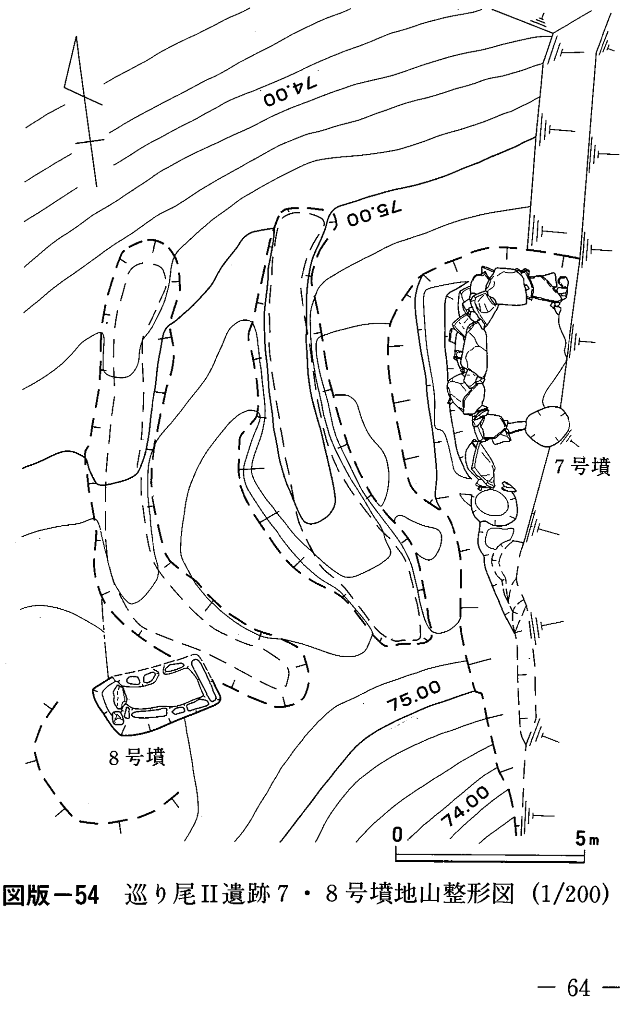
主体部は、南に開口する複室の横穴式石室で、玄室は長さ3.44ｍ、奥壁幅2.40ｍの長方形プランを呈する。

袖石は、両袖で中央に框石を持ち、玄門幅は0.52ｍを測る。

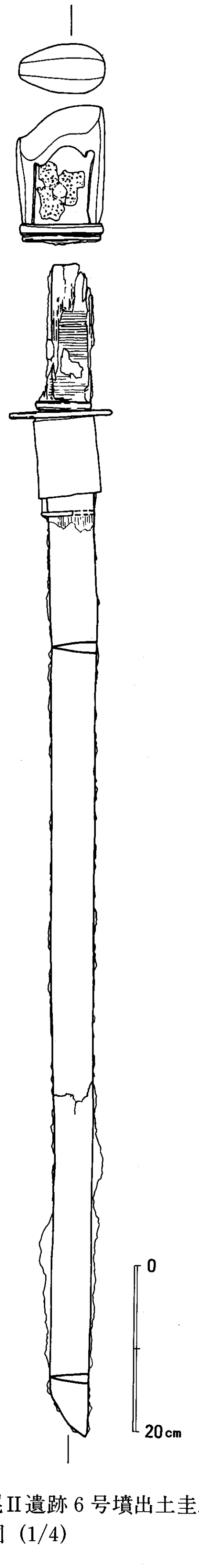
前室は東壁を失っているが、床面の敷石等から、おおよそ長さ0.60ｍ、幅1.00ｍを測ると思われる。

羨道部並びに墓道部は、削平により完全に破壊されている。

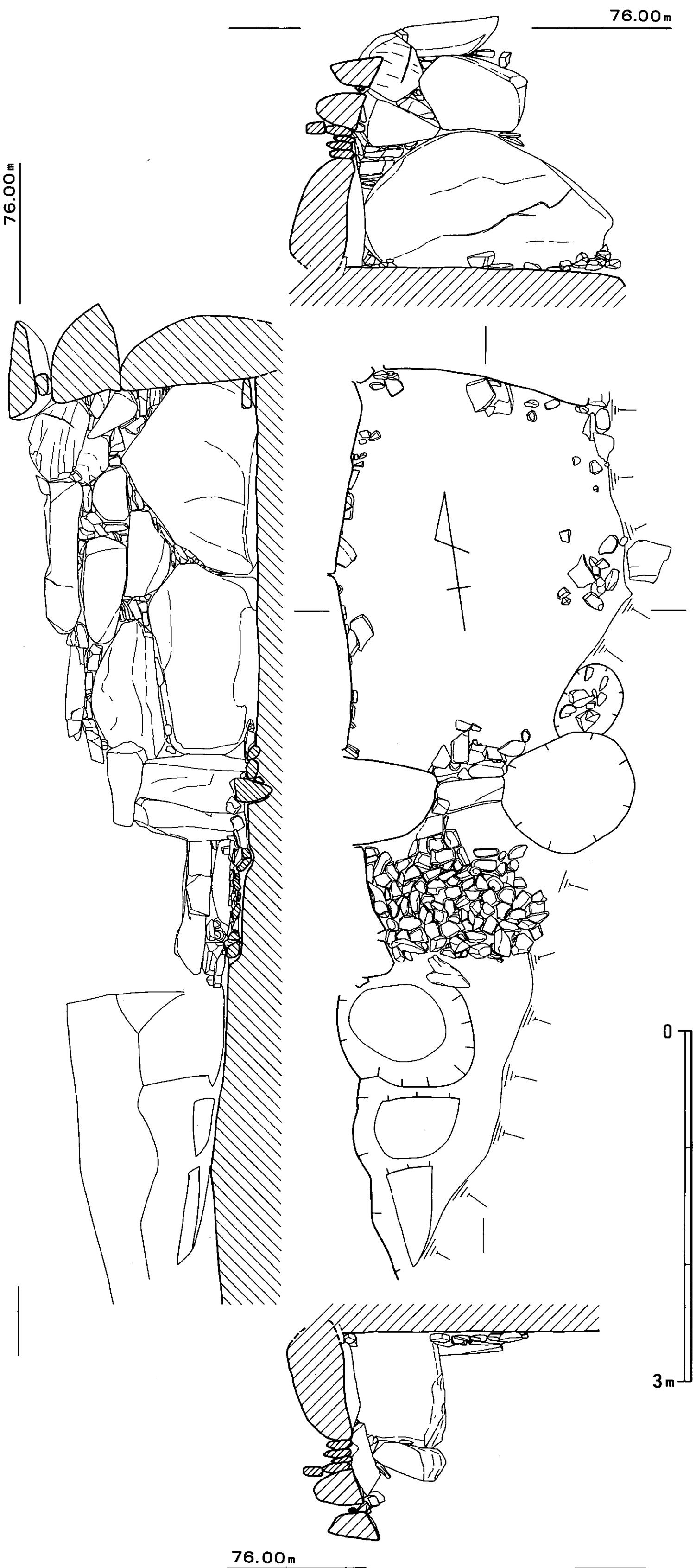
遺物は、玄室中の埋土から金環１点、垂飾金具２点、



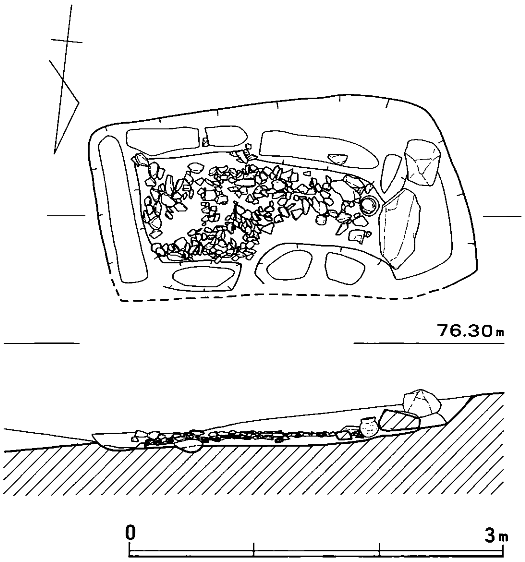
図版−54 巡り尾II遺跡７・８号墳地山整形図（1/200）



図版−53 巡り尾II遺跡６号墳出土圭頭太刀実測図（1/4）



図版−55　巡り尾II遺跡７号墳石室実測図（1/60）



図版−56 巡り尾II遺跡8号墳石室実測図（1/60）

碧玉製管玉３点、ガラス小玉58点、刀子３点、衝１点、鉄鏃10点、留金具等が出土しているが、攪乱のため原位置を保っているものは無かった。

８号墳（図版−54・56）

本墳は、７号墳の西側に位置し、同墳の周溝のにより北東側の一部を切られている。墳丘、主体部共に削平が著しく、わずかに石室床面が残っていた。

主体部は、削平のため大半の石材が抜き去られているが、わずかに敷石と框石が残っており、西に開口する石室である。

敷石や抜き跡から推測して石室の長さは約1.90ｍ、幅は0.80ｍあったと思われ、やや扇形に歪む長方形のプランを呈している。

遺物は、石室入口の床面に土師器の壺が副葬されていた。また北側側壁の抜き跡から刀子が１点出土した。

表－9　巡り尾Ⅱ遺跡出土玉類一覧表

No	番号	出土遺構	種別	材質	色調	長	幅	厚	備考
1	T-680	6号墳	管玉	碧玉	淡緑色	0.90		0.30	
2	T-617	6号墳	小玉	ガラス	淡緑色	0.40		0.20	
3	T-608	6号墳	小玉	ガラス	濃黄緑色	0.35		0.30	
4	T-620	6号墳	小玉	ガラス	淡空色	0.45		0.25	
5	T-619	6号墳	小玉	ガラス	黄緑色	0.30		0.20	
6	T-611	6号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.40		0.50	
7	T-618	6号墳	小玉	ガラス	黄緑色	0.40		0.25	
8	T-625	6号墳	小玉	ガラス	青色	0.30		0.20	
9	T-621	6号墳	小玉	ガラス	淡空色	0.30		0.25	
10	T-624	6号墳	小玉	ガラス	青色	0.35		0.30	
11	T-609	6号墳	小玉	ガラス	濃黄緑色	0.30		0.20	
12	T-605	6号墳	小玉	ガラス	黄緑色	0.35		0.30	
13	T-604	6号墳	小玉	ガラス	黄緑色	0.30		0.20	
14	T-623	6号墳	小玉	ガラス	青色	0.30		0.20	
15	T-602	6号墳	小玉	ガラス	紫紺色	1.10		0.45	
16	T-603	6号墳	小玉	ガラス	空色	0.60		0.40	
17	T-606	6号墳	小玉	ガラス	空色	0.40		0.40	
18	T-607	6号墳	小玉	ガラス	黄緑色	0.40		0.20	
19	T-610	6号墳	小玉	ガラス	空色	0.40		0.30	
20	T-747	6号墳	小玉	ガラス	淡紫紺色	−	−	−	
21	T-601	6号墳	小玉	ガラス	青色	0.30		0.20	
22	T-622	6号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.30		0.25	
23	T-638	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
24	T-627	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.65	
25	T-642	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
26	T-628	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.70	
27	T-635	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
28	T-630	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
29	T-634	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.55	
30	T-641	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
31	T-632	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
32	T-668	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
33	T-660	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
34	T-667	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
35	T-653	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
36	T-656	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
37	T-655	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
38	T-654	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.55	
39	T-658	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
40	T-657	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
41	T-648	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
42	T-659	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
43	T-665	6号墳	練玉	−	−	0.75		0.50	
44	T-662	6号墳	練玉	−	−	0.75		0.60	
45	T-663	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.60	
46	T-650	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
47	T-664	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.45	
48	T-669	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.45	1/3欠損
49	T-670	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.55	1/2欠損
50	T-666	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
51	T-626	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.55	
52	T-637	6号墳	練玉	−	−	0.60		0.55	
53	T-644	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
54	T-633	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.55	
55	T-645	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
56	T-643	6号墳	練玉	−	−	0.75		0.50	
57	T-636	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
58	T-640	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.50	
59	T-631	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.55	
60	T-647	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.60	
61	T-651	6号墳	練玉	−	−	0.60		0.70	
62	T-649	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
63	T-652	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.60	
64	T-639	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.60	
65	T-661	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
66	T-646	6号墳	練玉	−	−	0.65		0.60	
67	T-629	6号墳	練玉	−	−	0.70		0.50	
68	T-762	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.70	1.07	1.07	
69	T-763	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.91	1.06	1.03	
70	T-765	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.52	0.84	0.85	
71	T-760	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	3.00	1.03	1.02	
72	T-766	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.44	1.00	0.97	
73	T-761	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.49	1.01	0.99	
74	T-764	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.75	0.95	1.02	
75	T-758	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.75	1.03	1.02	
76	T-759	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.67	0.98	0.97	
77	T-757	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.70	1.03	1.02	
78	T-756	6号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	2.38	0.99	0.91	
79	T-309	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.20	
80	T-299	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
81	T-297	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.25	
82	T-308	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.10	
83	T-295	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.20	
84	T-294	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.15	
85	T-300	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.25	0.25	0.10	
86	T-310	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
87	T-296	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
88	T-311	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
89	T-291	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.10	
90	T-332	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.15	0.15	0.15	
91	T-298	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.10	
92	T-325	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡青色	0.15	0.15	0.25	
93	T-314	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.10	
94	T-328	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.10	0.10	0.20	
95	T-316	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.10	0.10	0.10	
96	T-293	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.20	
97	T-326	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.20	0.20	0.10	
98	T-289	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.25	
99	T-292	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.20	
100	T-302	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.30	
101	T-313	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.10	
102	T-320	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.10	0.10	0.15	
103	T-339	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.20	0.20	0.15	
104	T-330	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.20	0.20	0.15	
105	T-323	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.10	0.10	0.15	
106	T-321	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.10	0.10	0.10	
107	T-306	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
108	T-322	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.10	0.10	0.15	
109	T-319	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.10	0.10	0.10	
110	T-335	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.15	0.15	0.10	
111	T-329	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.15	0.15	0.15	
112	T-327	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.10	0.10	0.15	
113	T-346	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡橙色	0.10	0.10	0.25	
114	T-307	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.10	
115	T-347	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡橙色	0.10	0.10	0.15	
116	T-344	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡橙色	0.15	0.15	0.15	
117	T-598	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	−	0.10	
118	T-305	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.20	
119	T-345	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡橙色	0.15	0.15	0.10	
120	T-290	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.10	
121	T-304	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
122	T-312	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
123	T-301	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
124	T-303	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.15	
125	T-333	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.15	0.15	0.10	
126	T-334	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.20	0.15	0.10	
127	T-324	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.10	0.10	0.15	
128	T-288	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
129	T-331	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.10	0.10	0.10	
130	T-318	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.15	0.15	0.10	
131	T-287	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.15	0.15	0.10	
132	T-340	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.15	0.15	0.10	
133	T-336	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.15	0.20	0.15	
134	T-337	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.15	0.15	0.15	
135	T-343	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡橙色	0.15	0.15	0.15	
136	T-338	6号墳玄室	粟玉	ガラス	藍色	0.20	0.20	0.10	
137	T-315	6号墳玄室	粟玉	ガラス	黄色	0.10	0.10	0.15	
138	T-317	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡緑色	0.15	0.15	0.15	
139	T-342	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡橙色	0.10	0.10	0.20	
140	T-341	6号墳玄室	粟玉	ガラス	淡橙色	0.15	0.15	0.15	
141	T-770	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.10	1.05	0.85	
142	T-776	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.40	1.15	0.90	
143	T-769	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.35	1.05	0.80	
144	T-771	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.50	1.10	0.90	
145	T-775	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.20	1.00	0.85	
146	T-777	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.35	1.05	0.85	
147	T-772	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.10	0.90	0.80	
148	T-767	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.40	1.00	0.85	
149	T-773	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.20	0.95	0.65	
150	T-774	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.20	1.00	0.95	
151	T-768	6号墳玄室	勾玉	水晶	−	2.50	1.15	0.95	
152	T-173	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.20	0.20	0.20	
153	T-286	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡黄緑色	0.20	0.20	0.40	
154	T-146	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡黄緑色	0.40	0.40	0.30	
155	T-183	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
156	T-144	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.40	
157	T-141	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
158	T-213	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.30	0.30	0.30	
159	T-154	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
160	T-143	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.40	
161	T-164	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.50	0.50	0.30	
162	T-142	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.40	
163	T-134	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
164	T-148	6号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.80	0.60	0.50	
165	T-279	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.25	
166	T-179	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
167	T-178	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.40	0.30	
168	T-181	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	質悪い
169	T-278	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	
170	T-280	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	

No	番号	出土遺構	種別	材質	色調	長	幅	厚	備考
171	T-137	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
172	T-138	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
173	T-283	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	
174	T-135	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.40	
175	T-281	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	
176	T-182	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
177	T-174	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.40	0.40	0.20	
178	T-139	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
179	T-220	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.15	
180	T-284	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	
181	T-277	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.25	
182	T-282	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	
183	T-748	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	－	－	－	3個体分混在
184	T-599	6号墳玄室	小玉	ガラス	黄緑色	0.40	－	0.20	
185	T-749	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	－	－	－	5個体分混在
186	T-136	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.50	0.20	
187	T-600	6号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.30	－	0.25	
188	T-348	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	－	－	－	2個体分混入
189	T-285	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.30	0.30	
190	T-158	6号墳玄室	小玉	ガラス	茶色	0.30	0.30	0.30	
191	T-145	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
192	T-245	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.30	0.20	
193	T-147	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡黄緑色	0.40	0.40	0.30	
194	T-188	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.30	0.20	
195	T-187	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.40	
196	T-201	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.40	0.40	0.20	
197	T-204	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.50	0.40	0.25	
198	T-275	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.30	0.20	0.30	
199	T-276	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	
200	T-177	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡黄色	0.40	0.40	0.30	
201	T-237	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
202	T-222	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
203	T-199	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.30	0.30	0.20	
204	T-208	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.30	0.30	0.20	
205	T-218	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
206	T-189	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.10	
207	T-191	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.30	0.20	
208	T-202	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.30	0.30	0.20	
209	T-190	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
210	T-186	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
211	T-184	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.15	
212	T-217	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.50	
213	T-219	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
214	T-205	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.40	0.40	0.20	
215	T-203	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.30	0.30	0.20	
216	T-209	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.40	0.40	0.30	
217	T-197	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
218	T-196	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
219	T-195	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
220	T-192	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	0.40	0.20	
221	T-193	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.30	0.30	
222	T-210	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.40	0.40	0.20	
223	T-211	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.20	0.20	0.25	
224	T-212	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.30	0.30	0.20	
225	T-180	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.35	
226	T-214	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.30	0.30	0.20	
227	T-160	6号墳玄室	小玉	ガラス	茶色	0.20	0.20	0.30	
228	T-159	6号墳玄室	小玉	ガラス	茶色	0.30	0.30	0.20	
229	T-221	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
230	T-170	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
231	T-163	6号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.50	0.50	0.30	
232	T-171	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
233	T-162	6号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.70	0.70	0.50	
234	T-156	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.30	0.40	
235	T-152	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.50	0.50	0.30	
236	T-151	6号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.30	0.30	0.20	
237	T-150	6号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.40	0.40	0.30	
238	T-149	6号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.50	0.50	0.40	
239	T-161	6号墳玄室	小玉	ガラス	茶色	0.20	0.20	0.30	
240	T-165	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.40	0.40	0.40	
241	T-153	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.40	0.40	0.20	
242	T-166	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
243	T-215	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
244	T-216	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
245	T-198	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.40	0.40	0.30	
246	T-185	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.15	
247	T-200	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.40	0.30	0.20	
248	T-169	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
249	T-155	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
250	T-168	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
251	T-167	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.30	0.30	0.20	
252	T-140	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
253	T-157	6号墳玄室	小玉	ガラス	茶色	0.40	0.40	0.40	
254	T-194	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	0.40	0.20	
255	T-176	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.30	0.30	0.30	
256	T-258	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	質悪し
257	T-172	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.40	0.40	0.20	
258	T-223	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.30	0.20	
259	T-175	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡紺色	0.20	0.20	0.20	
260	T-269	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	0.20	0.20	
261	T-271	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.20	0.20	0.20	
262	T-224	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.20	
263	T-235	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.30	0.20	
264	T-232	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.15	
265	T-251	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	質悪し
266	T-234	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
267	T-242	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	0.25	0.15	
268	T-263	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.25	質悪し
269	T-261	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.25	0.25	0.20	質悪し
270	T-207	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.30	0.30	0.20	
271	T-268	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	0.20	0.25	
272	T-255	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	質悪し
273	T-257	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	質悪し
274	T-260	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	質悪し
275	T-252	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	質悪し
276	T-256	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.30	質悪し
277	T-253	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	質悪し
278	T-264	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	質悪し
279	T-243	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.30	0.20	
280	T-259	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	質悪し
281	T-254	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.30	質悪し
282	T-272	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	
283	T-236	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
284	T-206	6号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.40	0.40	0.20	
285	T-231	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.30	0.20	
286	T-241	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
287	T-226	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
288	T-250	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.30	0.30	0.20	
289	T-230	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.15	
290	T-228	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.30	0.20	
291	T-273	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.40	0.40	0.15	
292	T-266	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.20	質悪し
293	T-248	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.20	0.20	
294	T-246	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
295	T-249	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.20	0.20	0.30	
296	T-265	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.15	質悪し
297	T-274	6号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.20	0.20	0.15	
298	T-244	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
299	T-267	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.20	0.20	0.30	質悪し
300	T-247	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
301	T-239	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.25	
302	T-262	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.20	質悪し
303	T-225	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.30	
304	T-238	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
305	T-227	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
306	T-233	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.15	
307	T-270	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	0.25	0.20	
308	T-240	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
309	T-229	6号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
310	T-613	6号墳石障内	小玉	ガラス	青色	0.50	－	0.25	
311	T-615	6号墳石障内	小玉	ガラス	濃黄緑色	0.30	－	0.25	質悪し
312	T-614	6号墳石障内	小玉	ガラス	淡青色	0.30	－	0.25	
313	T-612	6号墳石障内	小玉	ガラス	淡藍色	0.40	－	0.30	
314	T-681	7号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	8.00	－	0.80	質悪し
315	T-682	7号墳玄室	管玉	碧玉	濃緑色	1.70	－	0.80	1/3欠損
316	T-720	7号墳玄室	管玉	碧玉	灰緑色	0.65	－	0.35	
317	T-734	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.15	－	0.30	
318	T-744	7号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.40	－	0.45	
319	T-716	7号墳玄室	小玉	ガラス	濃橙色	0.20	－	0.30	
320	T-725	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.15	－	0.30	
321	T-728	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.40	
322	T-722	7号墳玄室	小玉	ガラス	黄緑色	0.15	－	0.30	
323	T-731	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	－	0.40	
324	T-733	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	－	0.30	
325	T-730	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.45	
326	T-727	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.30	
327	T-735	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.30	
328	T-724	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.20	－	0.35	
329	T-723	7号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.25	－	0.35	
330	T-718	7号墳玄室	小玉	ガラス	濃橙色	0.20	－	0.20	
331	T-721	7号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.20	－	0.30	
332	T-729	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	－	0.40	
333	T-686	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.50	－	0.55	
334	T-732	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.35	
335	T-689	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	－	0.40	
336	T-683	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.90	－	0.20	
337	T-685	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.15	－	0.35	
338	T-691	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.40	－	0.65	
339	T-687	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.55	－	0.55	質悪し
340	T-684	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.50	－	0.45	
341	T-726	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.15	－	0.40	
342	T-688	7号墳玄室	小玉	ガラス	濁黄色	0.50	－	0.40	
343	T-719	7号墳玄室	小玉	ガラス	濃橙色	0.20	－	0.30	
344	T-717	7号墳玄室	小玉	ガラス	濃橙色	0.20	－	0.25	

No	番　号	出土遺構	種別	材　質	色　　調	長	幅	厚	備　　　考
345	T-708	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.35	
346	T-739	7号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.30	－	0.45	
347	T-715	7号墳玄室	小玉	ガラス	濃橙色	0.20	－	0.30	
348	T-712	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡空色	0.30	－	0.30	
349	T-697	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.45	
350	T-736	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡空色	0.25	－	0.40	
351	T-701	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.15	－	0.30	
352	T-737	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡空色	0.20	－	0.30	
353	T-699	7号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.20	－	0.30	
354	T-696	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	－	0.40	
355	T-709	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.30	
356	T-690	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.35	－	0.60	
357	T-746	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡茶色	0.50	－	0.45	
358	T-743	7号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.35	－	0.45	
359	T-707	7号墳玄室	小玉	ガラス	黄緑色	0.25	－	0.35	
360	T-740	7号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.20	－	0.45	
361	T-741	7号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.30	－	0.55	
362	T-700	7号墳玄室	小玉	ガラス	－	0.20	－	0.30	
363	T-738	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡空色	0.15	－	0.35	
364	T-745	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡灰緑色	0.25	－	0.40	
365	T-694	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.30	
366	T-742	7号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.60	－	0.30	
367	T-702	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡黄緑色	0.20	－	0.30	
368	T-705	7号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.15	－	0.30	
369	T-704	7号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.20	－	0.30	
370	T-714	7号墳玄室	小玉	ガラス	濃橙色	0.25	－	0.35	
371	T-706	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡藍色	0.20	－	0.35	
372	T-710	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.15	－	0.30	
373	T-713	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡空色	0.15	－	0.30	
374	T-703	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡黄緑色	－	－	－	破片
375	T-711	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡空色	0.25	－	0.30	
376	T-693	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	－	0.40	
377	T-695	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	－	0.35	
378	T-698	7号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.20	－	0.40	
379	T-692	7号墳玄室	練玉	土	黒	0.65	－	0.75	

表－10　巡り尾Ⅱ遺跡出土鉄器一覧表

No	遺　　構	遺物番号	器　　　種	長 さ	幅	厚 さ	備　　　考
1	6号墳	A-073	鉄鏃	7.80	0.60	0.40	
2	6号墳	A-072	鉄鏃	14.00	2.30	0.30	
3	6号墳	A-074	鉄鏃	10.35	3.05	0.20	
4	6号墳	A-075	鉄鏃	13.55	2.60	0.30	
5	6号墳	T-616	垂飾金具	1.10	－	0.20	銅芯。金箔
6	6号墳玄室	T-755	銅釧	6.80	0.20	0.40	
7	6号墳玄室	A-359	大刀	－	－	－	
8	6号墳玄室	A-077	鉄鏃	14.10	4.05	0.20	
9	6号墳玄室	A-078	鉄鏃	13.50	2.50	0.30	
10	6号墳玄室	A-084	鉄鏃	14.30	1.20	0.30	
11	6号墳玄室	A-090	鉄鏃	3.00	0.70	0.40	茎のみ
12	6号墳玄室	A-082	鉄鏃	18.00	1.30	0.30	
13	6号墳玄室	A-089	鉄鏃	2.00	0.60	0.30	茎のみ
14	6号墳玄室	A-079	鉄鏃	11.45	1.20	0.20	
15	6号墳玄室	A-088	鉄鏃	12.00	1.70	0.40	
16	6号墳玄室	A-080	鉄鏃	7.30	1.40	0.30	
17	6号墳玄室	A-081	鉄鏃	16.50	1.10	0.40	
18	6号墳玄室	A-083	鉄鏃	12.40	1.20	0.20	2本癒着
				16.60	1.20	0.30	
19	6号墳玄室	A-087	刀子	14.90	1.80	0.40	
20	6号墳玄室	A-076	刀子	13.90	1.50	0.30	
21	6号墳玄室	A-085	刀子	17.70	2.15	0.40	
22	6号墳玄室	A-086	刀子	14.50	2.75	0.40	
23	6号墳玄室	T-671	耳環	1.78	－	0.70	鉄芯
24	6号墳玄室	T-672	耳環	2.36	－	0.39	銅芯。金箔。T-673とセット
25	6号墳玄室	T-673	耳環	2.46	－	0.40	銅芯。金箔。T-672とセット
26	6号墳玄室	T-674	耳環	3.20	－	0.75	銅芯。金箔。T-675とセット
27	6号墳玄室	T-675	耳環	3.22	－	0.74	銅芯。金箔。T-674とセット
28	6号墳玄室	T-676	耳環	3.15	－	0.50	T-677とセット
29	6号墳玄室	T-677	耳環	2.80	－	0.51	T-676とセット
30	6号墳玄室	T-678	耳環	3.09	－	0.71	
31	6号墳玄室	T-679	耳環	3.05	－	0.69	
32	6号墳玄室	T-753	耳環	1.80	－	0.15	鉄芯。金箔
33	7号墳	T-750	垂飾金具	1.30	－	0.15	鉄芯。金箔
34	7号墳玄室	T-752	垂飾金具	1.40	－	0.20	鉄芯。金箔。1／3遺存
35	7号墳玄室	T-751	垂飾金具	1.50	－	0.20	鉄芯。金箔
36	7号墳玄室	A-096	銜	4.50	－	0.70	
37	7号墳玄室	A-095	銜	5.00	2.70	0.90	
38	7号墳玄室	A-331	鉄鏃	3.40	2.20	0.50	切先
39	7号墳玄室	A-328	鉄鏃	6.00	2.60	0.50	切先
40	7号墳玄室	A-330	鉄鏃	3.70	2.60	0.50	切先
41	7号墳玄室	A-097	鉄鏃	6.50	1.10	0.40	刃部のみ
42	7号墳玄室	A-329	鉄鏃	4.10	1.10	0.40	切先
				－	0.80	0.50	
43	7号墳玄室	A-333	鉄鏃	2.70	0.90	0.45	切先
44	7号墳玄室	A-098	鉄鏃	4.20	1.10	0.40	茎のみ
45	7号墳玄室	A-332	鉄鏃	4.00	1.00	0.20	切先
				－	0.70	0.50	
46	7号墳玄室	A-334	鉄鏃	－	－	－	切先
47	7号墳玄室	A-099	鉄鏃	3.50	－	0.30	茎のみ
48	7号墳玄室	A-336	刀子	－	－	－	切先3本
49	7号墳玄室	A-092	刀子	7.30	1.80	0.60	
50	7号墳玄室	A-337	刀子	－	－	－	関部4本
51	7号墳玄室	A-327	刀子、鉄鏃茎	－	－	－	
52	7号墳玄室	A-094	留金具	4.50	1.50	0.20	
53	7号墳玄室	A-335	留金具の一部？	－	－	－	6本有
54	7号墳玄室	A-093	鉸具	7.80	2.50	0.20	
55	7号墳玄室	T-754	耳環	2.35	－	0.25	鉄芯、金箔
56	7号墳表土	A-340	飾金具	1.70	1.40	0.30	
57	7号墳表土	A-338	飾金具	2.60	3.00	1.00	五弁花型
58	7号墳表土	A-341	飾金具？	－	－	－	同一か？
59	7号墳表土	A-339	刀子	3.30	1.60	0.60	
				－	1.20	0.50	
60	8号墳	A-091	刀子	11.90	1.80	0.40	完形

Ⅷ　不別当遺跡

1、調査の概要

不別当遺跡は、事業地のほぼ中央部に位置し、真竹遺跡の北側裾部に延びる標高50m～40mの低台地で、中央に小さな谷がはいっており、東西2本の低台地からなる。前面には宝珠川が東流し、対岸には巡り尾Ⅰ遺跡、巡り尾Ⅱ遺跡、五郎山古墳等が望める。

調査は、事業計画の都合上3次に分けて実施し、東側の台地の調査を不別当地区及び不別当Ⅱ地区とし西側台地の調査を不別当Ⅰ地区とした。

不別当地区では、東側台地の北東側の台地縁辺に立地する古墳5基を調査し、不別当古墳群とした。本群は、台地縁辺部約70mの間に5基が密集して立地しており、特に19号墳と21号墳に至っては、周溝の一部を共有していることなど原田地区遺跡群の中では特異な様相を示す。また、18号墳の周溝は19号墳の周溝の一部を切っており、かなり無理な築造をしている。これら古墳の墳丘は畑地開墾のため全て削平され、また古墳前面も開墾のため大きく削土を受けている。これらの開墾がいつ行われたかは不明であるが、加藤一純の『筑前国続風土記附録』に「須川トイウ所ニ、土穴三ツアリ。深サ各四尺、広サ二間四方ホドアリ。」と記載されているものに符合しており、天明期には既に石室が開口していたことが裏付けられる。

不別当Ⅰ地区は、谷を挟んだ西側に位置している。現況は、養鶏場鶏舎や畑地により削平、整地が行われていたが、古墳時代から奈良時代にかけての方形住居跡3軒と掘立柱建物跡3棟を検出した。

不別当Ⅱ地区は、不別当地区古墳群の南側に位置し、古墳時代に属する住居跡4軒と井戸跡1基を調査した。

2、古墳

18号墳（図版－58・59）

本墳は、不別当古墳群中最も南に位置しており、19号墳の周溝を一部切って築造されている。

墳丘は削平され全く残っておらず、古墳前半も削土されているため全容は把握できないが、15m前後の円墳であったと思われる。

主体部は、南南東に開口する複室の横穴式石室である。玄室は長さ1.82m、奥壁幅1.52m、玄門側幅1.72mの奥壁側がやや狭い方形を呈している。

袖石は両袖タイプで、玄門は中心線から西側にずれている。前室は長さ0.80m、幅1.52mを測り、床面は玄室から15cm程低く作られている。西側袖石を残して削土されており、羨道部・墓道部の状況は不明である。

玄室床面からは鉄鏃2本、前室床面からは、須恵器の坏が1セットと、滑石製臼玉13個、碧玉製管玉1個、滑石製有孔円盤1個がまとまって出土した。

19号墳（図版－60・61）

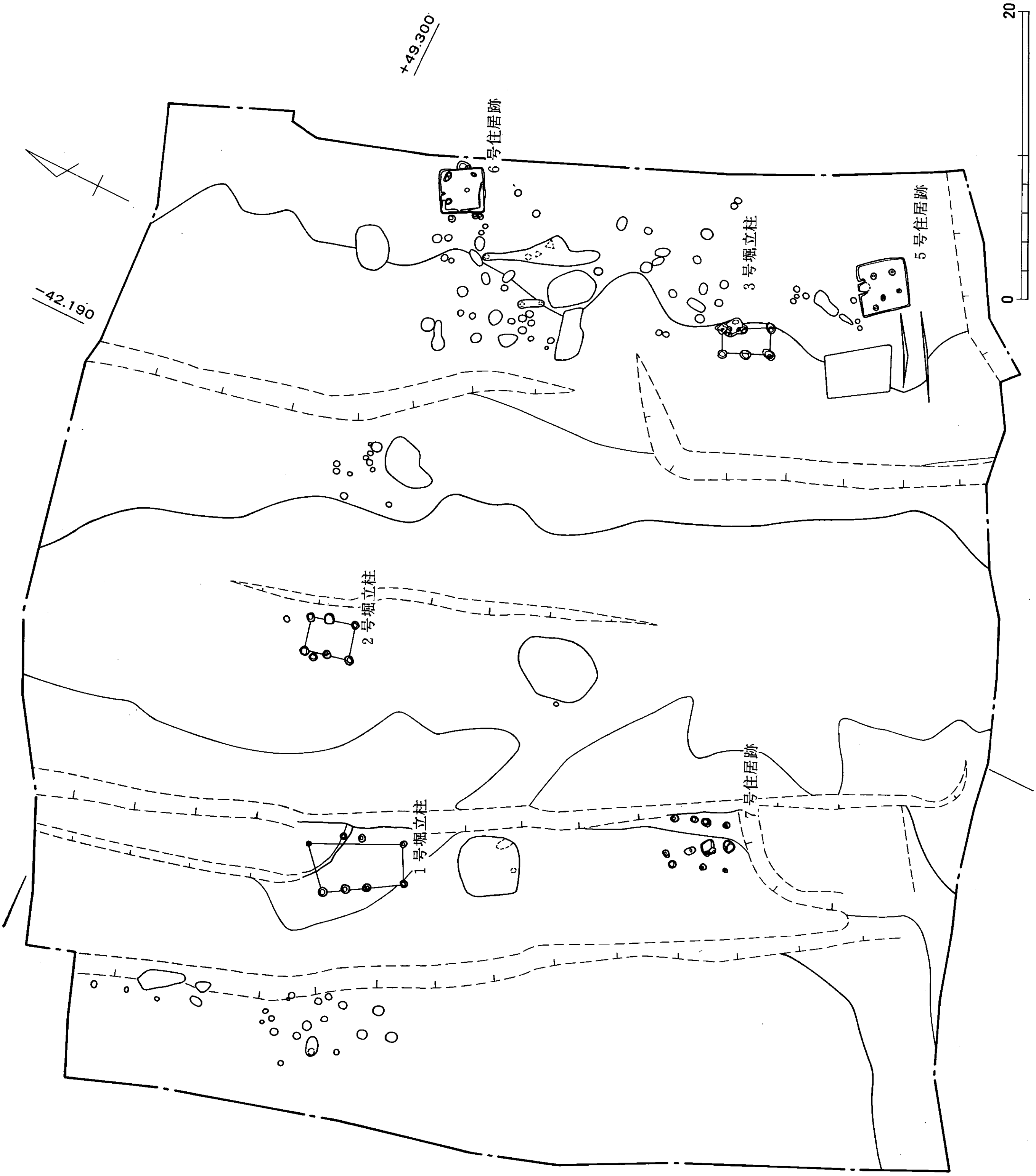
本墳は、21号墳と18号墳の間に、周溝東側を21号墳と共有して築造している。どちらが先に築

造していたかは不明であるが、周溝が埋まりきらない近い時期に築造されたものと思われる。

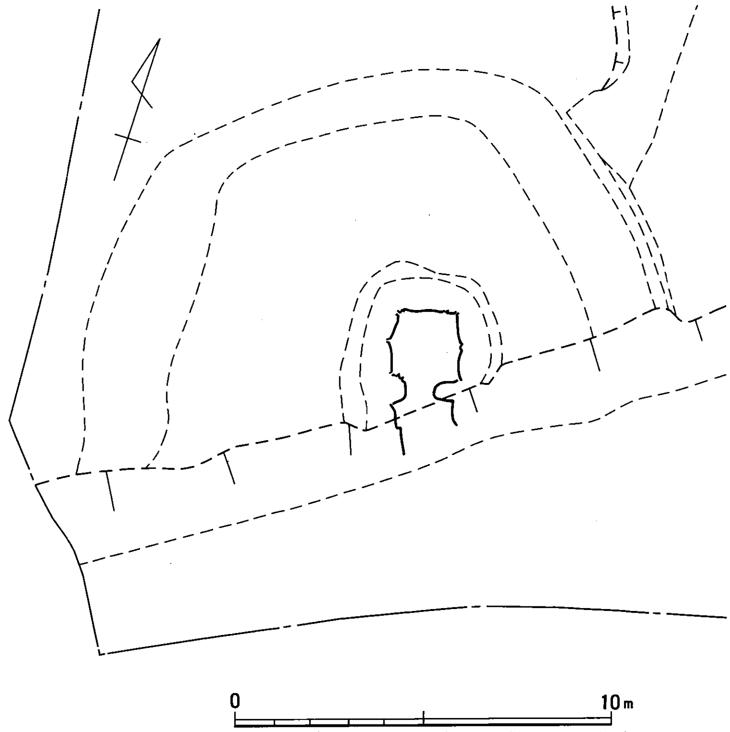
現況は、18号墳と同じく削平を受けており推測するしかないが、20ｍ前後の円墳であったと思われる。

主体部は、削土が前室にまで及んでいるが、ほぼ南に開口する複室の横穴式石室である。

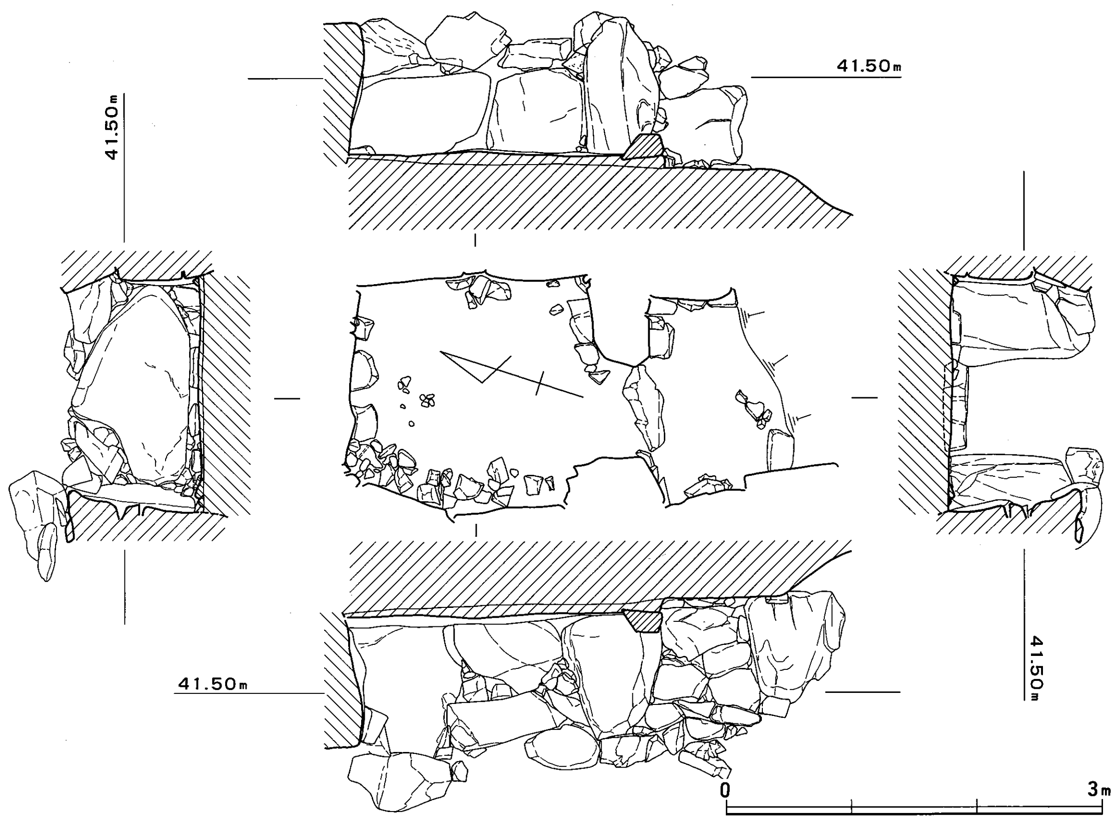
玄室は長さ3.00ｍ、幅2.20ｍの長方形を呈している。袖石は両袖で、玄門は中心軸から西側ずれている。



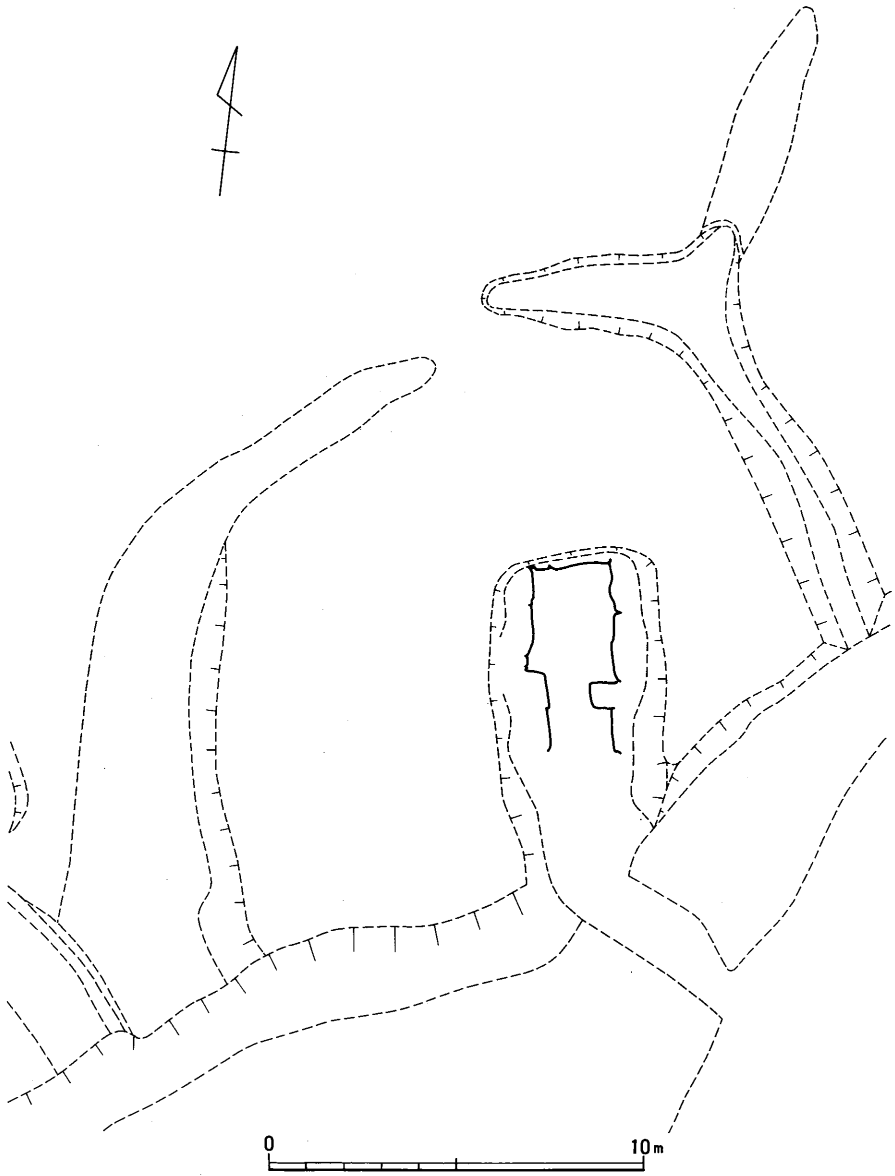
図版－57 不別当Ｉ遺跡遺構配置図 (1/400)



図版－58　不別当遺跡18号墳地山整形図（1/200）



図版－59　不別当遺跡18号墳石室実測図（1/60）



図版−60　不別当遺跡19号墳地山整形図（1/200）

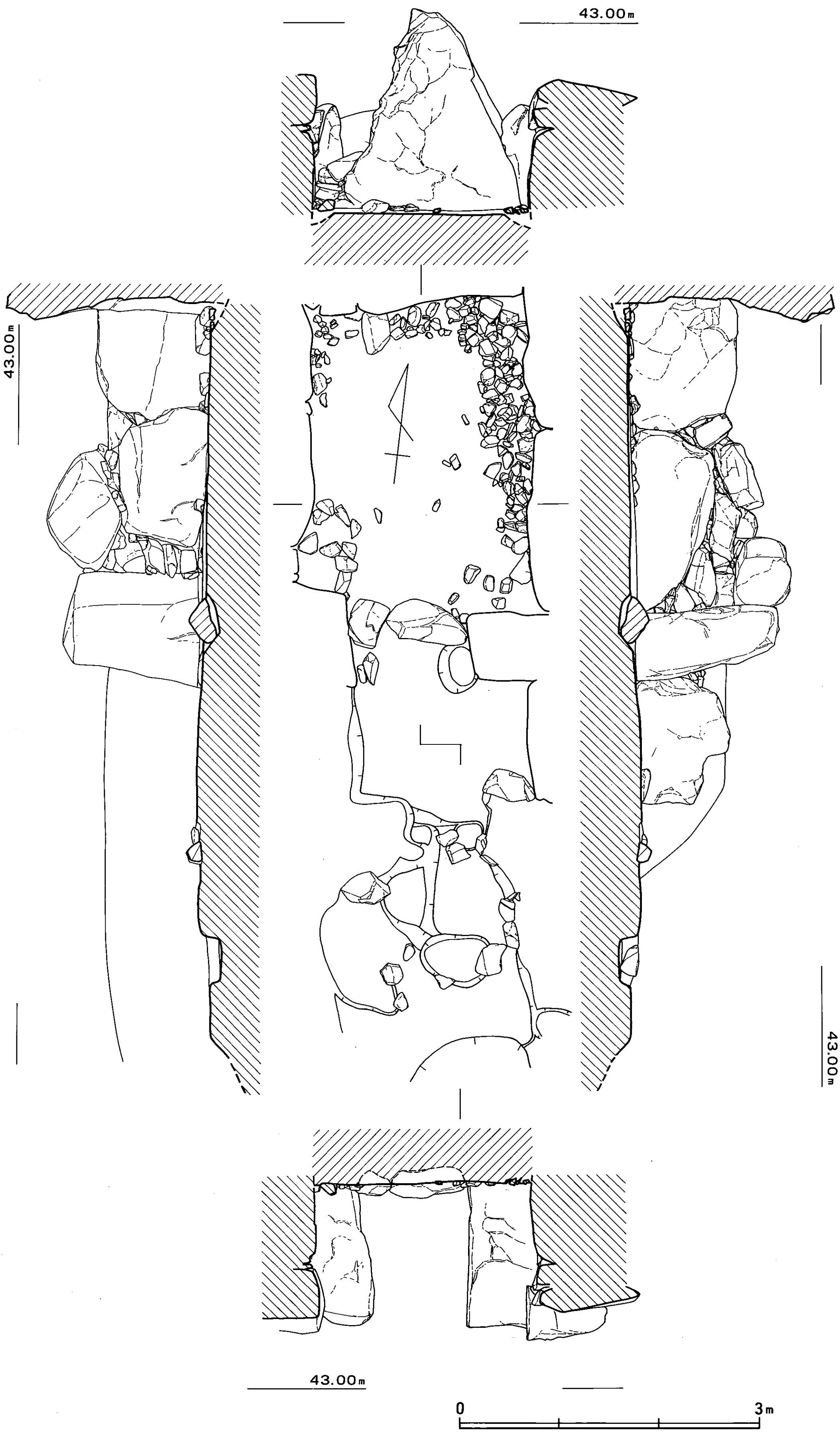
前室は、東側側壁の腰石を残して削土されており羨道部、墓道の状況も併せて不明である。

玄室埋土中からは須恵器の高坏、坏身、坏蓋、壺等が出土したが、盗掘の際の攪乱により原位置を留めていない。床面からは鉄鏃２本、刀子１本、留金具等が出土した。前室床面からは鉄鏃６本、刀子３本が出土した。

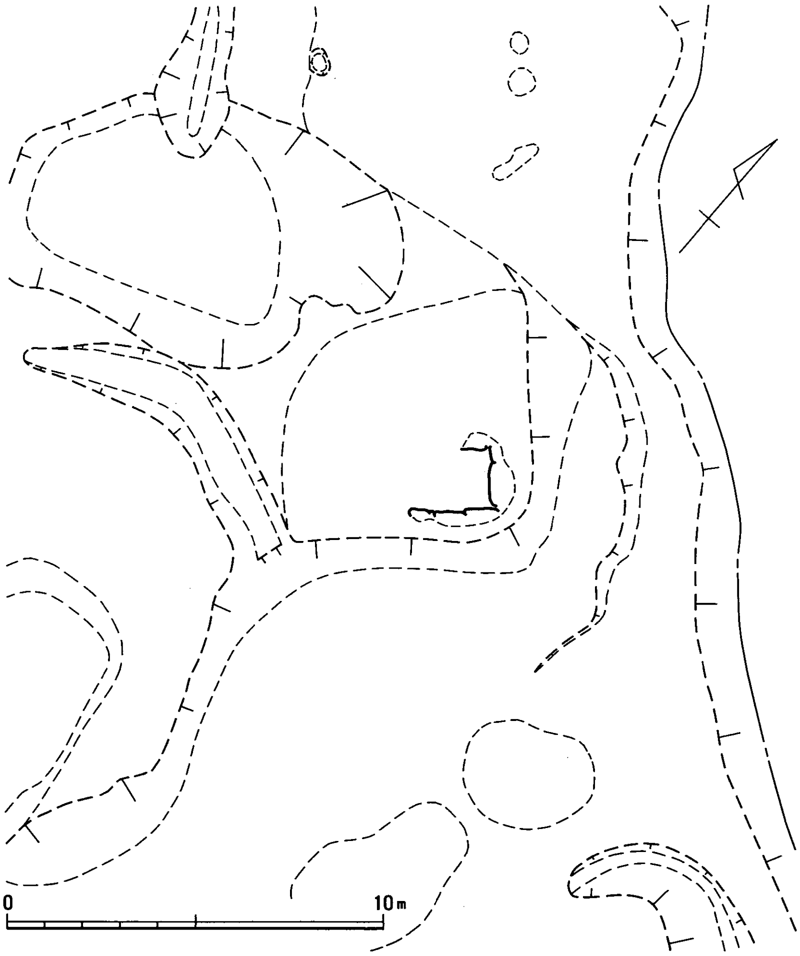
20号墳（図版−62・63）

21号墳の北側に位置する古墳で、削平が著しく周溝も確認できなかった。このため墳丘規模も推測する根拠に乏しいが、径約８ｍ以内であったと思われる。

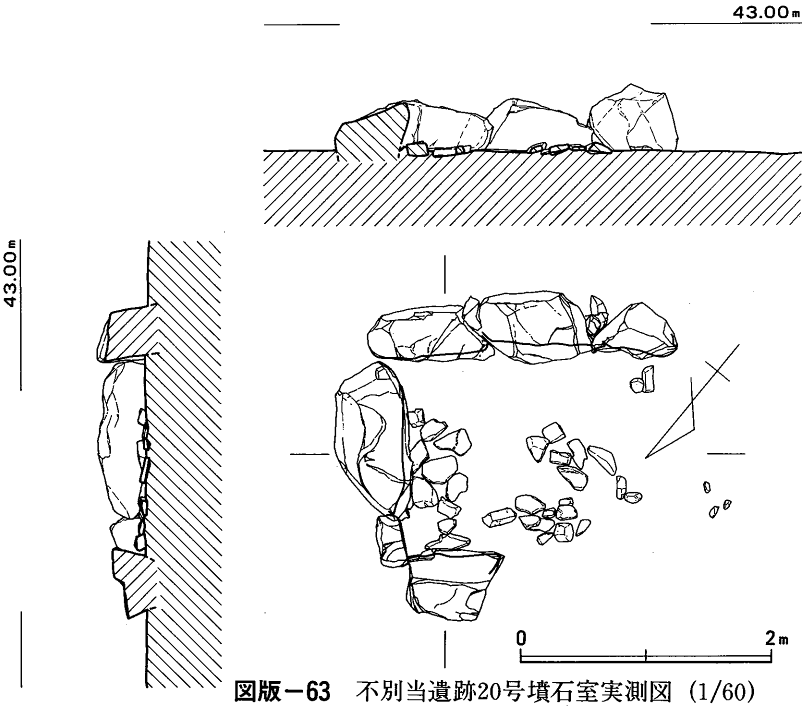
主体部は、玄室の一部を残すのみで大破しており、状況がよく確認できなかったが、西南に開口する横穴式石室ではないかと考えられる。



図版－61　不別当遺跡19号墳石室実測図（1/60）



図版－62　不別当遺跡20号墳地山整形図（1/200）



図版－63　不別当遺跡20号墳石室実測図（1/60）

21号墳（図版－64・65）

19号墳と20号墳の間に位置する古墳で、周溝東側を19号墳と共有する。墳丘規模は、推定で径17ｍ前後の円墳と考えられる。

主体部は、南に開口する複室の横穴式石室である。玄室は長さ2.80ｍ、幅2.00ｍを測り、長方形を呈している。

袖石は両袖で、玄門幅は0.84ｍを測り、方柱状の框石を据えている。

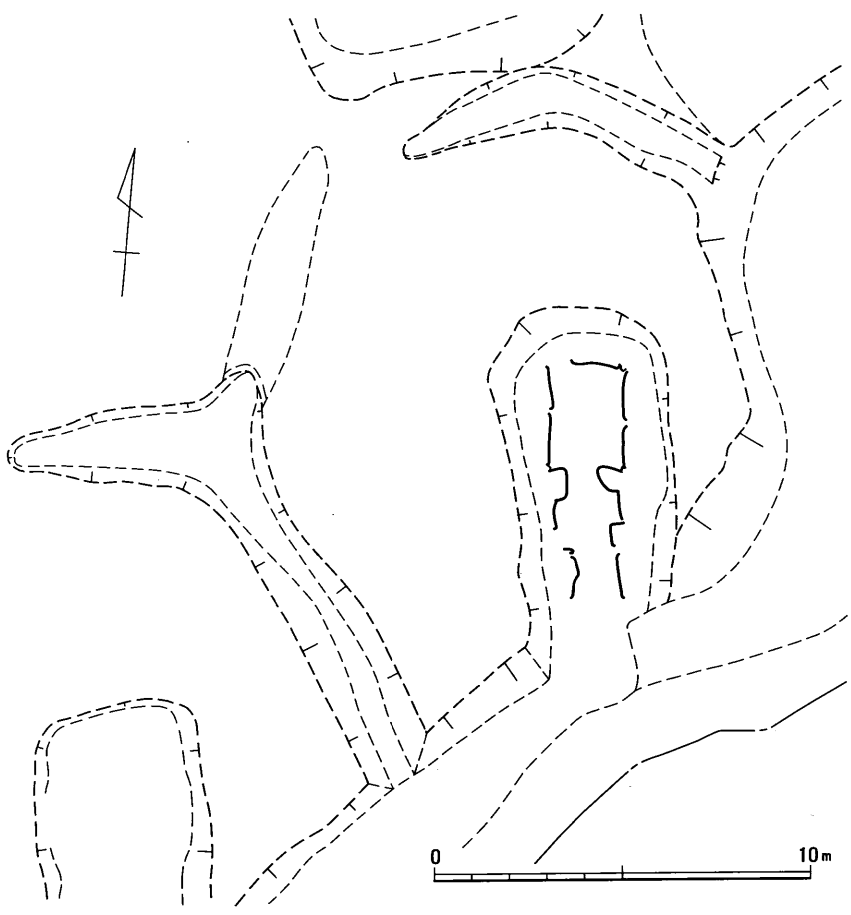
前室は長さ0.88ｍ、幅1.76ｍを測り、床面は玄室から6㎝程低くしている。前室西側の袖石は、抜き取られているが両袖で、20㎝から40㎝大の礫を並べて框石としている。また約50㎝間隔を開けて羨道部側にもう一条框石を並べている。羨道部は幅1.08ｍで、床面を緩く傾斜させながら墓道へと続いている。

玄室床面からは、鉄鏃６本が出土し、前室床面からは須恵器の壺、平瓶各２点と土師器の坏身杏葉３点、鉄鏃22点、留金具７点、刀子３点、鑿１点、ガラス小玉１点が出土した。

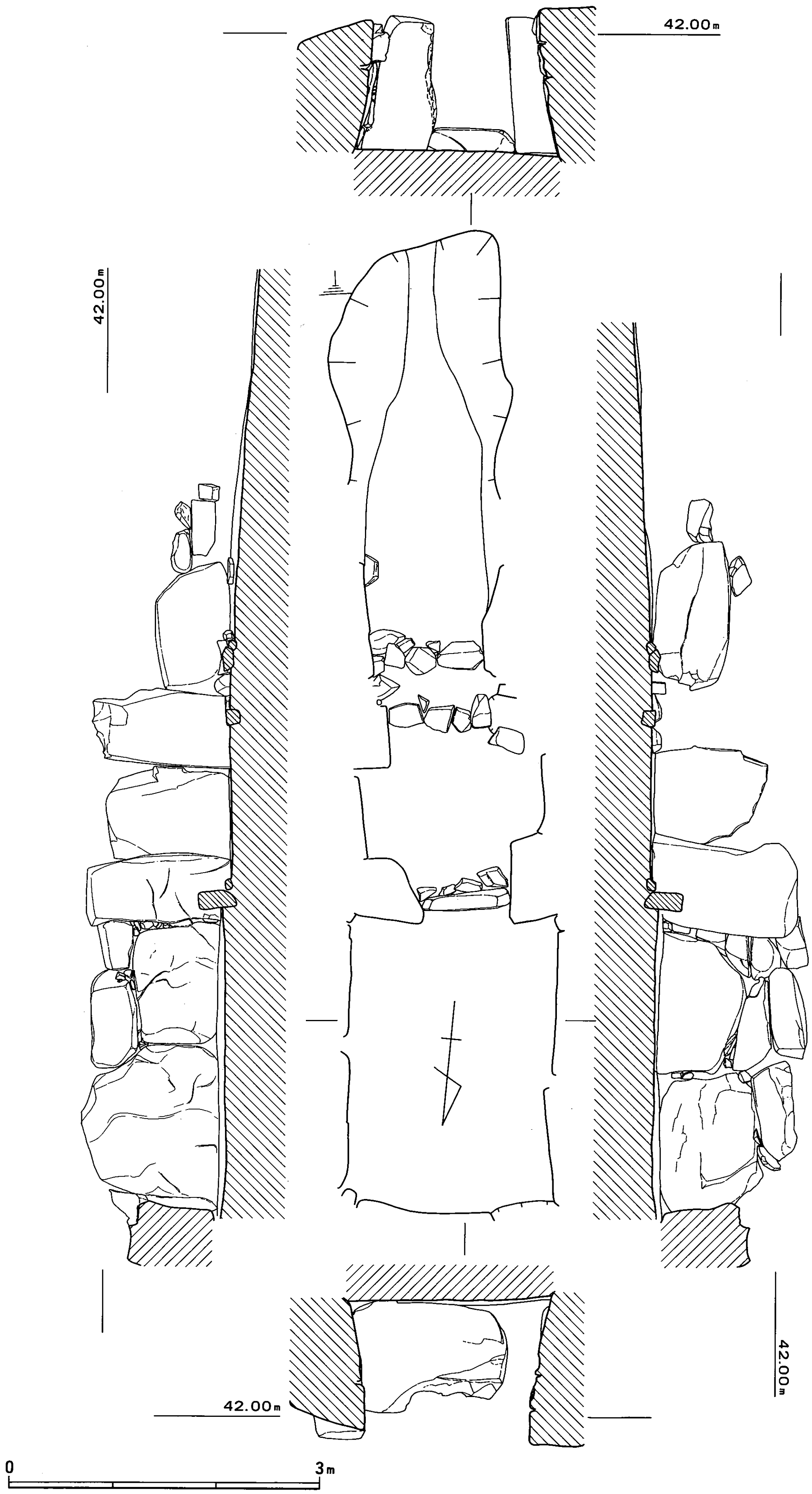
22号墳（図版－66・67）

台地東側突端の一段低い位置に、他の古墳から若干離れて立地している。墳丘規模は、推定で径８ｍ前後の円墳と考えられる。

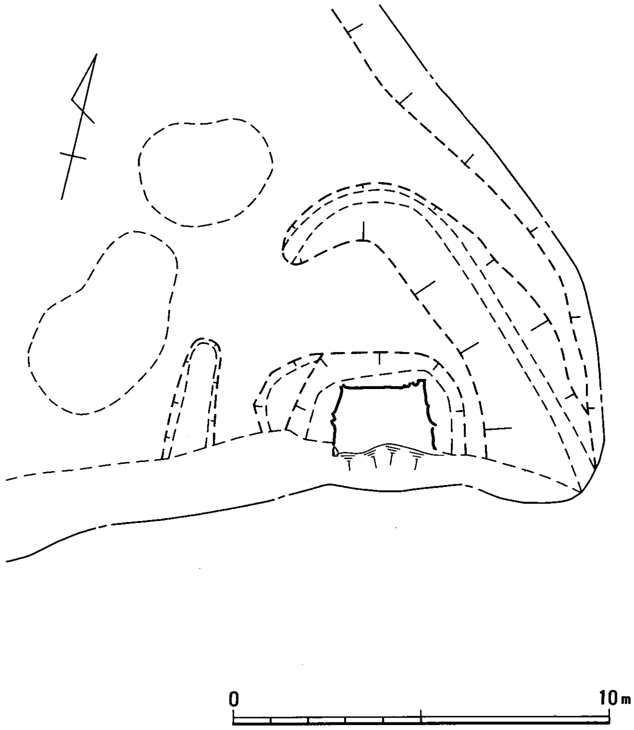
主体部は、奥壁と側壁の一部を残して大破しており、全容は不明であるが、南南西に開口する横穴式石室と推測される。



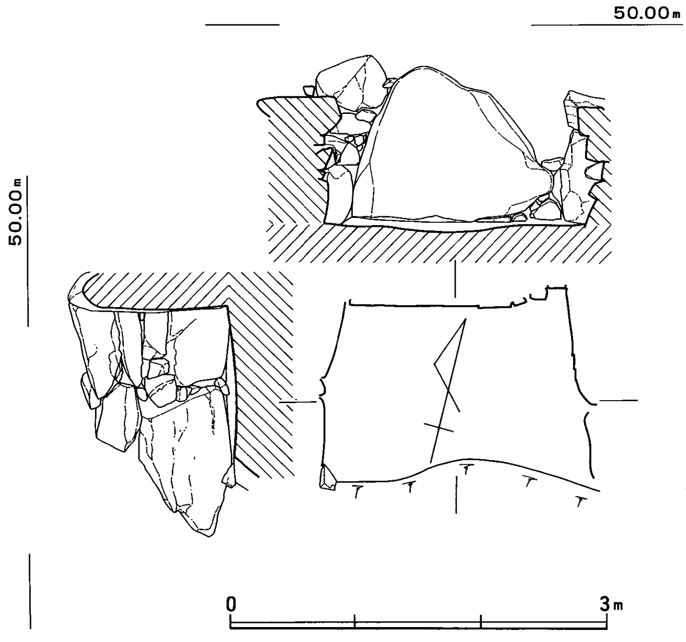
図版－64　不別当遺跡21号墳地山整形図（1/200）



図版−65　不別当遺跡21号墳石室実測図（1/60）



図版－66　不別当遺跡22号墳地山整形図（1/200）



図版－67　不別当遺跡22号墳石室実測図（1/60）

3、住居跡

1号住居跡（図版－70）

Ⅰ地区の西側、真竹遺跡丘陵の裾部に立地しする。不整形をなす隅丸方形住居跡で、規模は4.70m×3.97mで、深さ0.10mを測る。本住居跡は、削平が著しく壁の残りが悪く、北側壁面を調査時に掘りすぎてしまった。主柱穴は8本柱で、北東隅の1本が確認できなかった。

西壁の壁に接して0.76m×0.60mの土壙があり、内部から土師器の壺と高坏が出土した。また、南隅の床面からも土師器の壺が1点出土している。

2号住居跡（図版－70）

1号の南西に位置しする隅丸方形住居跡で、1号同様削平が著しい。北側隅を、近年の溝により切られている。主柱穴は4本で、北西の壁に近い床面に0.75m×0.52m、深さ0.10mの屋内土壙を伴う。住居跡中央部の床面から須恵器の坏11点と、土師器の甑・甕各1点が出土した。また南西の壁際からは須恵器坏7点と大甕が出土した。

3号住居跡（図版－71）

本住居跡は、2号の北に位置する方形住居跡で、3.82m×3.70m、深さ0.48mを測る。主柱穴は4本だが、西側の柱穴が確認できなかった。床面からは土師器の壺、高坏、椀、手捏土器等が出土した。

4号住居跡（図版－71）

Ⅰ地区の東端に位置し、1号～3号住居跡の群からはずれて単独で立地する。不整形をなす隅丸方形住居跡で、規模は4.60m×4.36m、深さ0.45mを測る。主柱穴は4本柱で、東壁の中央に0.76m×0.60mの方形プランの土壙を伴う。また、北壁際の床面に炉址を伴う。床面に近い埋土中から土師器の甕3点と高坏、皿が出土している。

5号住居跡

Ⅱ地区の南東部に位置し、不別当遺跡西側台地の中央部平坦面に立地しする。方形住居跡で、規模は3.40m×3.36mで、深さ0.29mを測る。主柱穴は4本柱で、北壁中央にカマドを伴う。

6号住居跡

5号の北に位置し、西側台地のほぼ中央部に立地する。方形住居跡で、規模は2.98m×2.94mで、深さ0.37mを測る。主柱穴は4本柱で、南西の柱穴が確認できなかった。本住居跡の西半分の壁面際に、幅50cm、深さ12～13cm周溝を巡らせている。南東隅の床面から、須恵器坏身2点と甕が出土した。

7号住居跡

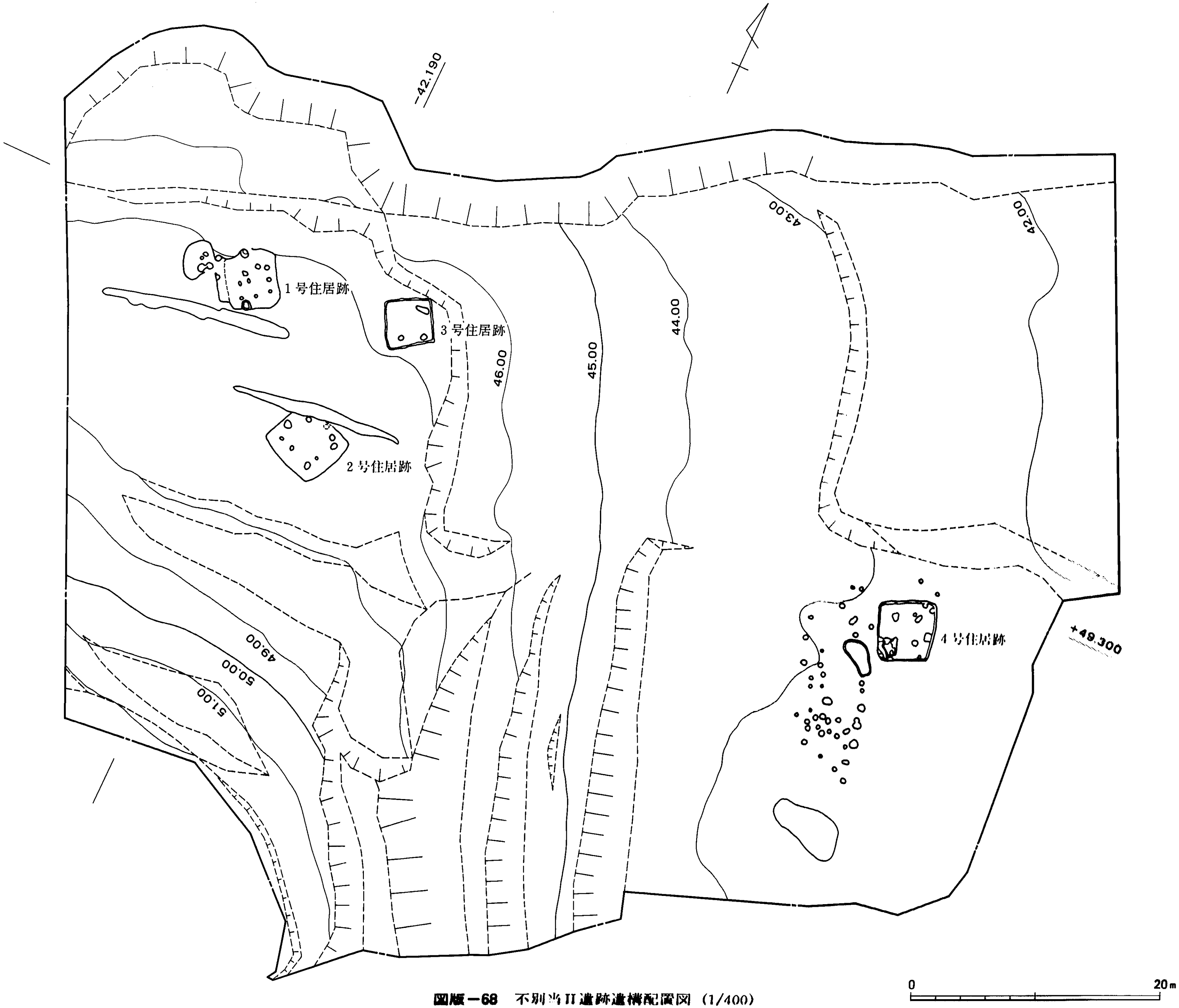
Ⅱ地区西側の山裾部に位置する住居跡で、削平が著しく壁が残っていないため平面形態は不明である。柱穴は6本で、南北に主軸を持ち中央部に不整円形の土壙を持つ。

4、掘立柱建物跡

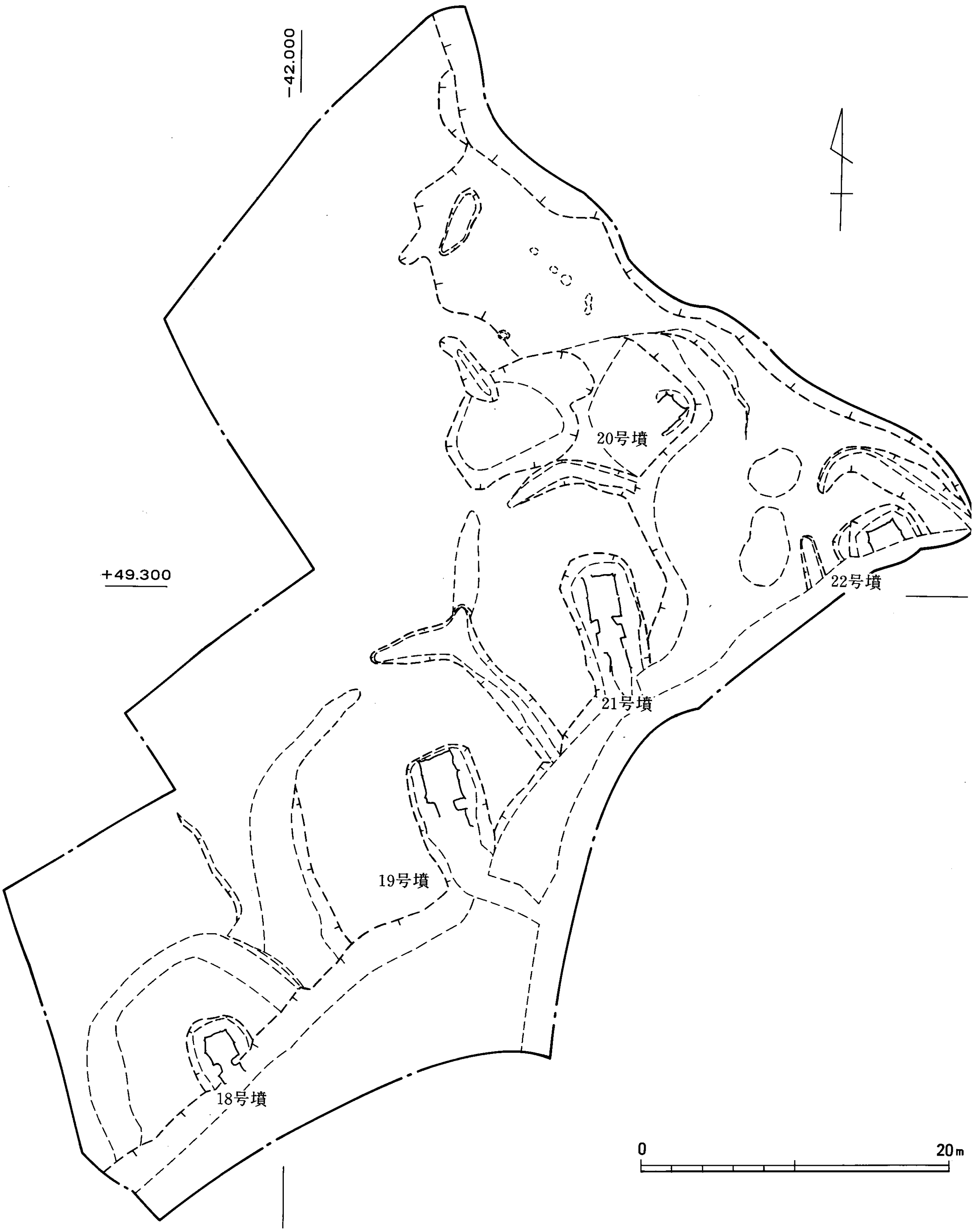
1号掘立柱建物跡

7号住居跡の北側に位置し、柱間1間×3間で、長軸を南北に向ける。

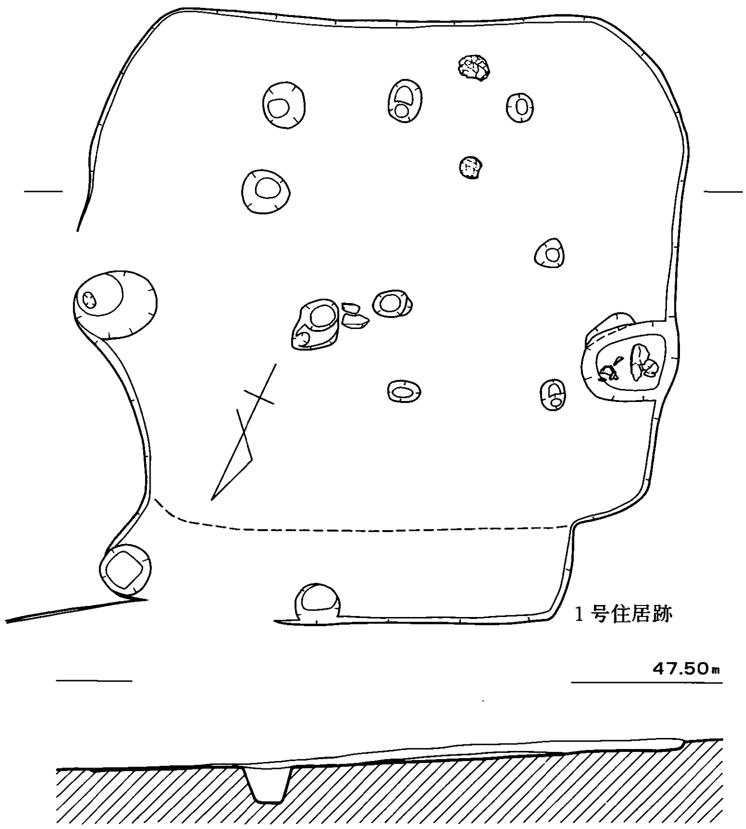
2号掘立柱建物跡

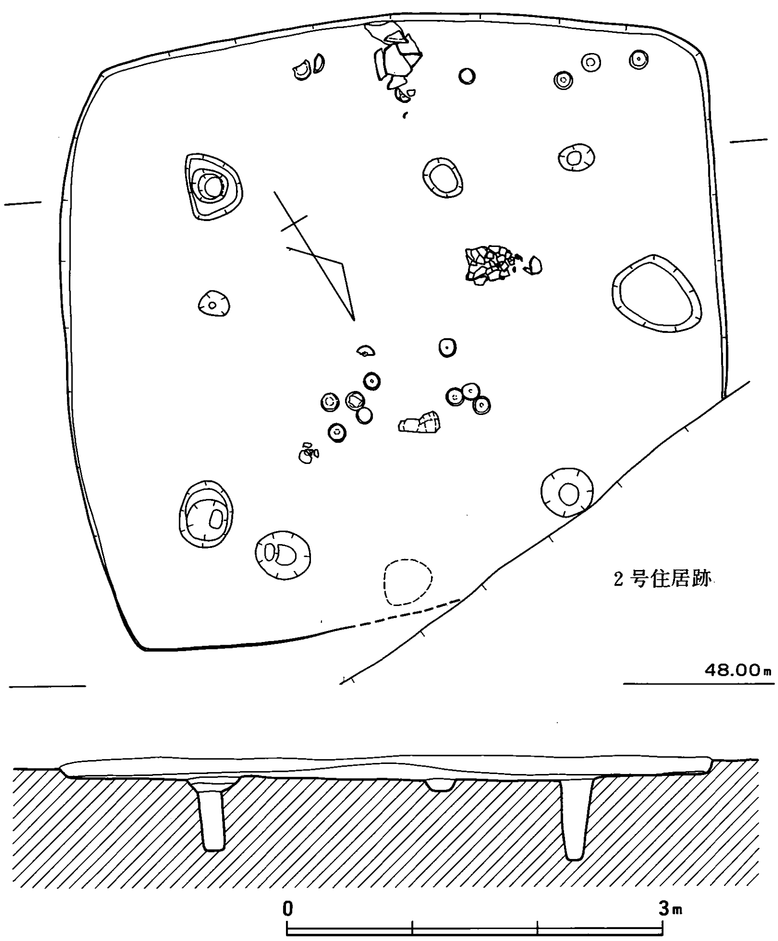


図版−68　不別当II遺跡遺構配置図（1/400）

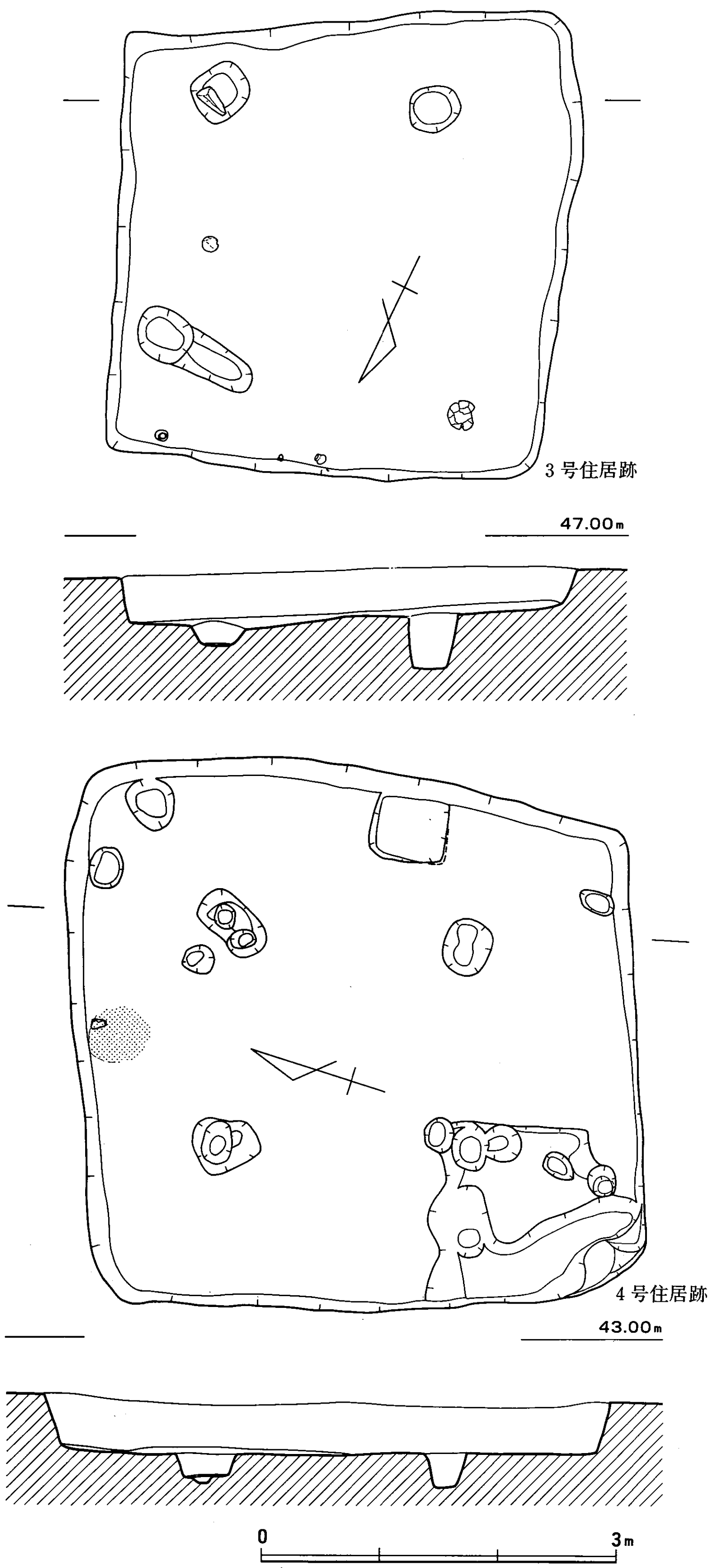


図版−69 不別当遺跡遺構配置図 (1/400)

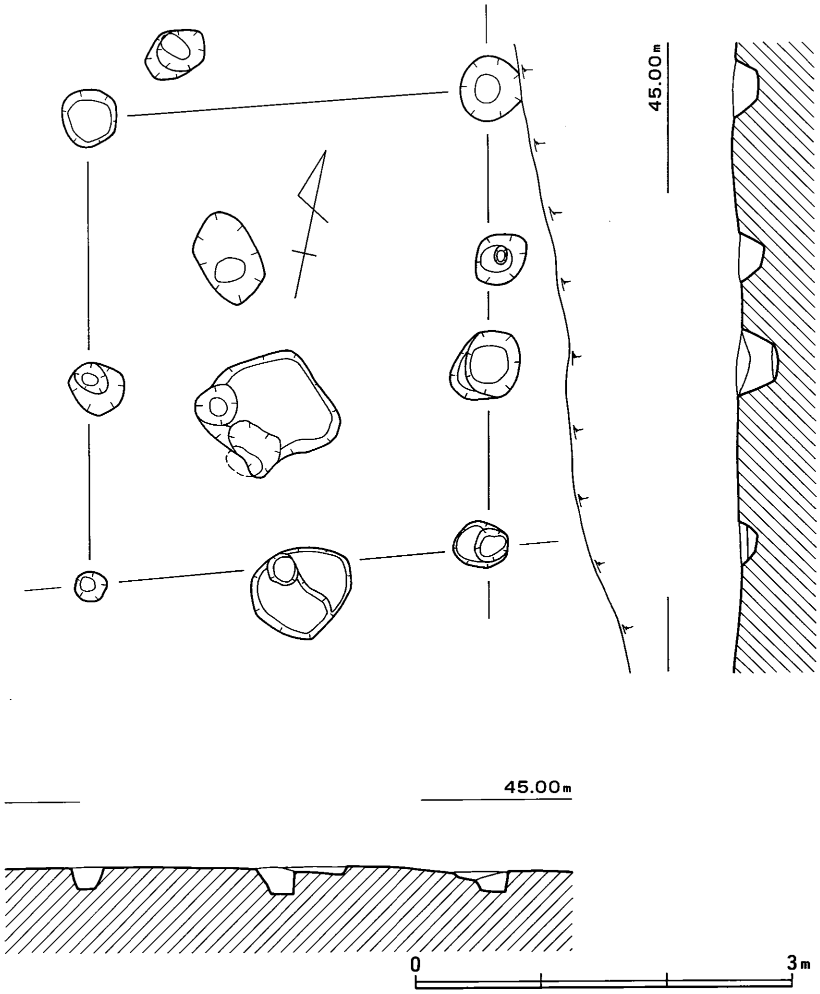




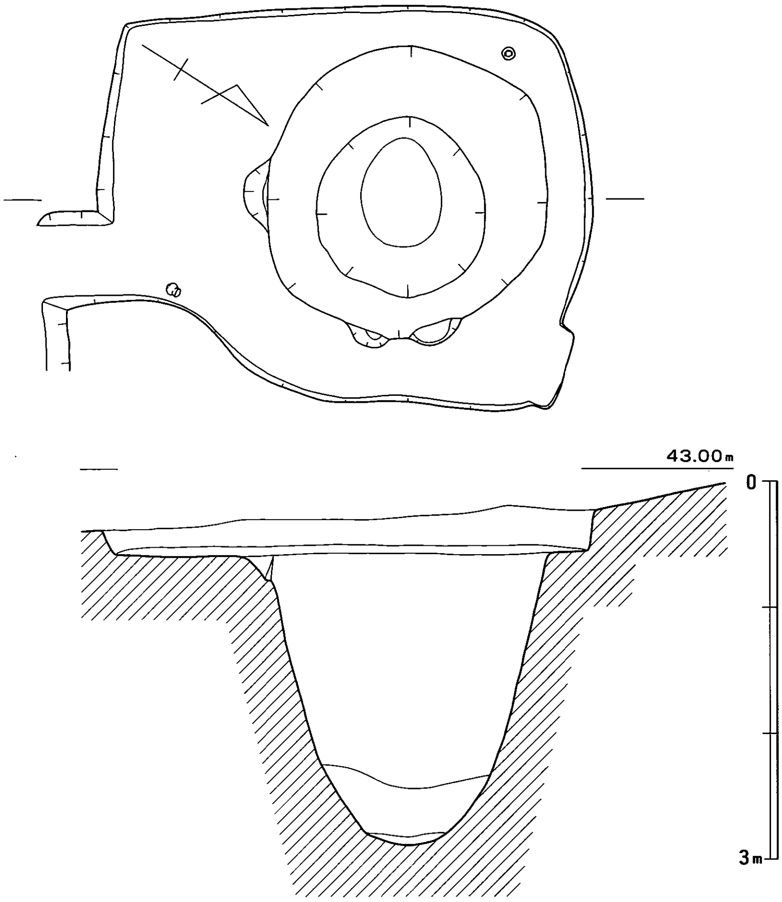
図版−70　不別当遺跡１・２号住居跡実測図（1/60）



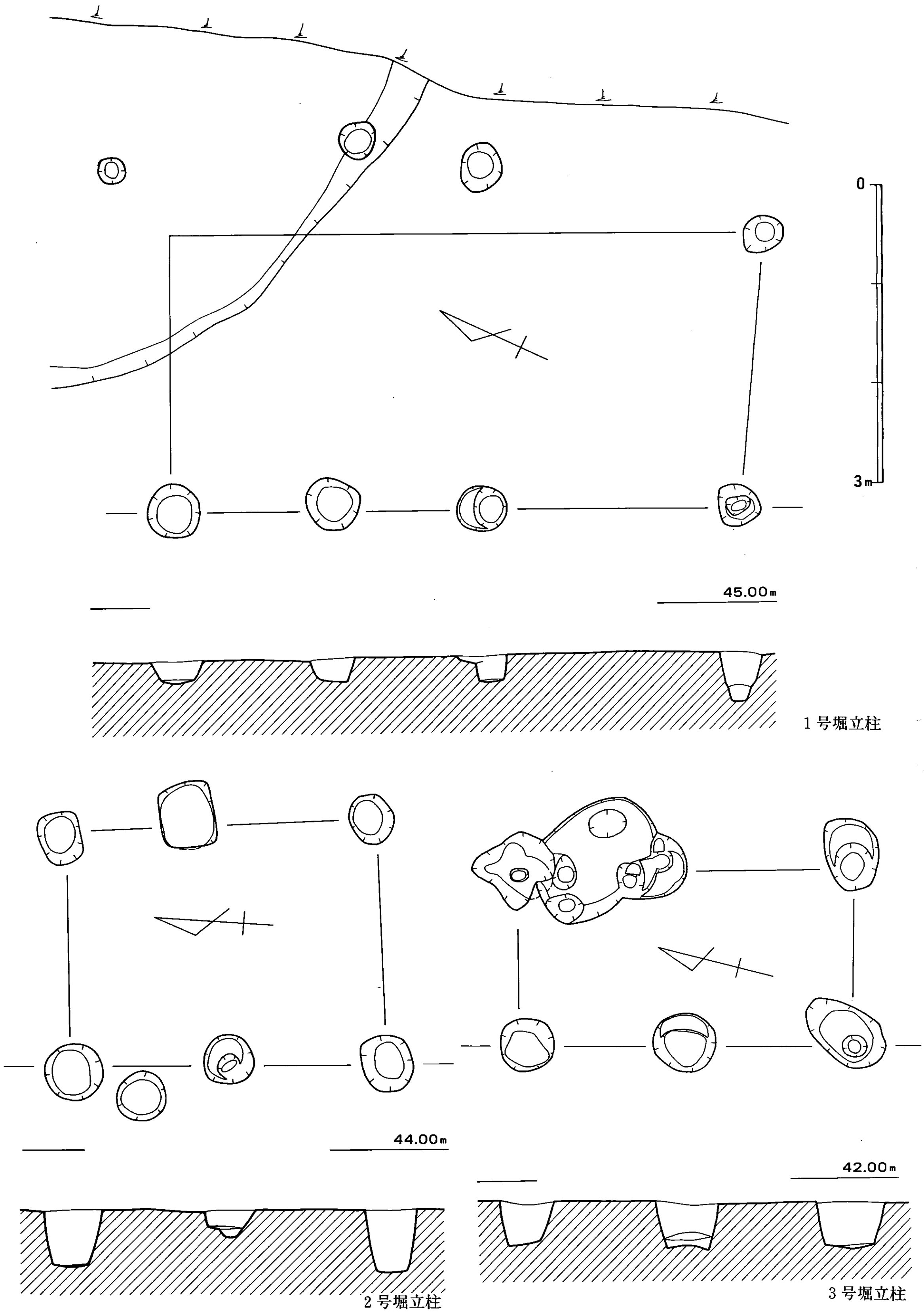
図版−71　不別当遺跡3・4号住居跡実測図（1/60）



図版−72　不別当遺跡７号住居跡実測図（1/60）



図版−73　不別当遺跡１号井戸跡実測図（1/60）



図版－74　不別当遺跡1～3号堀立柱建物実測図（1/60）

1号掘立柱建物跡の東側に位置し、柱間1間×2間で、長軸を南北に向ける。1号と並行して建つ。

3号掘立柱建物跡

5号住居跡の北側に位置し、柱間1間×2間で、長軸を南北に向ける。

5、井戸跡

Ⅰ区18号墳西側の、台地縁辺に位置する。本井戸跡は、2段に掘られており井戸本体と外構施設であったと考えられる。

上段は長さ3.92m、幅3.12m、深さ0.32mを測り、方形プランを呈している。床面は平滑で、南西に出入り口と思われる壁面の切り欠きがある。

井戸本体は、上段の中央やや北寄りに掘られ、上場径2.30m、底面径0.60m、深さ2.28mを測る。平面形は、円形で断面は底が細くなる砲弾形を呈している。

出入り口床面から、土師器小型丸底壺の完形品が置かれた状態で出土した。また井戸底部からは、同じく小型丸底壺の完形品が1点出土した。

上段は、削平を受けており本来はまだ深かったと考えられ、井戸水の汲み上げのための施設であったと思われる。井戸底並びに上段から出土した壺は、祭祀のためのものと考えられる。

6、土壙

1号土壙

Ⅰ区1号住居跡の北に隣接する土壙で、2.40m×3.20mの不整形をなし、削平のため壁面が残っていないが、土壙内のPitから須恵器の無頸壺が出土した。

表−11　不別当遺跡出土玉類一覧表

No	番号	出土遺構	種別	材質	色調	長	幅	厚	備考
1	T-475	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.65	−	0.70	
2	T-473	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.60	
3	T-472	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.60	
4	T-465	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.45	
5	T-470	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.50	
6	T-467	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.60	−	0.50	
7	T-464	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.65	−	0.45	
8	T-474	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.70	
9	T-476	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.70	
10	T-466	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.50	
11	T-469	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.70	−	0.50	
12	T-468	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.65	−	0.50	
13	T-471	18号墳前室床面	臼玉	滑石	−	0.60	−	0.60	
14	T-478	18号墳前室床面	管玉	碧玉	淡緑色	1.60	−	0.40	もろい
15	T-463	21号墳前室	丸玉	ガラス	淡灰白色	1.60	−	1.30	

表－12　不別当遺跡出土鉄器一覧表

No	遺　　　構	遺物番号	器　　　種	長　さ	幅	厚　さ	備　　　　　考
1	18号墳玄室	A-132	鉄鏃	－	－	－	部分
2	18号墳玄室床面	A-173	鉄鏃	8.30	4.80	0.20	
3	18号墳周溝	A-109	鉄鏃	1.90	－	0.60	茎の一部
4	19号墳玄室	A-134	刀子	5.50	1.40	0.30	
5	19号墳玄室	A-135	留金具	3.00	1.70	0.20	
6	19号墳玄室	A-136	留金具	－	－	－	部分
7	19号墳前室	T-459	耳環	2.50	－	0.15	金箔
8	19号墳前室床面	A-100	鉄鏃	10.30	3.00	0.60	茎末端折損
9	19号墳前室床面	A-151	鉄鏃	9.00	0.60	0.50	茎のみ
10	19号墳前室床面	A-104	鉄鏃	9.50	0.80	0.40	
11	19号墳前室床面	A-102	鉄鏃	16.50	0.70	0.50	茎の末端刃部の一部欠損
12	19号墳前室床面	A-101	鉄鏃	13.80	0.80	0.50	２つにわれ、接合できず
13	19号墳前室床面	A-103	鉄鏃	14.10	0.90	0.40	２本癒着
14	19号墳前室床面	A-105	刀子	10.10	1.30	0.25	
15	19号墳前室床面	A-106	刀子	8.30	1.30	0.40	
16	19号墳前室床面	A-108	刀子	2.80	1.20	0.30	
17	19号墳前室床面	A-152	留金具	2.60	2.00	0.20	
18	21号墳奥壁抜跡	A-150	不明	－	－	－	
19	21号墳玄室	A-119	鉄鏃	－	－	－	破損著しい
20	21号墳玄室	A-117	鉄鏃	3.30	0.10	0.30	刃部のみ
21	21号墳玄室	A-114	鉄鏃	4.70	0.60	－	茎のみ
22	21号墳玄室	A-115	鉄鏃	5.50	0.40	0.30	茎のみ
23	21号墳玄室	A-116	鉄鏃	7.30	0.50	0.20	茎のみ
24	21号墳玄室	A-118	鉄鏃他	－	－	－	破損著しい
25	21号墳羨道	A-113	釘	3.50	0.60	0.30	
26	21号墳羨道	A-112	鉄鏃	6.80	1.00	0.40	
27	21号墳羨道	A-111	留金具	3.40	1.60	0.20	金箔
28	21号墳前室	A-170	不明金具	8.00	0.50	0.30	
29	21号墳前室	A-171	不明金具	5.30	0.60	0.20	
30	21号墳前室	A-137	杏葉	8.00	5.50	0.20	杏葉
31	21号墳前室	A-158	杏葉	－	－	－	
32	21号墳前室	A-166	辻金具	1.80	2.00	0.20	
33	21号墳前室	A-165	辻金具	3.30	1.50	0.30	金箔
34	21号墳前室	A-163	辻金具	－	－	－	金箔
35	21号墳前室	A-157	辻金具	1.80	2.00	0.30	２個体有、たぶん同一個体
36	21号墳前室	A-143	辻金具	7.20	2.20	0.20	金箔
37	21号墳前室	A-149	釘	7.80	1.80	1.00	
38	21号墳前室	A-131	釘	2.00	0.50	－	
39	21号墳前室	A-130	釘	2.50	0.30	0.15	
40	21号墳前室	A-159	鉄鏃	4.80	0.80	0.30	
41	21号墳前室	A-160	鉄鏃	－	－	－	刃部と茎の２つ有、同一個体でない？
42	21号墳前室	A-155	鉄鏃	4.00	0.80	0.20	刃部のみ
43	21号墳前室	A-156	鉄鏃	5.60	0.60	0.30	茎のみ
44	21号墳前室	A-147	鉄鏃	11.50	3.00	0.30	２つに割
45	21号墳前室	A-172	鉄鏃	11.00	0.90	0.50	
46	21号墳前室	A-146	鉄鏃	11.20	3.50	0.40	完形
47	21号墳前室	A-127	鉄鏃	2.90	0.80	0.20	刃部のみ
48	21号墳前室	A-148	鉄鏃	11.00	3.30	0.30	完形
49	21号墳前室	A-162	鉄鏃	12.20	0.70	0.30	茎のみ
50	21号墳前室	A-142	鉄鏃	12.00	3.70	0.60	完形
51	21号墳前室	A-169	鉄鏃	10.40	0.80	0.30	
52	21号墳前室	A-140	鉄鏃	14.50	0.90	0.50	
53	21号墳前室	A-153	鉄鏃	15.30	0.90	0.30	２つに割
54	21号墳前室	A-167	鉄鏃	1.50	0.40	－	茎のみ
55	21号墳前室	A-128	鉄鏃	3.70	0.50	0.30	茎のみ
56	21号墳前室	A-161	鉄鏃	10.50	0.50	－	茎のみ
57	21号墳前室	A-120	鉄鏃	－	－	－	破損著しい
58	21号墳前室	A-129	鉄鏃	3.00	0.60	0.30	茎のみ
59	21号墳前室	A-154	鉄鏃	7.50	1.00	0.30	
60	21号墳前室	A-145	鉄鏃	13.00	3.50	0.40	完形
61	21号墳前室	A-139	刀子	8.00	1.30	0.50	関～茎部のみ
62	21号墳前室	A-141	刀子	13.50	1.50	0.50	
63	21号墳前室	A-122	留金具	1.50	2.10	0.20	金箔(１／２欠損)
64	21号墳前室	A-126	留金具	1.70	2.10	0.15	
65	21号墳前室	A-124	留金具	2.40	2.10	0.20	金箔
66	21号墳前室	A-125	留金具	1.50	2.00	0.15	金箔
67	21号墳前室	A-121	留金具	3.10	2.10	0.20	金箔(完形)
68	21号墳前室	A-123	留金具	1.50	2.00	0.15	金箔(１／２欠損)
69	21号墳前室	A-164	留金具	2.30	2.20	0.30	金箔
70	21号墳前室	A-144	銜	6.10	4.50	0.60	
71	21号墳前室	A-138	鉸具	6.30	1.20	0.20	
72	21号墳前室床面	A-107	杏葉	2.80	1.20	0.30	金箔
73	21号墳前室床面	A-175	辻金具	－	－	－	
74	21号墳前室床面	A-174	鉄鏃	8.80	3.50	0.30	
75	21号墳前室床面	A-176	刀子	19.50	1.40	0.60	
76	21号墳前室床面	A-224	鏨	25.50	2.00	1.80	
77	pit-28	A-110	刀子	20.50	1.50	0.50	茎に木質遺存

表－13 不別当遺跡出土石器一覧表

No	遺物番号	遺構	層位	器種	石質	長cm	幅cm	厚cm	重量g	残存率	時期	備考
1	S-077	18号墳	周溝	フレイク	黒曜石	1.1	2.1	0.2	0.7			
2	S-078	18号墳	周溝	残核	黒曜石	3.1	2.1	0.9	5.9			自然面有。
3	S-086	18号墳	玄室上層	フレイク	サヌカイト	4.4	2.4	1.2	9.7		旧石器	自然面。
4	S-098	18号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	3.1	3.1	0.6	5.2		旧石器	自然面有。パティナやや進む。
5	S-099	18号墳	周溝	残核	サヌカイト	4.7	2.7	1.1	17.8		旧石器	自然面有。パティナやや進む。
6	S-100	18号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	4.6	3.9	0.9	16.8		旧石器	
7	S-101	18号墳	周溝	石斧片	砂岩	－	－	－	26.2		旧石器	
8	S-121	18号墳	玄室上層	フレイク	サヌカイト	2.6	2.4	0.6	4.5		旧石器	パティナ進む。
9	S-130	18号墳	玄室上層	フレイク	黒曜石	3.3	1.7	0.4	2.2			
10	S-131	18号墳	玄室上層	フレイク	黒曜石	3.5	1.9	0.9	5.1			ローリング。気泡。自然面。
11	S-132	18号墳	玄室上層	砥石	細砂岩	－	－	－	－			
12	S-045	19号墳	前室埋土	フレイク	サヌカイト	5.8	3.1	0.8	16.1			ややパティナローリングをうけている。
13	S-046	19号墳	前室埋土	フレイク	サヌカイト	2.7	2.6	0.9	5.5			ややパティナ進む。
14	S-085	19号墳	周溝	残核	黒曜石	3.1	2.3	1.0	7.9			自然面。
15	S-089	19号墳	周溝埋土	石斧片	玄武岩	－	－	－	－			
16	S-090	19号墳	周溝埋土	フレイク	黒曜石	2.6	2.1	0.7	3.8		旧石器	パティナ進む。2つに折れる。
17	S-091	19号墳	前室床面	フレイク	黒曜石	2.3	2.4	0.6	2.7			
18	S-094	19号墳	前室床面	フレイク	黒曜石	2.4	1.7	0.4	2.3			
19	S-095	19号墳	前室床面	フレイク	サヌカイト	6.0	3.9	1.1	27.6			表皮、打面＝自然面
20	S-096	19号墳	前室床面	フレイク	サヌカイト	1.5	3.5	0.8	3.0			
21	S-097	19号墳	前室床面	フレイク	サヌカイト	2.5	1.4	0.3	1.4			自然面有。
22	S-102	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	2.5	2.7	0.6	4.6		旧石器	パティナやや進む。自然面有。
23	S-103	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	2.1	2.5	0.4	2.3		旧石器	パティナ進んでいる。
24	S-104	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	2.5	3.0	0.6	5.3		旧石器	パティナやや進む。
25	S-105	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	3.5	4.0	1.1	13.4		旧石器	パティナ強、自然面。
26	S-106	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	1.9	3.3	0.8	3.6		旧石器	パティナ強。
27	S-107	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	2.4	2.2	0.8	4.6		旧石器	パティナ強。
28	S-108	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	1.8	3.0	0.6	4.6		旧石器	パティナ強、自然面。
29	S-109	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	2.8	2.7	0.6	6.1		旧石器	ローリングをうけている。
30	S-110	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	3.1	2.0	0.6	4.3		旧石器	パティナ表面に表皮。側辺に使用痕
31	S-111	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	3.1	2.1	0.4	3.4			パティナやや進む
32	S-112	19号墳	周溝	フレイク	サヌカイト	9.3	6.2	1.3	69.9		旧石器	両面に表皮、パティナ。
33	S-114	19号墳	前室床近く	フレイク	黒曜石	1.7	1.6	0.3	0.7			
34	S-115	19号墳	玄室埋土	フレイク	サヌカイト	2.0	3.2	0.5	3.6		旧石器	パティナ強、自然面有。
35	S-116	19号墳	玄室埋土	フレイク	サヌカイト	3.2	2.2	0.6	3.5		旧石器	パティナ強。
36	S-118	19号墳	前室埋土	フレイク	黒曜石	1.5	2.9	0.4	2.1			
37	S-119	19号墳	前室埋土	フレイク	黒曜石	2.7	1.4	0.9	2.7			自然面。
38	S-123	19号墳	玄室上層	フレイク	サヌカイト	3.5	2.1	0.6	4.3			自然面有。パティナやや進む。
39	S-124	19号墳	周溝一括出	フレイク	黒曜石	2.0	2.2	0.7	3.3			
40	S-125	19号墳	玄床	フレイク	サヌカイト	1.8	2.0	0.5	1.8			パティナやや進む。
41	S-126	19号墳	玄床	フレイク	黒曜石	1.1	2.0	0.3	0.9			針尾産。
42	S-074	20号墳	埋土	フレイク	サヌカイト	9.1	4.1	1.7	70.7			ややパティナ進む。
43	S-075	20号墳	埋土	フレイク	サヌカイト	3.3	5.3	0.9	16.9			表面はかなりのローリングをうけている
44	S-076	20号墳	埋土	フレイク	サヌカイト	2.8	4.2	1.2	11.3		旧石器	パティナ強。
45	S-127	20号墳		残核	黒曜石	2.5	3.0	2.6	28.3			パティナ。
46	S-128	20号墳		フレイク	黒曜石	3.5	2.5	0.8	7.3			自然面。
47	S-079	21号墳	前室床面	チップ	黒曜石	－	－	－	0.3			
48	S-080	21号墳	前室床面	チップ	黒曜石	－	－	－	0.1			
49	S-081	21号墳	墓道下層	フレイク	黒曜石	3.5	1.1	0.7	0.3			自然面パティナ進んでいる。
50	S-083	21号墳		フレイク	黒曜石	2.1	2.3	0.4	2.1		旧石器	パティナ進んでいる。
51	S-084	21号墳		フレイク	玄武岩	－	－	－	1.8			
52	S-087	21号墳	前室埋土	フレイク	黒曜石	2.0	1.0	0.2	0.5			
53	S-088	21号墳	前室埋土	チップ	黒曜石	－	－	－	0.1			
54	S-092	21号墳	墓道	フレイク	サヌカイト	7.0	4.0	0.9	26.5		旧石器	使用痕有。
55	S-093	21号墳	墓道	ドリル	サヌカイト	－	－	－	5.2			ローリングをうけている。
56	S-113	21号墳	前室埋土	フレイク	サヌカイト	2.0	1.8	0.4	1.4		旧石器	パティナ。
57	S-117	21号墳	前室床面	チップ	黒曜石	－	－	－	0.3			
58	S-120	21号墳	玄室上層	フレイク	サヌカイト	2.4	2.9	1.0	7.1		旧石器	自然面。パティナ進む。
59	S-121	21号墳	玄室上層	フレイク	サヌカイト	7.1	2.5	1.3	16.1		旧石器	自然面。パティナ進む。
60	S-122	21号墳	玄室上層	スクレイパ	サヌカイト	2.8	4.7	0.5	8.6			
61	S-134	21号墳	羨道上～中層	磨石 or 敲石	玄武岩	－	－	－	－			25%
62	S-135	21号墳	羨道上～中層	フレイク	黒曜石	2.1	2.9	0.5	2.1			
63	S-136	21号墳	羨道上～中層	チップ	黒曜石	1.4	1.3	0.25	0.3			
64	S-137	21号墳	周溝	敲石？	玄武岩	－	－	－	－			
65	S-047	1号住居跡	埋土	フレイク	黒曜石	2.4	1.4	0.5	2.3			
66	S-070	2号住居跡	埋土	砥石	細砂岩	－	－	－	－			砥石面1面。
67	S-052	4号住居跡	埋土	フレイク	黒曜石	3.4	3.0	0.7	7.7			自然面。気泡。
68	S-068	4号住居跡		チップ	黒曜石	－	－	－	－			
69	S-048	1号不整土壙	埋土	ポイント	サヌカイト	－	－	－	－		旧石器	
70	S-049	1号不整土壙	埋土	フレイク	黒曜石	2.7	2.7	1.0	6.3		旧石器	自然面パティナ進んでいる。
71	S-050	1号不整土壙	埋土	フレイク	サヌカイト	3.9	3.7	0.5	9.9		旧石器	
72	S-051	1号不整土壙	埋土	フレイク	サヌカイト	2.3	3.5	0.5	4.9			
73	S-055	1号不整土壙	埋土	敲石	－	－	－	－	－			
74	S-056	1号不整土壙	埋土	フレイク	黒曜石	2.5	1.2	0.4	1.1			
75	S-057	1号不整土壙	埋土	フレイク	黒曜石	2.4	2.7	0.5	2.9			自然面有。
76	S-058	1号不整土壙	埋土	フレイク	黒曜石	2.2	1.5	0.3	1.1		旧石器	パティナ進んでいる。
77	S-059	1号不整土壙	埋土	フレイク	黒曜石	1.9	1.9	0.4	1.4			
78	S-053	3号不整土壙	埋土	スクレイパ	サヌカイト	－	－	－	－		旧石器	パティナやや進んでいる。
79	S-065	3号不整土壙		残核	黒曜石	2.8	3.1	1.5	11.9			自然面。
80	S-066	3号不整土壙		残核	黒曜石	2.3	2.8	1.4	5.5			
81	S-067	3号不整土壙		チップ	黒曜石	－	－	－	0.2			
82	S-062	22号 Pit		フレイク	黒曜石	1.9	2.7	0.7	3.4			自然面。表皮
83	S-063	22号 Pit		フレイク	黒曜石	3.8	1.7	0.7	4.1			自然面。
84	S-064	22号 Pit		フレイク	黒曜石	3.2	1.8	0.3	2.4	100		完形品。自然面。
85	S-072	1号井戸		石斧？磨石	玄武岩	－	－	－	－			
86	S-054	表採	J-002付近	砥石	細砂岩	－	－	－	－	10		
87	S-138	表採	周溝	A.head	サヌカイト	－	－	－	－	95		

Ⅸ　須川遺跡

1、調査の概要

本遺跡は、事業地のほぼ中央部に位置する最高所で標高76.7ｍを測る丘陵に立地し、東流する宝珠川を挟んで巡り尾Ⅱ遺跡と向かい合う。また、西側は小谷を挟んで不別当遺跡、真竹遺跡と向かい合う。

本丘陵は急峻な丘陵であるが、周辺の俯瞰もよく古墳立地に適しており、確認調査にあたっては慎重を期したが、丘陵の頂部から北東に延びる尾根の先端に立地する10号墳以外には検出できなかった。

2、古墳

10号墳（図版－75・76・77・78）

本墳は、丘陵の頂上から北東に延びる尾根の先端に築造されている。現況は、墳丘中央部が盗掘により大きく陥没しており、石材が一部露出していた。

墳丘は東西約10.00ｍ・南北約8.00ｍの楕円形を呈する円墳で、幅約２ｍ～４ｍ前後の周溝を１条巡らせている。

主体部は、ほぼ西に開口する単室の横穴式石室である。玄室は、長さ2.56ｍ・奥壁幅1.80ｍ・玄門側幅1.56ｍの奥壁側がやや広い台形プランを呈している。石室は、腰石を除き抜き取られており、上部構造を知ることはできないが、側壁・奥壁の腰石がかなり内部に傾斜しており、天井部ではかなり狭くなっていたのではないかと思われる。玄室床面は、玄門の床面より15cm程度低く掘り下げ、10cm～40cm前後の角礫を敷いている。

袖石は両袖で、玄門は中心軸からやや左側ずれている。框石は、方柱状の石材を掘り込まず、床面に据え置いている。

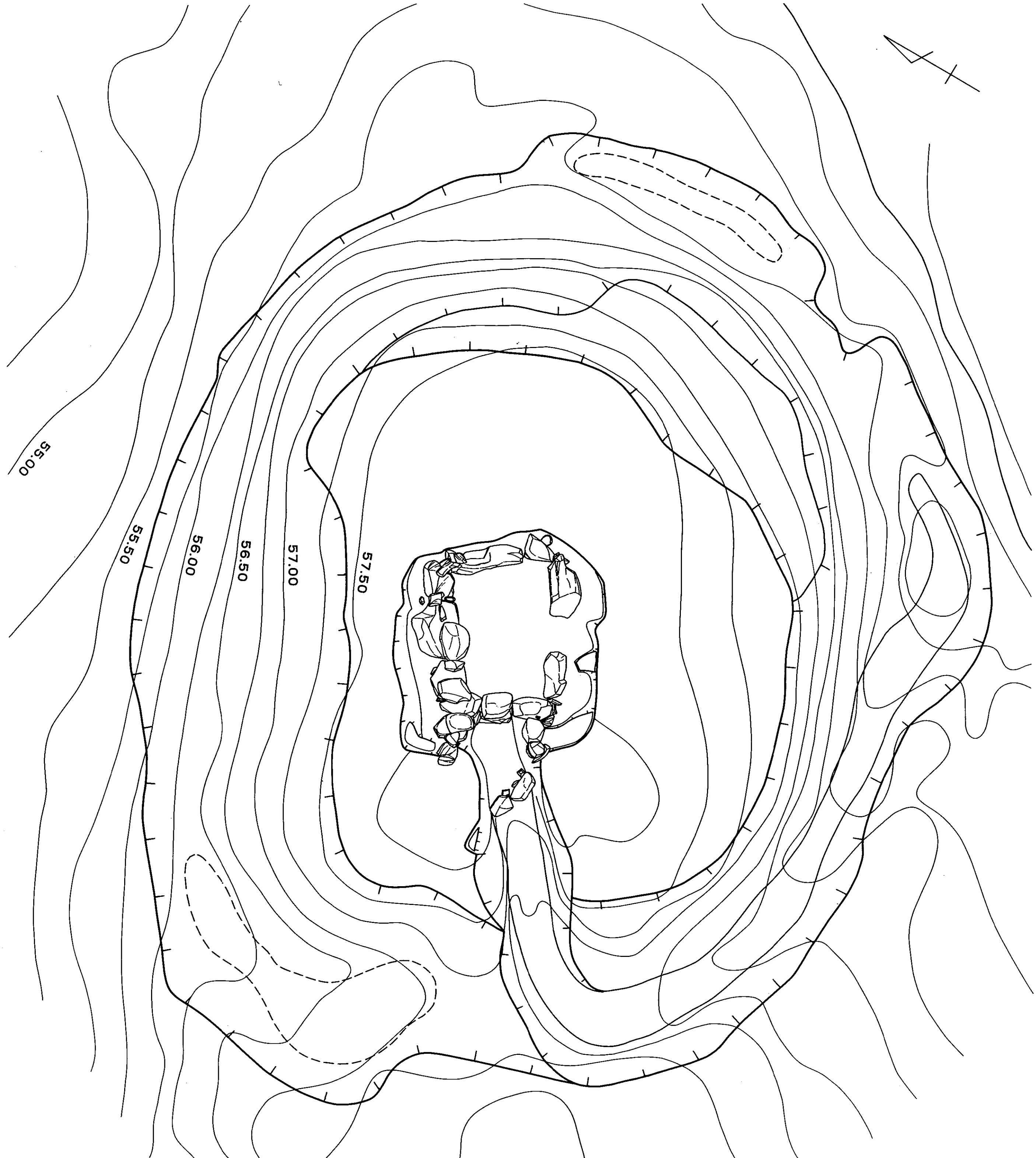
閉塞石は縦64cm、横48cm、厚さ６cmの円盤状の一枚石を使用しており、調査時には玄室内にずり落ちていたが、当初は框石の上に載せて立てられていたものと思われる。

羨道部は、石積みを0.7ｍ程度延ばしているだけで、そのまま墓道に連続する。墓道は、玄門から3.8ｍで周溝にぶつかり、さらに周溝を切り込んで大きく南に向きを変え、周溝底に続く。

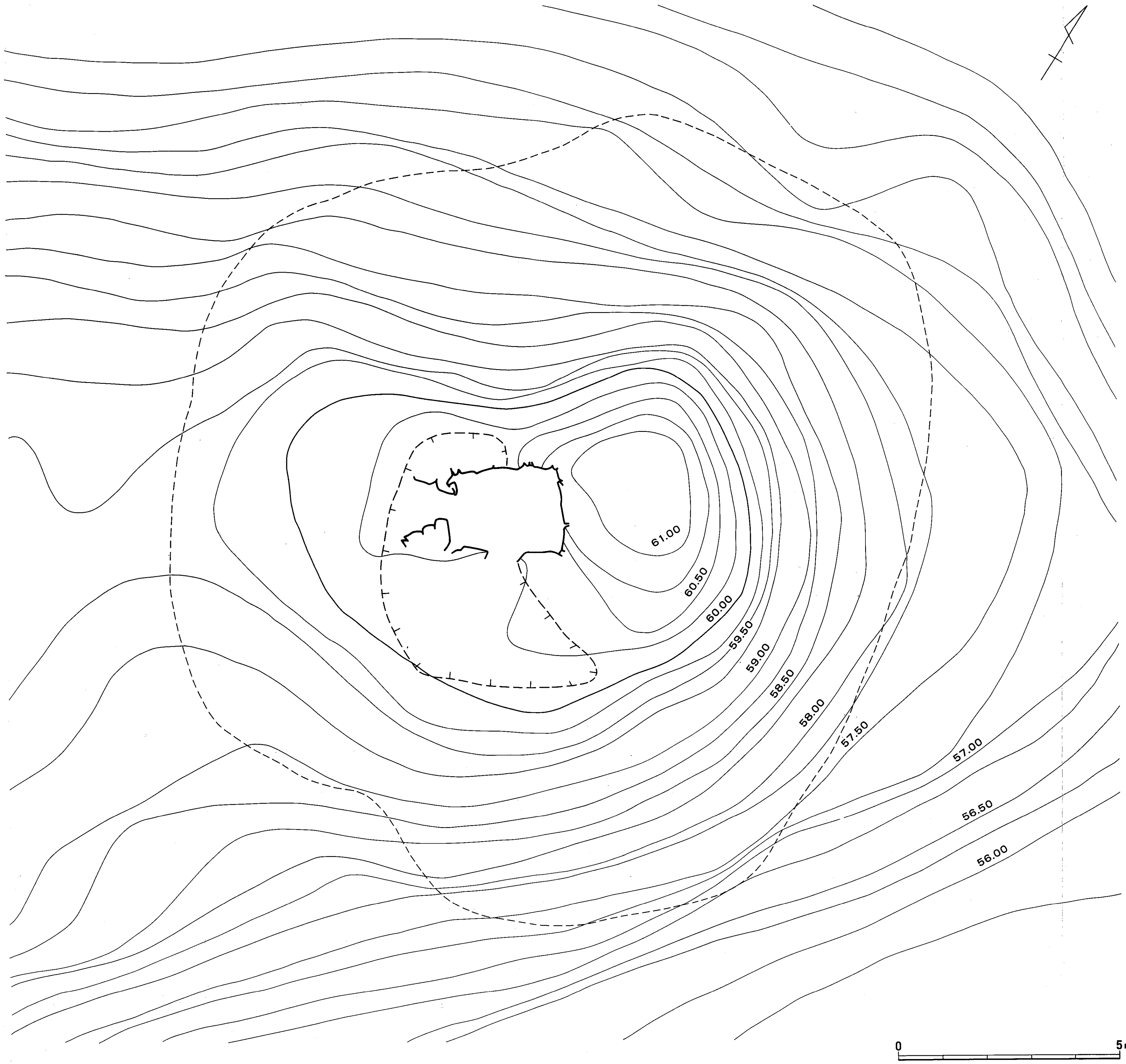
玄室内の東南隅の床面から金環２個、碧玉製管玉７個、ガラス製小玉85個がまとまって出土した。

また、奥壁際からは鉄鏃３本と刀子１本、北側壁際からは鉄鏃２本と刀子１本を検出した。

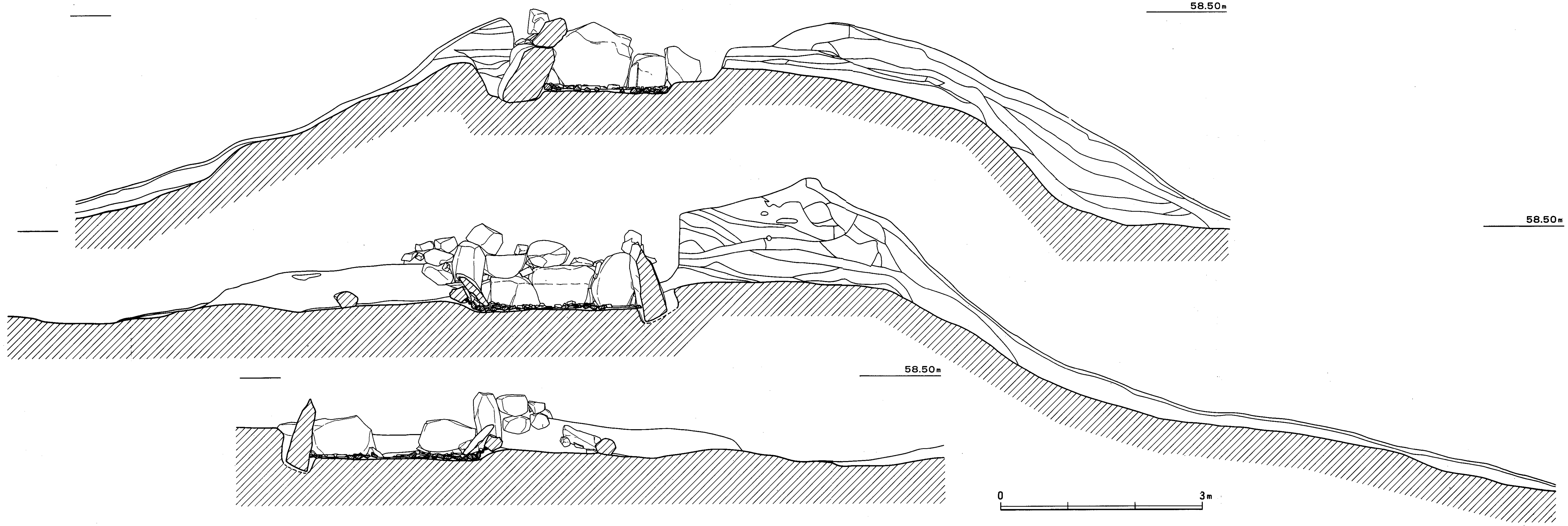
このほか埋土中から出土した玉を含めると管玉10個、ガラス製小玉140個に及ぶ。



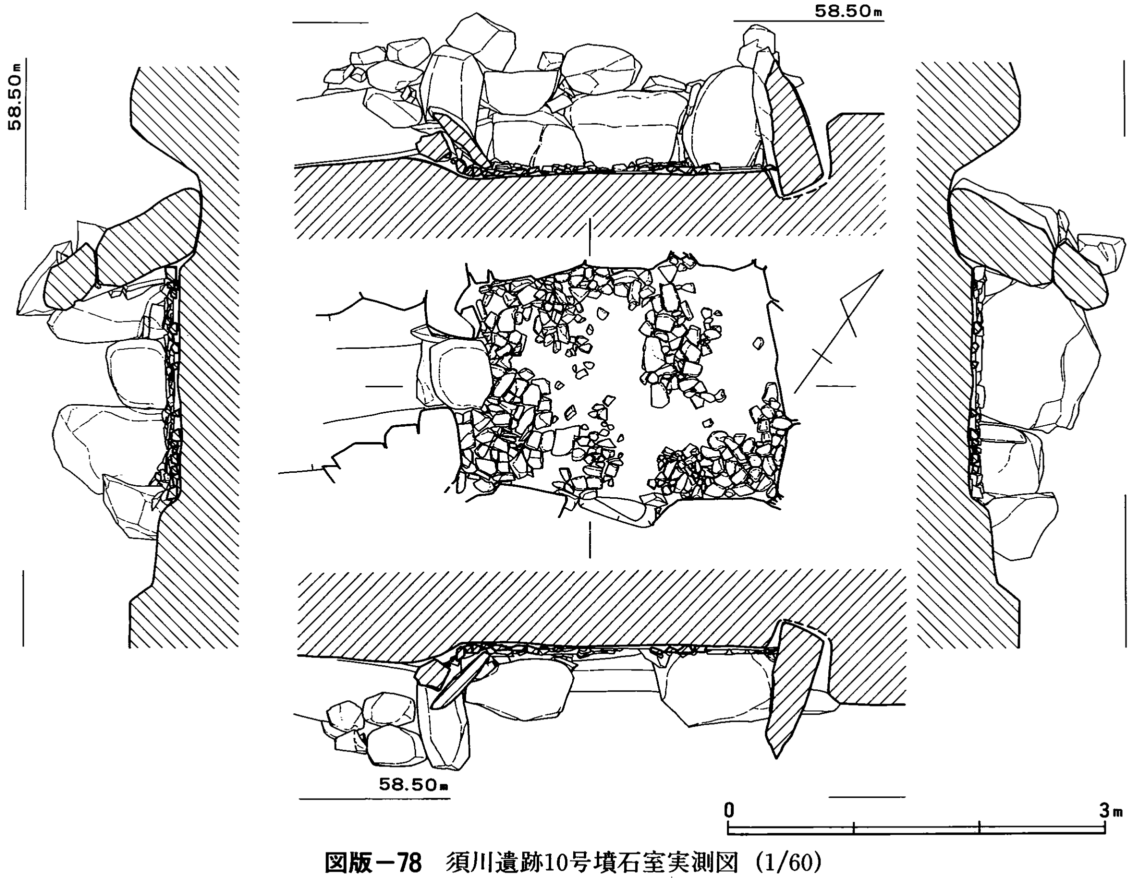
図版－76　須川遺跡10号墳地山整形図（1/100）



図版－75　須川遺跡10号墳現況図（1/100）



図版－77　須川遺跡10号墳墳丘断面図（1/60）



図版－78　須川遺跡10号墳石室実測図（1/60）

表－14　須川遺跡出土石器一覧表

No	遺物番号	遺構	層位	器種	石質	長cm	幅cm	厚cm	重量g	残存率	時期	備考
1	S-027	10号墳	前庭部	フレイク	黒曜石	2.7	1.7	0.6	2.9	100		完成品。小片。自然面。擦痕。気泡有。
2	S-028	10号墳	墓道	蛤刃石斧	玄武岩	－	－	－	19.4	5以下		完成品。小片。

表－15　須川遺跡出土鉄器一覧表

No	遺構	遺物番号	器種	長さ	幅	厚さ	備考
1	10号墳	A-344	鉄鏃	11.30	2.50	0.30	
2	10号墳	A-347	鉄鏃	10.50	1.05	0.20	
3	10号墳	A-352	鉄鏃	5.30	0.80	0.40	
4	10号墳	A-346	鉄鏃	7.20	?	－	
5	10号墳	A-353	鉄鏃	4.50	1.10	0.40	切先のみ
6	10号墳	A-350	鉄鏃	3.20	2.00	0.20	
7	10号墳	A-348	鉄鏃	8.40	0.70	0.40	茎のみ
8	10号墳	A-342	鉄鏃	12.10	2.50	0.40	
9	10号墳	A-343	鉄鏃	13.70	3.40	0.30	
10	10号墳	A-354	刀子	4.10	1.00	0.20	
11	10号墳	A-345	刀子	17.30	1.30	0.30	
12	10号墳	A-351	刀子	10.60	1.00	0.60	
13	10号墳	A-349	刀子	6.30	1.30	0.30	
14	10号墳玄室	T-593	耳環	1.80	0.90	0.30	金箔。断面は楕円
15	10号墳玄室	T-594	耳環	2.80	－	0.60	金箔
16	10号墳羨道部	A-301	鉄鏃	7.00	0.60	0.40	閉塞側、茎のみ
17	10号墳墓道	A-300	鉄鏃	12.40	1.50	0.70	
18	10号墳墓道	A-299	鉄鏃	16.80	0.80	0.50	
19	10号墳墓道	T-595	耳環	3.10	－	0.50	金箔

表−16　須川遺跡出土玉類一覧表

No	番号	出土遺構	種別	材質	色調	長	幅	厚	備考
1	T-504	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.50	−	0.30	
2	T-502	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.30	−	0.30	
3	T-497	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.60	−	0.50	
4	T-501	10号墳	管玉	碧玉	淡緑色	1.30	−	0.40	
5	T-500	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.20	−	0.35	
6	T-499	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.20	−	0.35	
7	T-498	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.70	−	0.40	
8	T-496	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.60	−	0.50	
9	T-503	10号墳	管玉	碧玉	緑色	1.40	−	0.30	
10	T-553	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.80	−	0.50	
11	T-545	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
12	T-537	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.60	−	0.50	
13	T-552	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.40	
14	T-548	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.50	
15	T-556	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.60	−	0.50	
16	T-549	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.50	
17	T-551	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.40	
18	T-550	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.60	−	0.40	
19	T-547	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.90	−	0.60	
20	T-587	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.80	−	0.55	
21	T-557	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.80	−	0.50	
22	T-583	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.55	−	0.25	
23	T-596	10号墳	小玉	ガラス	紫紺色	−	−	−	
24	T-586	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.80	−	0.70	
25	T-585	10号墳	小玉	ガラス	紫紺色	−	−	−	
26	T-584	10号墳	小玉	ガラス	淡緑色	0.40	−	0.25	
27	T-582	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.30	−	0.20	
28	T-529	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
29	T-559	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.40	−	0.20	
30	T-581	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.40	−	0.30	
31	T-580	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.40	−	0.25	
32	T-558	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.50	
33	T-538	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.40	
34	T-505	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.50	−	0.30	質悪い
35	T-525	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.60	−	0.50	
36	T-528	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
37	T-518	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.40	−	0.30	
38	T-516	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.40	−	0.30	
39	T-546	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.80	−	0.40	
40	T-517	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.30	
41	T-539	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.40	
42	T-540	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.70	−	0.50	
43	T-513	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	−	−	−	われ
44	T-515	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.20	
45	T-530	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
46	T-535	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
47	T-532	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.40	−	0.30	
48	T-533	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.50	−	0.40	
49	T-531	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.60	−	0.50	
50	T-514	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.20	−	0.10	
51	T-512	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.30	−	0.20	
52	T-511	10号墳	小玉	ガラス	淡藍色	0.30	−	0.20	
53	T-541	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.40	
54	T-542	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.50	
55	T-519	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	−	−	−	
56	T-520	10号墳	小玉	ガラス	淡緑色	−	−	−	
57	T-544	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.60	
58	T-554	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.40	
59	T-543	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.60	−	0.60	
60	T-555	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.80	−	0.50	
61	T-534	10号墳	小玉	ガラス	濃緑色	0.50	−	0.40	
62	T-506	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.40	−	0.30	
63	T-507	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.30	−	0.20	
64	T-508	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.30	−	0.20	
65	T-509	10号墳	小玉	ガラス	緑色	0.30	−	0.20	
66	T-510	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.30	−	0.20	
67	T-523	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.60	−	0.50	
68	T-579	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
69	T-576	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.75	−	0.50	
70	T-577	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
71	T-562	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.30	
72	T-561	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.40	−	0.20	
73	T-560	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.50	−	0.15	
74	T-536	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.50	
75	T-521	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.70	−	0.40	質悪し
76	T-564	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.20	
77	T-524	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.60	−	0.30	
78	T-527	10号墳	小玉	ガラス	淡藍色	0.60	−	0.30	
79	T-526	10号墳	小玉	ガラス	淡藍色	0.60	−	0.40	
80	T-563	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.30	−	0.20	
81	T-567	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.25	−	0.15	
82	T-522	10号墳	小玉	ガラス	藍色	0.70	−	0.60	
83	T-573	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.70	−	0.40	
84	T-565	10号墳	小玉	ガラス	淡青色	0.40	−	0.20	
85	T-566	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.40	−	0.20	
86	T-568	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.25	−	0.15	
87	T-578	10号墳	小玉	ガラス	濃紫紺色	0.60	−	0.65	
88	T-574	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.55	−	0.40	
89	T-575	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.40	−	0.20	
90	T-570	10号墳	小玉	ガラス	紫紺色	0.30	−	0.20	
91	T-572	10号墳	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	−	0.20	
92	T-569	10号墳	小玉	ガラス	青色	0.40	−	0.15	
93	T-571	10号墳	小玉	ガラス	濃藍色	0.90	−	0.50	
94	T-592	10号墳玄室	管玉	碧玉	緑色	1.75	−	0.60	
95	T-389	10号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	0.60	0.60	0.80	
96	T-388	10号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	0.80	0.80	0.60	
97	T-387	10号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	0.70	0.70	0.50	
98	T-396	10号墳玄室	丸玉	ガラス	藍色	0.70	0.70	0.60	
99	T-384	10号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	0.70	0.65	0.40	
100	T-386	10号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	0.70	0.70	0.70	
101	T-385	10号墳玄室	丸玉	ガラス	紫紺色	0.70	0.70	0.50	
102	T-370	10号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.30	0.30	0.15	
103	T-360	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.20	
104	T-591	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	0.50	−	0.35	
105	T-372	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
106	T-383	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.50	0.40	0.40	
107	T-349	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.25	0.25	
108	T-588	10号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.40	−	0.20	
109	T-371	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.25	
110	T-358	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.40	0.15	質悪し
111	T-373	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.30	
112	T-359	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
113	T-374	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.25	
114	T-400	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	−	−	−	
115	T-395	10号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.25	0.30	0.10	
116	T-367	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	0.25	0.15	
117	T-382	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.25	0.25	0.15	
118	T-369	10号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.30	0.30	0.15	
119	T-375	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.30	0.30	0.25	
120	T-357	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
121	T-401	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
122	T-368	10号墳玄室	小玉	ガラス	黄色	0.50	0.45	0.20	
123	T-399	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡紫紺色	−	−	−	
124	T-377	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.30	0.30	0.40	
125	T-380	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.30	0.30	0.20	
126	T-354	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.15	
127	T-355	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.50	0.40	0:20	
128	T-352	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.35	0.20	
129	T-364	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.15	
130	T-356	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.30	0.30	
131	T-379	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.30	0.30	0.15	
132	T-361	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.30	0.35	0.20	
133	T-366	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.25	0.25	0.20	
134	T-362	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.45	0.45	0.20	
135	T-363	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.30	0.20	
136	T-353	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.35	0.20	
137	T-350	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.35	0.20	
138	T-351	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.60	0.50	0.30	
139	T-391	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.50	0.50	0.40	質悪し
140	T-365	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.30	0.15	
141	T-398	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.40	0.40	0.25	
142	T-394	10号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.30	0.30	0.35	
143	T-393	10号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.40	0.40	0.20	
144	T-392	10号墳玄室	小玉	ガラス	藍色	0.45	0.45	0.15	
145	T-390	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.50	0.50	0.40	
146	T-381	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.35	0.30	0.20	気泡混
147	T-590	10号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.35	−	0.25	
148	T-397	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡青色	0.35	0.35	0.20	
149	T-378	10号墳玄室	小玉	ガラス	紫紺色	0.35	0.35	0.15	
150	T-589	10号墳玄室	小玉	ガラス	青色	0.40	−	0.20	
151	T-376	10号墳玄室	小玉	ガラス	淡緑色	0.25	0.25	0.20	

Ⅹ　真竹遺跡

1、調査の概要

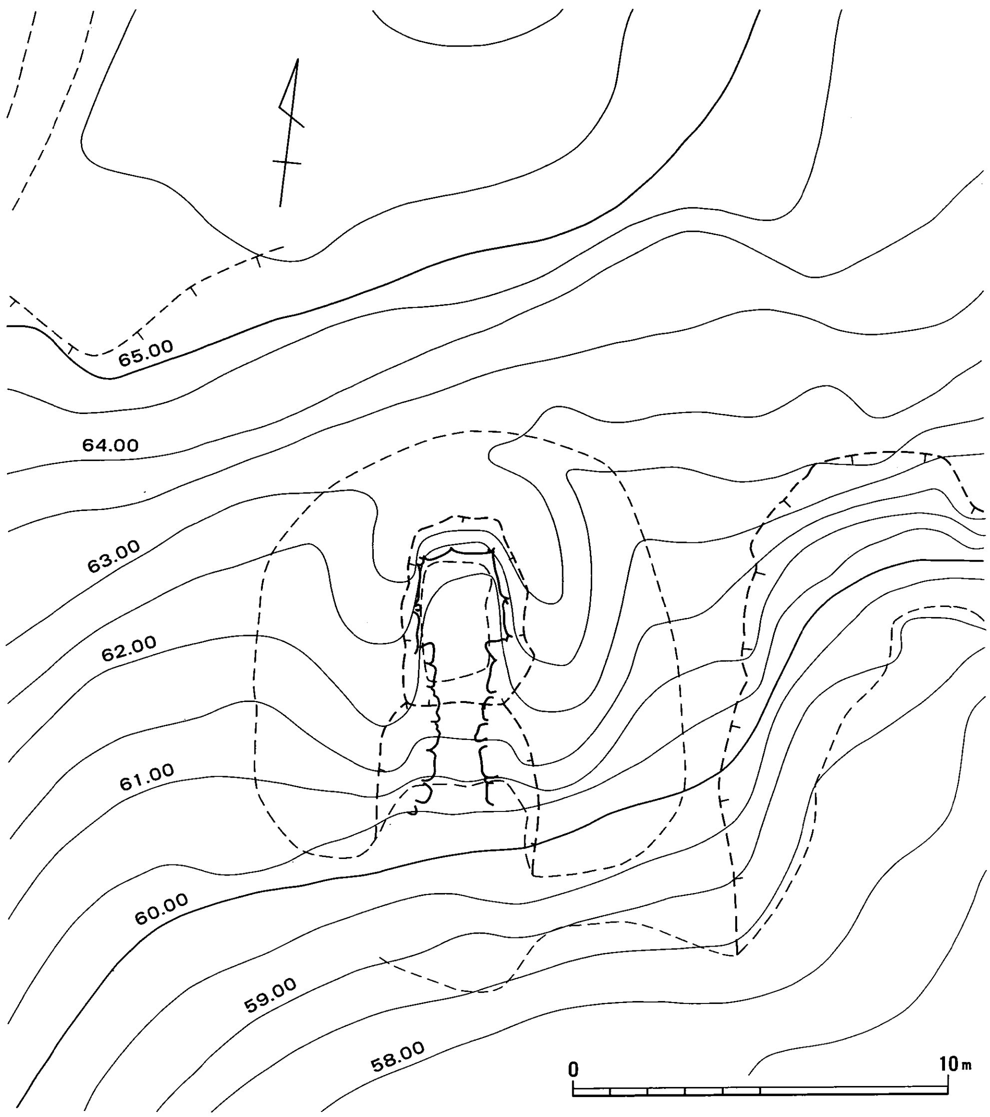
真竹遺跡は、事業地のほぼ中央部に位置し、大浦遺跡から派生し北の宝珠川に向かって延びる細長い丘陵上に立地する。丘陵北端の裾部は、不別当遺跡に連なっている。

遺跡は、丘陵先端の比較的緩やかな西南斜面を占地する土壙墓群13基と土壙3基、丘陵中程の尾根に立地する古墳1基を調査した。

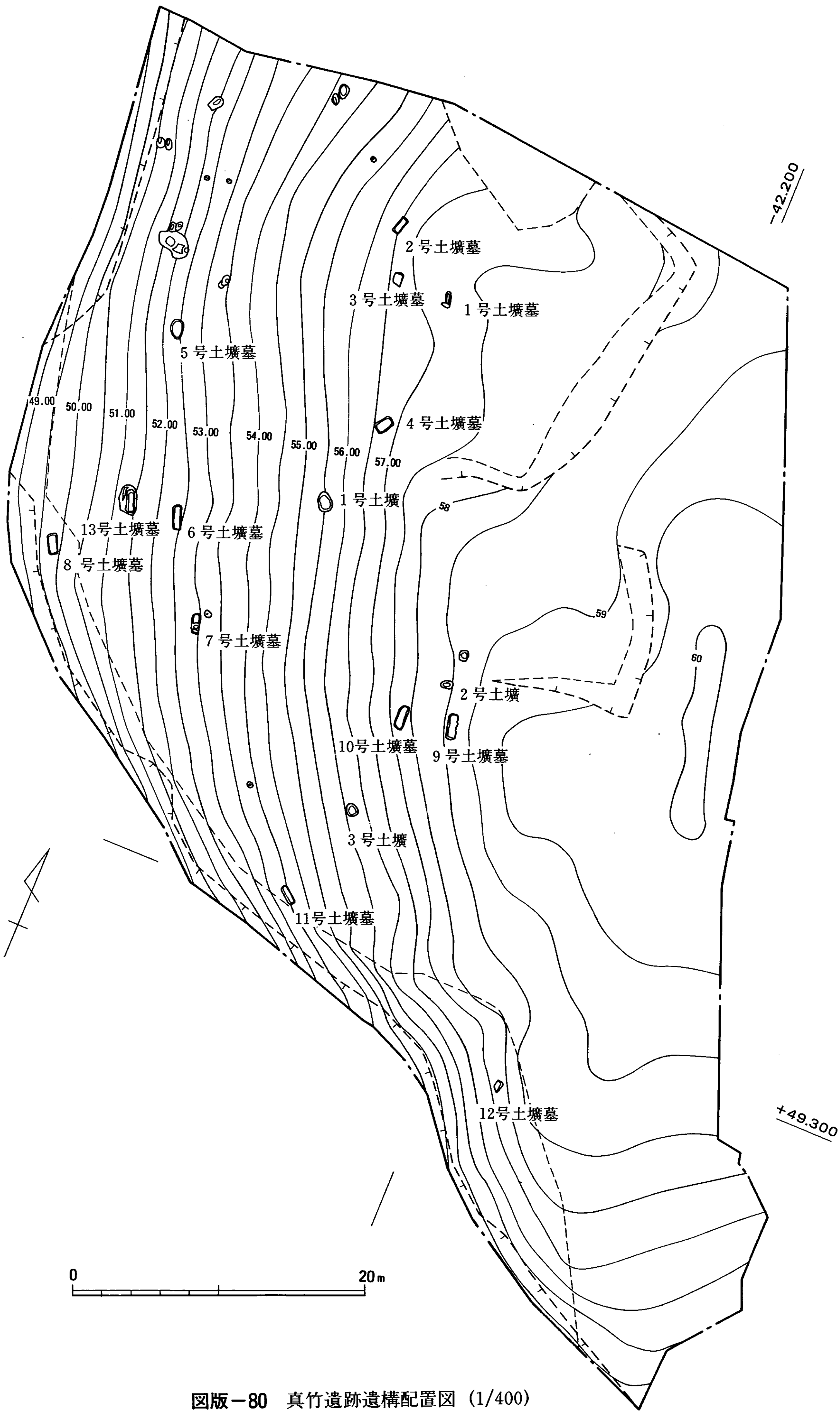
2、古墳

9号墳（図版－79・81・82・83）

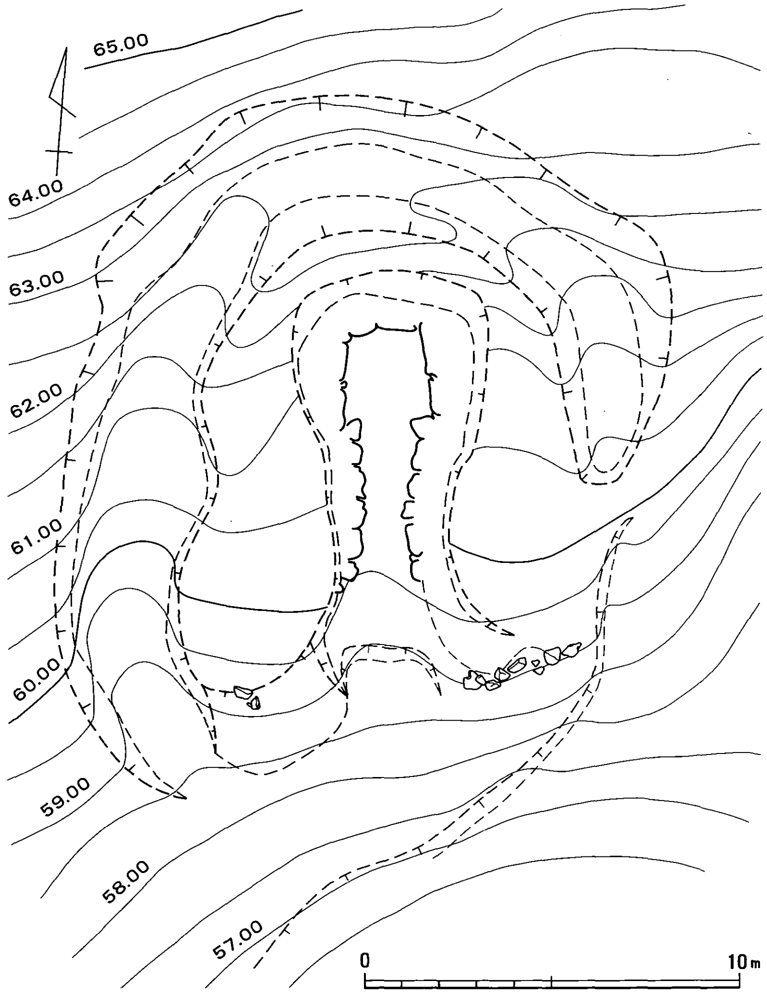
本墳は、標高66mを測る尾根から東側にやや下った、比較的急な斜面に立地する。現況は墳丘中央部が大きく陥没しており、天井部が破壊されていた。墳丘は南北約13m・東西約10mの馬蹄形を呈する円墳で、比較的幅の広い周溝を1条伴う。



図版－79　真竹遺跡9号墳現況図（1/200）



図版－80 真竹遺跡遺構配置図（1/400）



図版－81 真竹遺跡９号墳地山整形図（1/200）

本墳の築造は、南北の比高差が大きいため、まず斜面南側を盛土整地し基底面を造り、次に周溝と墓壙を掘削して旧地表の上に土を盛って整地している。また墳丘裾部には封土の流出を防ぐための土留用の石が十数個残存していた。

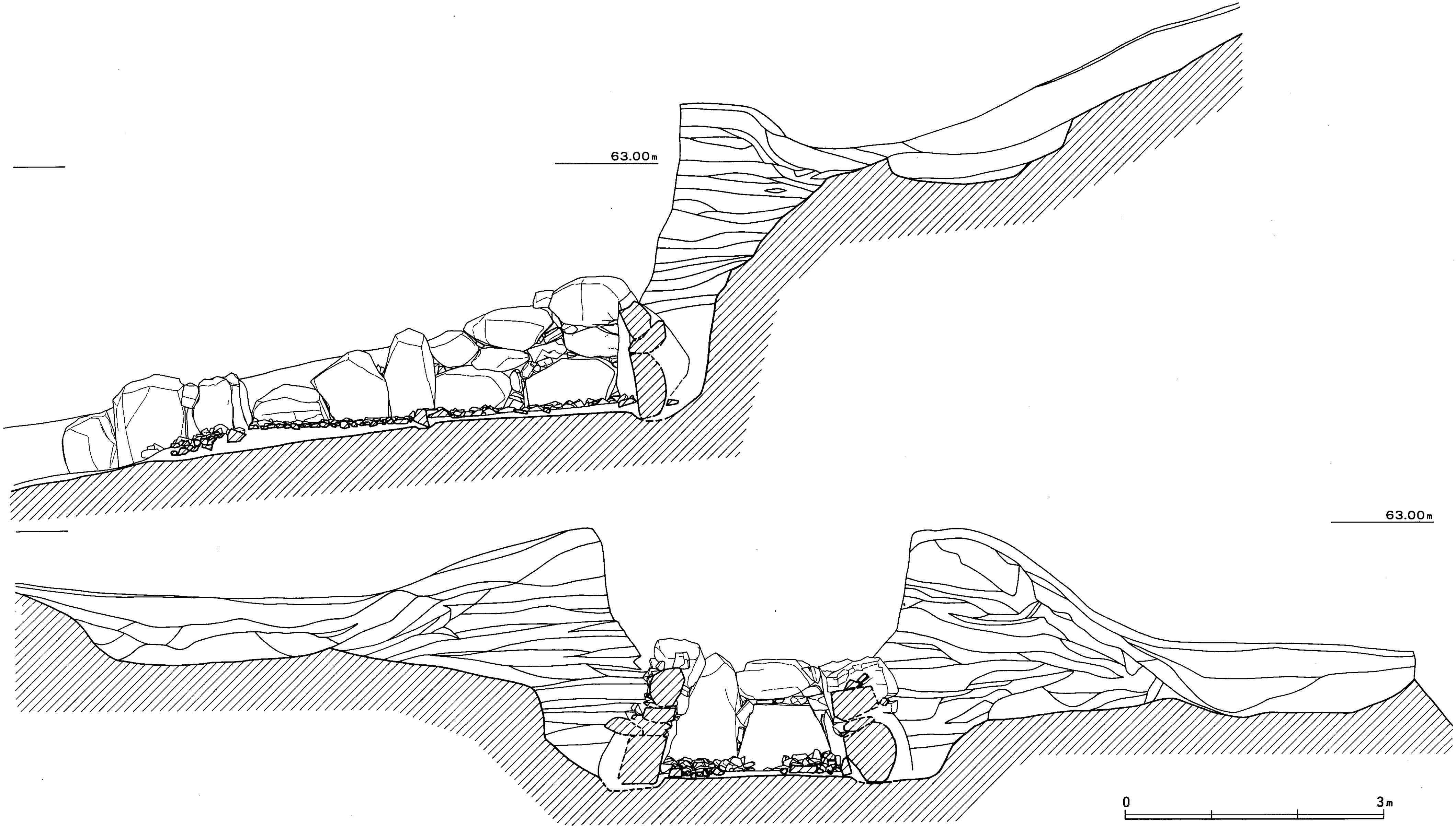
主体部は南に開口する複室の横穴式石室である。玄室は長さ2.40ｍ・奥壁幅1.92ｍ・玄門側幅2.40ｍの台形プランを呈している。奥壁・左右側壁ともそれぞれ幅0.8～1.2ｍの石材を２個ずつ用いて腰石とし、奥２段・左右３段の積石が残存している。袖石は片袖で、東側が若干張り出している程度である。

前室は長さ2.00ｍ・奥幅1.40ｍ・前幅1.20ｍを測り、玄室と同じく東側のみの片袖である。

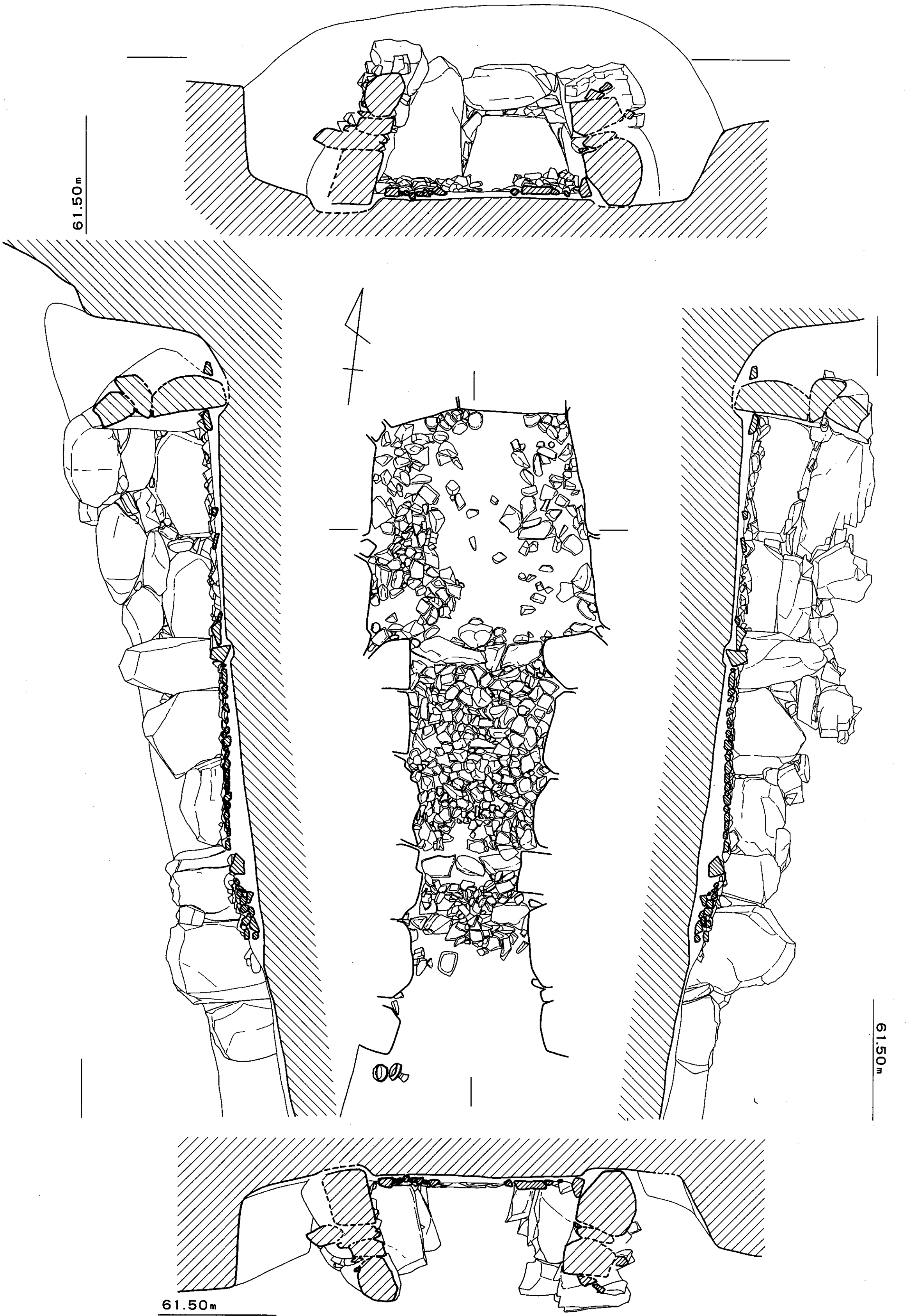
敷石は羨道部から玄室まで敷かれている。梱石は玄室・羨道部ともに３石用いられている。

羨道部は長さ1.60ｍを測り、墓道にむかって八の字に広がっており、床面は墓道に向かって緩やかに傾斜している。

遺物は、玄室床面西側壁のコーナーに須恵器の高坏と直口壷が副葬されていた。前室床面からは、土師器の碗２個体と高坏１個体並びに鉄鏃が出土した。羨道部床面からは、框石のすぐ手前の閉塞石下部から鉄鏃が出土した。



図版－82　真竹遺跡９号墳墳丘断面図（1/60）



図版－83　真竹遺跡９号墳石室実測図（1/60）

3、土壙

1～3号土壙（図版－84）

1～3号とも不整楕円形のプランで、2号は最下層に厚く炭化物が層を成している。3号は、壁面が強い火を受け変色硬化していた。

4、土壙墓

3号土壙墓（図版－85）

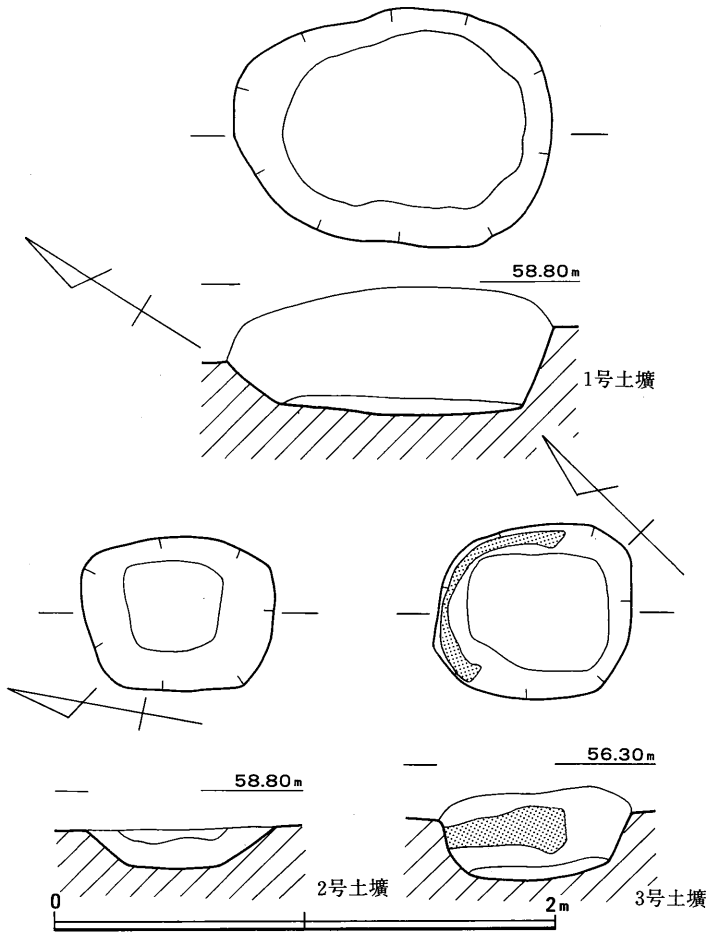
長さ1.02m、幅0.33m、深さ0.44mを測る長方形の土壙墓で、壁面は火を受け赤褐色に変色し、約5㎝の厚みで硬化している。土壙内の埋土は暗灰褐色粘質土～暗茶褐色粘質土で最下層の黒褐色粘質土には、多量の炭を含んでいた。

4号土壙墓（図版－85）

長さ1.04m、幅0.64m、深さ0.32mを測る幅広の長方形土壙墓で、3号と同じく壁面が焼け、硬化していた。土壙内の埋土も粘質土中に、多量の炭を含んでいる。

10号土壙墓

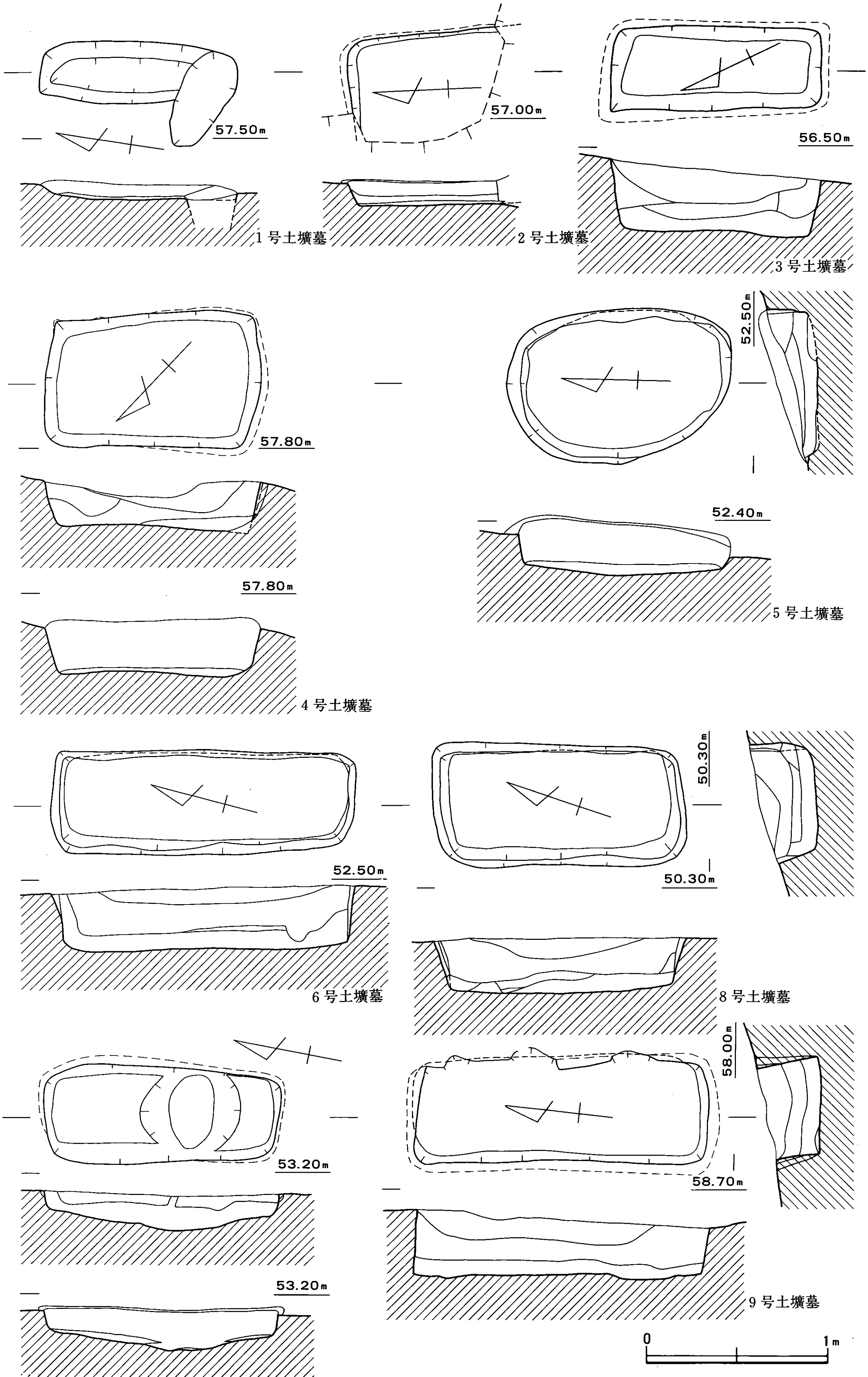
長さ1.57m、幅0.46m、深さ0.46mを測る比較的大型の土壙墓で3、4号と同様壁面が焼け硬化していた。



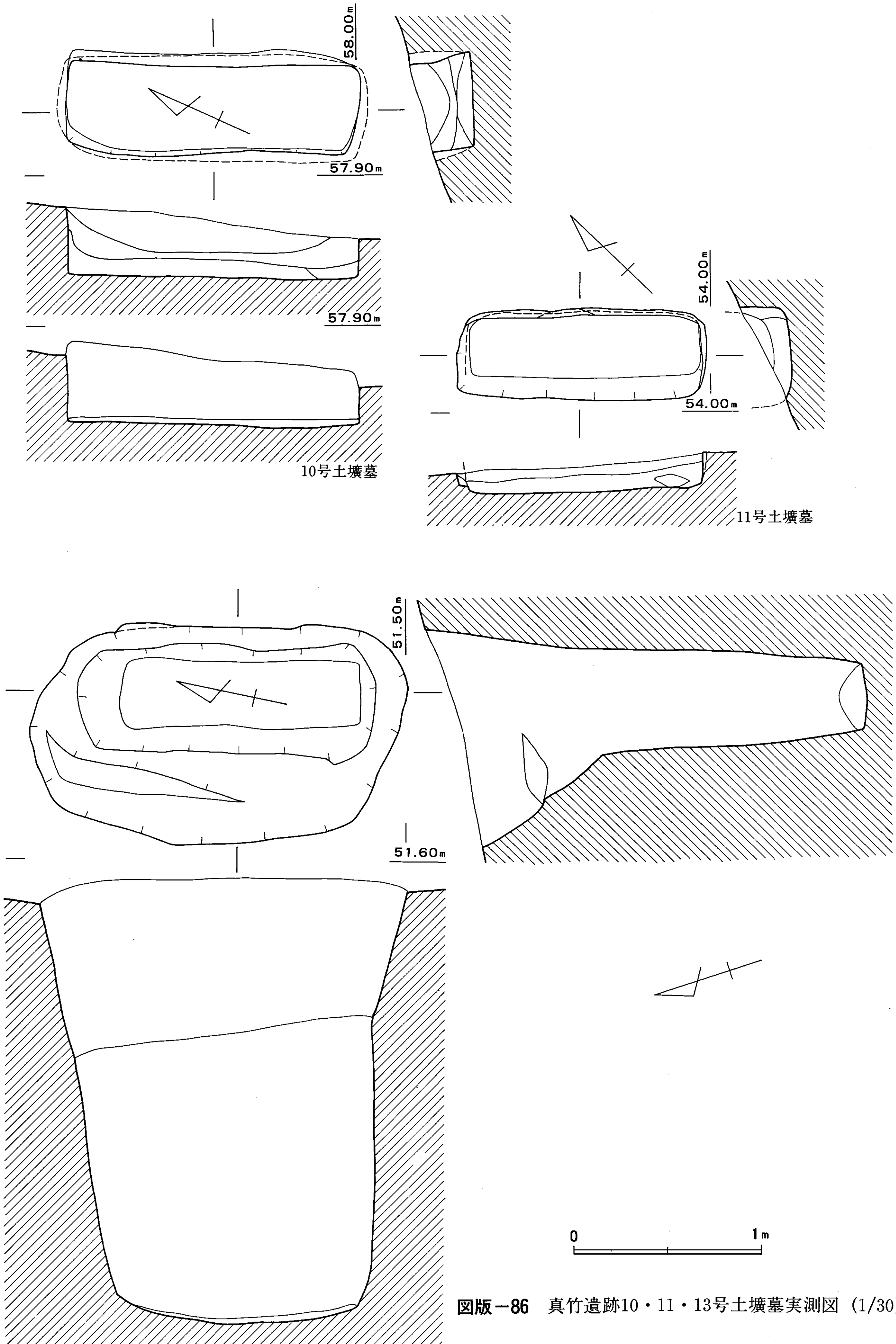
図版－84　真竹遺跡1～3号土壙実測図（1/30）

表－17　真竹遺跡出土鉄器一覧表

No	遺構	遺物番号	器種	長さ	幅	厚さ	備考
1	9号墳	A-298	鉄鏃	9.00 4.50	3.40 4.40	0.40 －	2本癒着
2	9号墳	A-325	鉄鏃	15.00	2.20	0.20	
3	9号墳玄室撹乱土	A-303	鉄鏃	－	－	－	石材に癒着
4	9号墳前室	A-311	釘	2.20	0.60	0.40	
5	9号墳前室	A-312	釘	2.40	0.60	0.50	
6	9号墳前室	A-315	釘	2.50	0.45	0.45	
7	9号墳前室	A-307	釘	5.30	0.40	0.40	
8	9号墳前室	A-313	釘	2.10	0.50	0.40	
9	9号墳前室	A-317	釘	1.70	1.60	0.60	
10	9号墳前室	A-304	釘	6.50 －	0.90 0.60	0.80 0.50	2本癒着
11	9号墳前室	A-309	釘	6.20	0.50	0.40	
12	9号墳前室	A-319	釘	1.30	0.40	0.45	
13	9号墳前室	A-305	釘	6.60 －	0.60 0.40	0.70 0.40	2本癒着
14	9号墳前室	A-306	釘	6.60	0.80	0.50	
15	9号墳前室	A-308	釘	4.50	0.60	0.40	
16	9号墳前室	A-316	釘	1.80	0.50	0.40	
17	9号墳前室	A-318	釘	1.70	0.40	0.40	
18	9号墳前室	A-314	釘	1.90	0.40	0.40	
19	9号墳前室	A-310	釘	4.60	0.50	0.50	
20	9号墳前室	A-322	鉄鏃	3.10	－	0.50	茎？
21	9号墳前室	A-323	鉄鏃	3.10 －	0.60 0.50	0.25 0.30	茎？2本癒着
22	9号墳前室	A-324	鉄鏃	－	－	－	茎？6本有
23	9号墳前室	A-321	鉄鏃	4.20	－	0.4	茎？
24	9号墳前室	A-320	鉄鏃	6.40	0.60	0.5	茎



図版−85　真竹遺跡１～９号土壙墓実測図（1/30）



図版－86　真竹遺跡10・11・13号土壙墓実測図（1/30）

XI　大浦遺跡

1、遺跡の概要

本遺跡は、事業地南端の標高80ｍの丘陵から、北に複雑に屈曲しながら延びる舌状丘陵に立地する。本丘陵からは、真竹遺跡並びに須川遺跡の立地する丘陵が派生している。

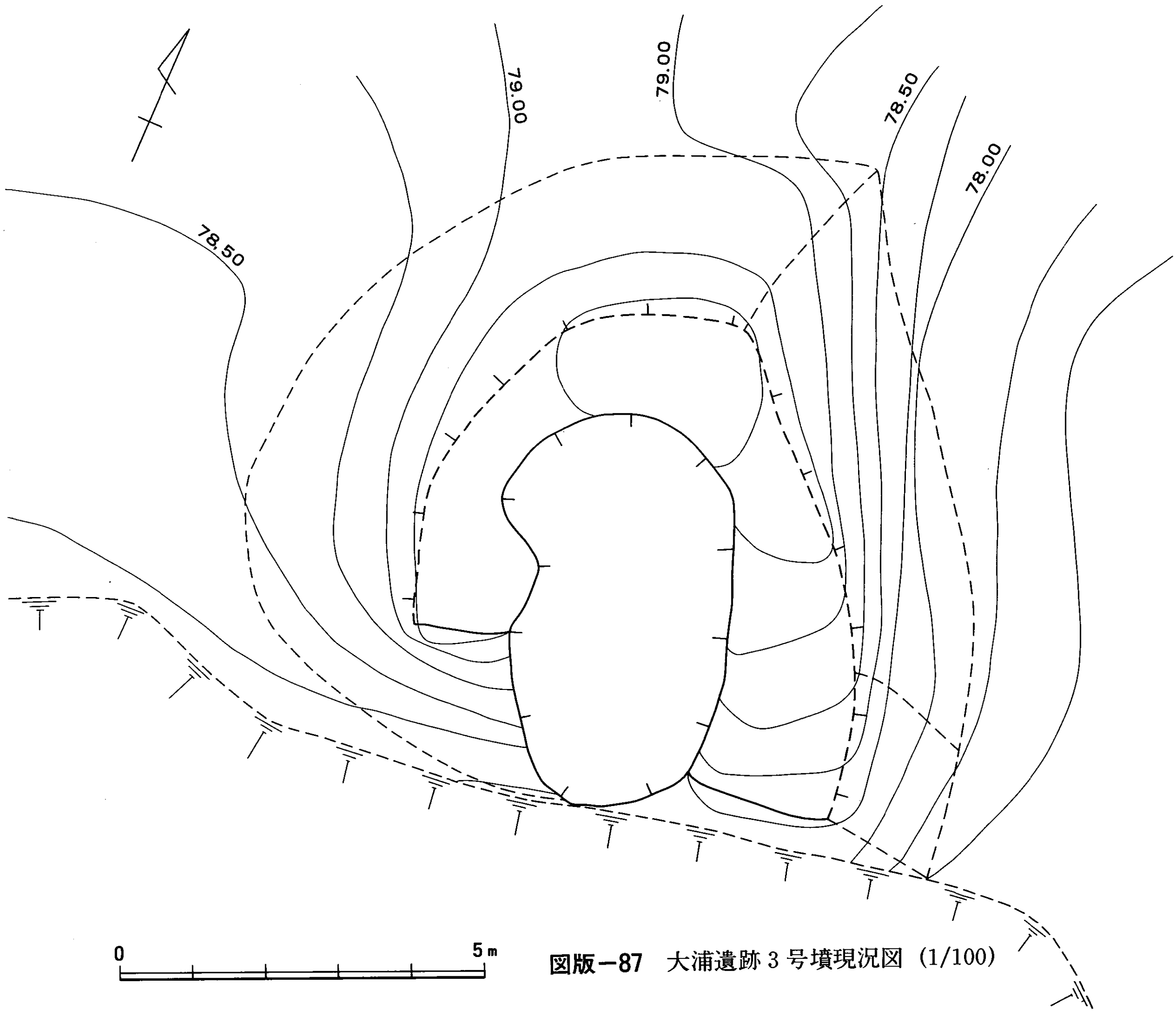
遺跡は、丘陵の尾根線上に点在する古墳３基を調査した。調査した３、４、５号墳は共に大破しており、旧状を留めていない。これは昭和30年代に開拓のため入植者が開墾したこと、並びに住宅建設に必要な石材採取のため、石材を持ち出したことが考えられる。

2、古墳

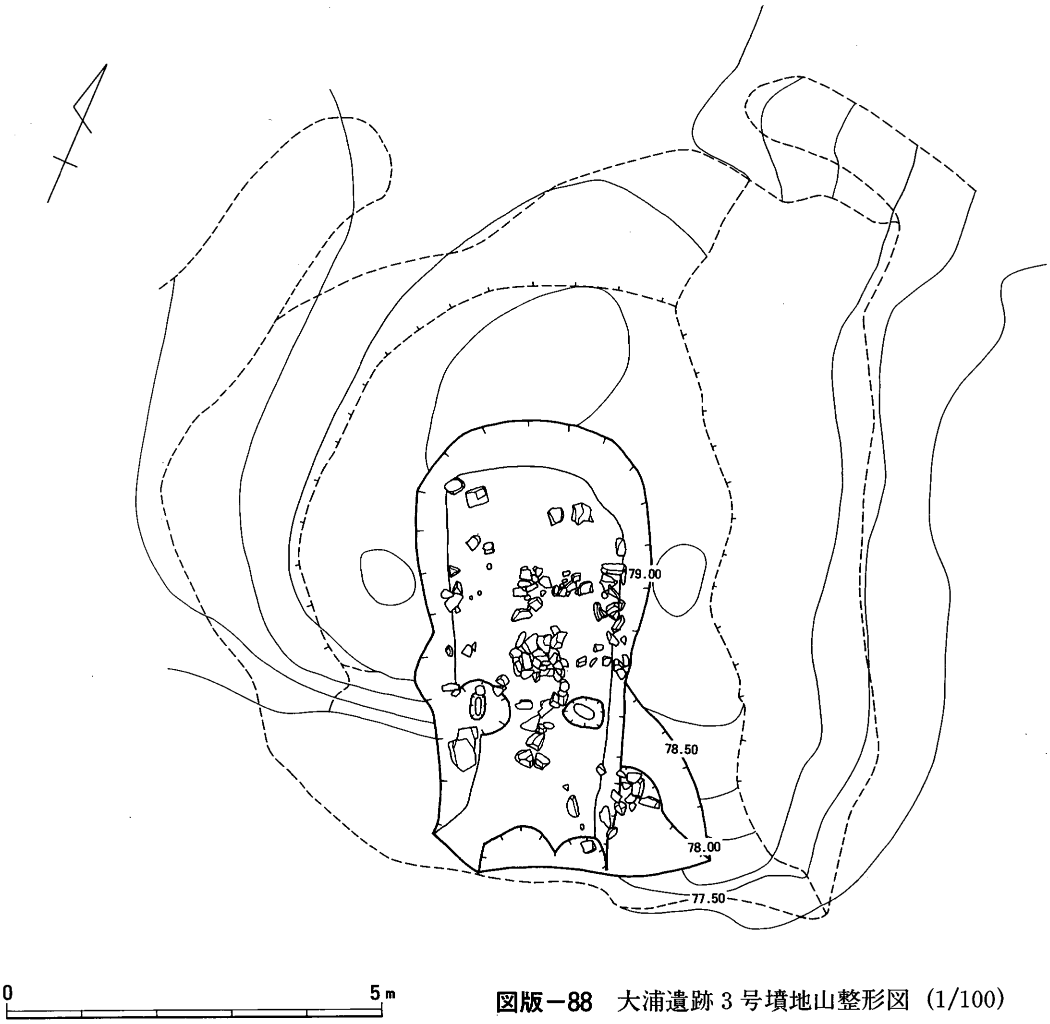
３号墳（図版－87・88・89）

本墳は、大浦遺跡中最も北に位置し、標高80ｍを測る丘陵の頂部に立地する。現況は、墳丘中央部に大きな盗掘孔があり、南側は急斜面のため大きく流失していた。墳丘封土もかなり流失しており、周溝は削平のため極めて浅く、西側と北側にわずかに認められるにとどまる。

墳丘は、周溝の痕跡から径11ｍ前後の円墳と考えられる。



図版－87　大浦遺跡３号墳現況図（1/100）



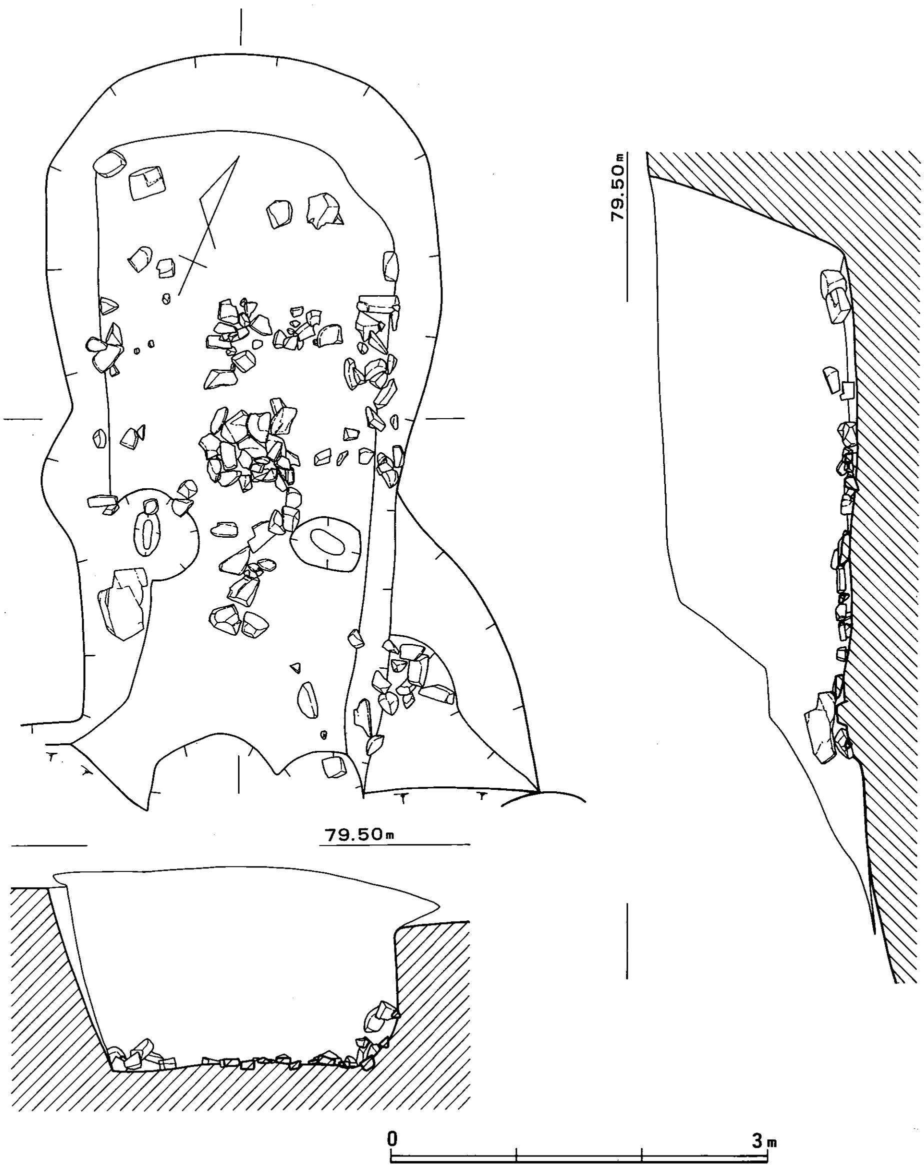
図版－88 大浦遺跡３号墳地山整形図（1/100）

主体部は、石材が全て抜き去られて原状を留めていなかったため、抜き跡の痕跡や掘り方床面の形状から、南南東に向かって開口する両袖石を持つ単室の横穴式石室であったと推測される。

玄室の規模は、掘り方から見て長軸1.60ｍ、横幅0.80ｍ程度であったと推測される。羨道部は、幅が広く、八の字に開いていたと思われる。

玄室と羨道部の境に、約10㎝の段差が認められる。

遺物は、極めて少ないが主体部埋土中から、鉄鐸１点と石英片岩製と思われる紡錘車の完形品が出土している。



図版−89　大浦遺跡３号墳石室実測図（1/60）

４号墳（図版−90・91・92）

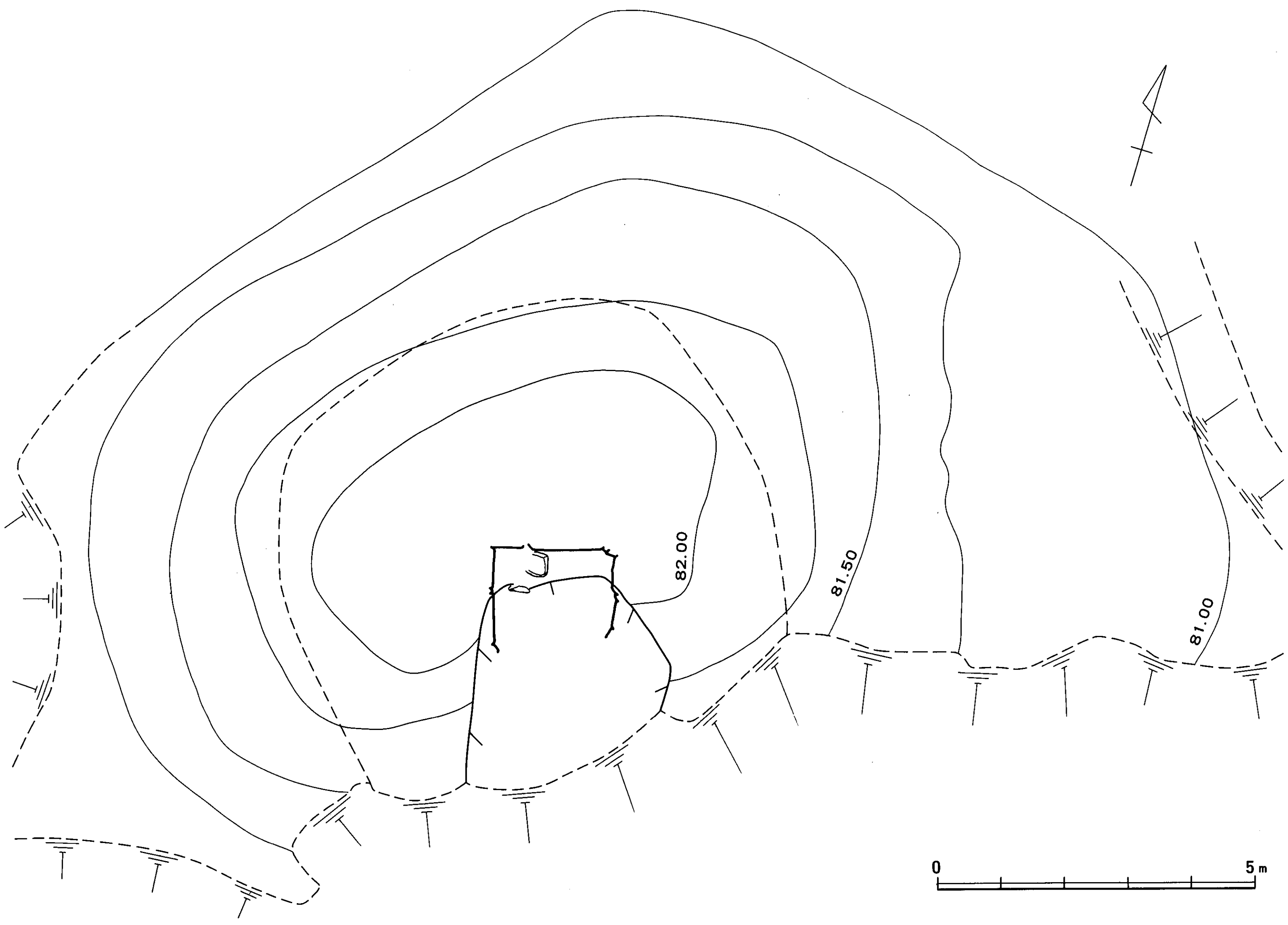
本墳は、大浦遺跡に派生する丘陵の分岐点にあたり、標高81ｍを測る丘陵頂部の平坦面に立地する。現況は、南側が急斜面のため大きく流失しており、墳丘封土の流失も著しく墳頂部に大きな盗掘孔がある。周溝は確認できなかった。

主体部は、奥壁周辺を除き大破しており、旧状は定かではないが南南東に向かって開口する横穴式石室であったと推測される。

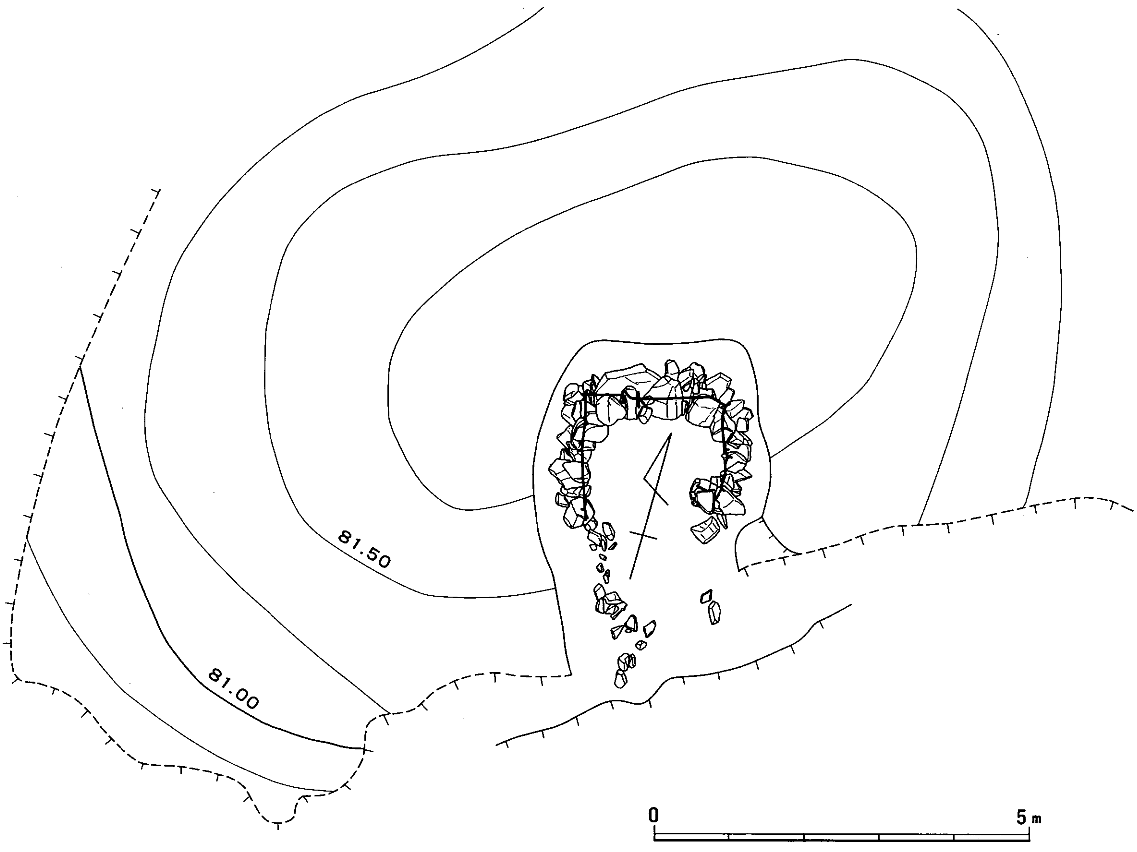
玄室の規模は長軸1.30ｍ、横幅1.40ｍ前後で奥行が短い方形石室と考えられる。袖石並びに框石は抜き跡が認められ、両袖であったと思われる。

奥壁は、厚みのない板状の石材を立てて使用し、その他の石材も小振りのものを多用しており、壁面の石積みには、持ち送りが見られる。玄室と羨道の境に約10cmの段差が認められる。

玄室内の埋土中から、耳環（銅芯金箔）４点と刀子１点が出土している。



図版－90　大浦遺跡４号墳現況図（1/100）



図版－91　大浦遺跡４号墳地山整形図（1/100）

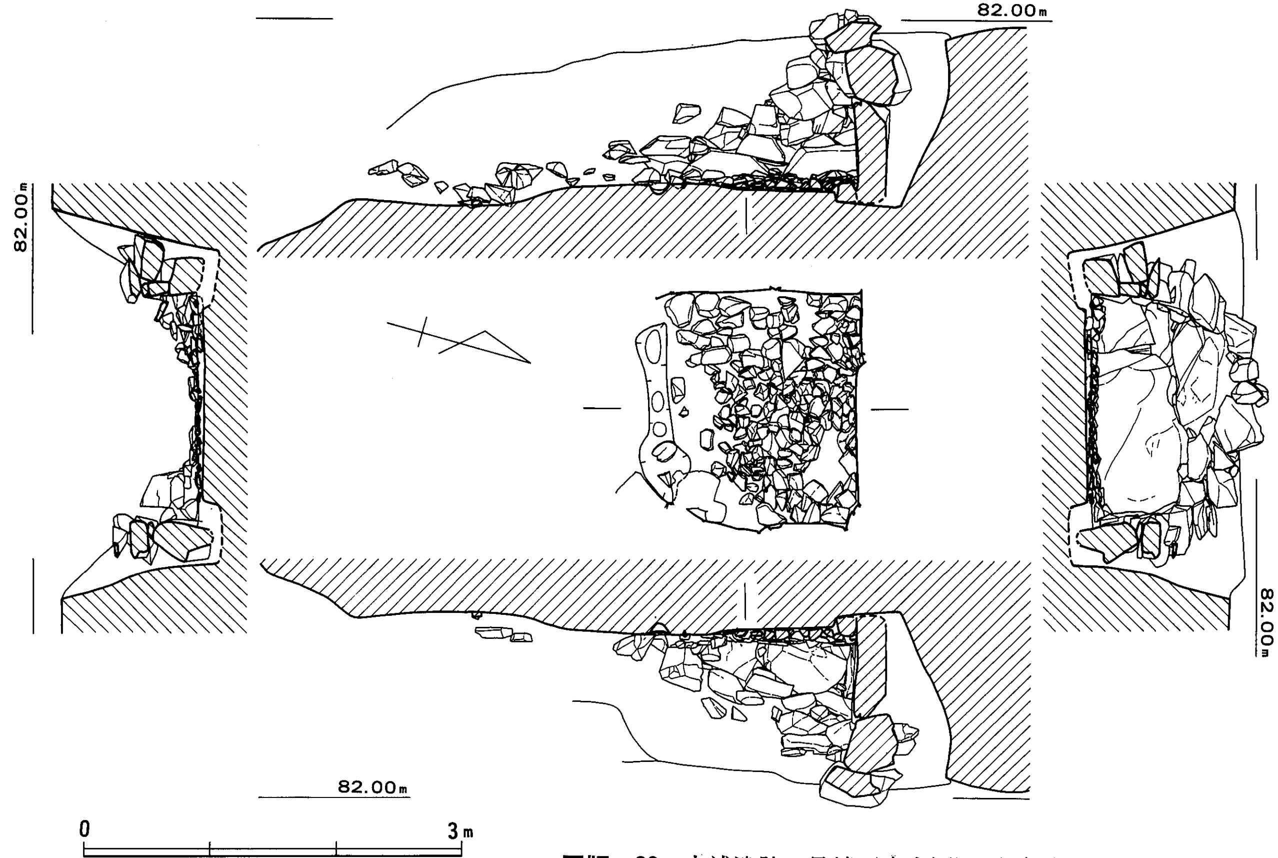
５号墳（図版－93・94・95）

本墳は、３号墳と４号墳の中間に位置し、標高77ｍを測る丘陵頂部の平坦面に立地する。現況は、西側半分を急斜面のため流失していた。

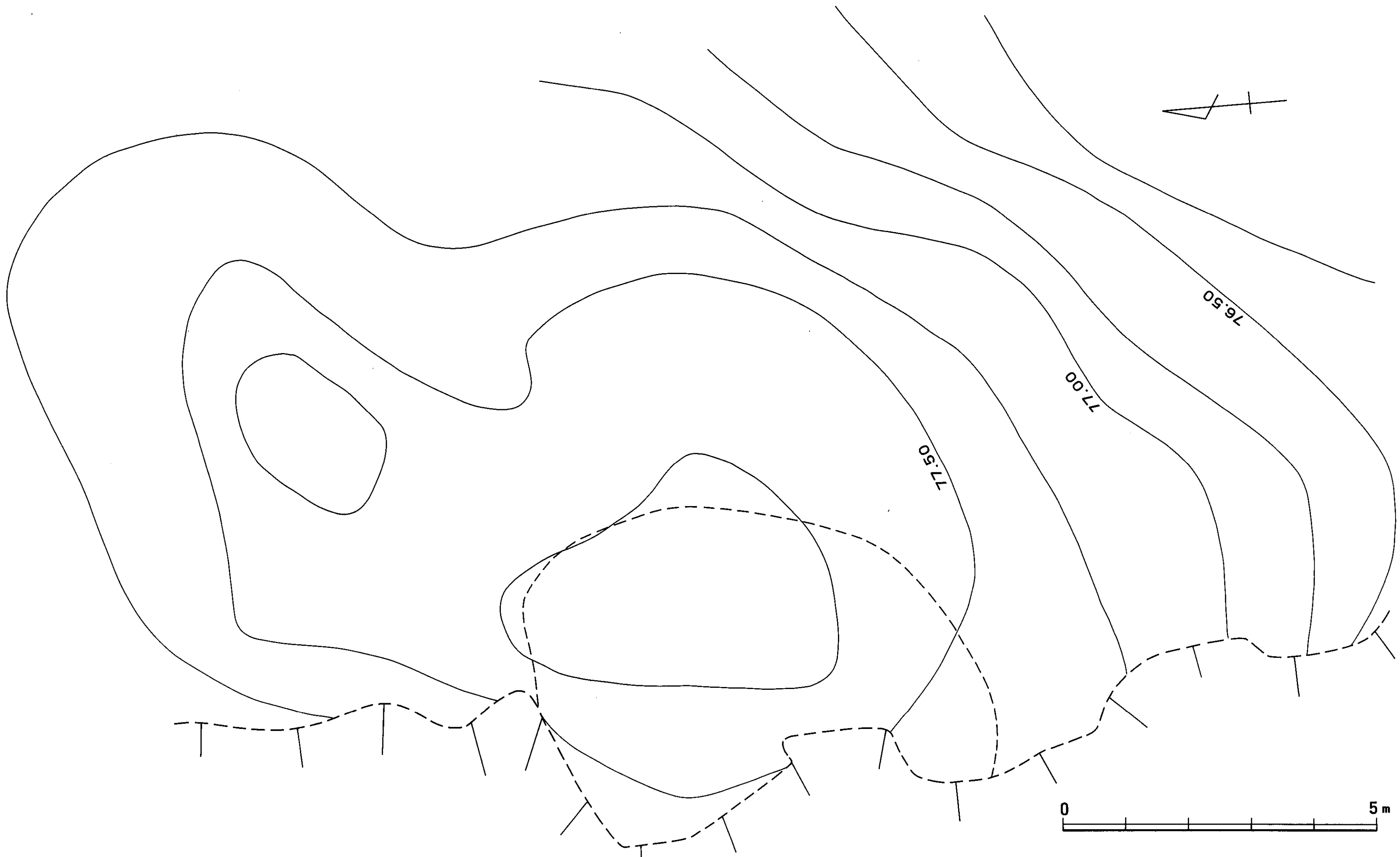
墳丘も、主体部床面がわずかに残る程度に著しく削平を受けており、無論周溝も確認できなかった。

主体部は、削平によりほとんど原状を留めておらず、掘り方らしき痕跡中に若干の石材と遺物が散乱していた。

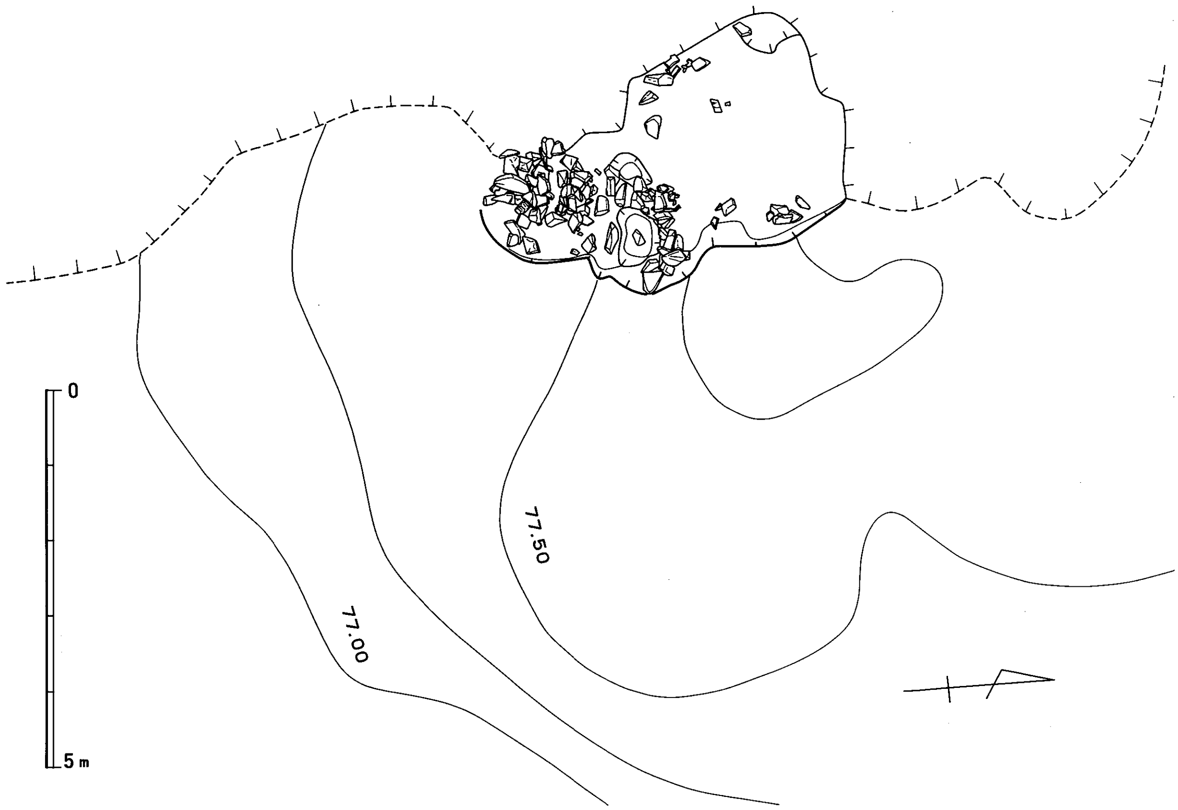
遺物は、須恵器の坏蓋５点、坏身２点が出土している。



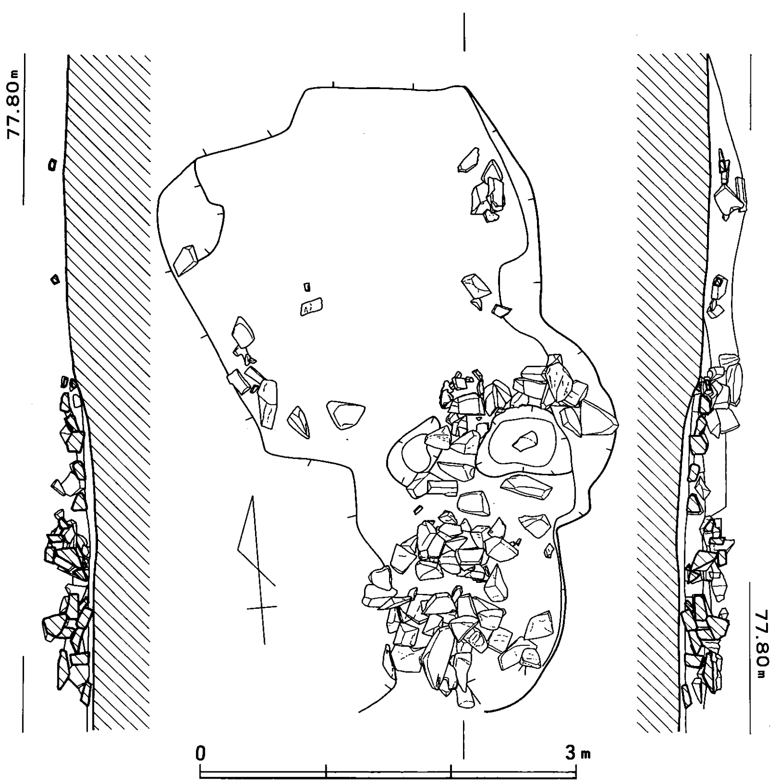
図版－92　大浦遺跡 4 号墳石室実測図（1/60）



図版－93 大浦遺跡５号墳現況図（1/100）



図版－94　大浦遺跡５号墳地山整形図（1/100）



図版－95　大浦遺跡５号墳石室実測図（1/60）

表−18　大浦遺跡出土石器一覧表

No	遺物番号	遺　構	層　位	器　種	石　質	長	幅	厚	重　量	残存率	時　期	備　考
1	S-139	4号墳	玄室撹乱土	磨製石斧	蛇紋岩	12.9	6.1	2.0	−	95	縄文	もろい扁平。
2	S-031	3号墳		紡錘車	石英片岩？	−	−	−	38.8	ほぼ100		完成品。

表−19　大浦遺跡出土鉄器一覧表

No	遺　構	遺物番号	器　種	長さ	幅	厚さ	備　考
1	4号墳玄室	A-326	刀子	10.70	1.40	0.30	
2	4号墳玄室	T-460	耳環	2.60	−	0.70	金箔。
3	4号墳玄室	T-461	耳環	2.20	−	0.80	金箔。
4	4号墳玄室	T-462	耳環	2.40	−	0.65	金箔。
5	4号墳玄室	T-597	耳環	2.10	−	1.10	銅芯。
6	3号墳玄室撹乱土	A-302	鉄滓	−	−	−	

XII　町口遺跡

１、調査の概要

本遺跡は、事業地の西端にあたり、三国丘陵群とは宝珠川を挟んだ対岸に位置する。遺跡は、宝珠川に平行して南北に延びる低台地上に立地し、北西側の市道は旧長崎街道と推定されている。

遺構は、古墳時代に属する方形住居跡４軒と土壙11基、溝１本を調査した。

２、住居跡

１号住居跡（図版－97）

平坦面の中央に位置する隅丸方形の住居跡で、規模は5.75ｍ×5.70ｍを測り、深さは削平が著しく0.03ｍを残すのみである。柱穴は、４本柱で四隅に立てている。床面中央に、浅い不整形の土壙を持ち、中から須恵器の坏身が１点出土した。また住居跡西壁に近い床面に強く火を受けた部分があり焦土中より土師器甕の破片が検出された。壁面際であることから、カマドであろうと推測されるが、削平のため構造等は確認できなかった。住居跡東側から南側の壁面沿いにかけて、幅20㎝前後の周溝を巡らしている。

２号住居跡（図版－97）

丘陵平坦面の南よりに位置する。基本的には方形の住居跡だが、西側のコーナーが大きく張り出している。規模は4.58ｍ×3.38ｍ、深さ0.03ｍを測る。西壁中央部にカマドを持つが、削平が著しく構造がはっきりしなかった。柱穴は４本柱と思われるが、西側の柱穴が確認できなかった。

３号住居跡（図版－98）

やや台形状の隅丸方形住居跡で、規模は4.30ｍ×3.40ｍ、深さ0.37ｍを測る。柱穴は４本柱で東壁中央に深さ約15㎝の屋内土壙を伴う。

４号住居跡（図版－98）

遺跡中最も東側に位置する住居跡で、不整方形を呈している。規模は4.65ｍ×4.20ｍ、深さ0.31ｍを測る。主柱穴は２本で、南壁面に周溝を伴う。

２、土壙

１号土壙

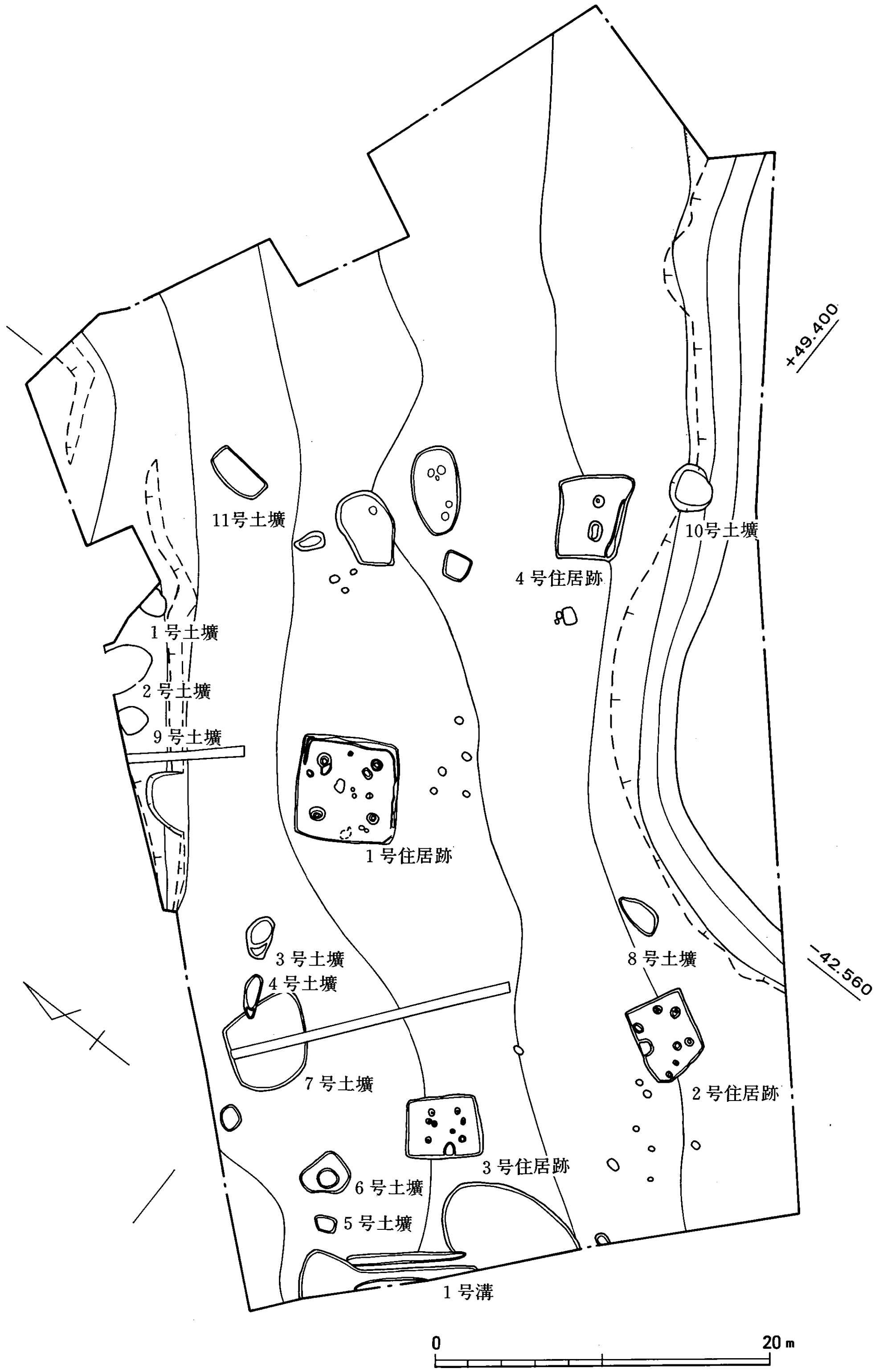
平面楕円形で断面皿状の土壙で、埋土中から坏蓋の完形品が出土した。約$\frac{1}{2}$は地区外のため未調査。

３号土壙（図版－99）

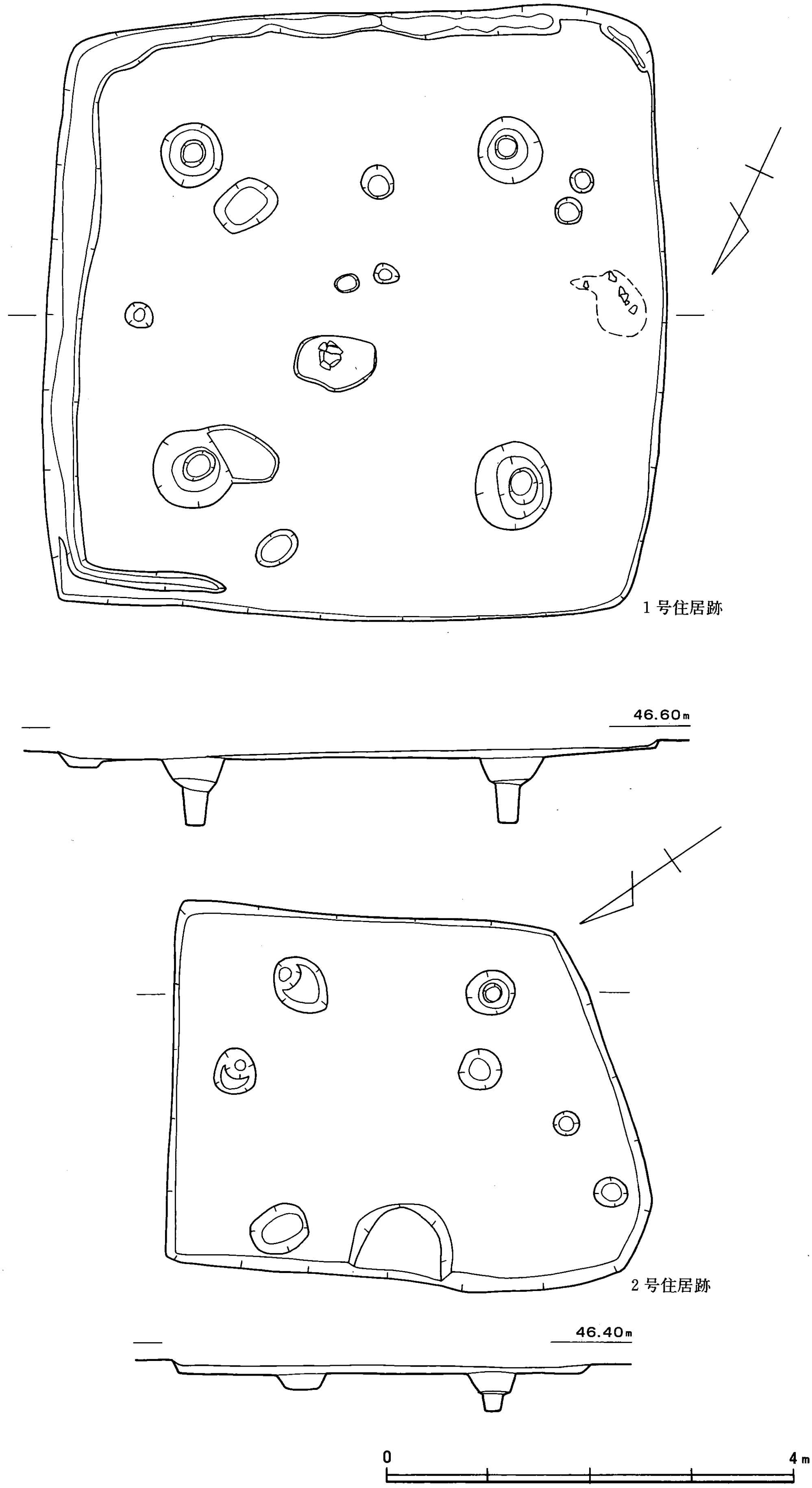
平面楕円形の土壙で2.48ｍ×1.48ｍ、深さ1.40ｍを測る。床面には、10㎝～20㎝の角礫が敷かれていた。

４号土壙（図版－99）

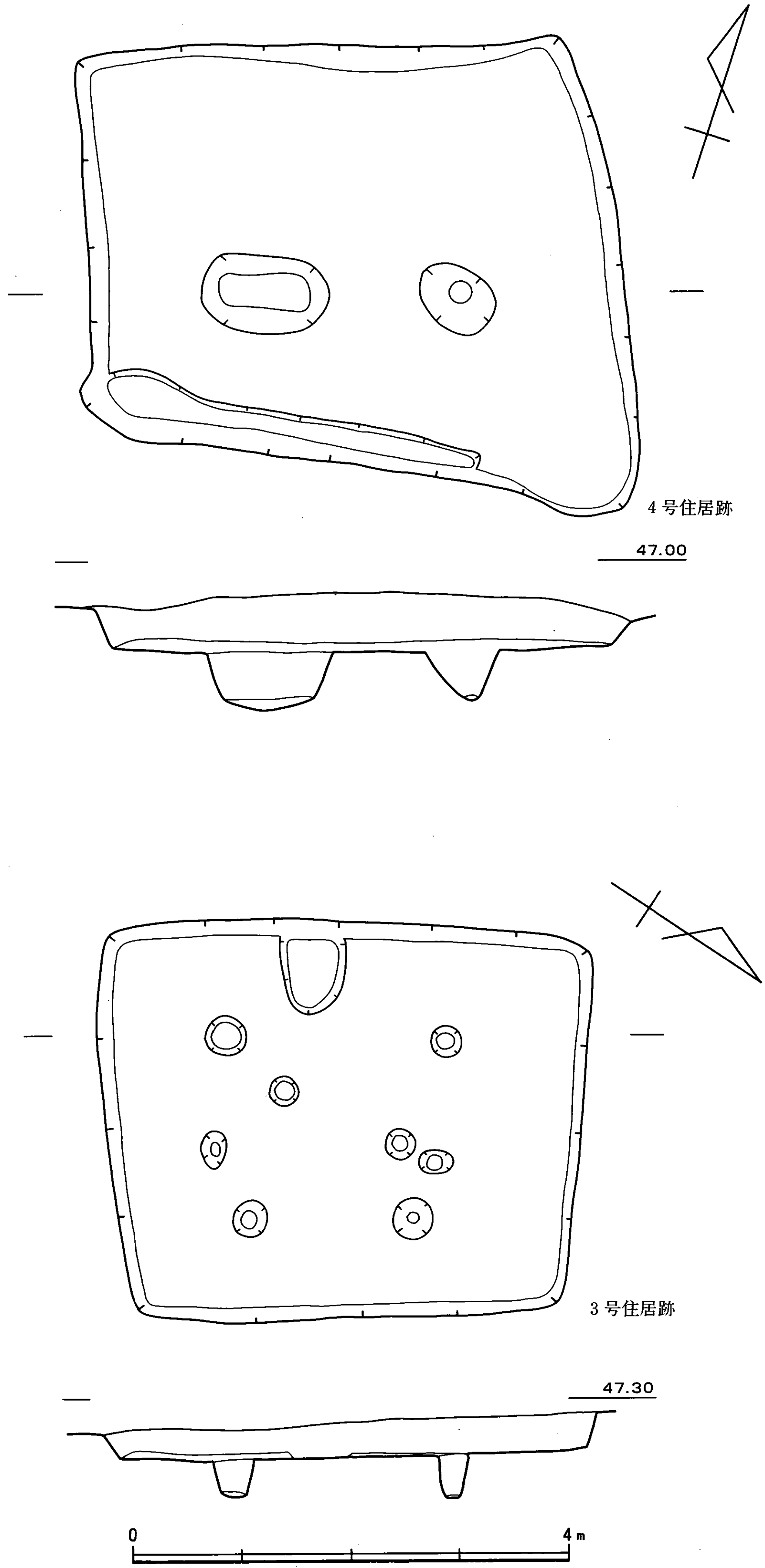
３号土壙に隣接する平面楕円形の土壙で2.50ｍ×0.88ｍ、深さ0.24ｍを測る。床面西側に10㎝～20㎝大の角礫があった。



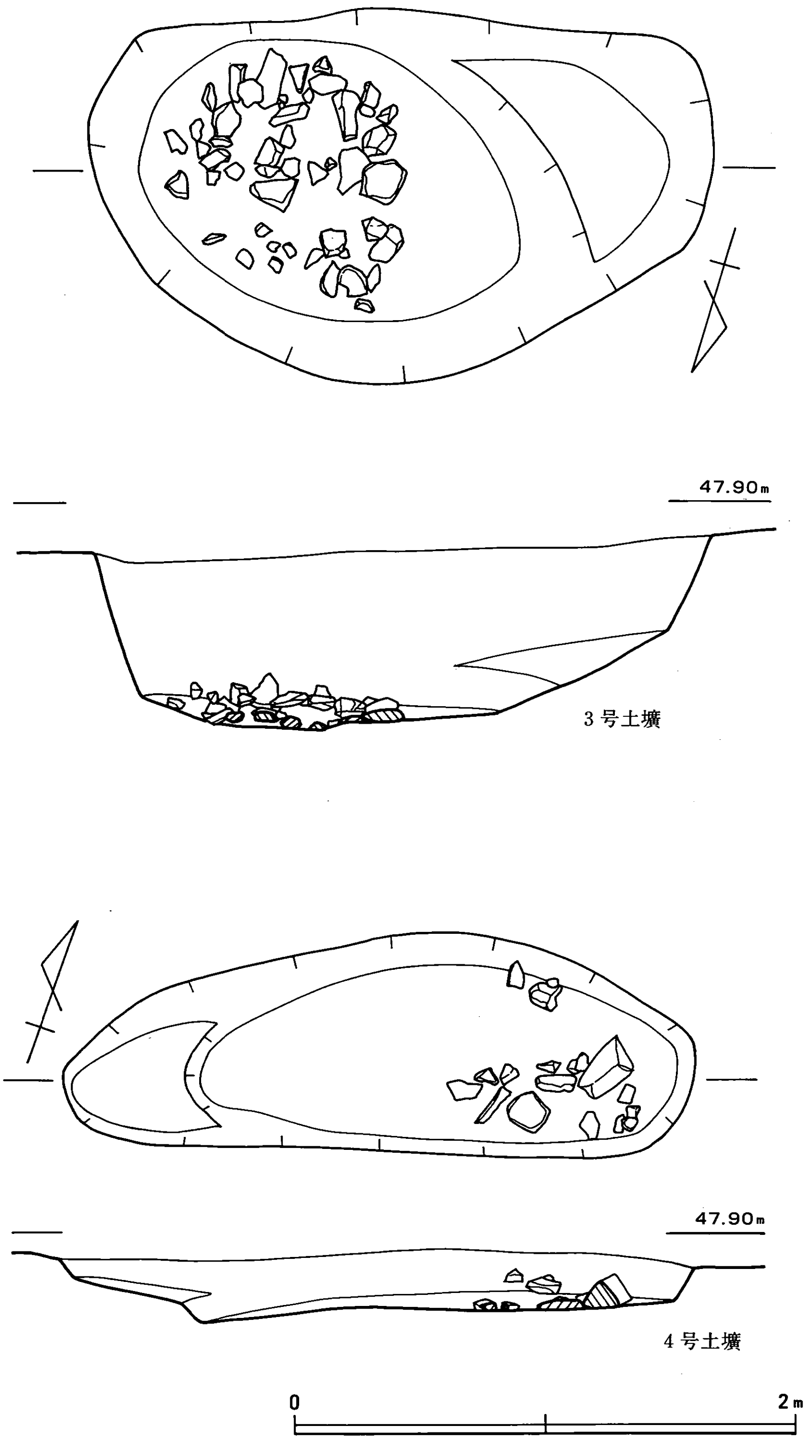
図版－96 町口遺跡遺構配置図（1/400）



図版−97 町口遺跡1・2号住居跡実測図 (1/60)



図版−98　町口遺跡３・４号住居跡実測図（1/60）



図版−99　町口遺跡3・4号土壙実測図（1/30）

表−20　町口遺跡出土石器一覧表

No	遺物番号	遺構	層位	器種	石質	長cm	幅cm	厚cm	重量g	残存率	時期	備考
1	S-295	1号住居跡		フレイク	サヌカイト	2.2	3.3	0.3	−			
2	S-296	1号住居跡		フレイク	サヌカイト	4.6	6.1	0.9	−			First Flake 表皮を残す。
3	S-297	2号住居跡		フレイク	黒曜石	2.8	2.2	0.4	−			パティナ進んでいる。
4	S-298	3号住居跡		フレイク	?	2.5	2.0	0.7	−			
5	S-299	3号住居跡		磨石？	安山岩	6.9	3.5	3.0	−			
6	S-300	4号住居跡		フレイク	黒曜石	1.9	2.6	1.2	−			
7	S-301	4号住居跡		フレイク	サヌカイト	1.3	3.8	0.9	−			
8	S-302	4号住居跡		スクレイパ	サヌカイト	5.9	4.5	0.5	15.2			
9	S-303	4号住居跡		扁平打製石	緑泥片岩	10.6	4.8	1.3	115.9		縄文	
10	S-304	1号竪穴		スクレイパ？	黒曜石	3.6	2.4	0.6	6.4			
11	S-305	2号竪穴		フレイク	サヌカイト	2.7	4.5	0.6	−			
12	S-306	2号竪穴	各ピット中	フレイク	黒曜石	3.1	1.9	0.9	−			
13	S-307	6号土壙		砥石	砂岩	10.0	7.0	3.2	−			
14	S-308	9号土壙	埋土中	フレイク	黒曜石	3.3	2.3	0.4	−			
15	S-309	10号土壙	埋土中	フレイク	黒曜石	2.2	1.6	0.3	−			パティナ進んでいる。
16	S-310	包含層		砥石	砂岩	11.0	8.0	3.2	−			
17	S-311	包含層		蛤刃石斧	安山岩	13.0	8.0	4.7	−			

XIII　前小原遺跡

１、調査の概要

本遺跡は、町口遺跡の南に隣接し、共に事業地の西端にあたる。三国丘陵群とは宝珠川を挟んだ対岸に位置し、西に聳える基山（標高404.5ｍ）山麓の末端にあたる。

遺跡は、宝珠川に平行して南北に延びる低台地上に立地し、西側を国道３号線開削の時、東側をＪＲ鹿児島本線により削土されている。

遺構は、古墳１基と土壙５基を調査した。土壙は、４号を除き床面に炭化物が厚く堆積しており、特に５号は壁面に焼けた痕跡が認められる。このことから真竹遺跡の土壙墓と同様の中世火葬墓の可能性もあるが、裏付けるような出土遺物等が無く確定できていない。

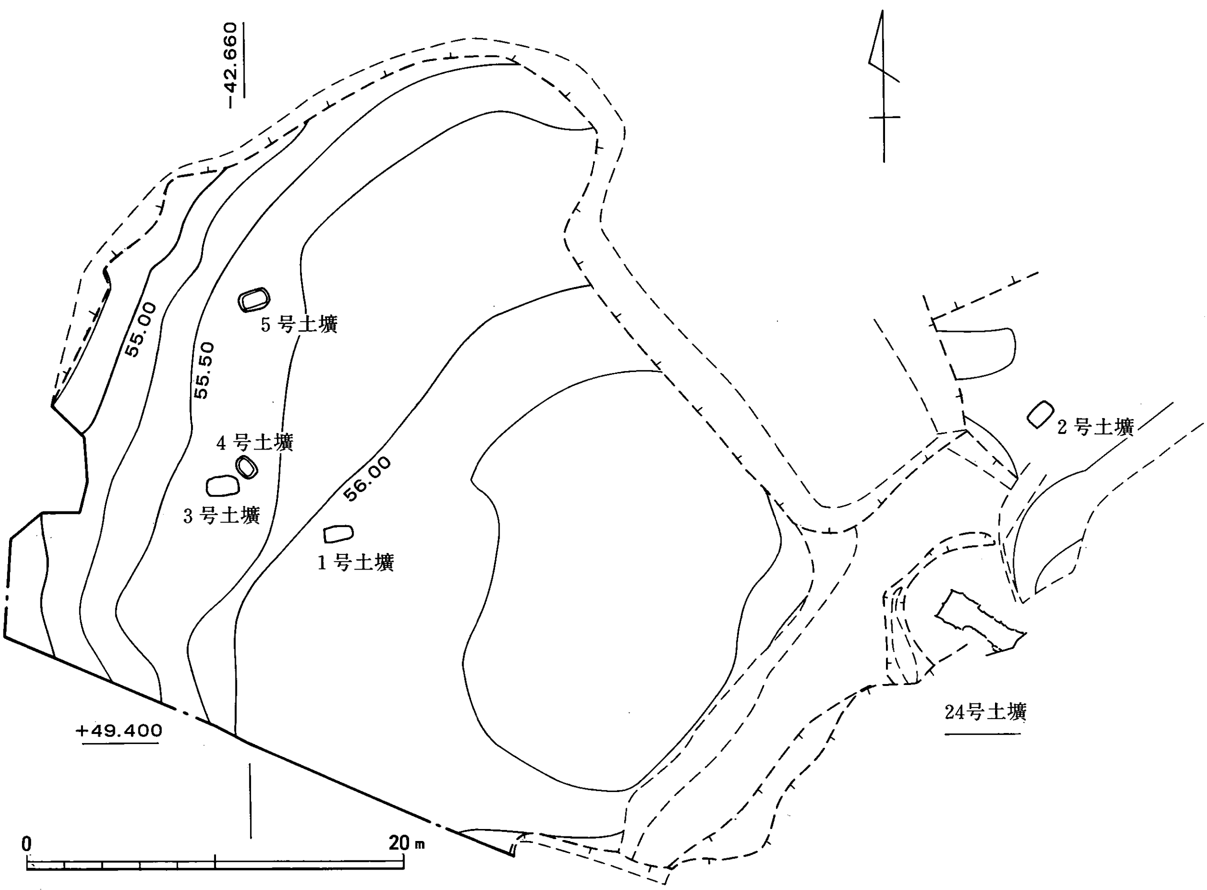
２、古墳

24号墳（図版－101.102）

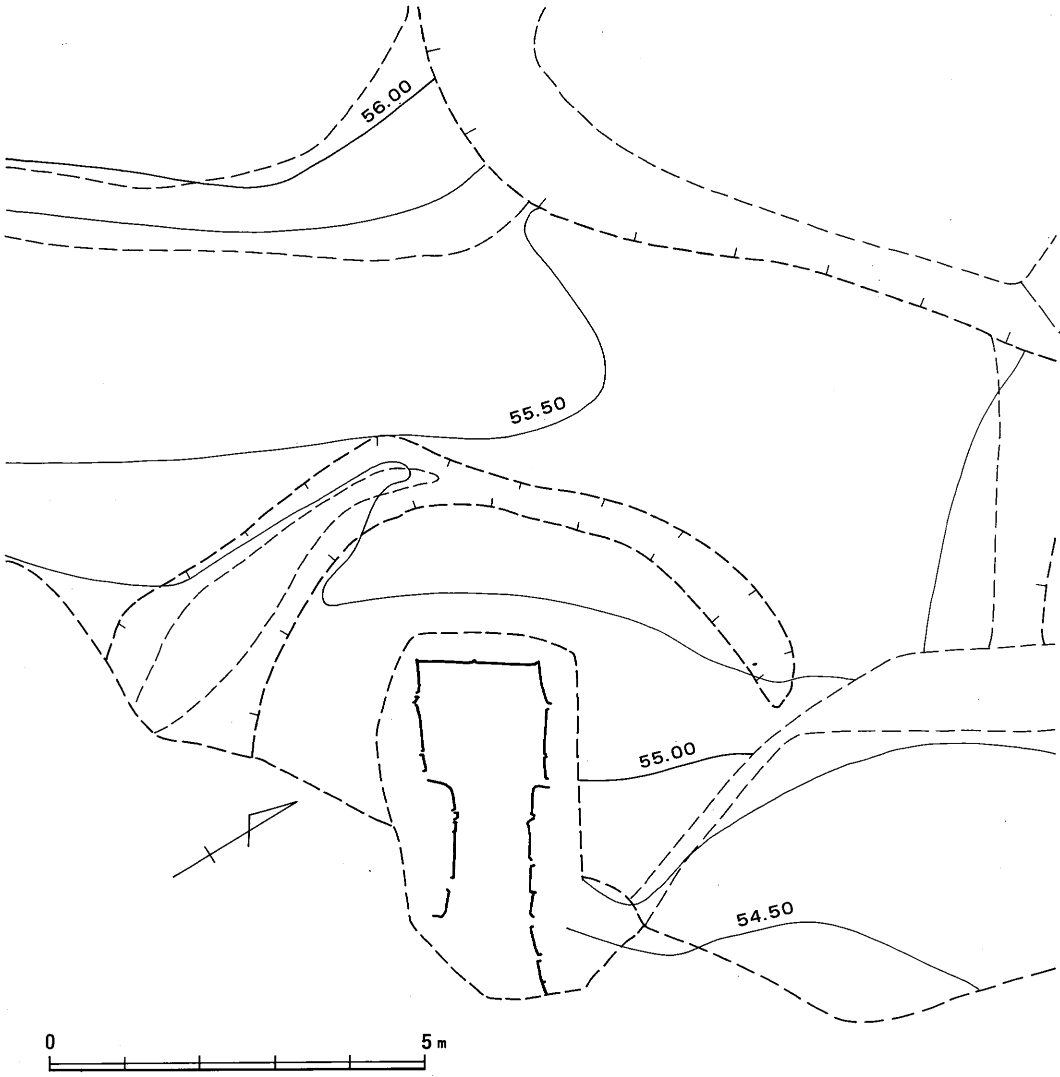
本墳は、低台地西端の宝珠川に面する斜面に築造されている。古墳の前半部は国道３号線の開削時に破壊され、墳丘並びに主体部上部は畑地開墾のため削平されていた。

本墳の規模$\frac{1}{3}$程度残っている周溝からみて、約８ｍ程度の円墳であったと思われる。

主体部は東南に開口する複室の横穴式石室である。玄室は長さ1.60ｍ×幅1.60ｍの方形で、や



図版－100　前小原遺跡遺構配置図（1/400）



図版－101 前小原遺跡24号墳地山整形図（1/100）

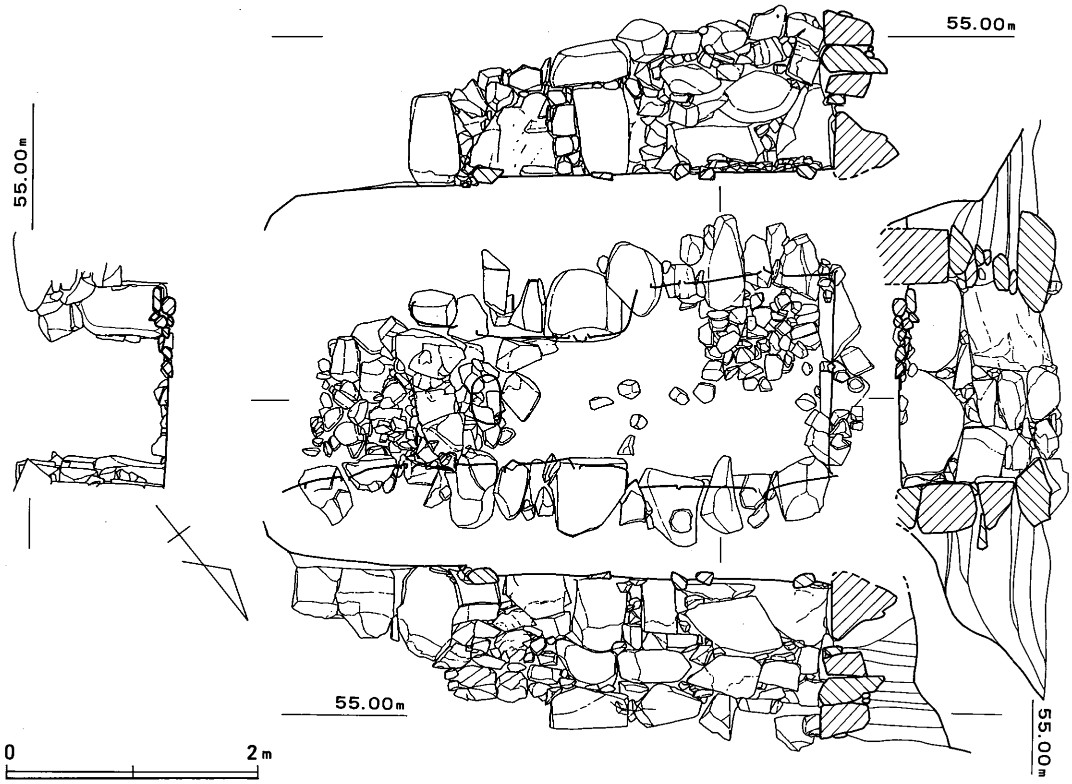
や菱形に歪みを呈している。袖石は、石材を立てて使用し玄室との区画を明瞭に分けているが、西側袖石の張り出しが乏しい。

前室は長さ1.0m×幅1.0mで、玄門と同じ幅で羨道部に続く。前室袖石は玄門と同じように意識して立てているが、構造的には左右とも張り出しが無く、羨道部へと続く。前室と羨道部は框石によって区画されており、大きめの石を使って閉塞されている。

羨道部は西側の一部が破壊されているが、墓道にむかって八の字に広がっている。床面は墓道に向かって緩やかに傾斜している。

遺物は、玄室床面から金環が一点出土している。また前室の埋土中より須恵器の坏の破片が出土している。

本墳は複室構造としているが、前室の幅が羨道部と変わらず、袖石には張り出しが全く見られず形骸化しており、構造的には単室横穴式石室と変わらず、須川遺跡10号墳と同様の複室構造から単室構造への過渡期的様相を持つ。



図版－102 前小原遺跡24号墳石室実測図（1/60）

3、土壙

1号土壙（図版－103）

長方形プランの土壙で、全長1.50m、長幅0.73m、短幅0.50、深さ0.08mを測る。埋土中に炭化物を多量に含んでいた。

2号土壙

隅丸長方形プランの土壙で、全長1.32m、全幅0.78m、深さ0.19mを測る。最下層に5cmから7cmの厚さに炭化物が充満していた。

3号土壙（図版－103）

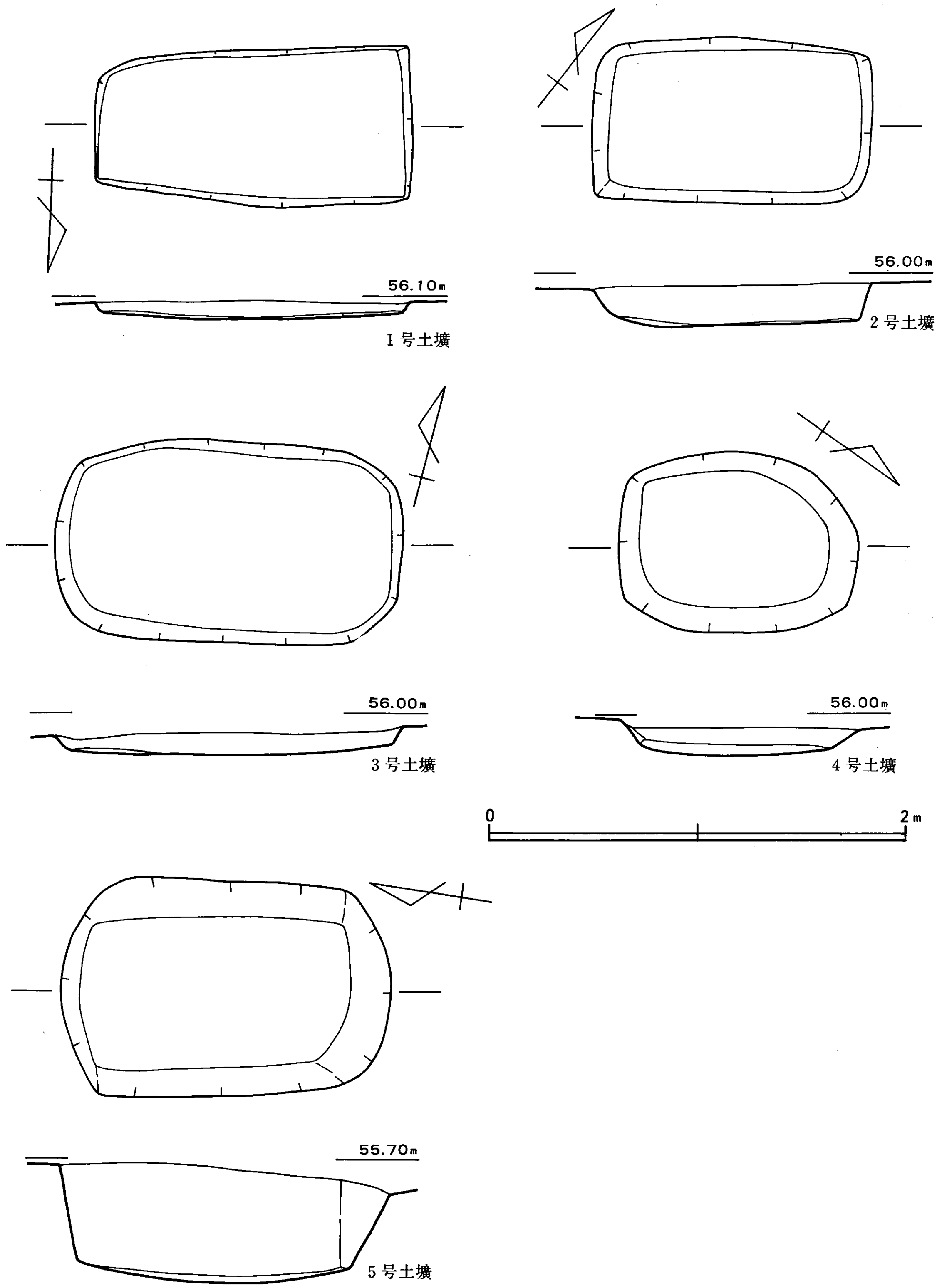
隅丸長方形プランの土壙で、全長1.64m、全幅0.96m、深さ0.10mを測る。床面に炭化物が約10cmの厚さで堆積していた。

4号土壙（図版－103）

隅丸長方形プランの土壙で、全長1.20m、全幅0.86m、深さ0.19mを測る。

5号土壙（図版－103）

隅丸長方形プランの土壙で、全長1.56m、全幅1.04m、深さ0.56mを測る。床面に炭化物が約10cm～20cmの厚さで堆積していた。また四方の壁面が、床から19cmの高さまで火を受け、変色硬化している。



図版－103　前小原遺跡１～５号土壙実測図（1/30）

XIV　まとめ

原田地区遺跡群の調査は、昭和57年に着手した分布調査を含めると足かけ９年に及んだ。この間貴重な遺跡を多数調査したが、結果的には保存するに至らなかったことは、充分反省すべき点である。また、今回報告するにあたっては、遺物の整理が充分ではなく遺構の概要報告にとどまった。将来的には、遺物の検討も含めた調査報告書をあらためて発行しなければならないと考えている。

今回の原田地区遺跡群の調査成果について簡単にまとめてみたい。

１、弥生時代の集落跡について

原田地区遺跡群中弥生時代に属する集落跡は、合ノ原遺跡と平遺跡がある。ともに中期初頭から中期前半に営まれたもので、立地する丘陵は異なるが狭い谷を隔てて向かい合っており、時期的にも同じであり、合ノ原遺跡と平遺跡は同一集団の集落と考えてもよいであろう。

三国丘陵全体から見ると本集落と同時期の遺跡は、三国丘陵背稜線を越えた東側の、筑後平野に面する丘陵に展開する隈・西小田地区遺跡群だけである。三国丘陵西側の丘陵群では、唯一の弥生時代集落であり、本遺跡の成立に特殊な背景が有ったことが想像される。

２、古墳時代の集落について

古墳時代に属する集落跡としては、不別当遺跡と町口遺跡があげられる。ともに短期間に営まれた集落で、小規模の集落である。町口遺跡は、基山山麓の丘陵に立地しており、地勢的には基山山麓に展開する上原田遺跡群との関係で検討した方がよいであろう。不別当遺跡は、三国丘陵西側地区では、ほぼ中心に位置する唯一の集落である。堀建柱建物跡の時期は特定できなかったが、住居跡と同時期と考えられる。

３、古墳群について

原田地区遺跡群に展開する古墳は、今回調査した24基と五郎山古墳公園内に保存している五郎山古墳並びに金比羅神社古墳の26基である。原田地区遺跡群内に展開する古墳群と、三国丘陵背稜東側に展開する隈・西小田地区遺跡群の古墳とは大きく分けられる。さらに詳細に見れば巡り尾Ⅰ・Ⅱ遺跡を中心とする大振山古墳群並びに不別当古墳群がある。また、横穴墓群を含む合ノ原古墳群があげられる。大振山古墳群は２つの枝群からなり、西に延びる尾根に立地する竪穴系横口式石室墳が、本遺跡群中最も古く５世紀後半代と思われる。また巡り尾Ⅰ遺跡１号横穴墓は、形態的には初期横穴墓と呼ばれているもので、本地域における横穴墓の最古の資料であろう。

おわりに

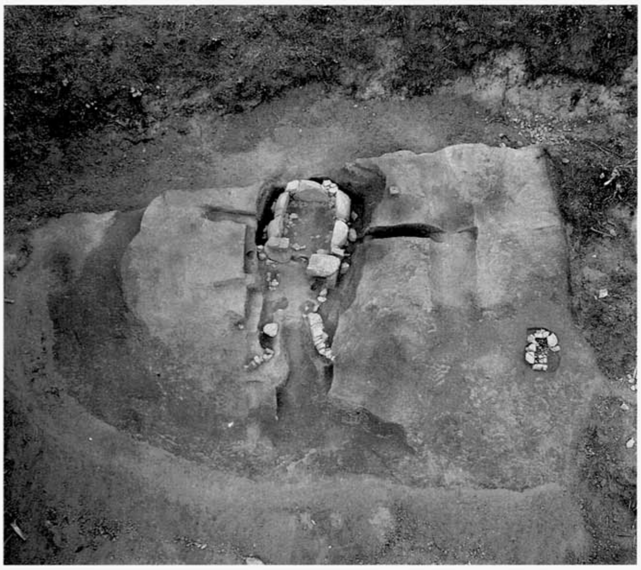
原田地区遺跡群の調査にあたって、多大なご協力をいただいた方々に、末尾ながら感謝の意を述べますと共に調査に参加された地元各位に厚くお礼申し上げます。

表—21　原田地区遺跡群古墳一覧表

古墳番号	遺跡名	立地	形式	周溝(条)	墳丘径m	主体部平面径	開口方位	主体部形式	主体部規模		出土遺物
									床面長m	床面幅m	
1号墳	合ノ原	丘陵斜面	円墳	1	11.0	長方形	南	横穴式石室(複室)	2.70	2.20	杯、高坏、直口壺、鉄鏃、玉
2号墳	合ノ原	丘陵斜面	不明	なし	—	長方形	南南西	小石室	1.08	0.68	—
3号墳	大浦	丘陵斜面	円墳	1	11.0±	不明	南南東	横穴式石室(単室)	1.60	0.80	銅鐸1、紡錘車
4号墳	大浦	丘陵頂部	円墳	不明	不明	方形	南南東	横穴式石室　—	1.30	1.40	刀子-1、耳環-4
5号墳	大浦	丘陵頂部	円墳	不明	不明	不明	不明	不明	—	—	杯蓋-5、杯身-2
6号墳	巡り尾Ⅱ	丘陵頂部	円墳	1	10.0	方形	南	横穴式石室(単室)	2.70	2.25	銅釧-1　鉄鏃、大刀-1、圭頭大刀1、勾玉、管玉、金環、小玉
7号墳	巡り尾Ⅱ	丘陵頂部	円墳	2	10.0	長方形	南	横穴式石室(複室)	3.44	2.40	金環-1、垂飾金具-2、管玉-3、小玉-58、刀子-3、鉄鏃-10
8号墳	巡り尾Ⅱ	尾根	不明	不明	不明	長方形	西	小石室	1.90+α	0.80+α	刀子-1、土師器壺
9号墳	真竹	尾根	円墳	1	13.0×10.0	台形	南	横穴式石室(複室)	2.40	1.92	鉄鏃-4、高坏、直口壺、土師器碗
10号墳	須川	尾根	円墳	1	10.0×8.0	台形	西	横穴式石室(単室)	2.50	1.80	鉄鏃-8(茎を含む)小玉-140、刀子-3、金環-2、管玉-10
11号墳	巡り尾Ⅰ	丘陵斜面	円墳	1	6.0	長方形	南西	竪穴系横口式石室	2.08	0.96×0.72	鉄鐸-2　刀子-1、有蓋高坏
12号墳	巡り尾Ⅰ	丘陵斜面	円墳	1	8.5	バチ形	南西	横穴式石室(単室)	2.40	1.70×1.00	土師器高坏、鉄鏃-3
13号墳	巡り尾Ⅰ	丘陵斜面	円墳	1	8.5	長方形	南	竪穴系横口式石室	2.25	1.70	鉄鏃-9、金環-1
14号墳	巡り尾Ⅰ	丘陵斜面	円墳	1	9.3×8.0	長方形	南	竪穴系横口式石室	2.20	1.16	鉄鏃-1、刀子-1、耳環、ガラス小玉-9
15号墳	巡り尾Ⅰ	丘陵斜面	円墳	1	7.5×7.0	長方形	西	竪穴系横口式石室	2.00	0.80	鉄鏃-17、鉄鐸、刀子-4、鐸-4
16号墳	巡り尾Ⅰ	丘陵斜面	円墳	1	10.0±	方形	南南東	横穴式石室(単室)	2.30	2.24	耳環-3、管玉-1、栗玉-1、ガラス小玉-167、帯金具、鉄鏃、刀子
17号墳	合ノ原	丘陵斜面	円墳	1	9.0×7.5	—	南南西	横穴式石室(単室)	1.20	1.20×0.92	刀子-2　鉄鏃-2
18号墳	不別当	台地裾部	円墳	1	15.0±	方形	南南東	横穴式石室(複室)	1.82	1.52×1.72	鉄鏃-2、勾玉-13、管玉-1、有孔円盤-1
19号墳	不別当	台地裾部	円墳	1	20.0±	長方形	南	横穴式石室(複室)	3.00	2.20	鉄鏃-2、刀子-1、留金具
20号墳	不別当	台地裾部	円墳	不明	8.0±	方形？	西南	横穴式石室？	不明	不明	—
21号墳	不別当	台地裾部	円墳	1	17.0±	長方形	南	横穴式石室(複室)	2.82	2.00	鉄鏃、杏葉-3、刀子、留金具、鑿、玉
22号墳	不別当	台地裾部	円墳	不明	8.0±	方形？	南	横穴式石室？	—	—	—
23号墳	巡り尾Ⅰ	丘陵頂部	円墳	1	35.0×24.0	長方形	南	横穴式石室(複室)	3.60	2.40	脚付長頸壺、平瓶、堤瓶、樽形𤭯、椀、有蓋高坏、壺、鉄矛、杏葉
24号墳	前小原	台地裾部	円墳	1	8.0±	方形	南東	横穴式石室(複室)	1.60	1.60	金環-1

図　　版

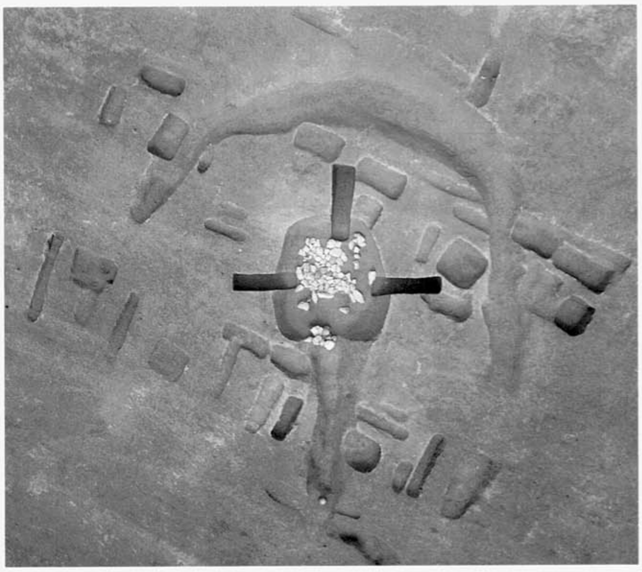

合ノ原遺跡１・２号墳　調査前遠景


合ノ原遺跡１・２号墳　全景


合ノ原遺跡１号墳　奥壁

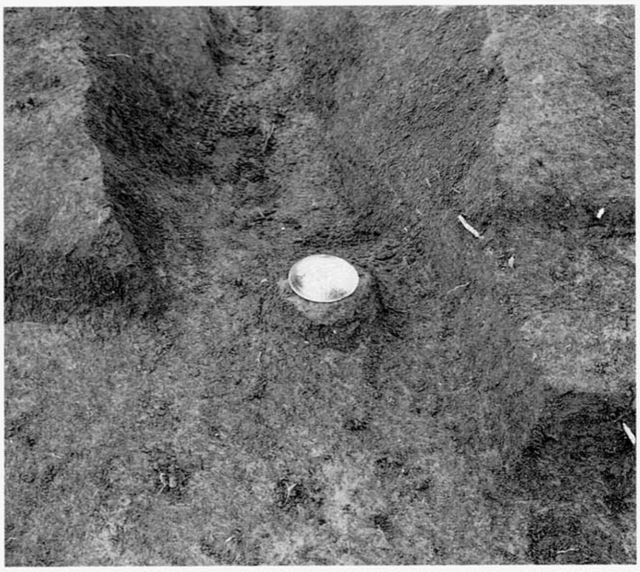

合ノ原遺跡１号墳　遺物出土状態

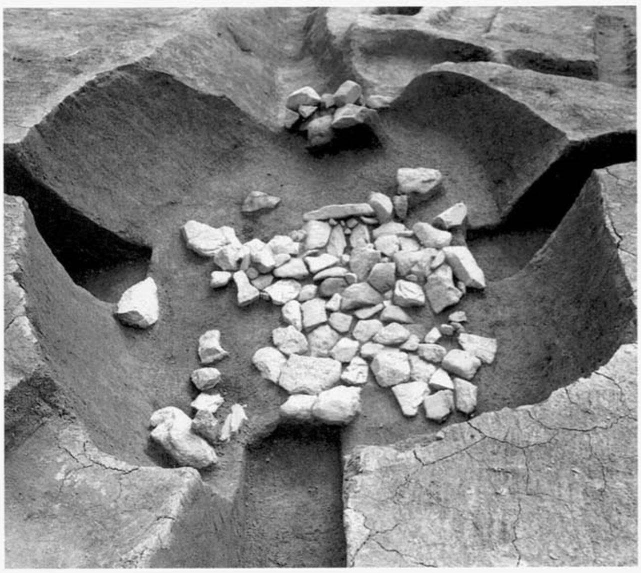

合ノ原遺跡２号墳　全景

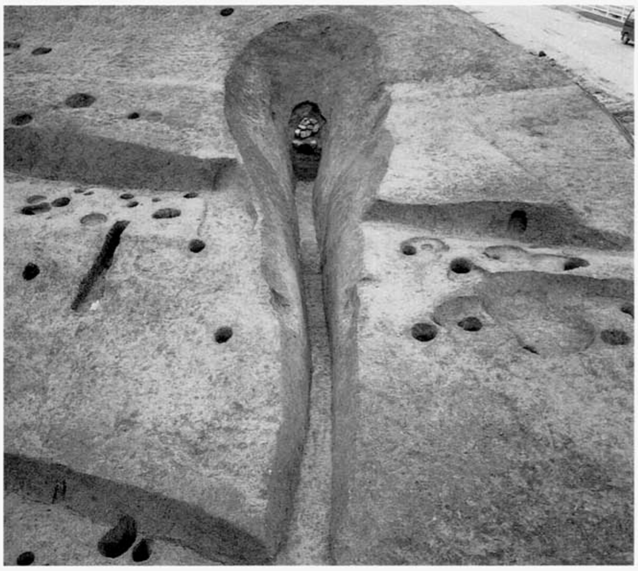

合ノ原遺跡17号墳　全景


合ノ原遺跡17号墳　石室

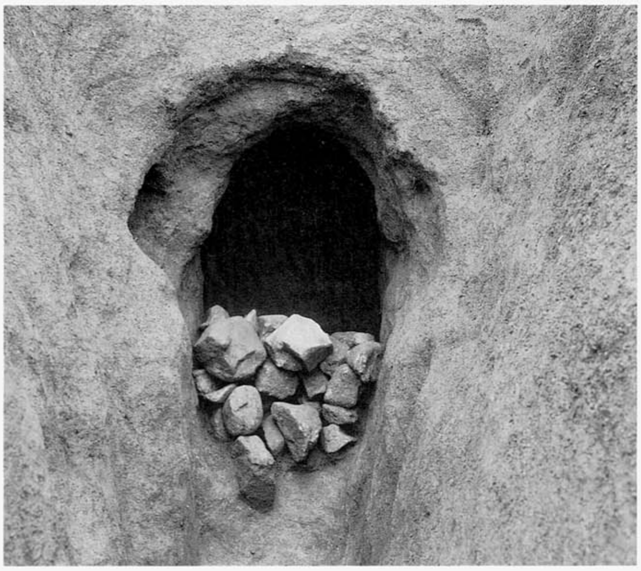

合ノ原遺跡17号墳　石室遺物出土状態


合ノ原遺跡17号墳　墓道遺物出土状態

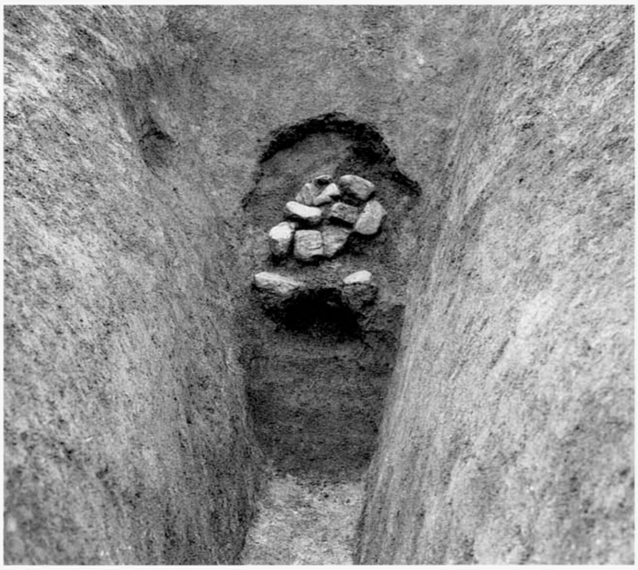

合ノ原遺跡17号墳　石室床面敷石



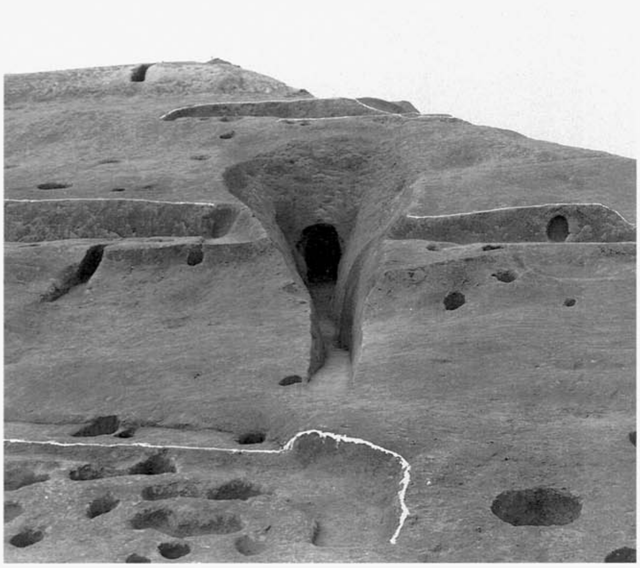
合ノ原遺跡１号横穴墓　全景



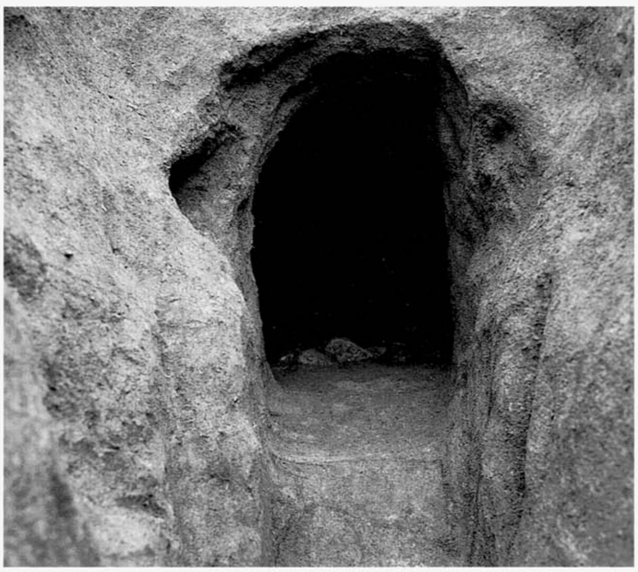
合ノ原遺跡１号横穴墓　初葬時閉塞



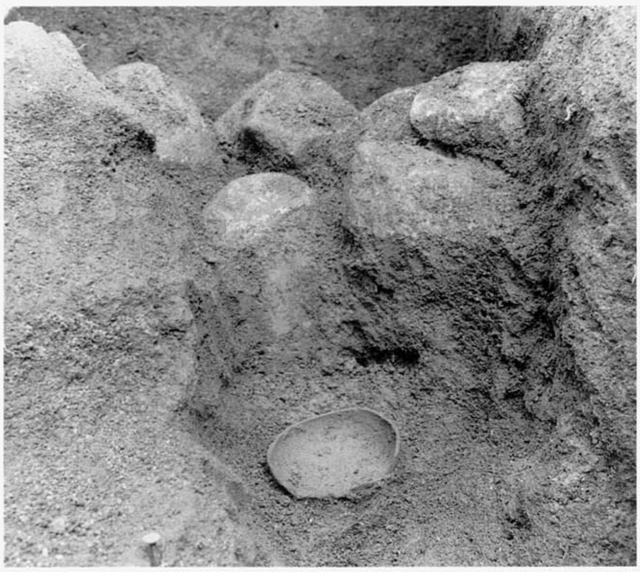
合ノ原遺跡１号横穴墓　閉塞石



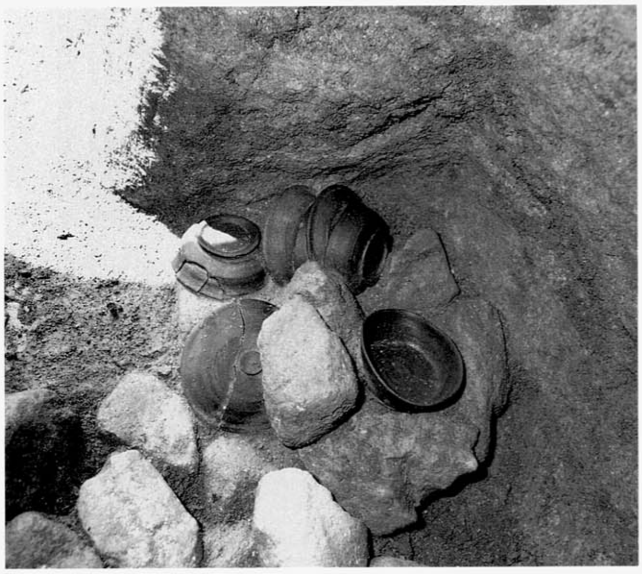
合ノ原遺跡１号横穴墓　正面



合ノ原遺跡１号横穴墓　玄門部

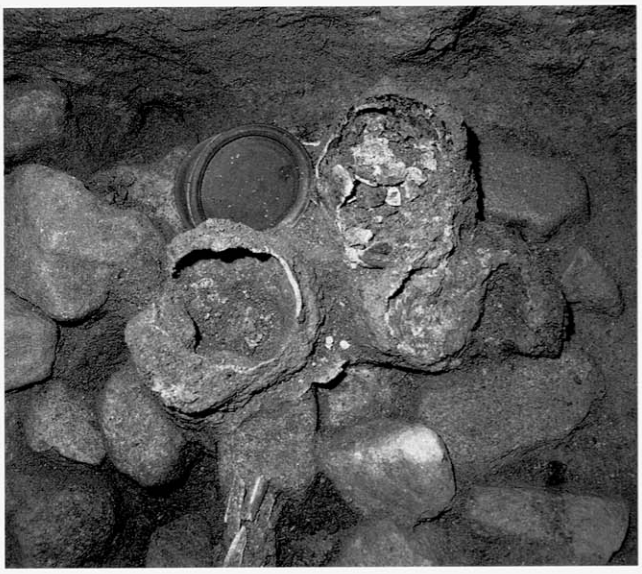


合ノ原遺跡１号横穴墓　閉塞石下遺物出土状態



合ノ原遺跡１号横穴墓　石室床面遺物出土状態

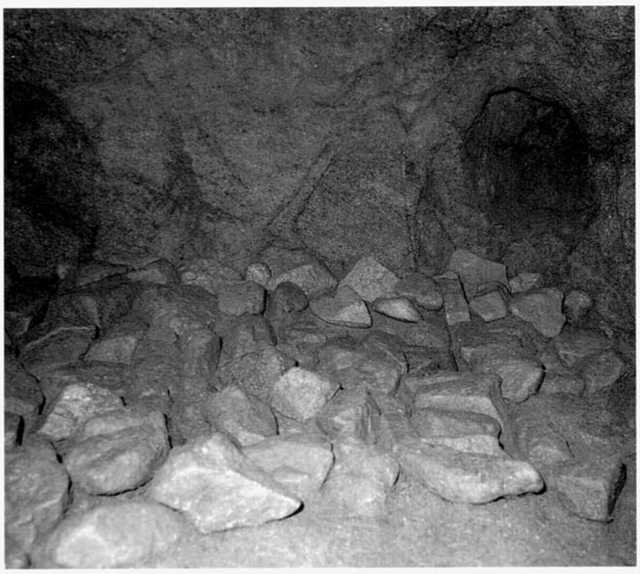
合ノ原遺跡１号横穴墓　石室床面人骨出土状態



合ノ原遺跡１号横穴墓　石室床面遺物出土状態

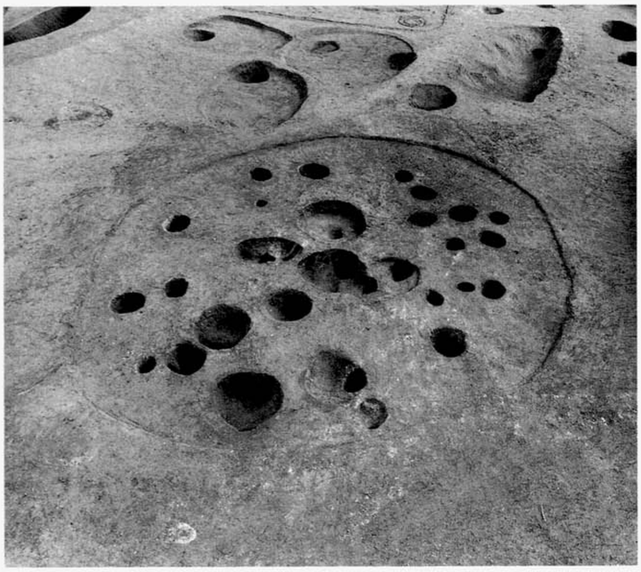
合ノ原遺跡１号横穴墓　石室床面人骨出土状態

合ノ原遺跡１号横穴墓　石室床面人骨出土状態



合ノ原遺跡１号横穴墓　石室床面敷石

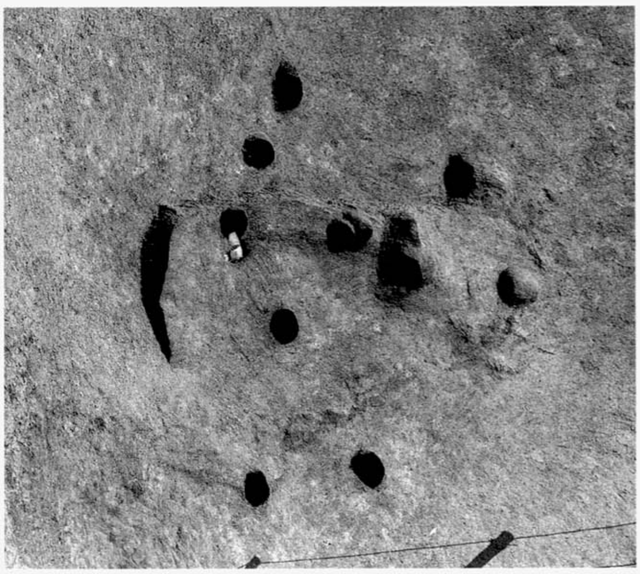
合ノ原遺跡　遠景



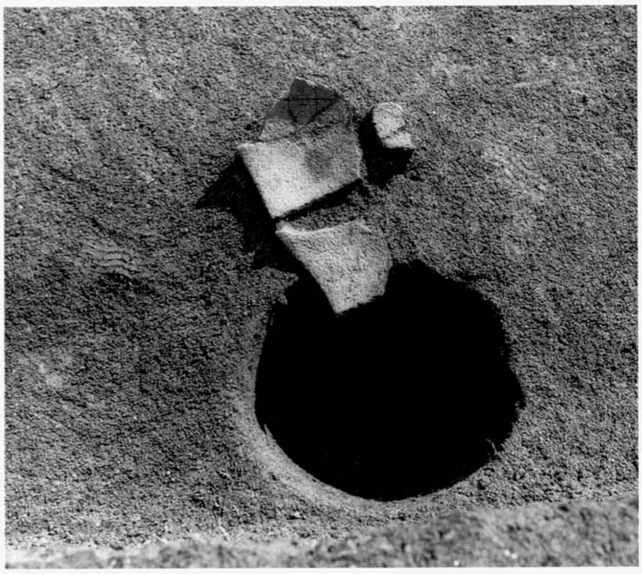
合ノ原遺跡１号住居跡

合ノ原遺跡２号住居跡

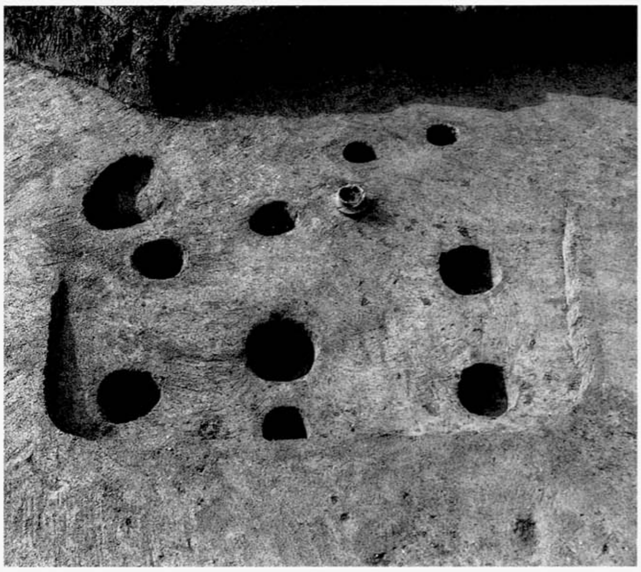
合ノ原遺跡３号住居跡



合ノ原遺跡４号住居跡

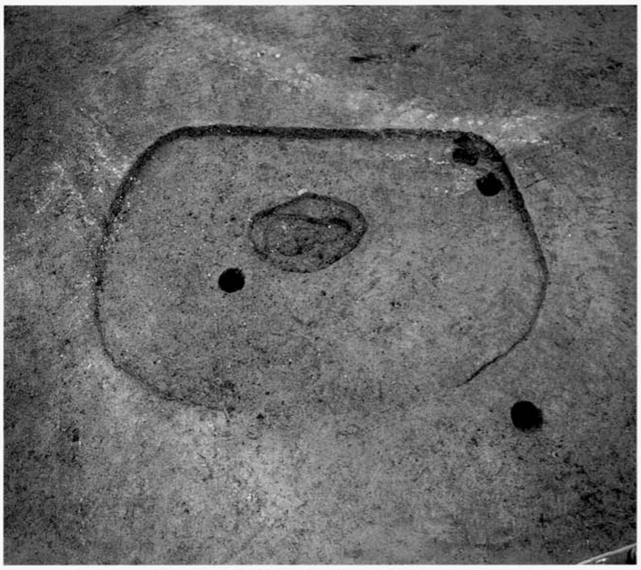


合ノ原遺跡４号住居跡　遺物出土状態



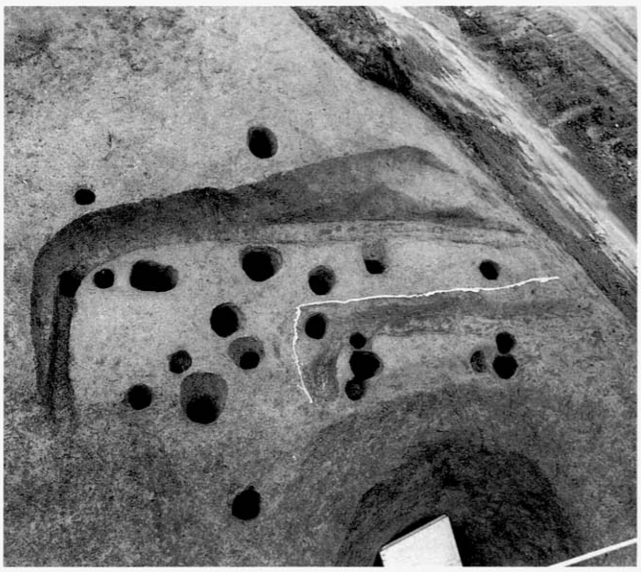
合ノ原遺跡5号住居跡

合ノ原遺跡5号住居跡　遺物出土状態

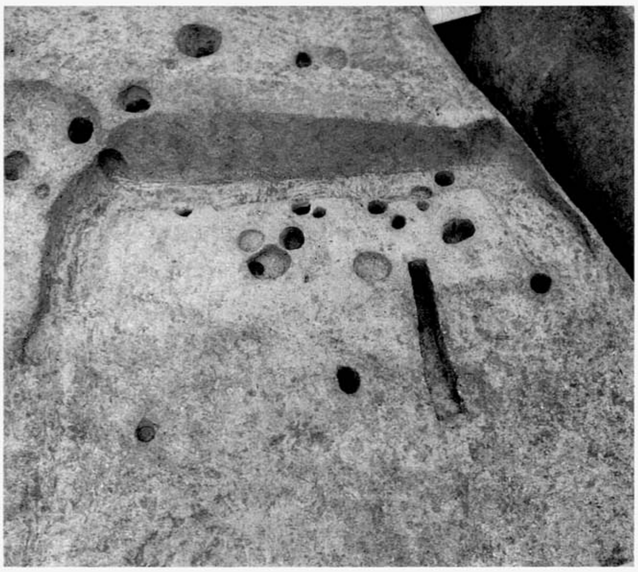


合ノ原遺跡6号住居跡

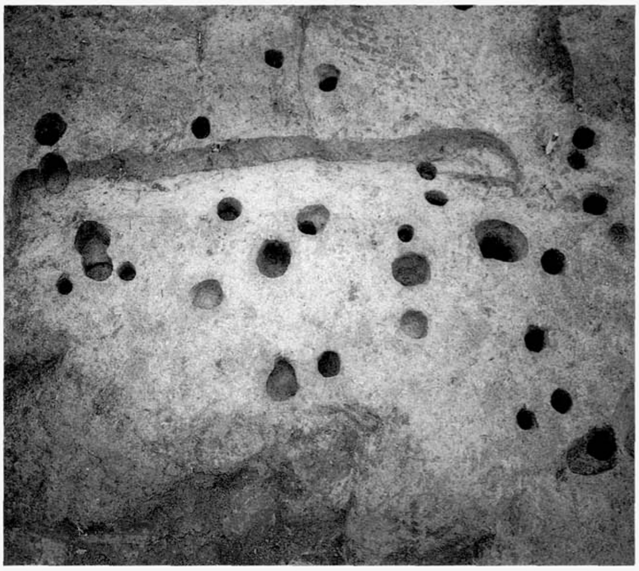
合ノ原遺跡7号住居跡

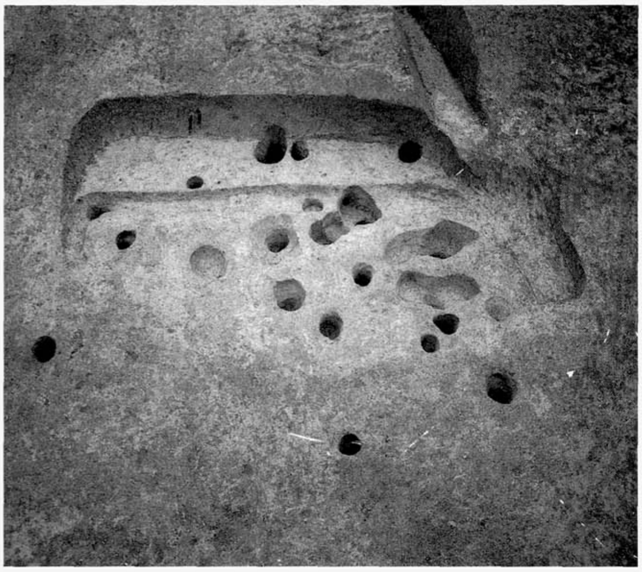


合ノ原遺跡8・9号住居跡



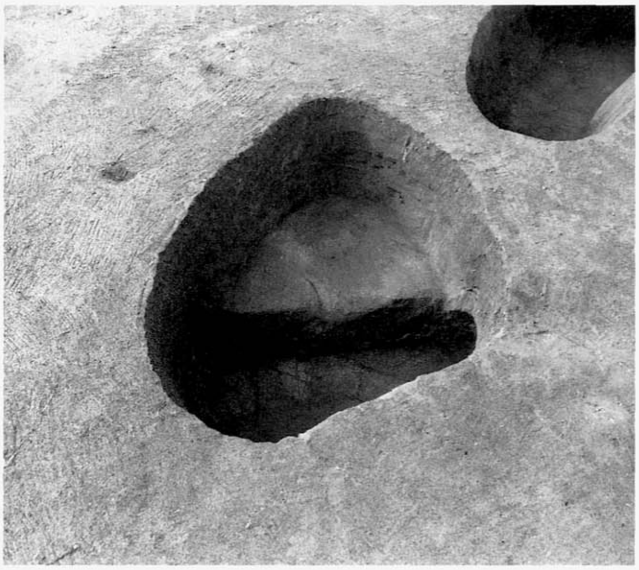
合ノ原遺跡10号住居跡

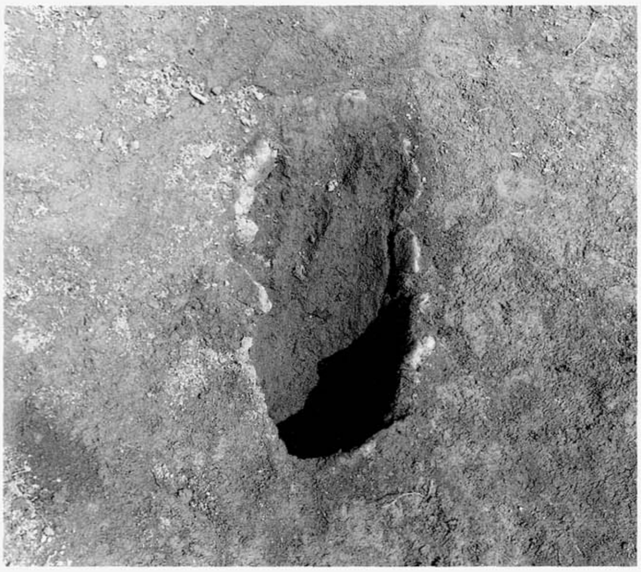

合ノ原遺跡11号住居跡


合ノ原遺跡12号住居跡

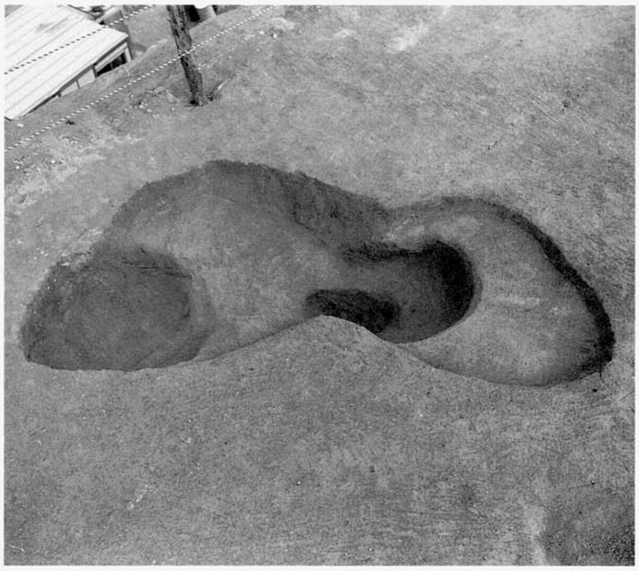

合ノ原遺跡13号住居跡

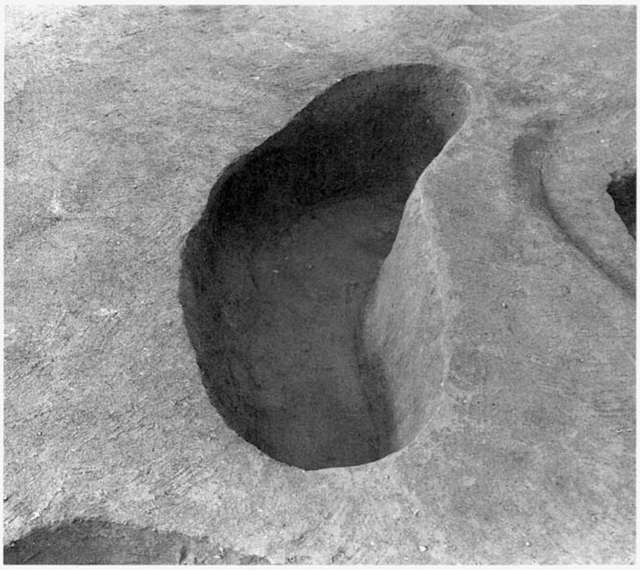

合ノ原遺跡１号貯蔵穴


合ノ原遺跡２号貯蔵穴


合ノ原遺跡１号炉址

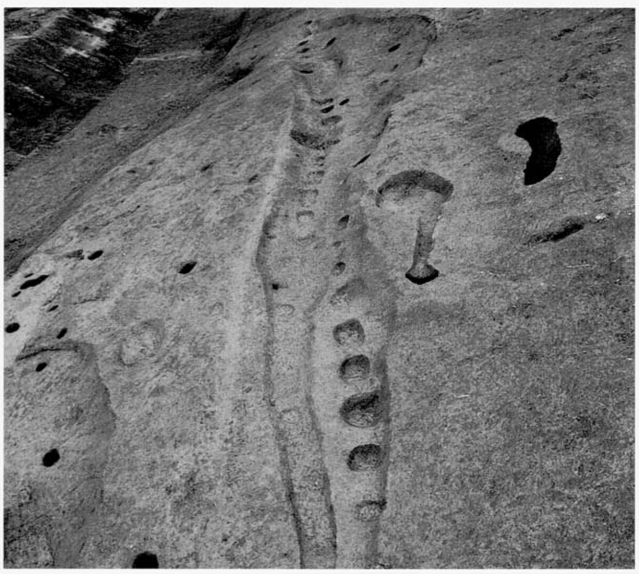

合ノ原遺跡１号土壙


合ノ原遺跡２・３号土壙

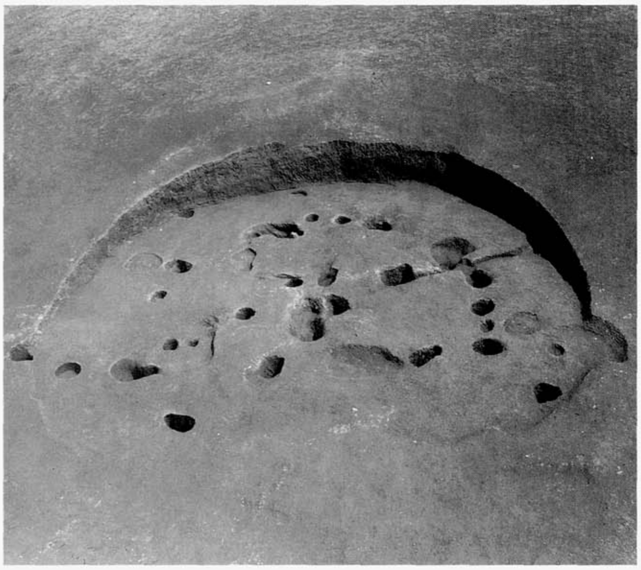

合ノ原遺跡４号土壙


合ノ原遺跡11号土壙


合ノ原遺跡12号土壙

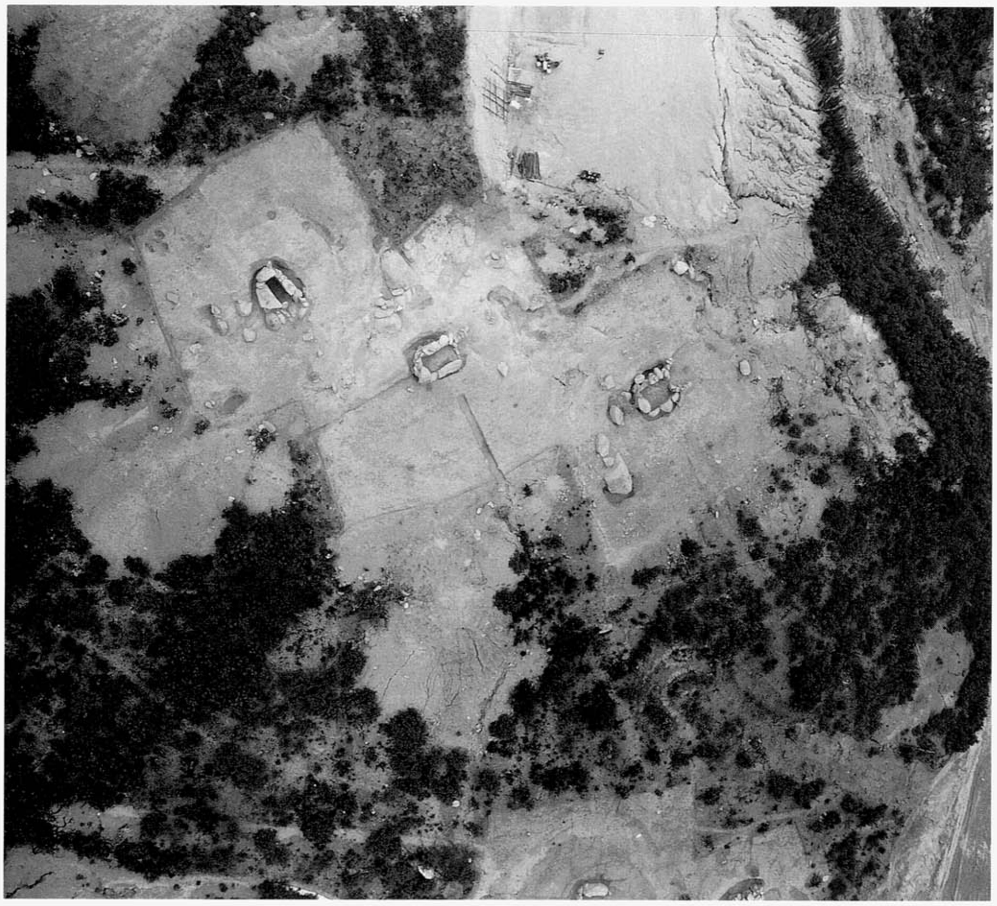

合ノ原遺跡１号溝状遺構

平遺跡　遠景



平遺跡１号住居跡

巡り尾Ⅰ遺跡古墳群　全景



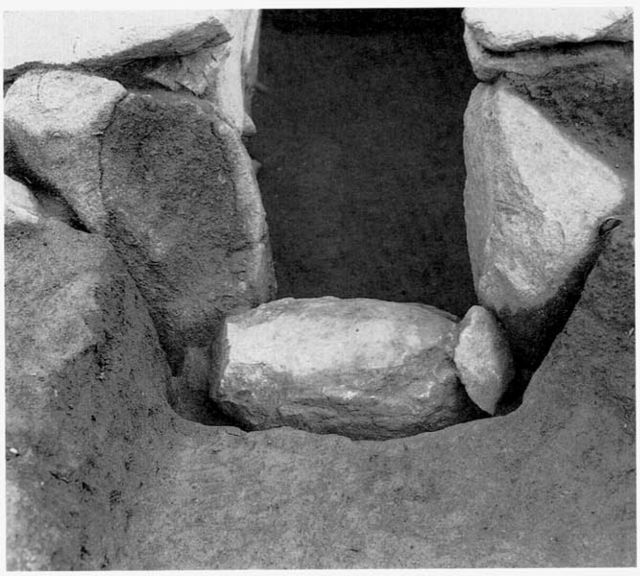
巡り尾Ⅰ遺跡古墳群　全景

巡り尾Ⅰ遺跡11号墳　全景（調査前）

巡り尾Ⅰ遺跡11号墳　全景

巡り尾Ⅰ遺跡11号墳　閉塞石

巡り尾Ⅰ遺跡11号墳　遺物出土状態



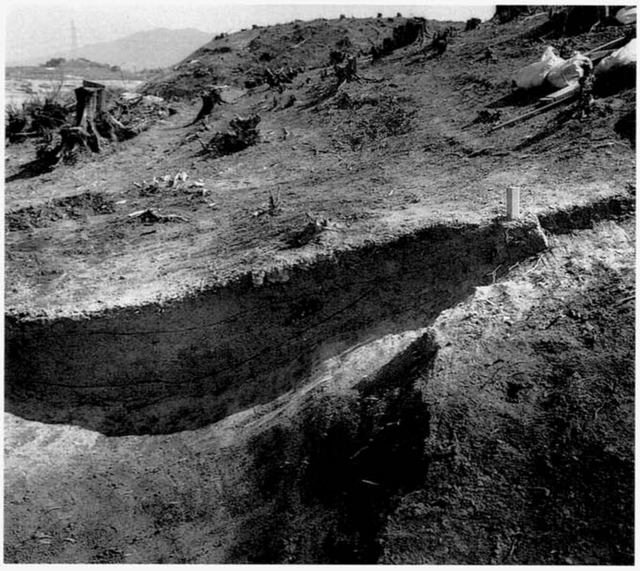
巡り尾Ⅰ遺跡11号墳　玄門部

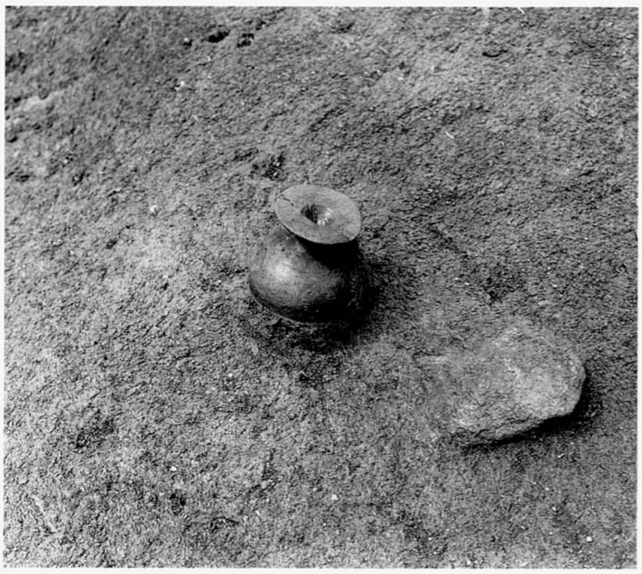
巡り尾Ⅰ遺跡11号墳　奥壁


巡り尾Ⅰ遺跡12号墳　全景（調査前）


巡り尾Ⅰ遺跡12号墳　全景


巡り尾Ⅰ遺跡12号墳　石室


巡り尾Ⅰ遺跡12号墳　周溝土層

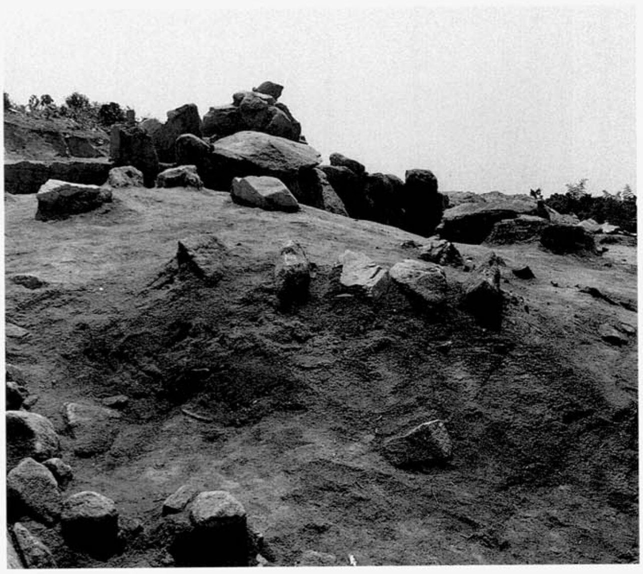

巡り尾Ⅰ遺跡12号墳　前庭部遺物出土状態


巡り尾Ⅰ遺跡12号墳　石室床面遺物出土状態

巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　全景（調査前）

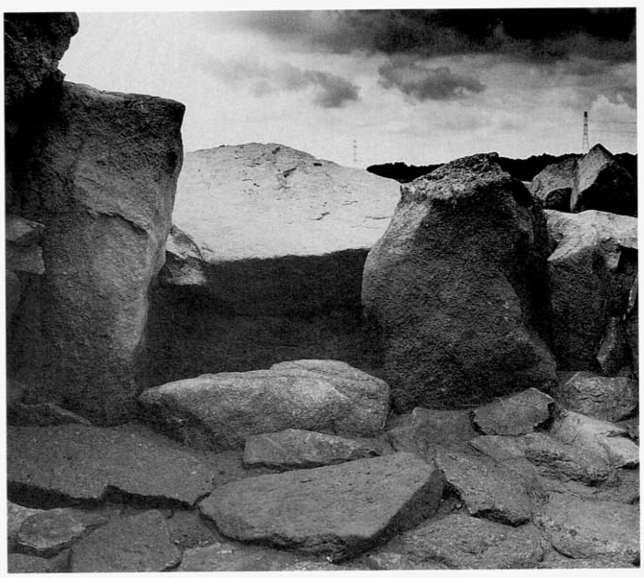
巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　主体部全景（西側から）

巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　主体部全景（北側から）



巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　葺石

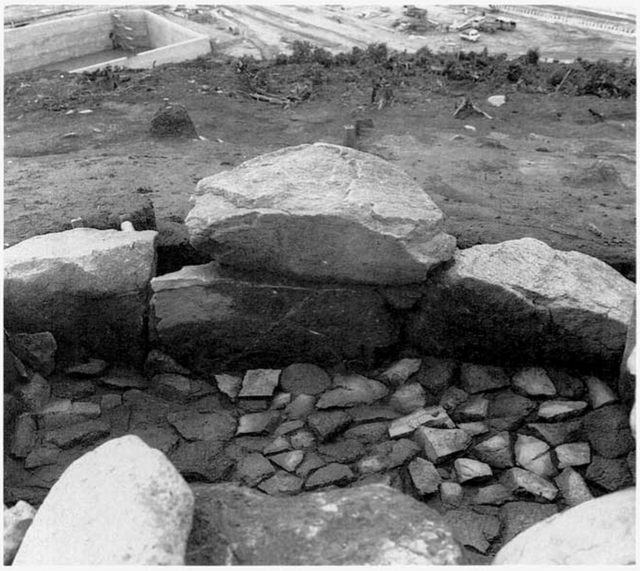
巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　閉塞石倒壊状況



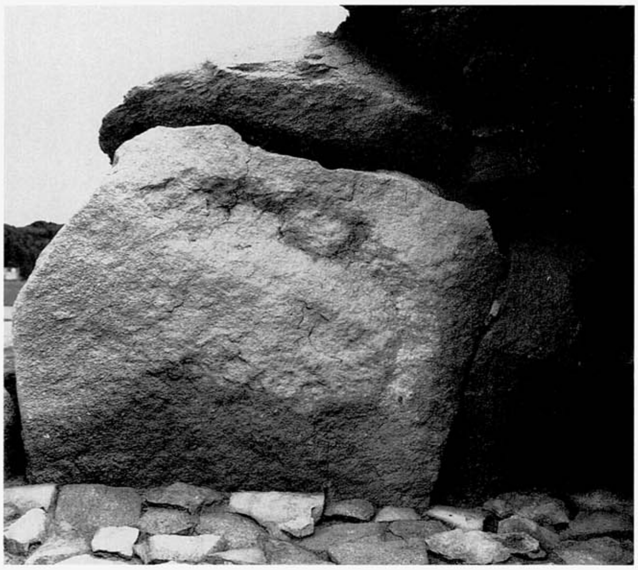
巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　袖石（石室側から）

巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　石室床面

巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　左側壁

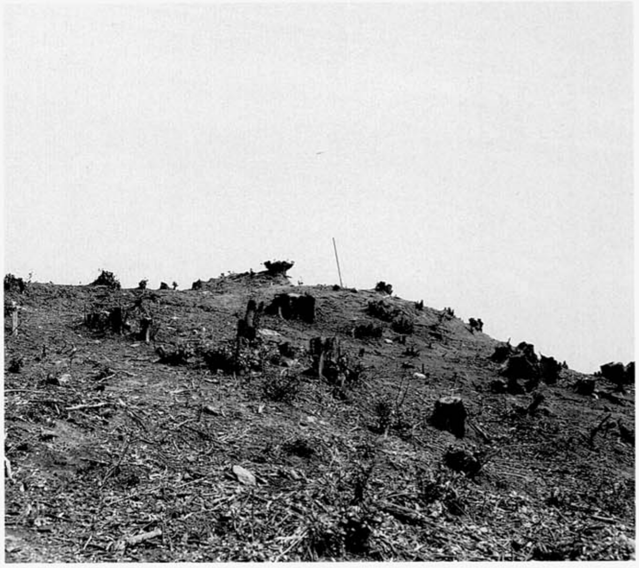


巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　右側壁



巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　奥壁

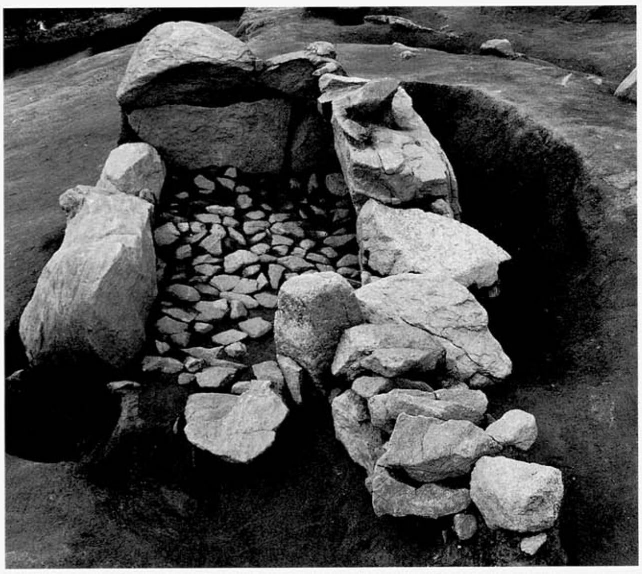
巡り尾Ⅰ遺跡13号墳　石室床面遺物出土状態



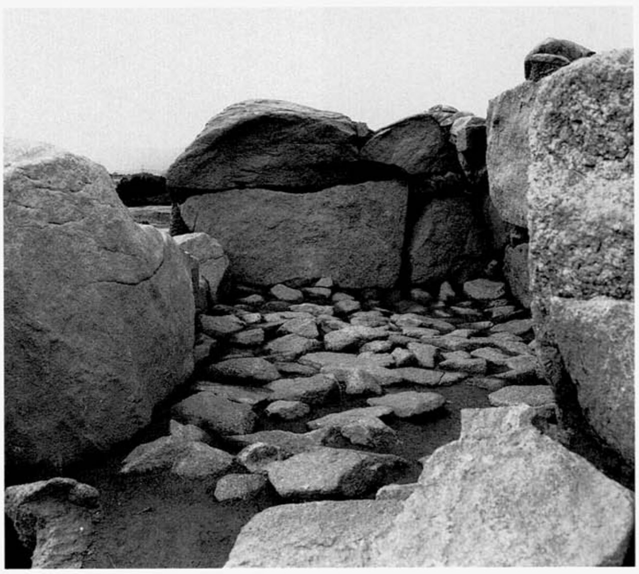
巡り尾Ⅰ遺跡14号墳　全景（調査前）

巡り尾Ⅰ遺跡14号墳　全景

巡り尾Ⅰ遺跡14号墳　墳丘土層



巡り尾Ⅰ遺跡14号墳　石室

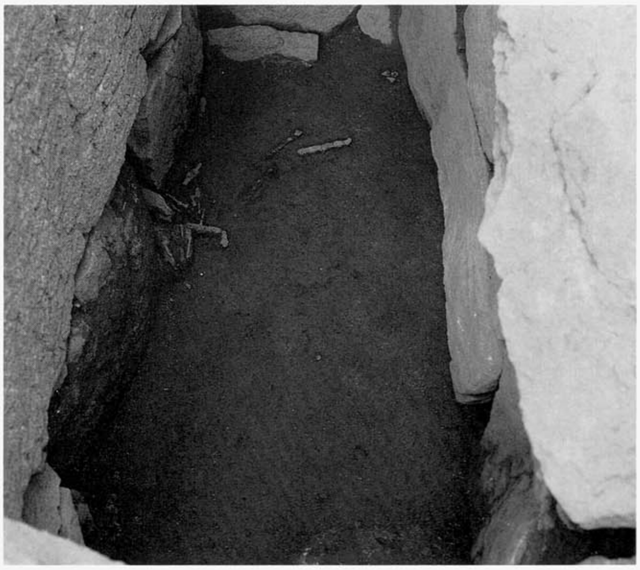


巡り尾Ⅰ遺跡14号墳　奥壁

巡り尾Ⅰ遺跡14号墳　石室遺物出土状態

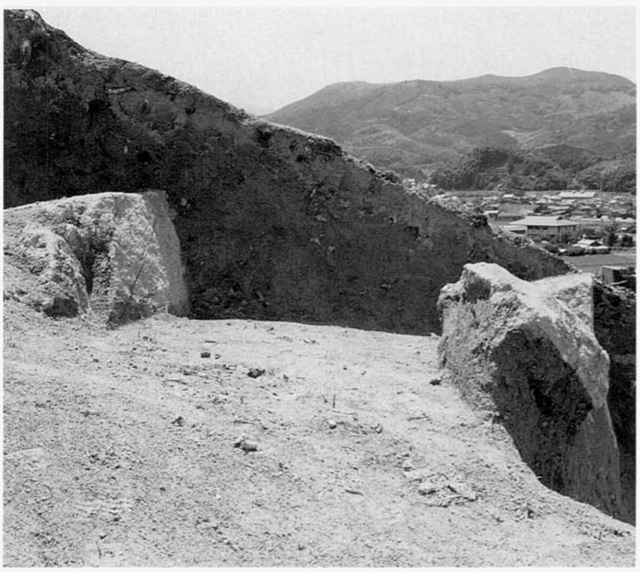
巡り尾Ⅰ遺跡15号墳　全景（調査前）

巡り尾Ⅰ遺跡15号墳　主体部全景

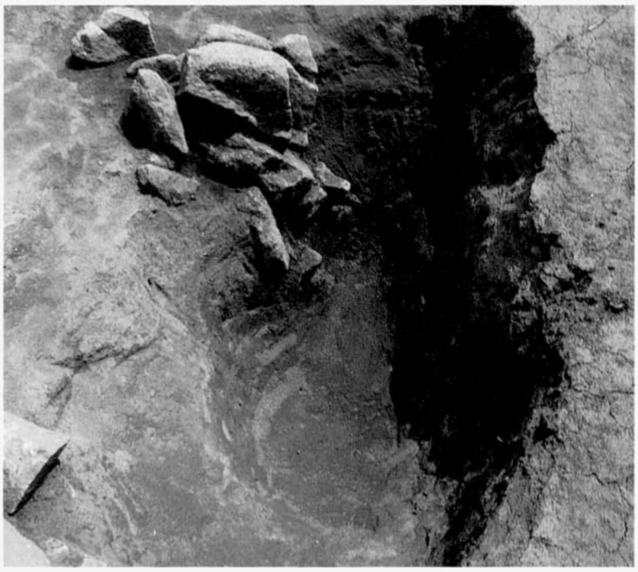


巡り尾Ⅰ遺跡15号墳　石室床面

巡り尾Ⅰ遺跡15号墳　石室遺物出土状態



巡り尾Ⅰ遺跡15号墳　列石



巡り尾Ⅰ遺跡15号墳　石組遺構


巡り尾Ⅰ遺跡16号墳　全景（調査前）


巡り尾Ⅰ遺跡16号墳　全景


巡り尾Ⅰ遺跡16号墳　玄門（石室より）

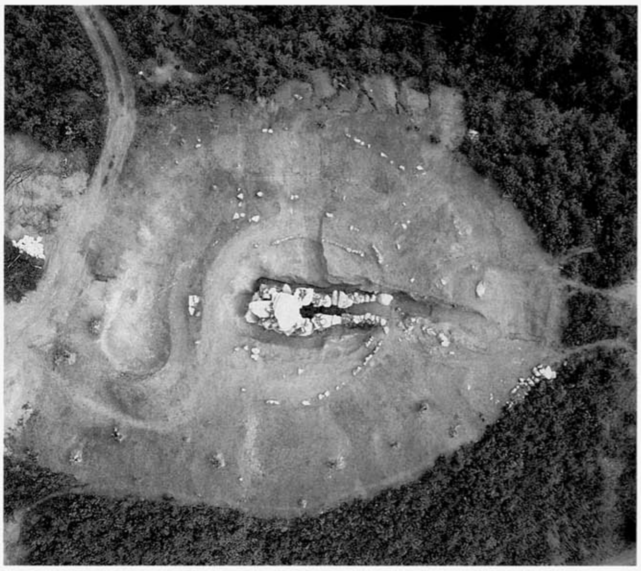

巡り尾Ⅰ遺跡16号墳　奥壁

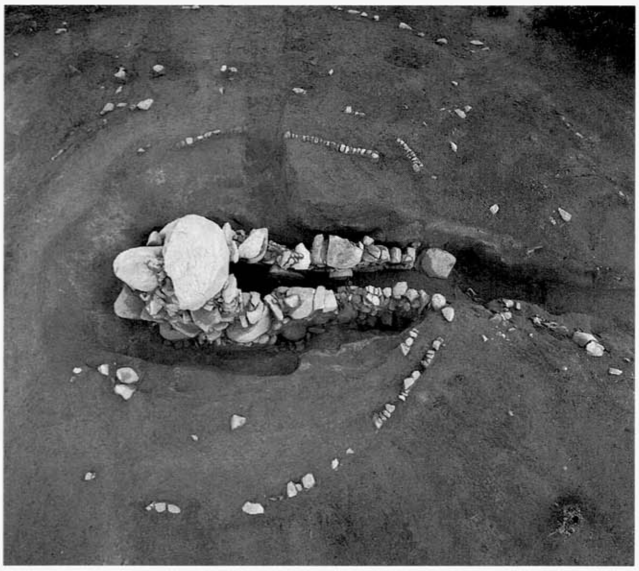

巡り尾Ⅰ遺跡16号墳　石室床面


巡り尾Ⅰ遺跡16号墳　石室遺物出土状態


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　調査前全景


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　全景俯瞰

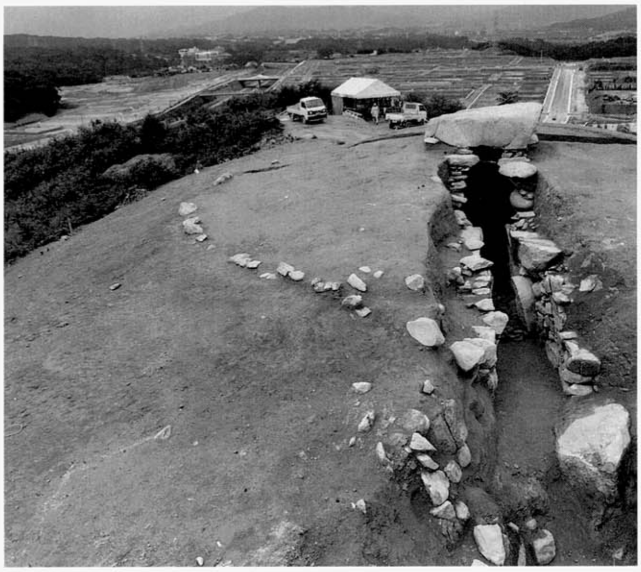

巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　全景

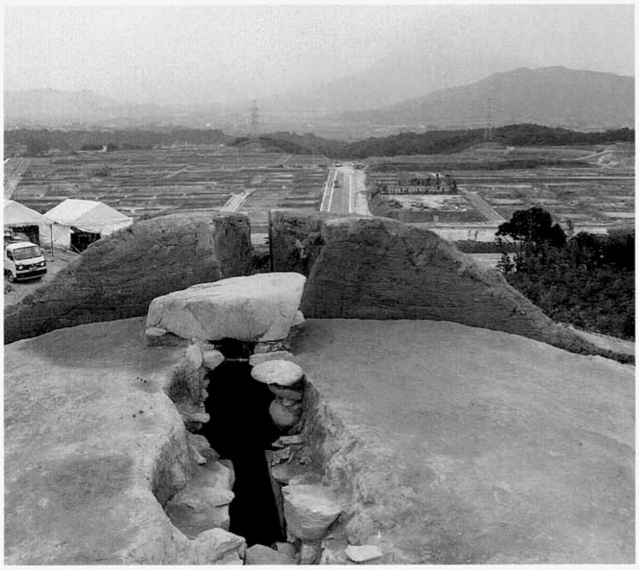

巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　石室

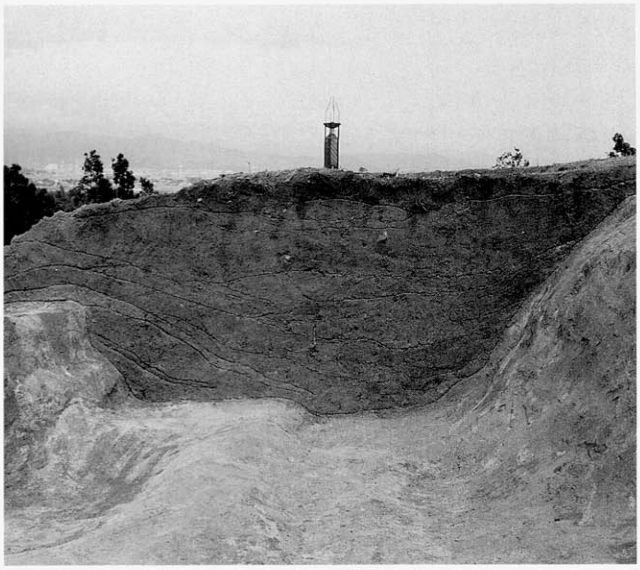

巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　全景正面


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　列石（背）


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　列石


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　列石

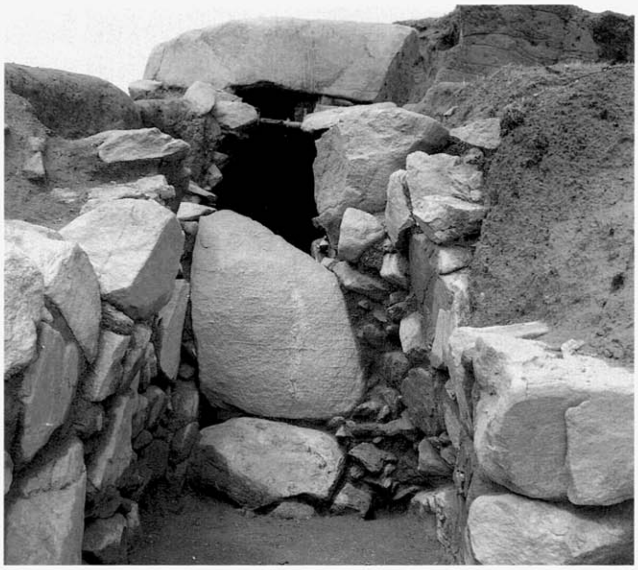

巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　墳丘上部土層


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　土壙遺構土層


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　墳丘遺物出土状態


巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　墳丘遺物出土状態

巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　閉塞石



巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　閉塞石

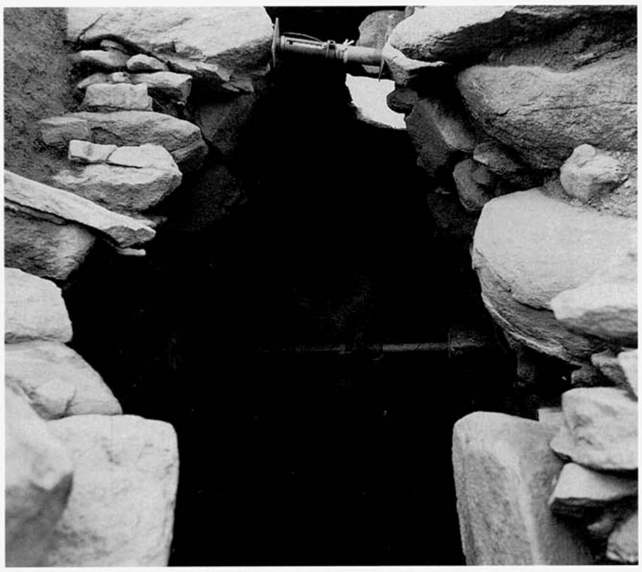
巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　羨道正面

巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　前室

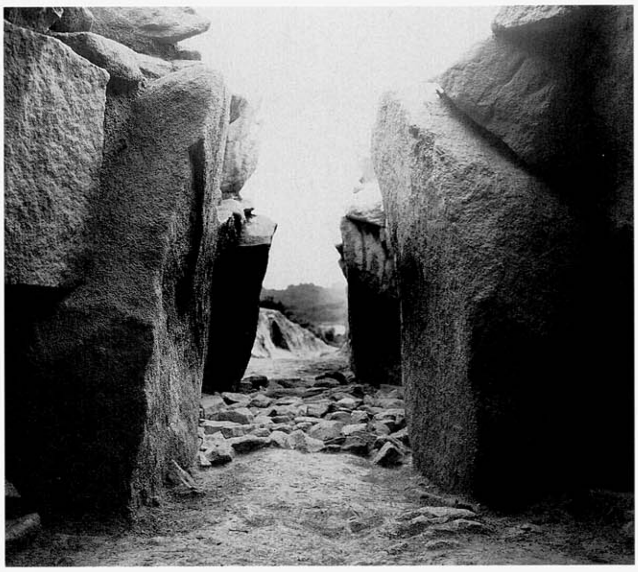
巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　前室遺物出土状態（土器）

巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　前室遺物出土状態（鉄器）

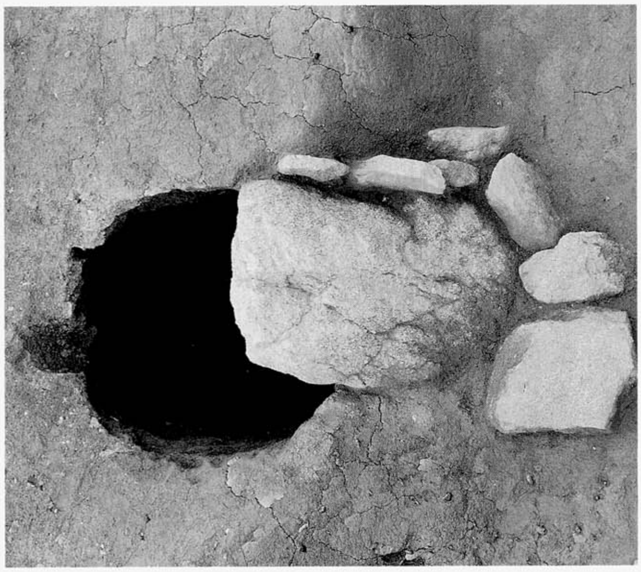
巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　前室遺物出土状態（鉄器）



巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　奥壁

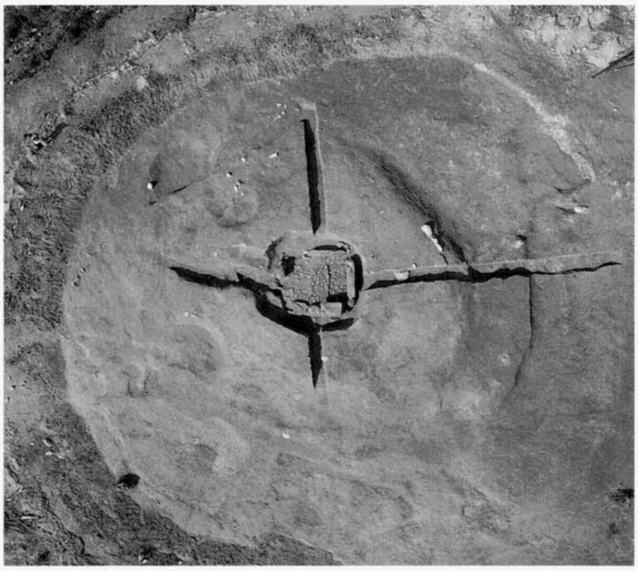


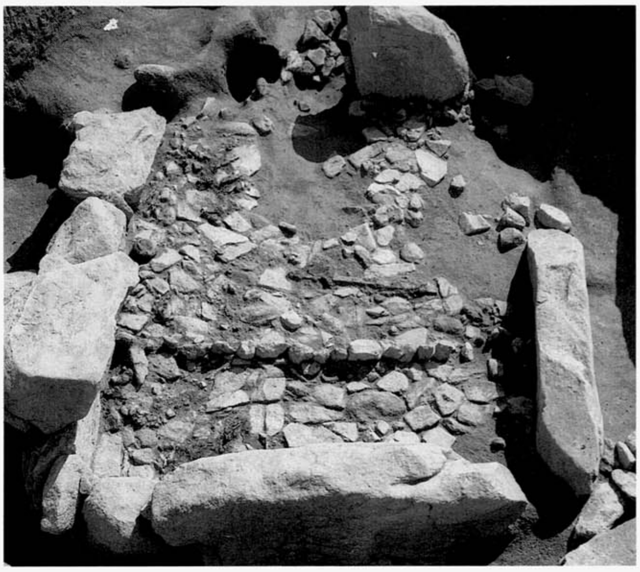
巡り尾Ⅰ遺跡23号墳　石室（奥壁より）



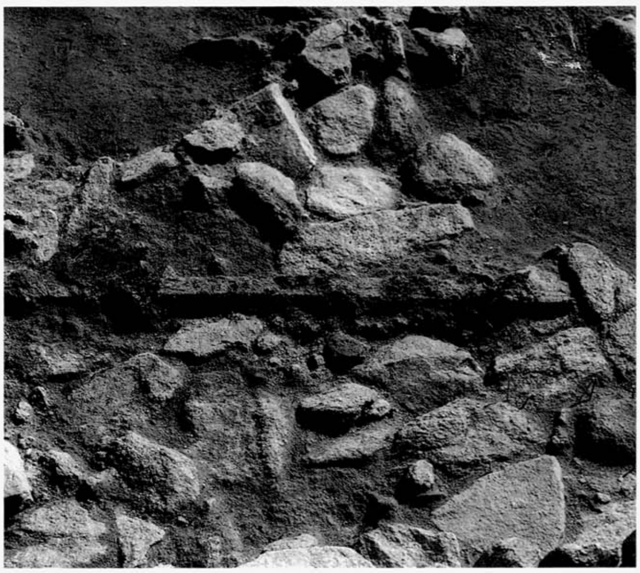
巡り尾Ⅰ遺跡１号横穴墓　全景


巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　調査前全景

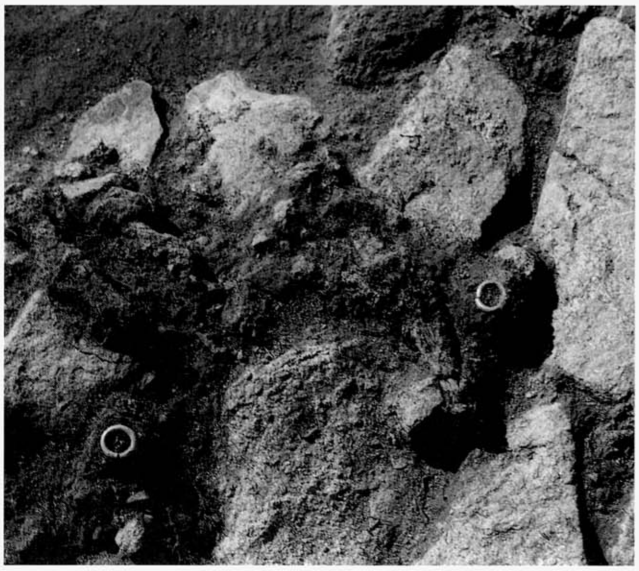

巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　全景

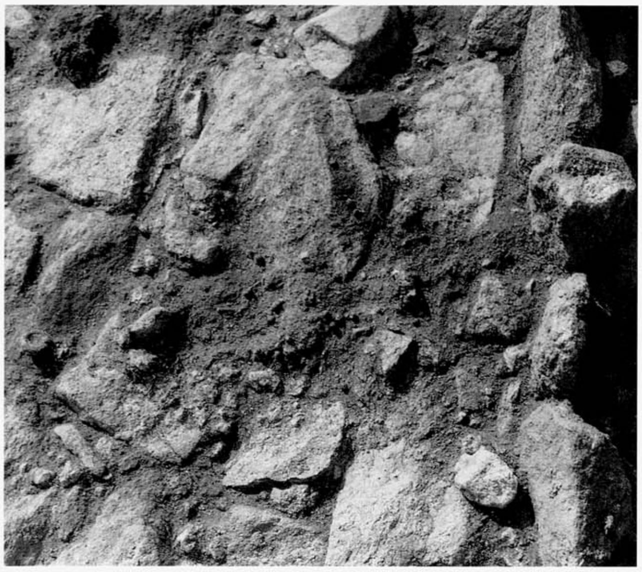

巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　石室全景

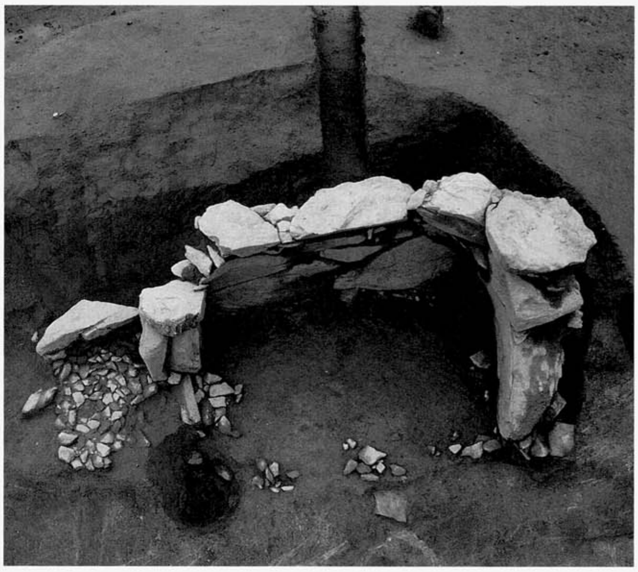

巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　墓道遺物出土状態（鶏頭太刀）

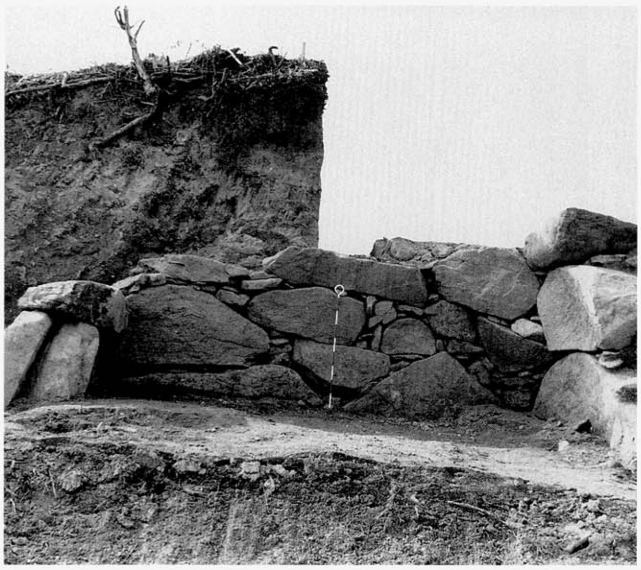

巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　石室遺物出土状態（太刀）

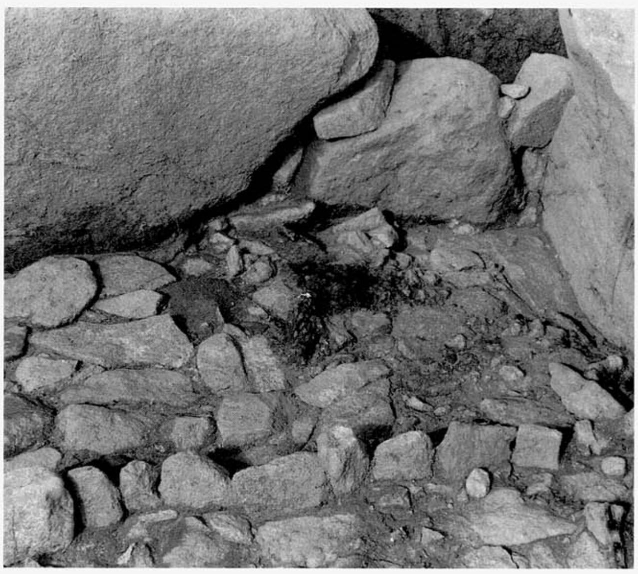

巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　石室遺物出土状態

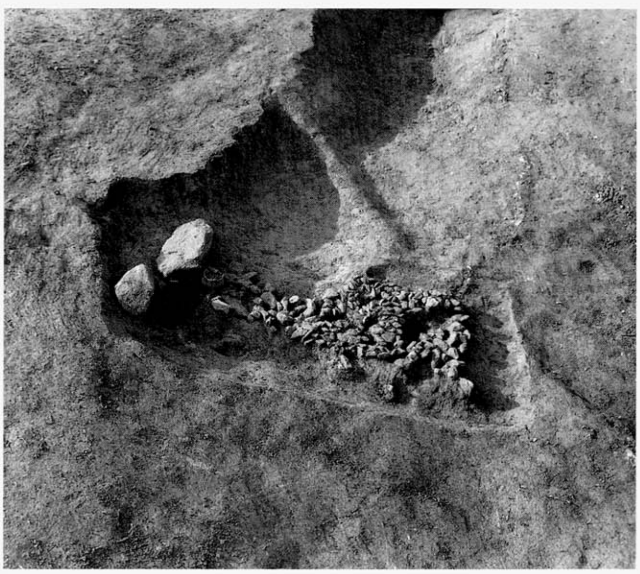

巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　石室遺物出土状態（金環）


巡り尾Ⅱ遺跡６号墳　石室遺物出土状態（玉類）

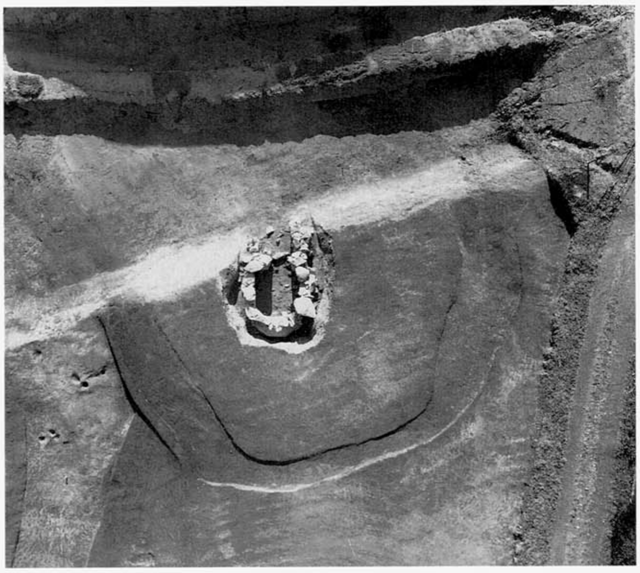

巡り尾Ⅱ遺跡７号墳　石室全景

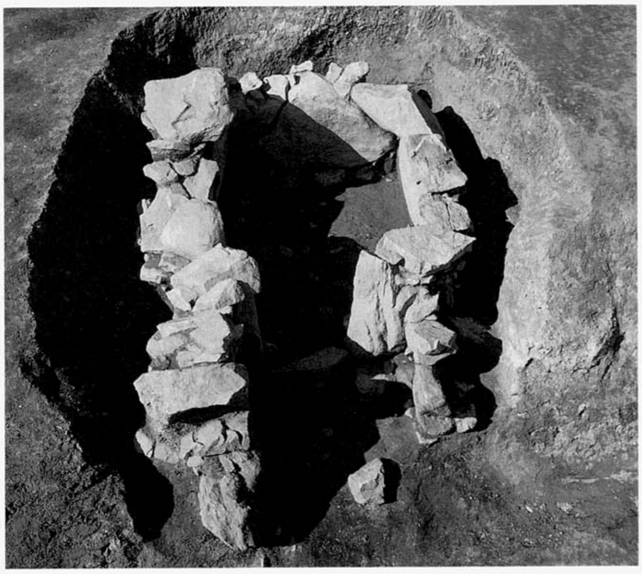

巡り尾Ⅱ遺跡７号墳　石室側面

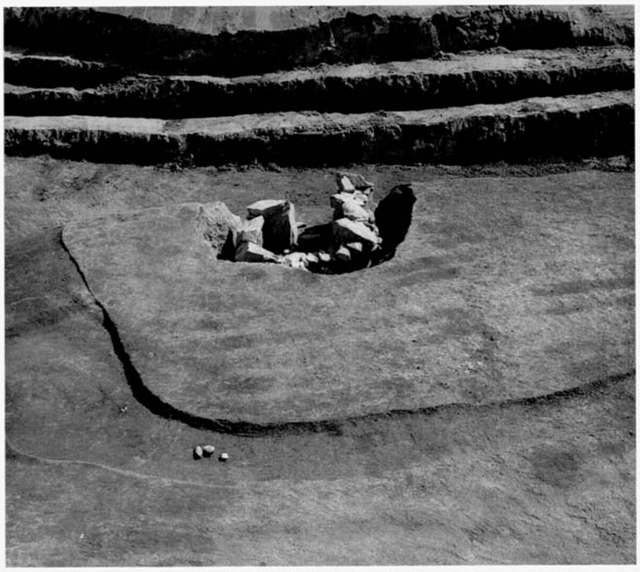

巡り尾Ⅱ遺跡７号墳　石室屍床

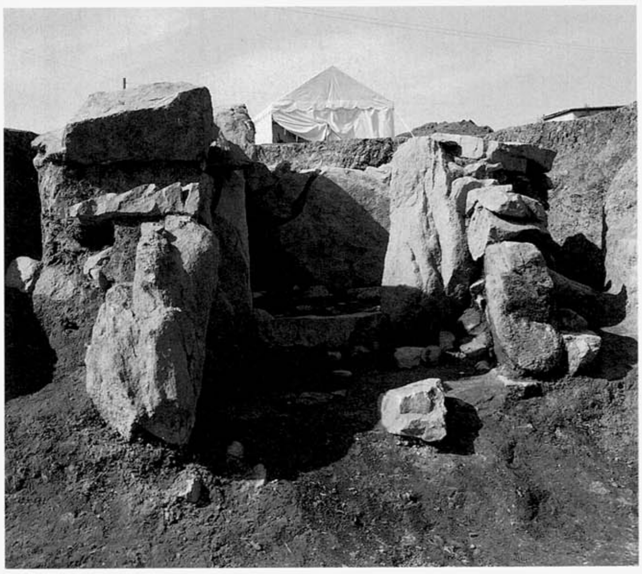

巡り尾Ⅱ遺跡８号墳　石室全景


不別当遺跡　全景


不別当遺跡18号墳　全景


不別当遺跡18号墳　石室


不別当遺跡18号墳


不別当遺跡18号墳　石室正面


不別当遺跡18号墳　羨道遺物出土状態

不別当遺跡19号墳　全景

不別当遺跡19号墳　石室全景

不別当遺跡19号墳　石室遺物出土状態

不別当遺跡19号墳　石室遺物出土状態

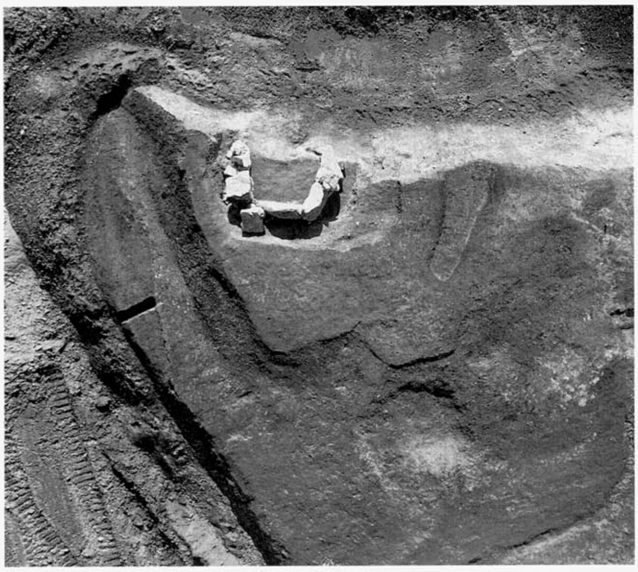
不別当遺跡21号墳　全景

不別当遺跡21号墳　石室全景

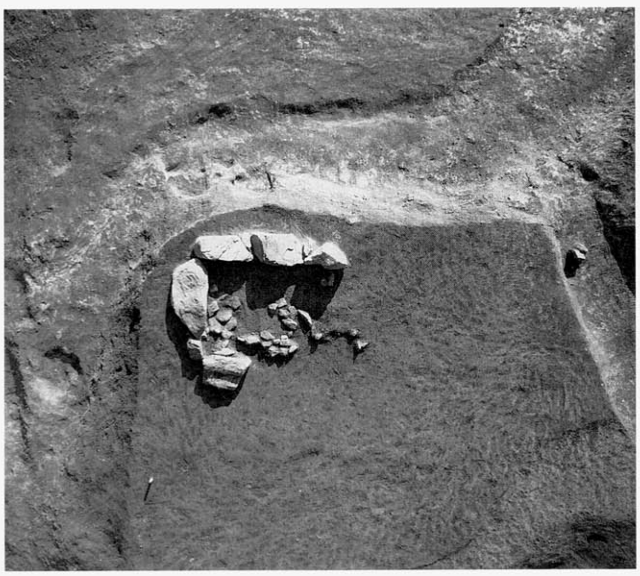

不別当遺跡21号墳　全景


不別当遺跡21号墳　石室遺物出土状態


不別当遺跡21号墳　石室遺物出土状態


不別当遺跡22号墳　全景

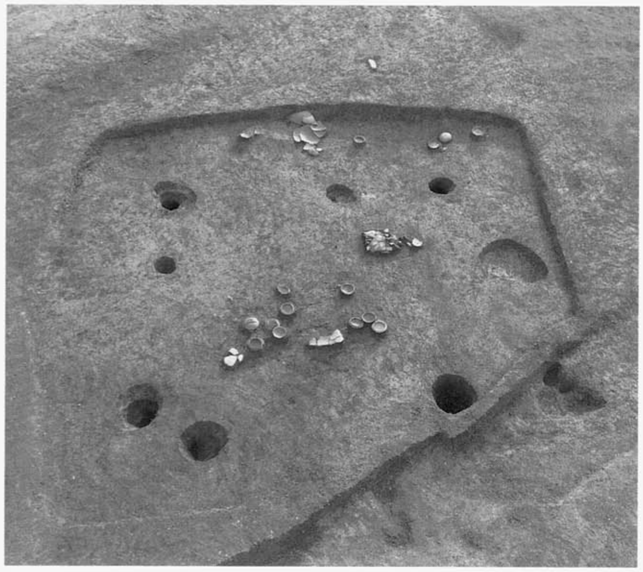

不別当遺跡22号墳　石室全景

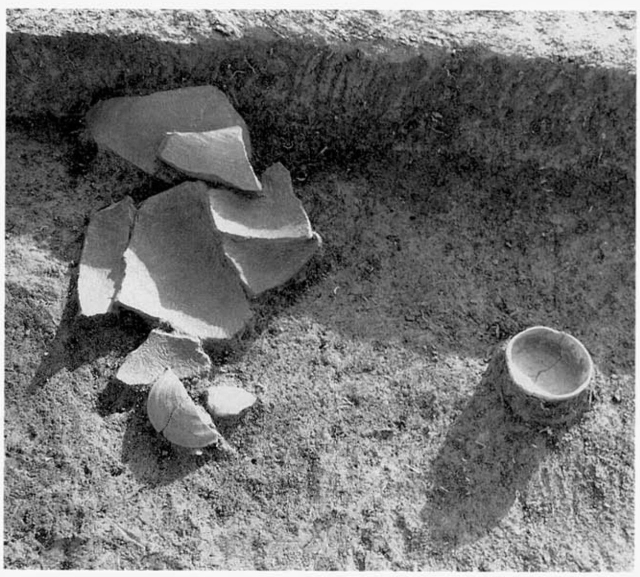

不別当遺跡20号墳　全景


不別当遺跡　全景


不別当遺跡１号住居跡

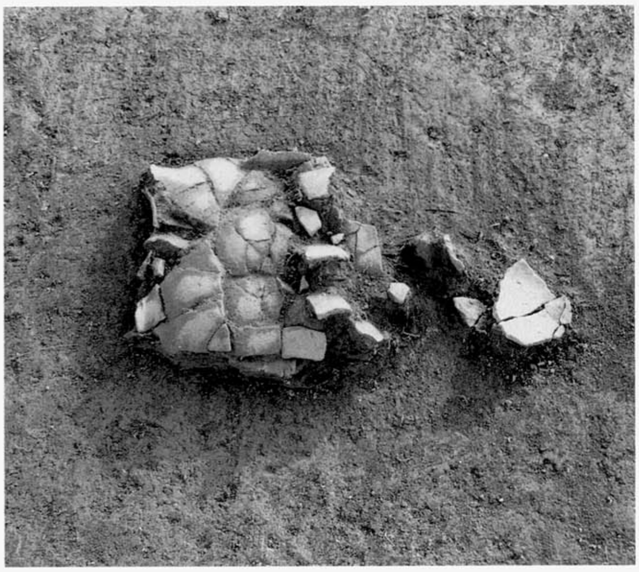

不別当遺跡１号住居跡　床面土壙内遺物出土状態

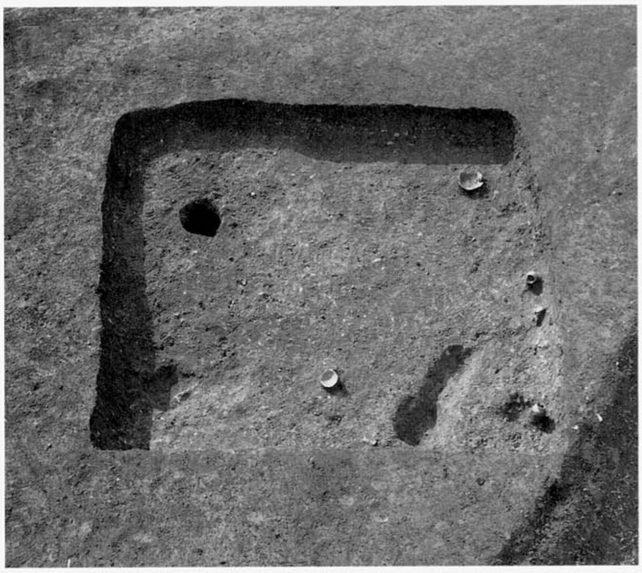

不別当遺跡２号住居跡

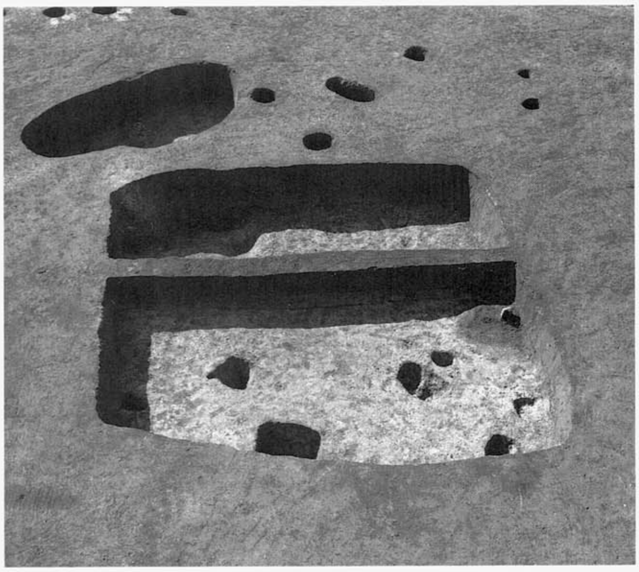

不別当遺跡２号住居跡　遺物出土状態


不別当遺跡２号住居跡　遺物出土状態


不別当遺跡 2 号住居跡　遺物出土状態

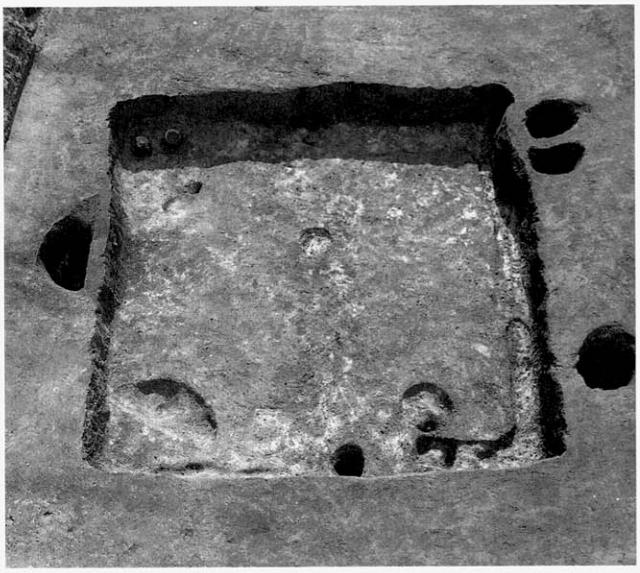

不別当遺跡 2 号住居跡　遺物出土状態

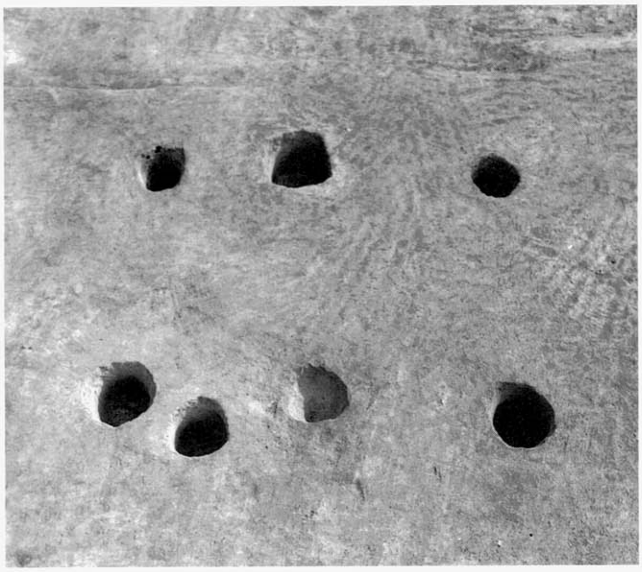

不別当遺跡 3 号住居跡

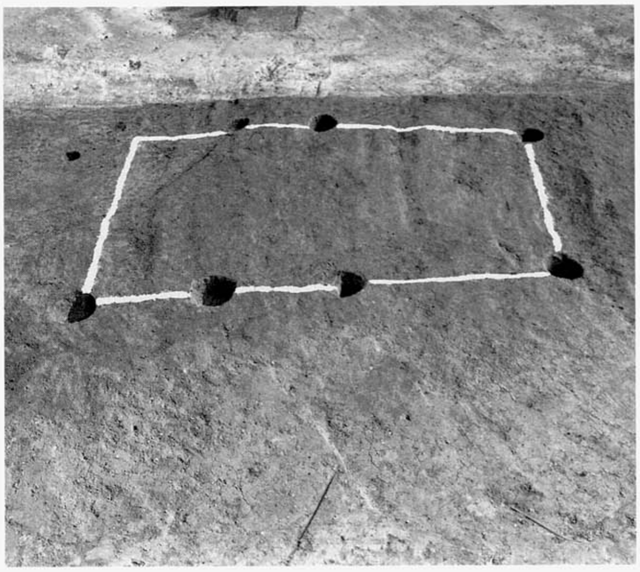

不別当遺跡 4 号住居跡

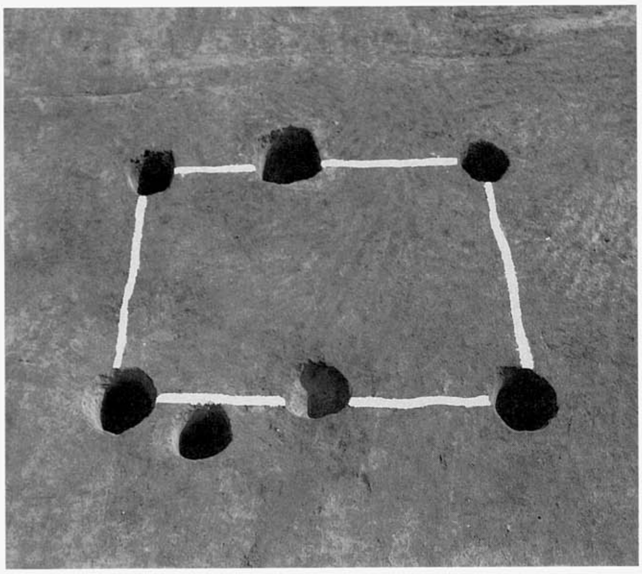

不別当遺跡 5 号住居跡


不別当遺跡 5 号住居跡　竈


不別当遺跡 6 号住居跡


不別当遺跡 7 号住居跡


不別当遺跡 1 号掘立柱

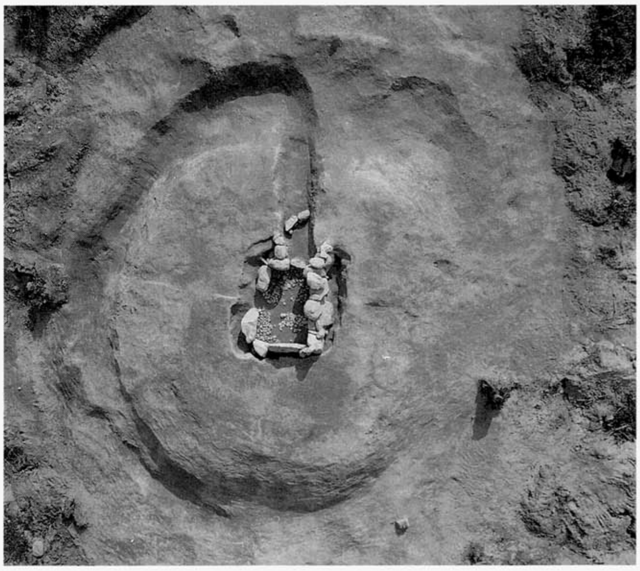

不別当遺跡 2 号掘立柱


不別当遺跡 1 号井戸跡

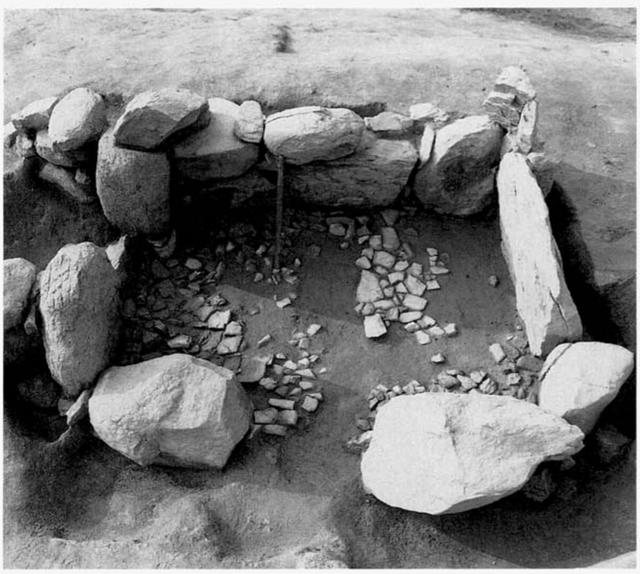

不別当遺跡 2 号土壙　遺物出土状態

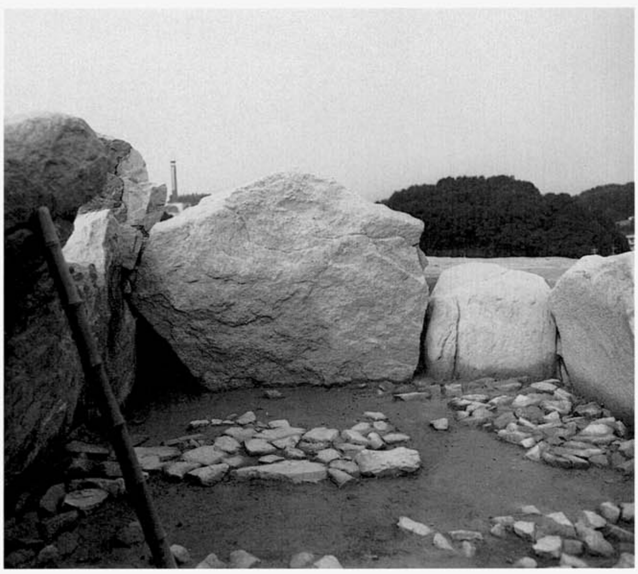

須川遺跡10号墳　遠景（調査後）

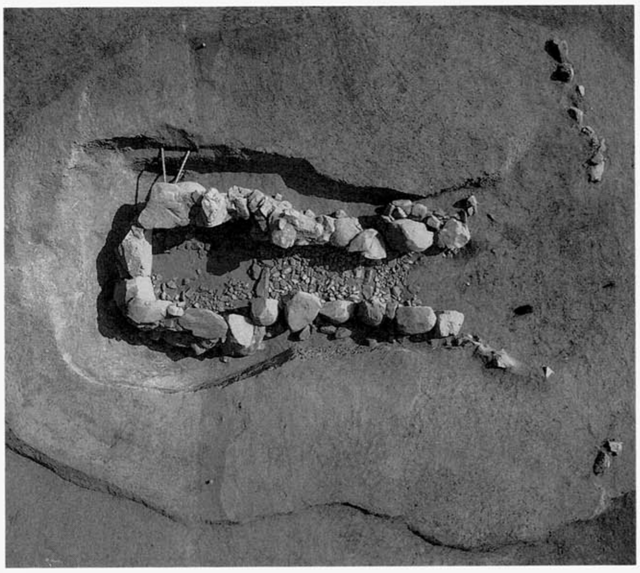

須川遺跡10号墳　遠景（調査前）


須川遺跡10号墳　全景


須川遺跡10号墳　玄門部

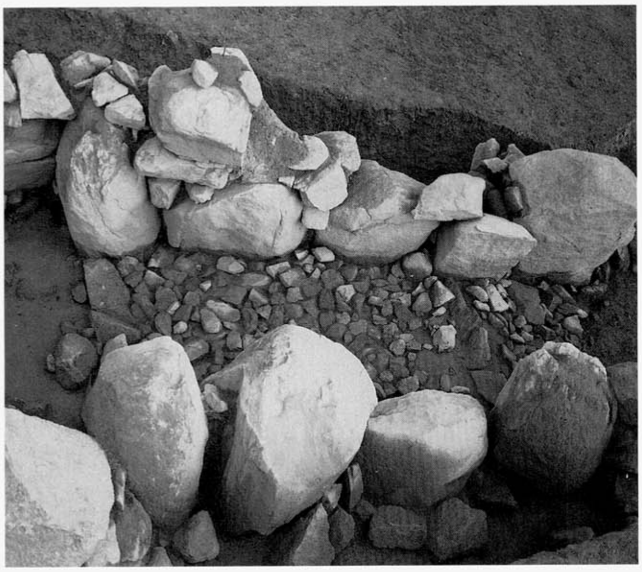

須川遺跡10号墳　石室


須川遺跡10号墳　奥壁

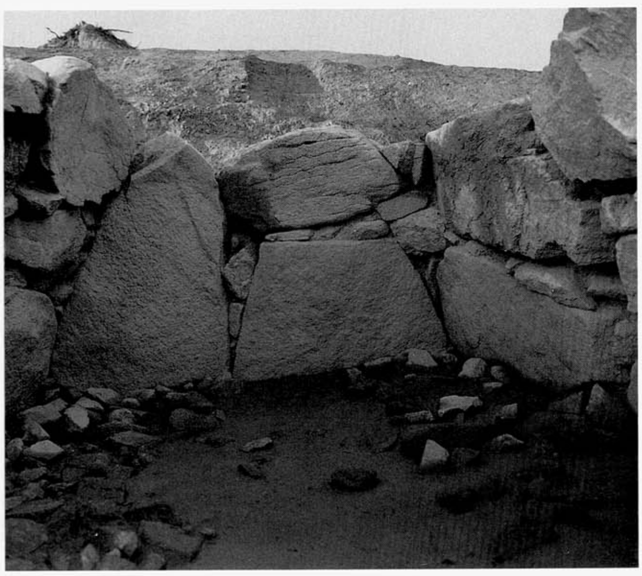

真竹遺跡９号墳　全景（正面）


真竹遺跡９号墳　全景

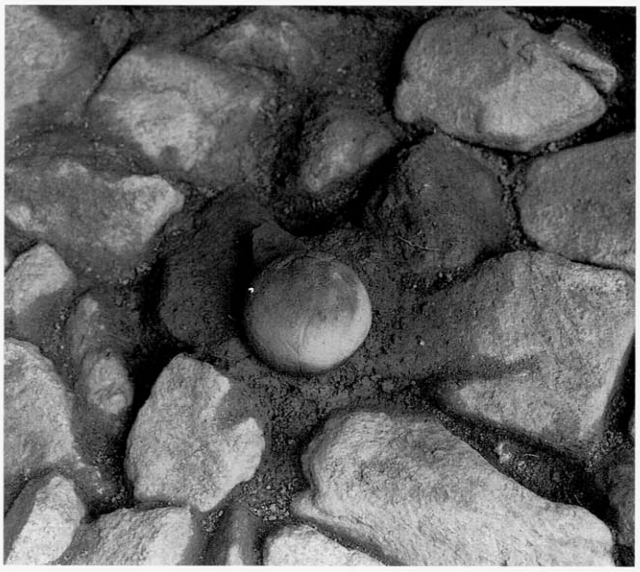

真竹遺跡９号墳　全景


真竹遺跡９号墳　前室

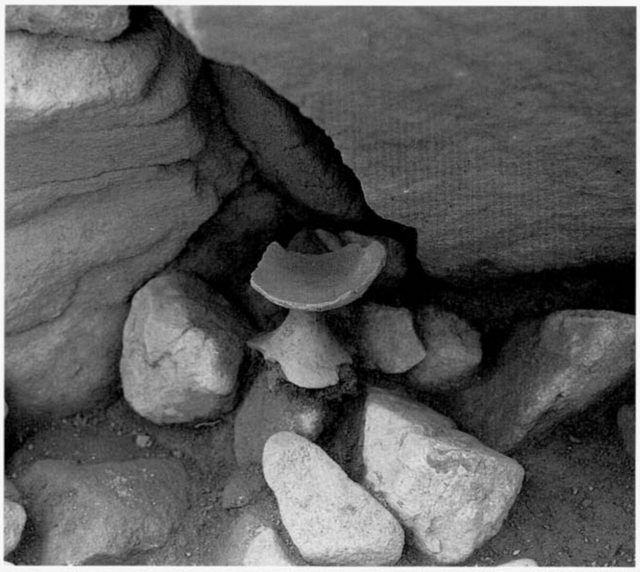

真竹遺跡９号墳　閉塞石（入り口側より）


真竹遺跡９号墳　奥壁


真竹遺跡９号墳　前庭部遺物出土状態


真竹遺跡９号墳　前室内遺物出土状態


真竹遺跡９号墳　前室内遺物出土状態


真竹遺跡９号墳　前室内遺物出土状態

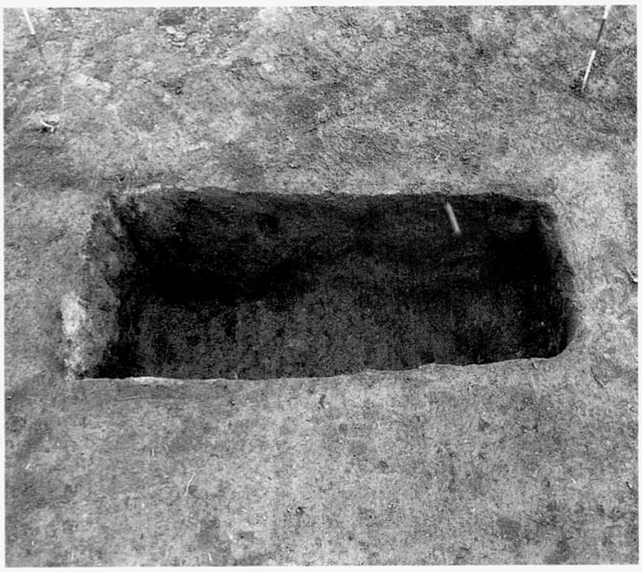

真竹遺跡９号墳　前室内遺物出土状態


真竹遺跡９号墳　石室内遺物出土状態

真竹遺跡　全景

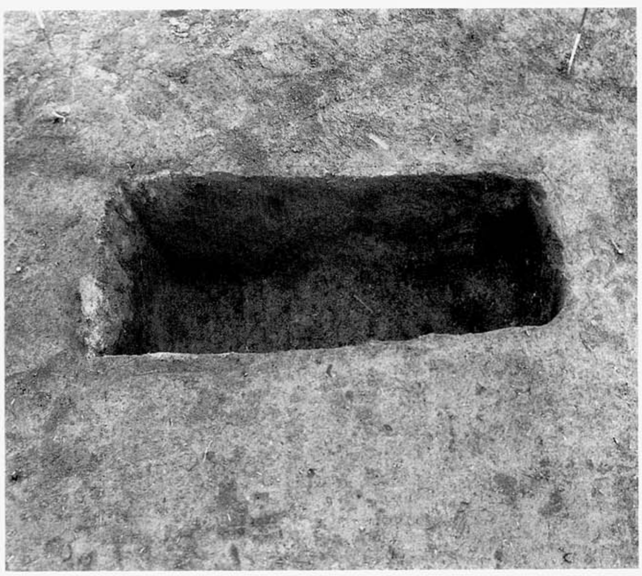
真竹遺跡１号土壙墓

真竹遺跡２号土壙墓

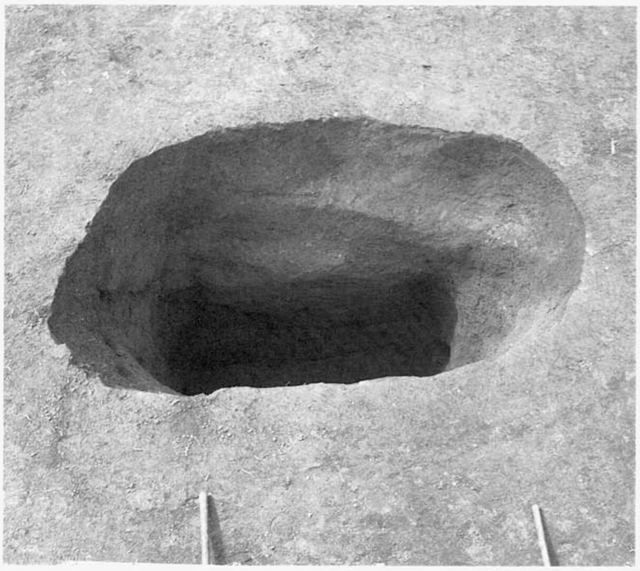


真竹遺跡３号土壙墓

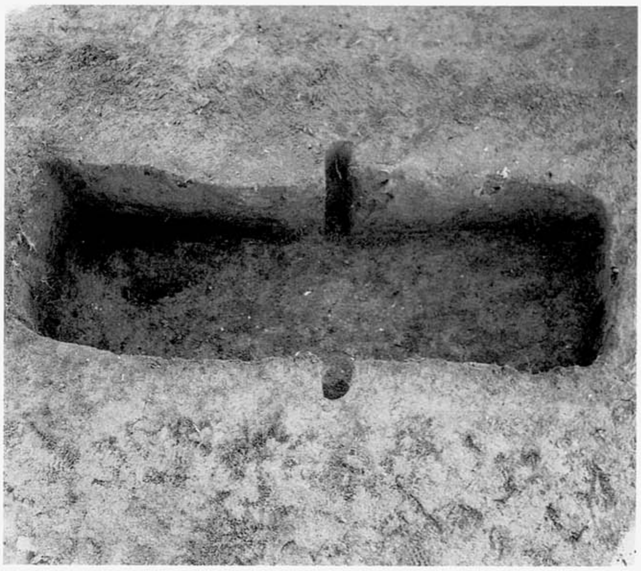
真竹遺跡４号土壙墓

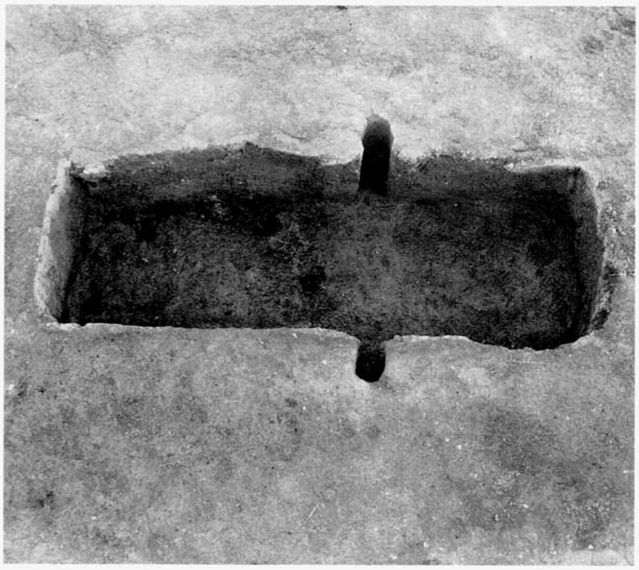


真竹遺跡５号土壙墓

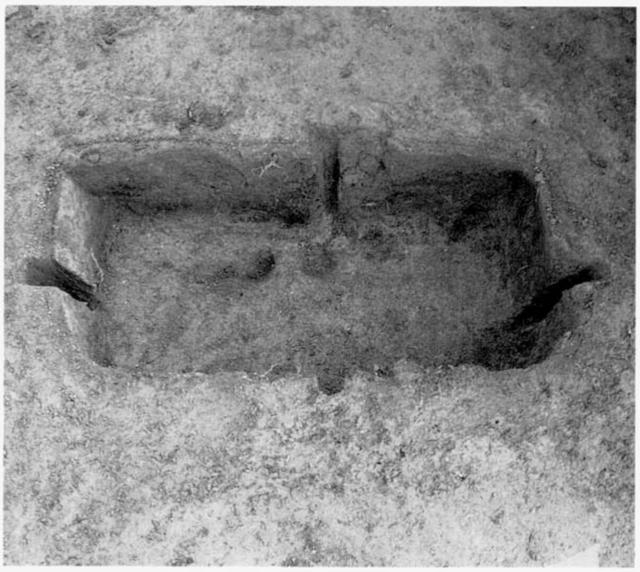

真竹遺跡６号土壙墓

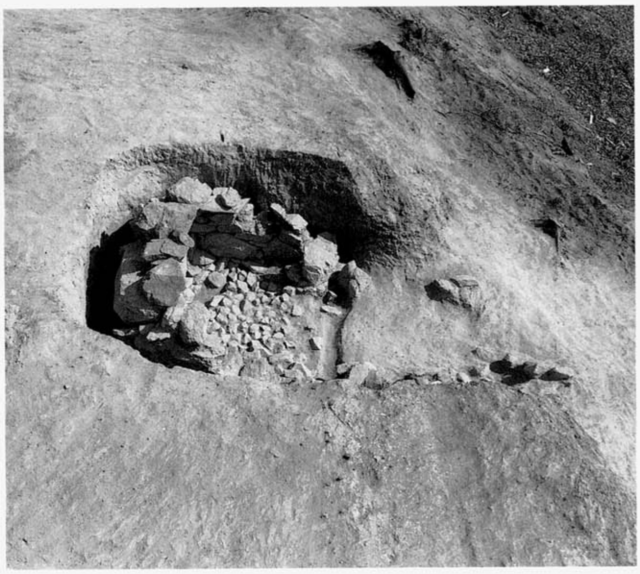

真竹遺跡７号土壙墓


真竹遺跡９号土壙墓


真竹遺跡10号土壙墓

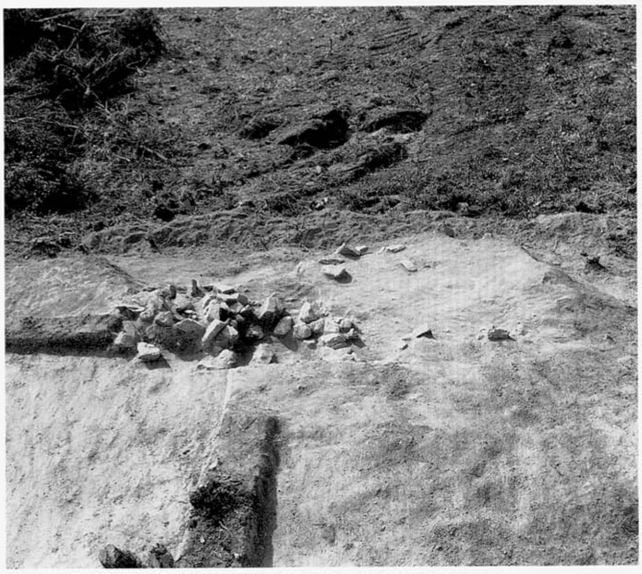

真竹遺跡６号土壙


真竹遺跡８号土壙


大浦遺跡４号墳　石室


大浦遺跡４号墳　石室正面


大浦遺跡５号墳　現況

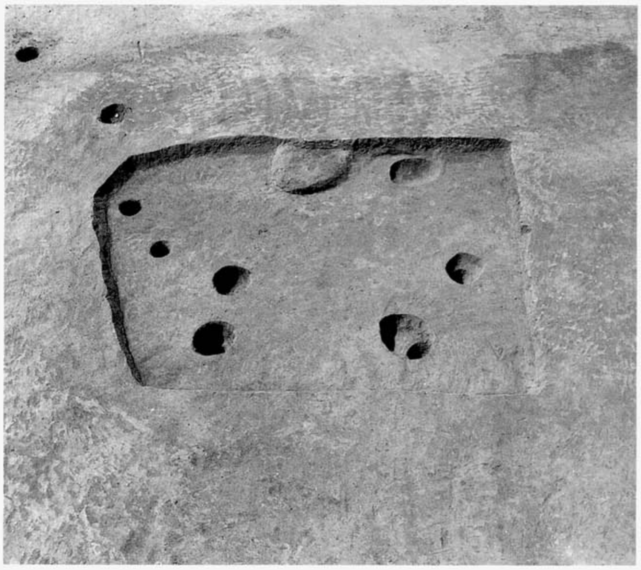

大浦遺跡５号墳　石室


大浦遺跡３号墳　調査前現況

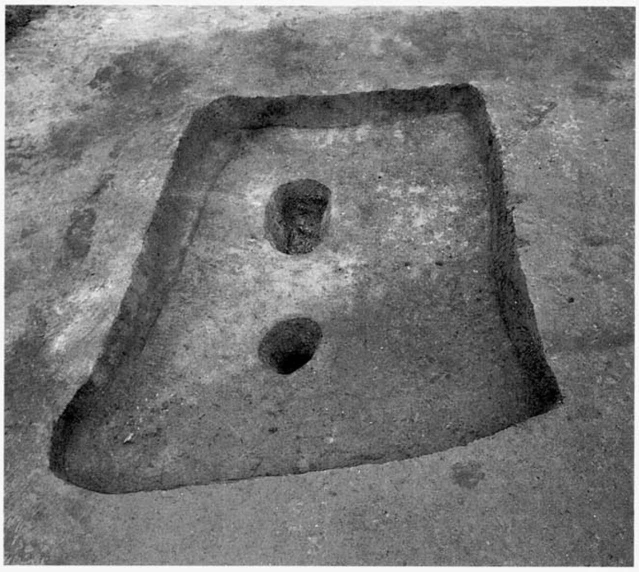

大浦遺跡３号墳　石室

町口遺跡　遠景

町口遺跡１号住居跡　遠景

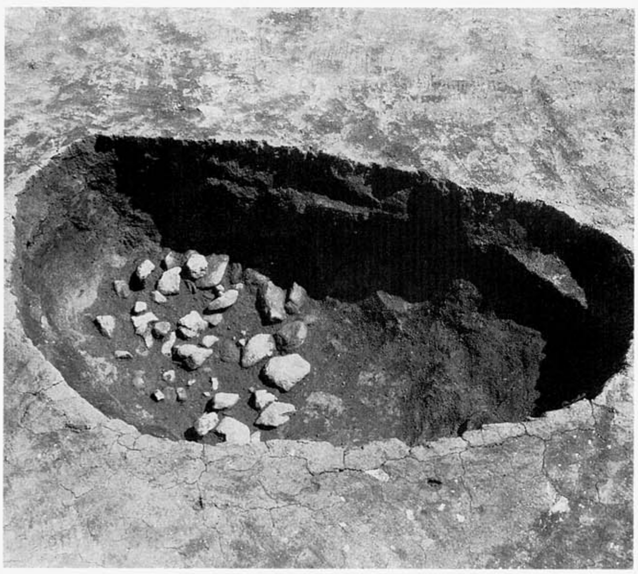


町口遺跡３号住居跡



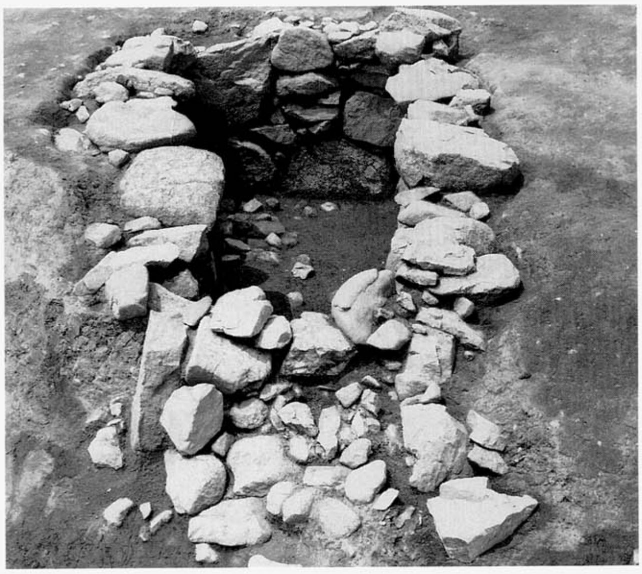
町口遺跡４号住居跡

町口遺跡３号竪穴状遺構



町口遺跡３号土壙

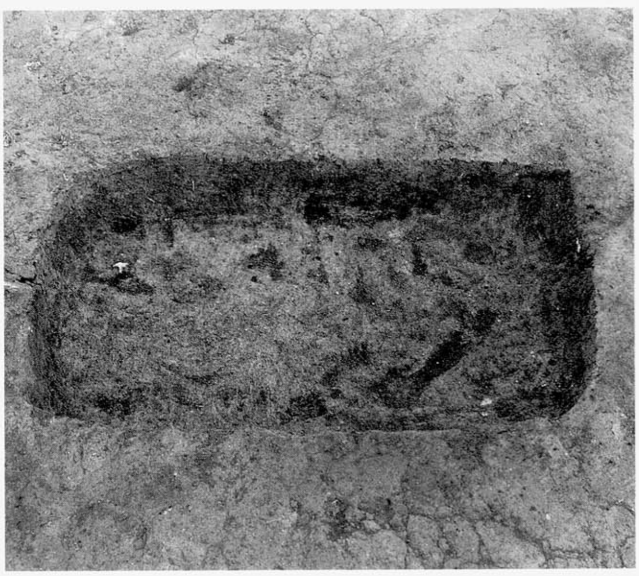
前小原遺跡24号墳　全景



前小原遺跡24号墳　石室正面閉塞石

前小原遺跡24号墳　閉塞（奥壁より）

前小原遺跡24号墳　奥壁



前小原遺跡２号土壙

前小原遺跡３号土壙

原 田 地 区 遺 跡 群
—原田土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概報—

筑紫野市文化財調査報告書 第37集

発行　筑紫野市教育委員会
　　　福岡県筑紫野市大字二日市753-1
印刷　瞬報社写真印刷株式会社
　　　福岡市中央区天神5丁目4-16

原田地区遺跡群全体図（1/4000）

1：4000